

平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査  
(平成25年度調査)

(7) 予防サービスの提供に関する実態調査  
報 告 書



# 目 次

I	背景と目的	1
II	研究事業の実施体制	2
	1. 検討委員会の設置・運営	2
	2. 検討委員会における検討内容	2
III	調査研究の流れ	3
IV	予防サービスの提供に関する実態調査の実施	4
V	予防サービスの提供に関する実態調査の結果	7
	1. 回収等の状況	7
	（1）回収状況	7
	（2）回収事業所の代表性の確認	8
	2. 調査結果	9
	（1）予防サービスの利用者像とサービス提供実態について	9
	1) 訪問系サービス	9
	①介護予防訪問介護	9
	②介護予防訪問リハ	13
	2) 通所系サービスについて	16
	①介護予防通所介護	16
	②介護予防通所リハ	20
	③介護予防認知症対応型通所介護	24
	3) 短期入所系サービスについて	28
	4) 居住系サービスについて	33
	①介護予防特定施設入居者生活介護	33
	②介護予防認知症対応型共同生活介護	37
	（2）サービスマネジメントについて	41
	1) サービスの目的	41
	2) 短期目標の例	42
	①訪問系サービス	43
	②通所系サービス	45
	3) 短期目標の達成状況と満足度	48
	①訪問系サービス	48
	②通所系サービス	51

③短期入所系サービス・居住系サービス.....	55
(3) 加算算定事業所の実態について.....	59
1) 生活機能向上連携加算（介護予防訪問介護・介護予防訪問リハ）.....	59
2) 生活機能向上グループ活動加算（介護予防通所介護）.....	60
3) 選択的サービス複数実施加算（介護予防通所介護・介護予防通所リハ）.....	61
(4) 地域支援事業の受託状況の実態.....	64
3. 結果のまとめ.....	68

参考資料

# 予防サービスの提供に関する実態調査の調査検討組織

## 設置要綱

### 1. 設置目的

(株)三菱総合研究所は「予防サービスの提供に関する実態調査」を実施するにあたり、調査設計、調査票の作成、調査の実施、集計、分析、検証、報告書の作成等の検討を行うため、以下のとおり予防サービスの提供に関する実態調査の調査検討組織（以下、「調査検討組織」という。）を設置する。

### 2. 実施体制

- (1) 本調査検討組織は、国立社会保障・人口問題研究所 川越雅弘氏を委員長とし、その他の委員は以下のとおりとする。
- (2) 委員長が必要があると認めるときは、本調査検討組織において、関係者から意見を聴くことができる。

### 3. 調査検討組織の運営

- (1) 調査検討組織の運営は、(株)三菱総合研究所が行う。
- (2) 前号に定めるもののほか、本調査検討組織の運営に関する事項その他必要な事項については、本調査検討組織が定める。

## 予防サービスの提供に関する実態調査の 調査検討組織 委員等

委員長	川越 雅弘（国立社会保障・人口問題研究所 企画部 第1室長）
委員	稲葉 雅之（日本在宅介護協会 専務理事）
	唐木 美代子（日本介護支援専門員協会 常任理事）
	東内 京一（和光市保健福祉部長）

（敬称略、50音順）※平成26年3月31日時点

### 【オブザーバー】

- 厚生労働省 老健局 老人保健課 課長補佐 鶴田真也
- 厚生労働省 老健局 老人保健課 飯村祥子

# 予防サービスの提供に関する実態調査の調査

## 調査概要

### 1. 調査の目的

本調査では、平成 24 年度に新設された加算等の取得実績等、予防サービスの提供実態を把握するとともに、加算取得事業所におけるプログラムの実施体制や職員配置、利用者に対する関与等について調査する。さらに、地域支援事業との関連において、事業所における地域支援事業の受け入れ実態等を調査し、次回の介護報酬改定における検討に資する基礎資料を作成する。

### 2. 調査客体（客体数は介護給付費実態調査（平成 25 年 5 月）に基づく想定

- ・介護予防訪問介護（抽出） 約 2600 ヲ所
- ・介護予防訪問リハビリテーション 約 2100 ヲ所
- ・介護予防通所介護（抽出） 約 3100 ヲ所
- ・介護予防通所リハビリテーション 約 3000 ヲ所
- ・介護予防短期入所生活介護 約 2000 ヲ所
- ・介護予防特定施設入居者生活介護 約 1500 ヲ所
- ・介護予防認知症対応型通所介護 約 550 ヲ所
- ・介護予防認知症対応型共同生活介護 約 770 ヲ所

### 3. 主な調査項目

- ・事業所の属性（法人種類、利用者数、加算取得状況、職員体制等）
- ・サービスの実施体制
- ・利用者の状態像、加算算定利用者の状況 等

### 4. 調査内容（調査票種類、調査内容等）

調査票は事業所票および利用者票とで構成され、事業所票では事業所の特性について把握する。利用者票では利用者の属性を把握するとともに、サービス（加算サービスを含む）の利用状況について個別に把握する。

### 5. 調査方法（郵送調査等）

自記式調査票の郵送配布・回収を行う。

## 【調査結果概要様式】

# 予防サービスの提供に関する実態調査 (結果概要)

1

## (7) 予防サービスの提供に関する実態調査

### 1. 調査の目的

- 本調査では、平成24年度に新設された加算等の取得実績等、予防サービスの提供実態を把握するとともに、加算取得事業所におけるプログラムの実施体制や職員配置、利用者に対する関与等について調査した。さらに、地域支援事業との関連において、事業所における地域支援事業の受け入れ実態等を調査し、次回の介護報酬改定における検討に資する基礎資料を作成した。

### 2. 調査方法

(※以下、サービス名称の「介護予防」は省略。)

- 調査対象8サービスに対し自記式調査票(事業所票、利用者票、本人票)の郵送配布・回収を実施した。訪問介護の回収数は1,270事業所(有効回収率48.1%)、訪問リハビリテーション(以下、訪問リハとする)の回収数は1,108事業所(有効回収率50.4%)、通所介護の回収数は1,595事業所(有効回収率53.0%)、通所リハビリテーション(以下、通所リハとする)の回収数は1,737事業所(有効回収率51.9%)、短期入所生活介護の回収数は972事業所(有効回収率48.5%)。特定施設入居者生活介護の回収数は794事業所(有効回収率48.9%)、認知症対応型通所介護の回収数は270事業所(有効回収率50.8%)。認知症対応型共同生活介護の回収数は400事業所(有効回収率53.4%)であった。

### 3. 調査結果概要

#### <利用者特性>

- 利用者のADLをみると、概ね介助を必要とせず、IADLをみると、介助を必要とする者が一定程度いた。認知症対応型通所介護・短期入所系・居住系サービスの利用者は、他サービスと比較すると介助を必要とする者が多かった。

#### <サービス内容>

- 訪問介護の内容は「生活支援サービス」が中心で、その内容は「掃除」「買い物」が多かった。
- 通所における個別機能訓練／個別リハ受給者割合は、「通所介護」約5割、「通所リハ」76%であった。

#### <サービスマネジメント(個別援助計画の内容)>

- 機能／状態の「向上」を目標設定した割合は、「訪問リハ」68%、「通所リハ」34%が高く、「訪問介護」17%、「認知症対応型通所介護」4%で低かった。訪問介護は「維持」が約7割を占めていた(利用者ベース)。
- 「社会参加(事業所内)」を目標設定した割合は、「通所介護」25%、「認知症対応型通所介護」46%が高かった。
- 「地域での社会参加」を目標設定した割合は、各サービスとも5%程度に止まっていた。
- 短期入所時の配慮内容をみると、「日常生活の継続」「転倒防止」などが多かった。
- 短期目標の達成率は、目標が「維持」中心のサービスより、「向上」中心のサービスの方が低かった。

#### <地域支援事業の受託状況>

- 地域支援事業の受託率は、「訪問リハ」「通所介護」「通所リハ」で1割強であった。

2

## (7) 予防サービスの提供に関する実態調査(事業所の基本情報)

### 事業所の基本情報

- 1事業所あたりの職員数は、下表の通り。
- 1事業所あたりの平均利用者数(要支援者)は、訪問介護は18.2人、訪問リハは5.1人、通所介護は15.4人、通所リハは20.9人、短期入所生活介護は2.1人、特定施設入居者生活介護は7.6人、認知症対応型通所介護は1.3人、認知症対応型共同生活介護は0.5人であった。

職員配置: 1事業所あたり平均職員数(通所系を除いて常勤換算数)

利用者の状況: 1事業所あたり平均利用者数(要支援者)

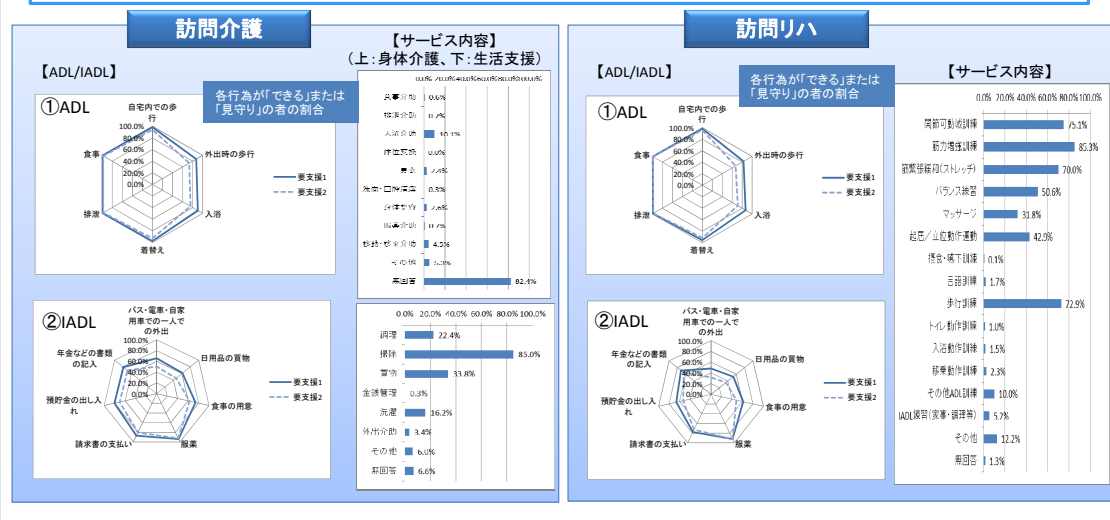
事業所タイプ	サービス名	職員数	利用者数
訪問系	訪問介護 (n=1,252)	介護職員 7.3 うちサービス提供責任者 1.7	18.2
	訪問リハビリテーション (n=1,086)	理学療法士 2.0 作業療法士 0.7 言語聴覚士 0.2	5.1
通所系	通所介護 (n=1,588)	看護師 0.7 准看護師 0.6 生活相談員 1.3 介護職員 4.7 機能訓練指導員 0.9	15.4
	通所リハビリテーション (n=1,722)	医師 1.0 看護師 0.7 准看護師 0.5 理学療法士 1.9 作業療法士 1.0 言語聴覚士 0.2 介護職員 6.4	20.9
	認知症対応型通所介護 (n=264)	看護師 0.5 准看護師 0.3 介護職員 3.1 生活相談員 1.1 機能訓練指導員 0.6	1.3
短期入所系	短期入所生活介護 (n=964)	医師 0.2 看護師 1.2 准看護師 1.0 栄養士 0.7 生活相談員 1.1 介護職員 16.1 機能訓練指導員 0.6	2.1
	特定施設入居者生活介護 (n=790)	看護師 1.8 准看護師 1.2 介護職員 18.4 生活相談員 1.1 機能訓練指導員 0.6 計画作成担当者 1.0	7.6
居住系	認知症対応型共同生活介護 (n=398)	介護職員 11.3 看護職員 0.4 計画作成担当者 1.3	0.5

なお、訪問介護、通所介護、通所リハ、短期入所生活介護、特定施設入居者生活介護については抽出調査のため、開設主体および要介護度別利用者の割合について母集団(介護保険総合データベースに基づく平成25年1月の請求実績がある事業所)と比較したところ、有意な差は見られなかった。

## (7) 予防サービスの提供に関する実態調査( I-1 利用者特性とサービス内容:訪問系)

### I-1 訪問系サービス: 利用者特性とサービス内容について

- 訪問介護利用者と訪問リハビリテーション(以下、訪問リハ)の利用者のADLをみると、概ね介助を必要とはしていなかった。IADLをみると、日用品の買い物など介助を必要とする者が一定程度いた。訪問介護の利用者の方が、訪問リハの利用者よりも、IADLにおいて介助を必要としない割合が高い傾向にあった。
- 訪問介護のサービス内容をみると、身体介護を受けていないと思われる者の割合が約8割で、受けている者では入浴介助が多かった。生活支援サービスはほとんどが受けており、内容は掃除が多かった。
- 訪問リハのサービス内容は、筋力増強訓練、関節可動域訓練、歩行訓練などが多かった。

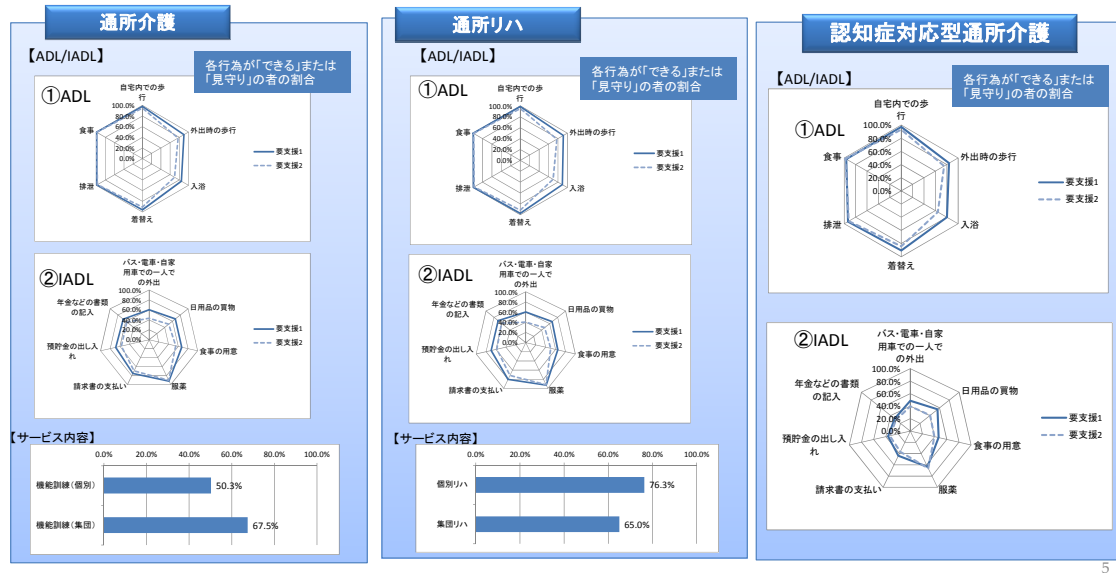




(7) 予防サービスの提供に関する実態調査( I-1 利用者特性とサービス内容:通所系)

I-1 通所系サービス: 利用者特性とサービス内容について

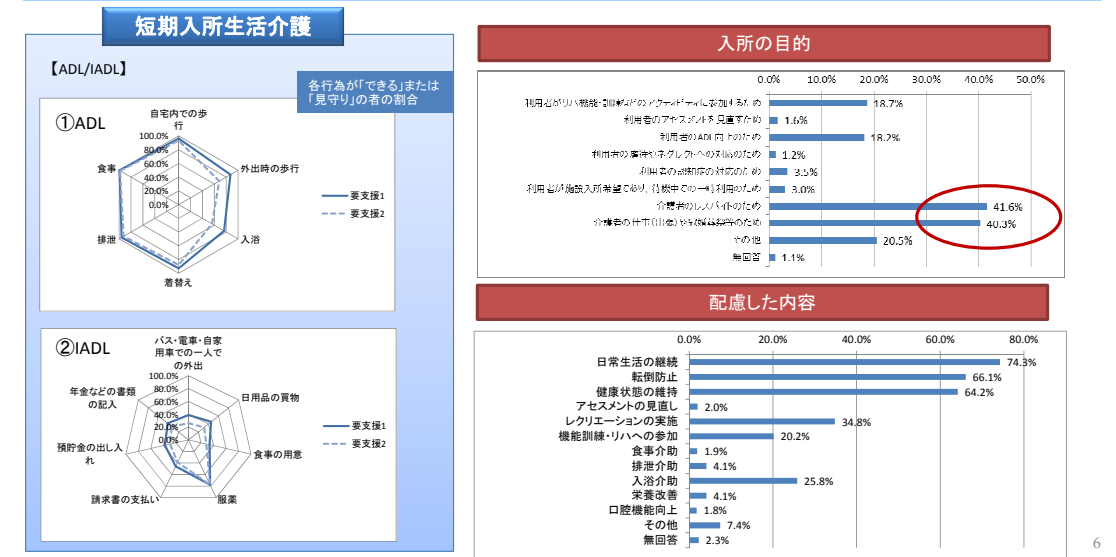
- 通所介護、通所リハの利用者も、訪問介護や訪問リハと同様、ADLをみると、概ね介助を必要とはしていなかったが、IADLをみると、日用品の買い物など介助を必要とする者が一定程度いた。また、認知症対応型通所介護利用者のIADLをみると、介助を必要とする割合が40~60%程度であった。
- 個別機能訓練/個別リハの実施率をみると、「通所介護」は50.3%、「通所リハ」は76.3%であった。



(7) 予防サービスの提供に関する実態調査( I-1 利用者特性とサービス内容:短期入所系)

I-1 短期入所系サービス: 利用者特性とサービス内容について

- 短期入所生活介護の利用者のADLをみると、入浴を除くと概ね介助を必要とはしていなかった。IADLをみると、服薬を除き、介助を必要とする割合が60%前後であった。
- 入所目的は「介護者のレスパイトの為」「介護者の仕事(出張)や冠婚葬祭のため」が多かった。入所時に配慮した内容は、「日常生活の継続」「転倒防止」「健康状態の維持」などが多く、入所中の状態に変化(悪化)がないことに配慮・注意している様子がうかがえた。



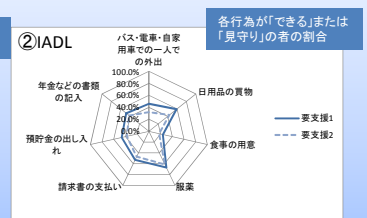
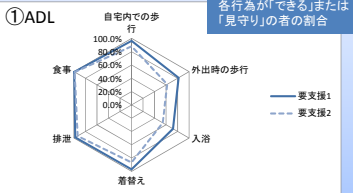
## (7) 予防サービスの提供に関する実態調査( I-1 利用者特性とサービス内容:居住系)

### I-1 居住系サービス:利用者特性とサービス内容について

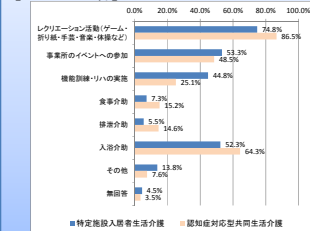
- 特定施設入居者生活介護利用者のADLをみると、外出時の歩行や入浴を除くと概ね介助を必要とはしていなかった。IADLをみると、食事の用意を除くと介助を必要とする割合が40~60%程度であった。
- 認知症対応型共同生活介護利用者のADLをみると、外出時の歩行や入浴を除くと概ね「できるし、している」者が多かった。IADLをみると、全般的に「できるし、している」者が少なかったが、「若い人に自分から話しかける」「新聞を読む」などは「している」者が多かった。
- サービス内容は両者ともレクリエーション活動が多かった。特定施設入居者生活介護では、認知症対応型共同生活介護に比べ、機能訓練・リハを受けている者の割合が多かった。

#### 特定施設入居者生活介護

##### 【ADL/IADL】

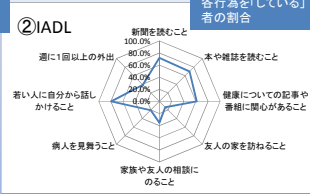
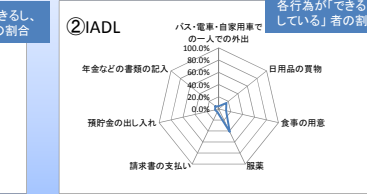
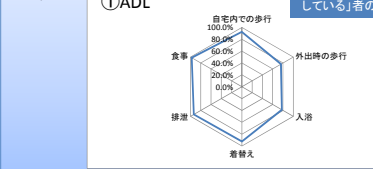


##### 【サービス内容】



#### 認知症対応型共同生活介護

##### 【ADL/IADL】

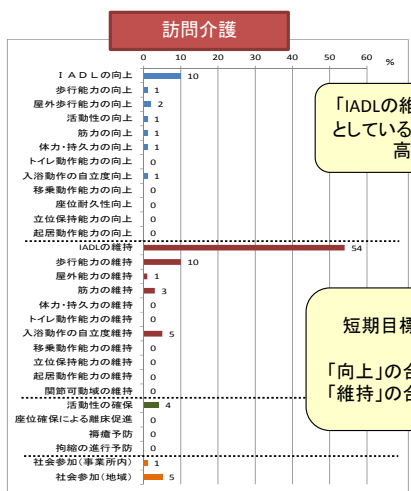


## (7) 予防サービスの提供に関する実態調査( I-2 サービスマネジメント:訪問系)

### I-2 訪問系サービス:短期目標の内容について

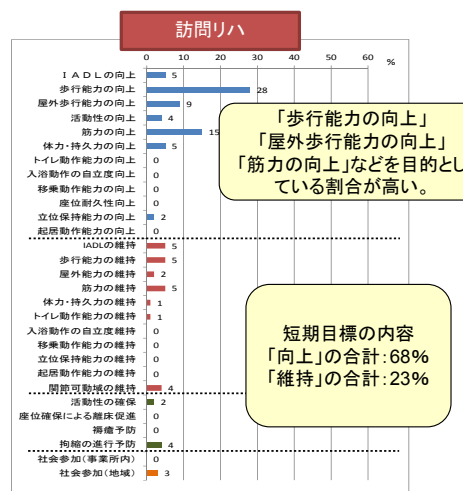
(各サービスごとに100事例(要支援1、要支援2それぞれ50事例)を無作為に選び、個別援助計画の内容を分析した)

- 個別援助計画の短期目標の設定状況を見ると、訪問介護では各種機能の「維持」を目指した目標が多く、73%を占めていた。一方で、訪問リハでは「向上」を目指した目標が68%と多かった。



「IADLの維持」を目的としている割合が最も高い。

短期目標の内容  
「向上」の合計:17%  
「維持」の合計:73%



「歩行能力の向上」「屋外歩行能力の向上」「筋力の向上」などを目的としている割合が高い。

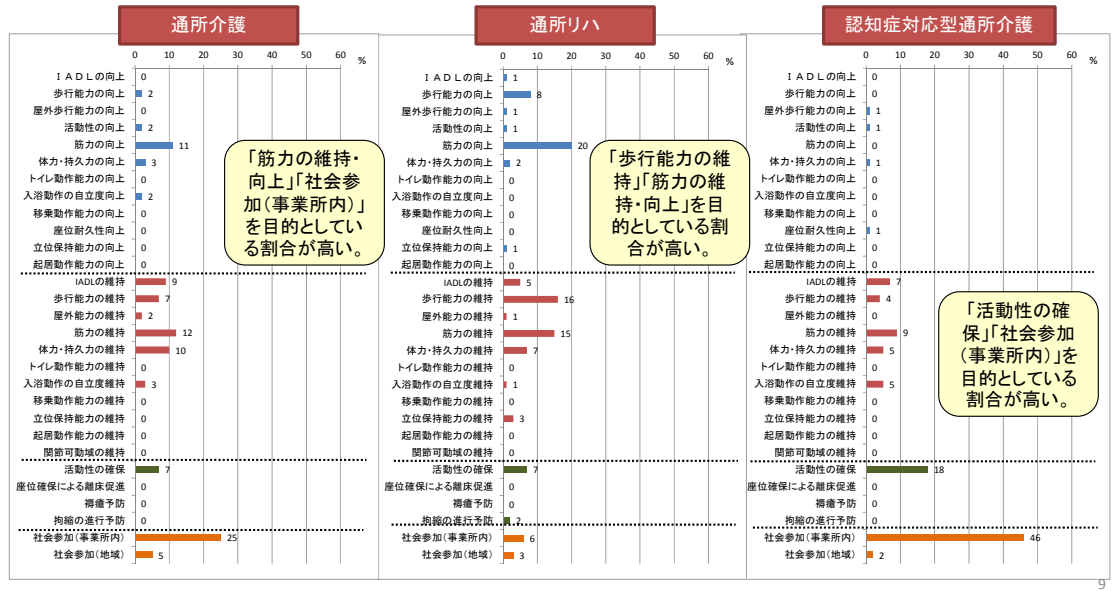
短期目標の内容  
「向上」の合計:68%  
「維持」の合計:23%

※社会参加の維持・促進(事業所):レスパイトや利用者との交流促進、閉じこもり予防のために事業所に通うこと自体が目標となっているものこと。(具体的な記載例:定期的なデイサービスの利用、他の利用者とともに楽しめるような趣味活動の提供など)  
※社会参加の維持・促進(地域):さらに、地域における様々な活動に参加することを目指しているものこと。(具体例:家族以外の人と交流する機会を持つ、定期的な人と交流する場を設けて刺激のある生活を送るなど)

(7) 予防サービスの提供に関する実態調査( I サービスマネジメント:通所系)

I-2 通所系サービス: 短期目標の内容について

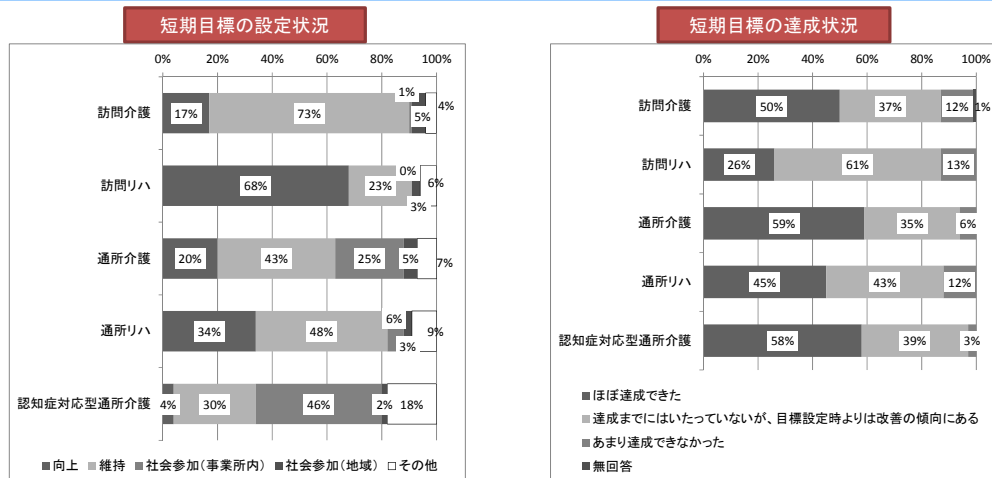
- 短期目標の内容をみると、通所介護では「社会参加(事業所内)」「筋力の維持」「筋力の向上」が多かった。
- 通所リハでは「歩行能力の維持」「筋力の維持」「筋力の向上」が多く、社会参加はほとんど見られなかった。
- 認知症対応型通所介護では「社会参加(事業所内)」の割合が最も多く、また「活動性の確保」も多かった。



(7) 予防サービスの提供に関する実態調査( I-3 サービスマネジメント:まとめ)

I-3 サービスマネジメント: サービス別短期目標の内容と達成度

- 訪問介護では「維持」を目指した目標が7割を超える一方、訪問リハでは「向上」を目指した目標が約7割を占めていた。達成状況が「ほぼ達成できた」割合をみると、訪問介護では約5割に対し、訪問リハでは3割未満であった。
- 通所介護は「維持」を目指した割合が43%と最も多く、次いで「社会参加(事業所内)」25%の順であった。通所リハでは、通所介護と比べて「向上」の割合が多く、「社会参加(事業所内)」は少なかった。認知症対応型通所介護では「社会参加(事業所内)」が最も多かった。達成状況については、通所介護、認知症対応型通所介護では「ほぼ達成できた」が6割であった。

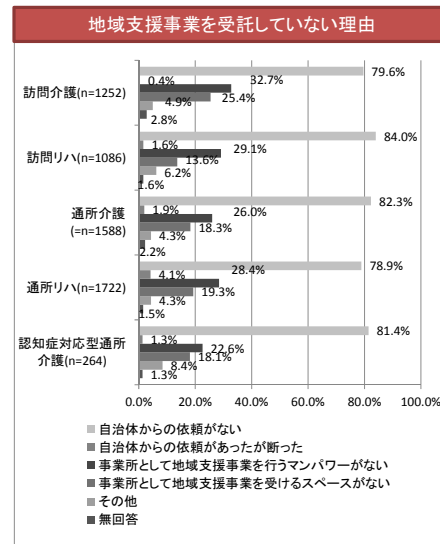
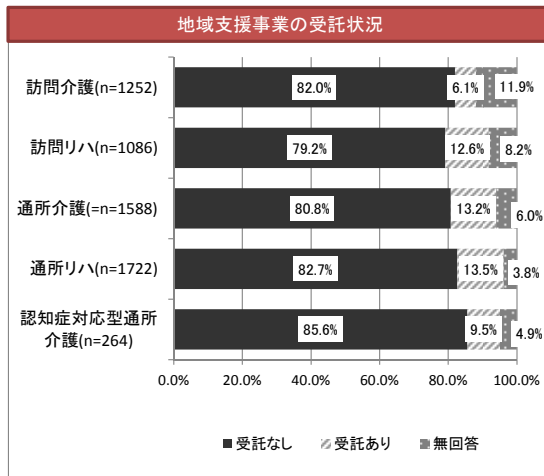


※無作為に選定した各サービス100事例の状況

## (7) 予防サービスの提供に関する実態調査(Ⅱ 地域支援事業の受託状況)

### Ⅱ 地域支援事業の受託状況

- 訪問リハ、通所介護、通所リハは受託している事業所が1割を超えていたが、訪問介護、認知症対応型通所介護においては、地域支援事業を受託している事業所の割合がやや少なかった。
- 受託をしていない理由は「自治体からの依頼がない」がいずれのサービスも7～8割程度と高く、マンパワーやスペースの不足も挙げられた。



## I 背景と目的

介護予防サービスについては、平成 24 年度介護報酬改定検証・研究委員会における調査研究事業で、要支援者・要介護者の IADL に関する状態像、サービス利用内容等について把握されたところであるが、具体的にどのようなサービスが提供されているかを含めて、引き続き調査が必要となっている。

これまで、地域包括ケア研究会等においては、介護サービスの個別サービスのあり方として、例えば「自立支援型の訪問介護の徹底・普及を図る」「通所介護の機能訓練部分が十分に提供されていないのでは」「通所介護と通所リハビリのサービス内容に大差がなく、目標を設定した上での計画的なリハビリがなされていないのではないか」「ショートステイを利用した際に自立度が低下し、在宅復帰が遅れる場合があるのでは」等、様々な指摘や議論がなされている。今回調査対象としたサービスは介護予防であるが、サービスに求められる役割は同様であり、それらの指摘等を踏まえて調査を実施することが必要である。

さらに、本事業は介護報酬改定の効果検証の観点から、平成 24 年度に新設された主な加算に関して、その効果を検証することが求められており、加算取得事業所におけるプログラムの実施体制や職員配置、利用者に対する関与、利用者状態像の変化等についても検討する必要がある。

そこで、本事業においてはこれらを踏まえるとともに、地域支援事業等の実施状況も含めた総合的な介護予防サービスの実施状況、実態の把握を行い、今後の介護予防サービスのあり方についての検討に資する基礎資料を作成することを目的とした。

## II 研究事業の実施体制

### 1. 検討委員会の設置・運営

本研究の実施に際し、調査研究の企画、調査方法・様式の検討、調査結果の分析・まとめを行う場として、検討委員会を設置した。

予防サービスの提供に関する実態調査  
検討委員会 委員

委員長	川越 雅弘 (国立社会保障・人口問題研究所 企画部 第一室長)
委員	稲葉 雅之 (一般社団法人日本在宅介護協会 常任理事)
	唐木 美代子 (日本介護支援専門員協会 常任理事)
	東内 京一 (和光市 保健福祉部長)

(敬称略、50音順) ※平成26年3月31日時点

<事務局>

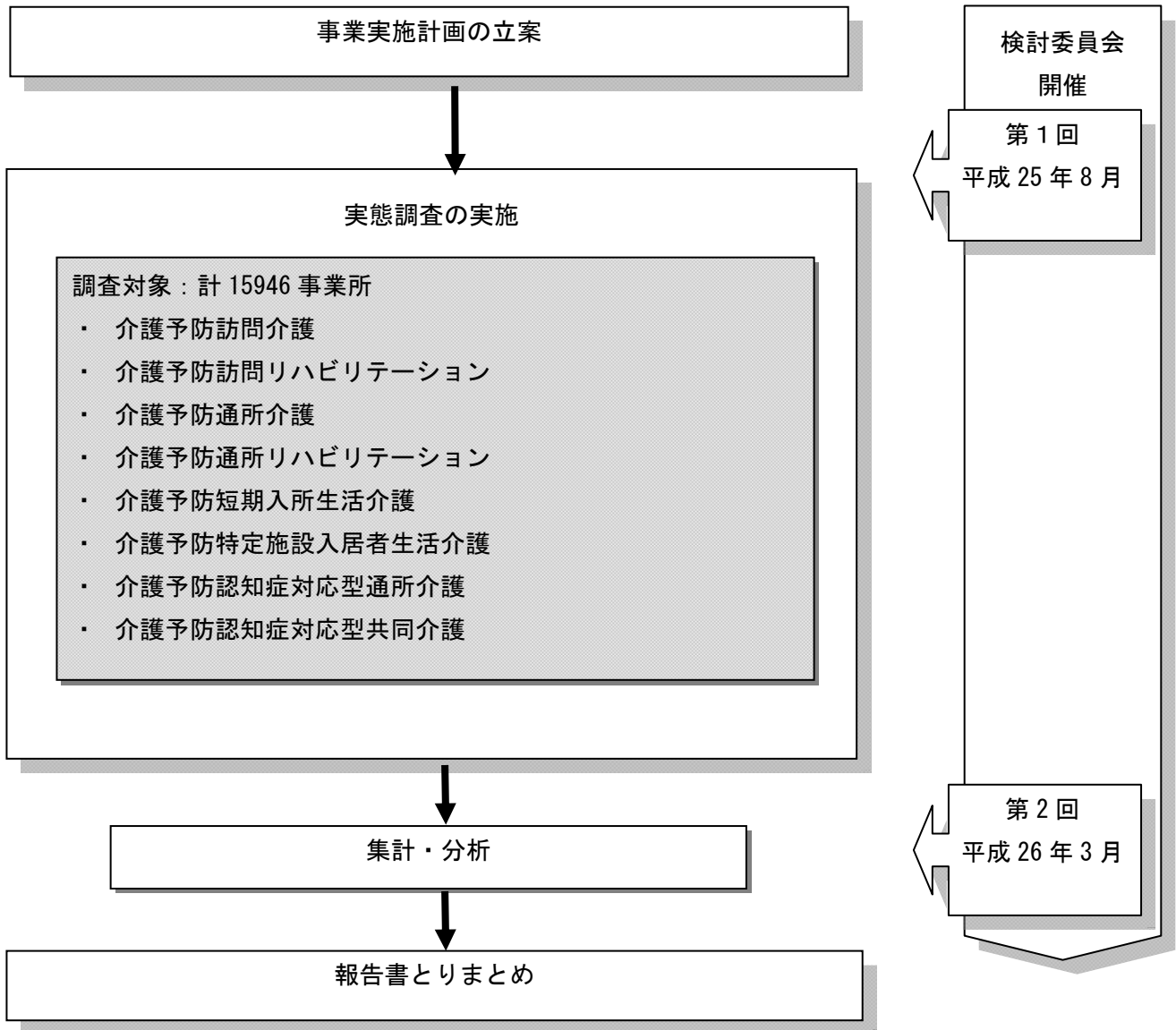
株式会社 三菱総合研究所 人間・生活研究本部

### 2. 検討委員会における検討内容

回	時期	議題
第1回	平成25年8月	○研究計画について ○調査票(案)について
第2回	平成26年3月	○研究結果のとりまとめについて

### Ⅲ 調査研究の流れ

図表 1 調査研究のフロー



## IV 予防サービスの提供に関する実態調査の実施

### 1. 調査の概要

介護予防サービスを利用している者の状態像や具体的なサービス内容など、介護予防サービスの実態を把握するとともに、平成 24 年度介護報酬改定により新設された加算の取得状況や影響を検証するために、実態調査を実施した。また、地域支援事業の実施状況等についても把握した。

### 2. 調査対象事業所

調査対象事業所は、「介護予防訪問リハビリテーション」「介護予防認知症対応型通所介護」「介護予防認知症対応型共同生活介護」については悉皆調査を行った。その他は、各サービスに割り当てた抽出率によって算出した件数を無作為抽出し、調査対象とした。

また、平成 24 年度介護報酬改定で新設された加算の検証を行うため、「介護予防訪問介護」「介護予防訪問リハビリテーション」「介護予防通所介護」「介護予防通所リハビリテーション」については、調査時時点で以下の加算を取得している事業所を優先的に調査対象に含め、残りの事業所（調査対象件数－加算を取得している事業所）は無作為抽出とした。

図表 2 調査対象事業所

		事業所数	抽出率	調査対象件数
01	介護予防訪問介護	26,050	10%	2,605
02	介護予防訪問リハビリテーション	2,156	悉皆	2,156
03	介護予防通所介護	29,975	10%	2,998
04	介護予防通所リハビリテーション	6,634	50%	3,317
05	介護予防短期入所生活介護	3,978	50%	1,989
06	介護予防特定施設入居者生活介護	3,230	50%	1,615
07	介護予防認知症対応型通所介護	520	悉皆	520
08	介護予防認知症対応型共同生活介護	746	悉皆	746
		73,289		15,946

図表 3 新規加算の取得事業所件数

		新規加算	件数
01	介護予防訪問介護	生活機能向上連携加算	26件
02	介護予防訪問リハビリテーション	訪問介護連携加算	9件
03	介護予防通所介護	生活機能向上グループ活動加算	1,330件
		選択的サービス複数実施加算(Ⅰ)(Ⅱ)	617件
04	介護予防通所リハビリテーション	選択的サービス複数実施加算(Ⅰ)(Ⅱ)	625件

※選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）については、「運動機能向上及び栄養改善」「運動機能向上及び口腔機能向上」「栄養改善及び口腔機能向上」の組み合わせのうち、いずれかを 1 件以上算定している事業所から抽出を行った。

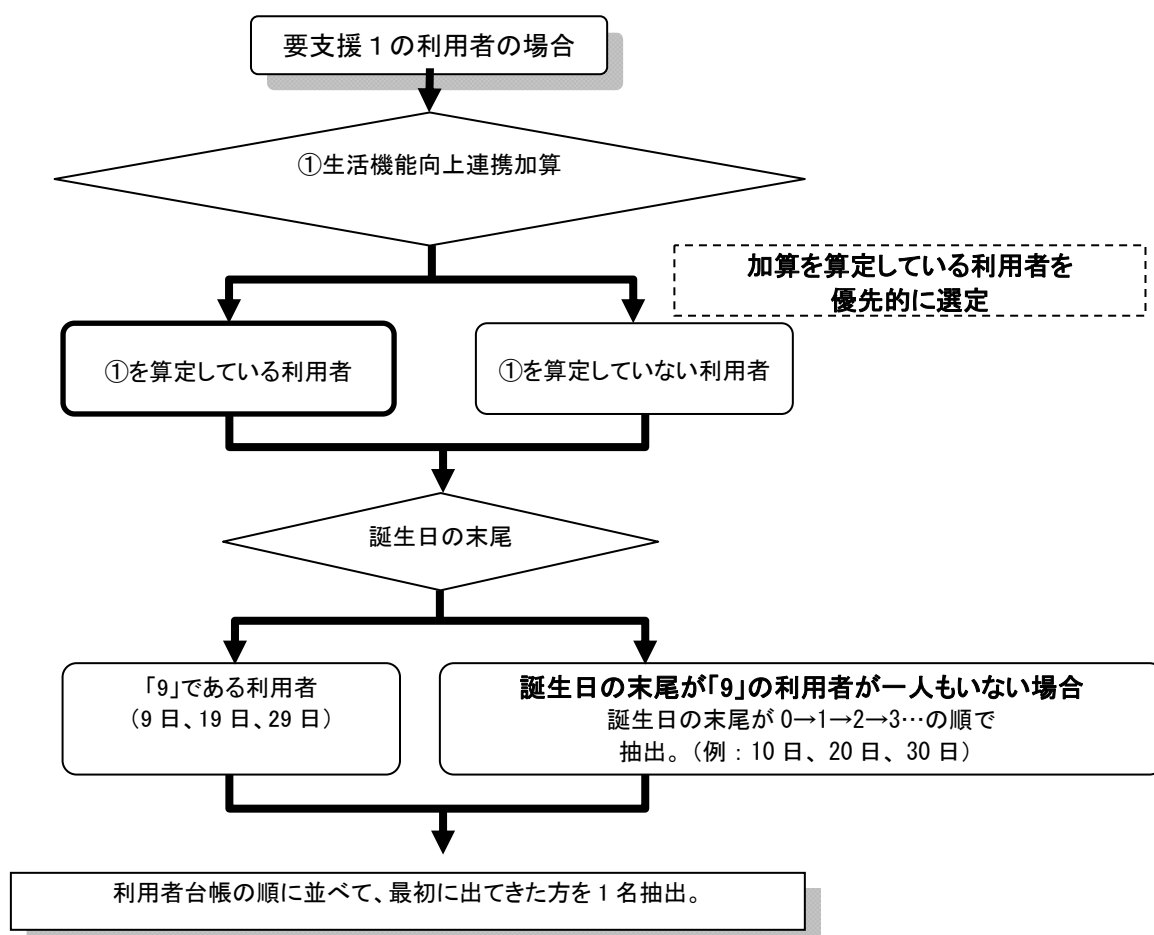


### 3. 調査対象利用者

全サービスにおいて利用者票、本人票を配布した。(調査票構成は p6 参照) 利用者票、本人票の調査対象者は、各サービス要支援 1 を 1 名、要支援 2 を 1 名ずつ抽出した。(介護予防認知症対応型共同生活介護については、要支援 2 のみ抽出。) 抽出方法は、平成 24 年度介護報酬改定で新設された加算の検証を行うため、「介護予防訪問介護」「介護予防訪問リハビリテーション」「介護予防通所介護」「介護予防通所リハビリテーション」については、新規加算の対象となる利用者を優先的に抽出した。その後、事業所票に無作為に印字した番号と誕生日の末尾の番号が一致する利用者を抽出し、その利用者を事業所が管理する利用者台帳の順に並べ最初に出てきた利用者を調査対象とした。

加算の検証の対象とならない他サービスについては、事業所票に無作為に印字した番号と誕生日の末尾の番号が一致する利用者を抽出し、その利用者を事業所が管理する利用者台帳の順に並べ最初に出てきた利用者を調査対象とした。

図表 4 対象利用者の抽出方法 (例：介護予防訪問介護 (要支援 1) の場合)



#### 4. 調査日

平成 25 年 10 月 1 日時点

#### 5. 調査の方法

本調査は、郵送配布・郵送回収により実施した。調査票の構成と記入者の対応は次の通り。

#### 6. 調査項目

調査内容は以下の調査票から構成し、資料編に添付した各調査票を用いて調査を行った。

図表 5 調査票構成

	サービス	調査票種別		
		事業 所票	利用者票 (職員記入)	利用者票 (本人記入)
1	介護予防訪問介護	●	2 (要支援 1, 2 各々1名)	2
2	介護予防訪問リハビリテーション	●	2 (要支援 1, 2 各々1名)	2
3	介護予防通所介護	●	2 (要支援 1, 2 各々1名)	2
4	介護予防通所リハビリテーション	●	2 (要支援 1, 2 各々1名)	2
5	介護予防短期入所生活介護	●	2 (要支援 1, 2 各々1名)	2
6	介護予防特定施設入居者生活介護	●	2 (要支援 1, 2 各々1名)	2
7	介護予防認知症対応型通所介護	●	2 (要支援 1, 2 各々1名)	2
8	介護予防認知症対応型共同生活介護	●	1 (要支援 2)	1

## V 予防サービスの提供に関する実態調査の結果

### 1. 回収等の状況

#### (1) 回収状況

本調査の回収状況は次のとおりであった。

図表 6 回収状況

		発出数	有効回収数	有効回収率
事業所票	①介護予防訪問介護	2,605票	1,252票	48.1%
	②介護予防訪問リハビリテーション	2,156票	1,086票	50.4%
	③介護予防通所介護	2,998票	1,588票	53.0%
	④介護予防通所リハビリテーション	3,317票	1,722票	51.9%
	⑤介護予防短期入所生活介護	1,989票	964票	48.5%
	⑥介護予防特定施設入居者生活介護	1,615票	790票	48.9%
	⑦介護予防認知症対応型通所介護	520票	264票	50.8%
	⑧介護予防認知症対応型共同生活介護	746票	398票	53.4%
	合計	15,946票	8,064票	
利用者票	①介護予防訪問介護	5,210票	2,299票	/
	②介護予防訪問リハビリテーション	4,312票	1,501票	
	③介護予防通所介護	5,996票	2,907票	
	④介護予防通所リハビリテーション	6,634票	3,222票	
	⑤介護予防短期入所生活介護	3,978票	1,047票	
	⑥介護予防特定施設入居者生活介護	3,230票	1,347票	
	⑦介護予防認知症対応型通所介護	1,040票	216票	
	⑧介護予防認知症対応型共同生活介護	746票	171票	
	合計	31,146票	12,710票	
本人票	①介護予防訪問介護	5,210票	2,258票	/
	②介護予防訪問リハビリテーション	4,312票	1,465票	
	③介護予防通所介護	5,996票	2,867票	
	④介護予防通所リハビリテーション	6,634票	3,155票	
	⑤介護予防短期入所生活介護	3,978票	991票	
	⑥介護予防特定施設入居者生活介護	3,230票	1,323票	
	⑦介護予防認知症対応型通所介護	1,040票	215票	
	⑧介護予防認知症対応型共同生活介護	746票	175票	
	合計	31,146票	12,449票	

(2) 回収事業所の代表性の確認

- ・ 要介護度別の利用者数について、調査結果（平成 25 年 9 月実績）と全国値（母集団：介護保険総合データベースに基づく平成 25 年 1 月の請求実績がある事業所を基に集計）を比較したところ、有意な差は見られなかった。

図表 7 要介護度別利用者数の比較

		要支援 1	要支援 2	計
介護予防訪問介護	全国値	191,309 45.3%	231,396 54.7%	422,705 100.0%
	調査結果	10,212 45.2%	12,393 54.8%	22,605 100.0%
介護予防訪問リハビリテーション	全国値	2,510 26.2%	7,072 73.8%	9,582 100.0%
	調査結果	1,468 26.8%	4,007 73.2%	5,475 100.0%
介護予防通所介護	全国値	173,551 43.8%	222,877 56.2%	396,428 100.0%
	調査結果	10,598 43.7%	13,670 56.3%	24,268 100.0%
介護予防通所リハビリテーション	全国値	45,269 38.3%	72,958 61.7%	118,227 100.0%
	調査結果	13,845 38.7%	21,892 61.3%	35,737 100.0%
介護予防短期入所生活介護	全国値	2,001 24.7%	6,091 75.3%	8,092 100.0%
	調査結果	518 26.3%	1,449 73.7%	1,967 100.0%
介護予防特定施設入居者生活介護	全国値	11,819 52.3%	10,761 47.7%	22,580 100.0%
	調査結果	3,020 51.2%	2,874 48.8%	5,894 100.0%
介護予防認知症対応型通所介護	全国値	404 49.3%	416 50.7%	820 100.0%
	調査結果	158 49.1%	164 50.9%	322 100.0%
介護予防認知症対応型共同生活介護	全国値	0 0.0%	838 100.0%	838 100.0%
	調査結果	0 0.0%	201 100.0%	201 100.0%

※介護予防認知症対応型共同生活介護の利用者は要支援 2 のみのため比較していない。

※開設主体についても比較したが、有意な差は見られなかった。

## 2. 調査結果

### (1) 予防サービスの利用者像とサービス提供実態について

平成18年度の予防サービス創設以降、訪問介護・通所介護は包括報酬の枠組の中でサービスが提供されているが、利用者の状態像に見合った、「介護予防」を目的としたサービスが実施されているかどうかについては、さらなる実態把握が必要である。そこで本章では、介護予防サービスの利用者像を明らかにし、サービス提供内容の実態やサービス提供状況について明らかにすることとした。

#### 1) 訪問系サービス

訪問系のサービスとして介護予防訪問介護、介護予防訪問リハビリテーション（以下、介護予防訪問リハとする）について調査を実施し、サービス利用者の実態や具体的なサービス提供内容について明らかにした。

#### ①介護予防訪問介護

##### ア) 利用者の属性

- 介護予防訪問介護においては、世帯構成については約7割が独居であり、介護者もいない利用者が多い（「なし」が58.5%）。介護力も低く、「介護できるものがない」が51.9%であった。

##### イ) 利用者の特性

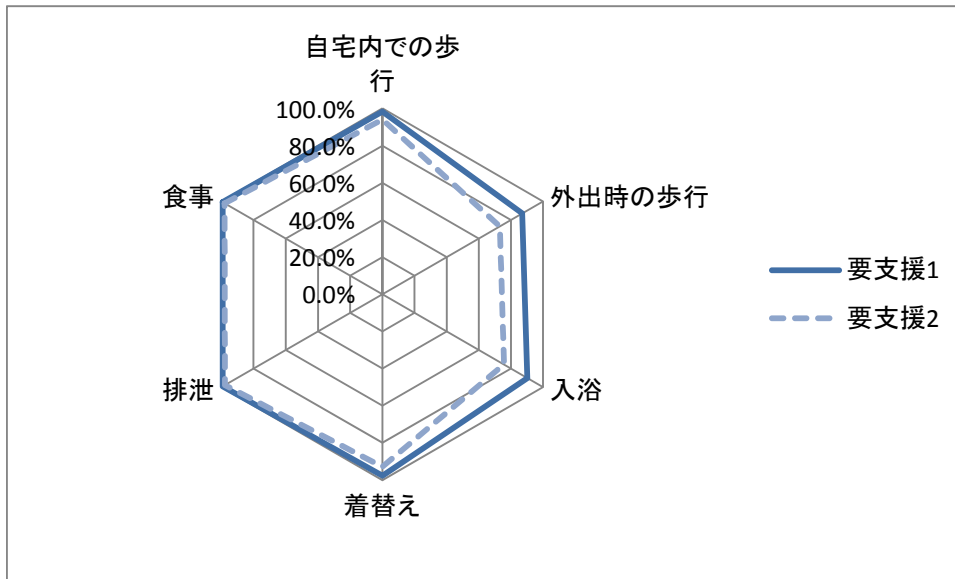
- 介護予防訪問介護においては、利用者の約7割以上が女性で、平均年齢は81.1歳、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ未満の利用者が約8割であった。
- ADL<sup>1</sup>について、各行為が「できる」または「見守り」に該当する利用者（以下、「自分でできる」という区分とする）についてみると、「自宅内での歩行」「食事」「排泄」「着替え」についてはほぼすべての利用者が自分でできる状況であった。
- IADL<sup>2</sup>については「服薬」はほぼすべての利用者が自分でできており、「請求書の支払い」「預貯金の出し入れ」「年金などの書類の記入」も7～8割程度が自分でできる状況であった。一方で、「バス・電車・自家用車で一人での外出」「日用品の買物」などにおいて自分でできる割合が低かった。

---

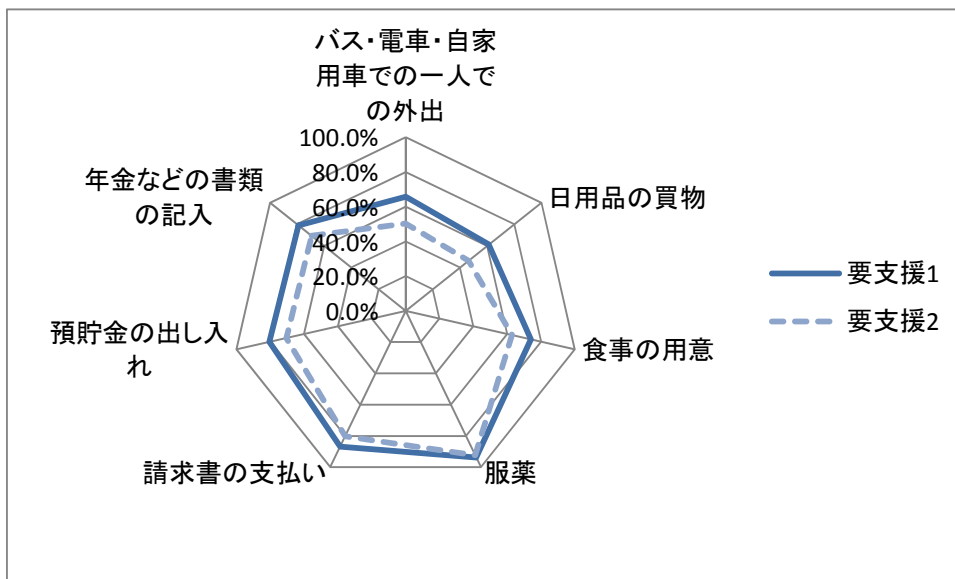
<sup>1</sup> 「自宅内での歩行」「外出時の歩行」「入浴」「着替え」「排泄」「食事」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。

<sup>2</sup> 「バス・電車・自家用車で一人での外出」「日用品の買物」「食事の用意」「服薬」「請求書の支払い」「預貯金の出し入れ」「年金などの書類の記入」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。

図表 8 利用者の ADL の状況（介護予防訪問介護）



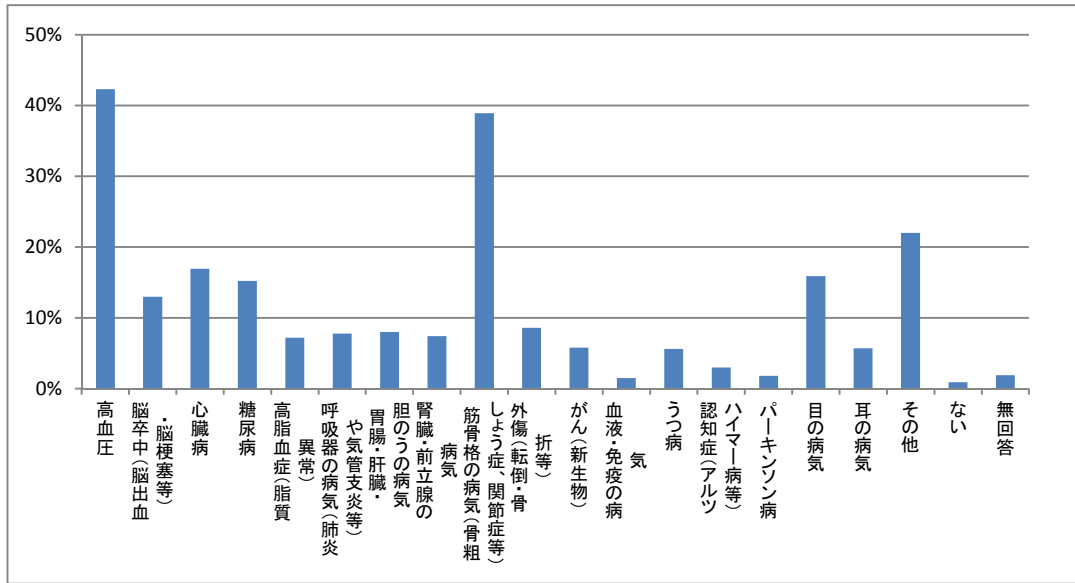
図表 9 利用者の IADL の状況（介護予防訪問介護）



※各行為を自分でできる利用者の割合（「できる」と「見守り」の合計）

- 傷病については、「高血圧」「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」を有している利用者が約 4 割いた。何かしらの治療は約 9 割の利用者が受けているが、医療・ケア職による対応の必要性は低く（「必要なし」が 79.0%）、必要がある場合も「服薬管理（56.1%）」が主たる医療行為であった。また、日常生活に支障のある痛みがある利用者は 5 割を占めた。

図表 10 利用者の保有疾患（介護予防訪問介護）



- 他に受けている介護予防サービスとしては、介護予防通所介護を受けている者が約 2 割であった。医療機関へは過去 1 ヶ月で約 9 割が通っており、平均 2.19 (回/月) 受診していた。
- 介護保険外サービスの利用率は低く（「なし」が 66.1%）、利用している場合は「配食サービス（46.1%）」「外出支援・移送サービス（19.2%）」「生活支援サービス（17.8%）」などが多かった。食事や外出、買物など、IADL で「できない」利用者が多かった行為に対する支援サービスがあがった。

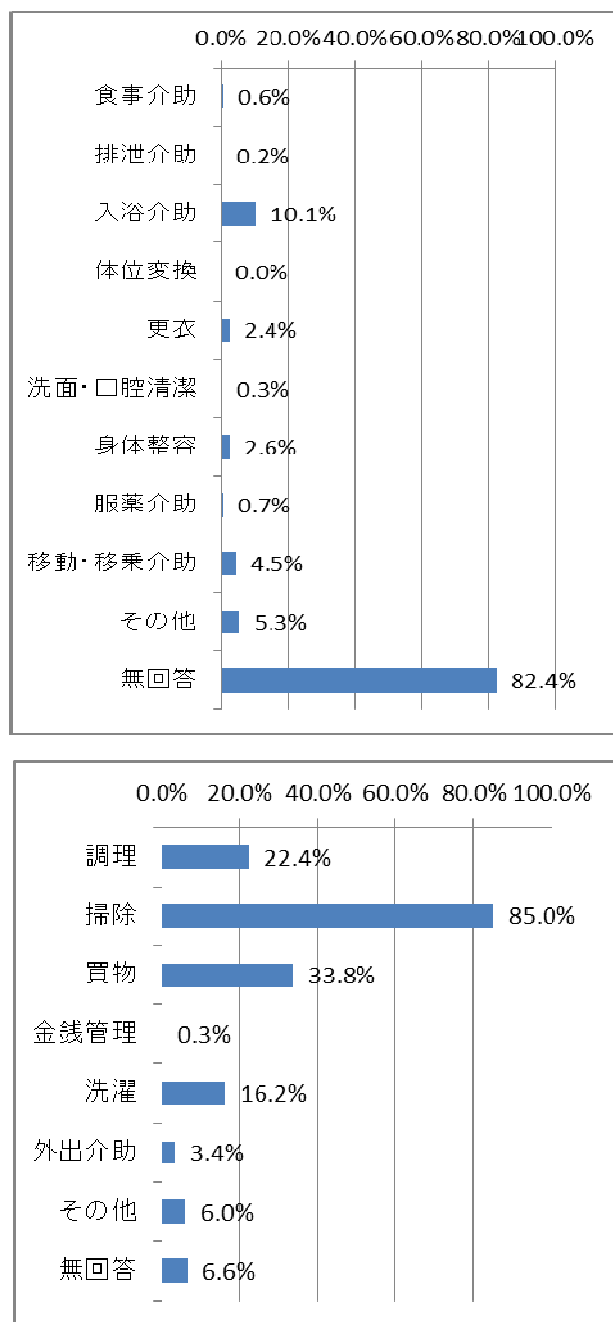
図表 11 利用している介護保険外のサービス（介護予防訪問介護）

件数	配食サービス	外出支援・移送サービス	タクシー等	生活支援サービス(むしり等)	紙おむつ等の支給	訪問理美容サービス	民生委員による訪問	緊急通報システム	友愛訪問(社協等)	見守り支援・安否確認	家族支援サービス	その他	無回答
合計	295 46.1%	123 19.2%	114 17.8%	4 0.6%	9 1.4%	95 14.8%	105 16.4%	23 3.6%	62 9.7%	54 8.4%	67 10.5%	2 0.3%	

### ウ) サービス内容

- 介護予防訪問介護の利用回数は、1月あたり平均 6.68 回であった。身体介護のサービスは約 8 割の利用者が実施していなかった。身体介護のサービス提供時間は平均 42.83 (分/回) であり、内容は「入浴介助」が最も多かった。生活支援のサービス提供時間(前回訪問時の利用時間)は「1～2 時間」が 66.5%で最も多く、平均 1.63 時間であり、サービス内容は「掃除」(85.0%) が最も多く、「買物」、「調理」と続いた。

図表 12 具体的なサービス内容(介護予防訪問介護：上：身体介護、下：生活支援)



- また、リハビリテーション専門職と訪問介護員が同行訪問して連携し、サービスを提供している利用者は 0.6% (13 人) であり、ほとんど実施されていないことが明らかとなった。



## ②介護予防訪問リハ

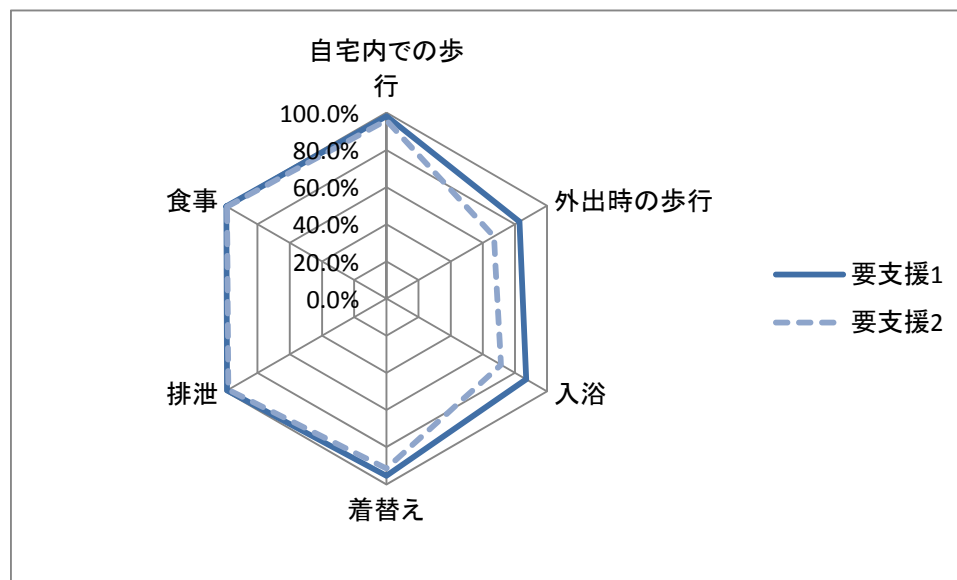
### ア) 利用者の属性

- 介護予防訪問リハにおいて、世帯構成については独居の利用者は 26.2%、夫婦のみ世帯は 3割であった。介護力もある利用者が多く、約 7 割の利用者は介護者を有しており、「介護できるものがない」割合は 2 割未満であった。

### イ) 利用者の特性

- 介護予防訪問リハにおいては、利用者の 66.9%が女性で、平均年齢は 77.7 歳であった。認知症の利用者はほとんどおらず、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ未満の利用者が約 8 割以上を占めた。
- ADL<sup>3</sup>について、各行為が「できる」または「見守り」に該当する利用者（以下、「自分でできる」という区分とする）についてみると、「自宅内での歩行」「食事」「排泄」「着替え」についてはほぼすべての利用者が自分でできる状況であった。
- IADL<sup>4</sup>については「服薬」はほぼすべての利用者が自分でできており、「請求書の支払い」「年金などの書類の記入」も 7~8 割程度が自分でできる状況であった。一方で、「バス・電車・自家用車で一人での外出」「日用品の買物」「食事の用意」などにおいて自分でできる割合が低かった。

図表 13 利用者の ADL の状況（介護予防訪問リハ）

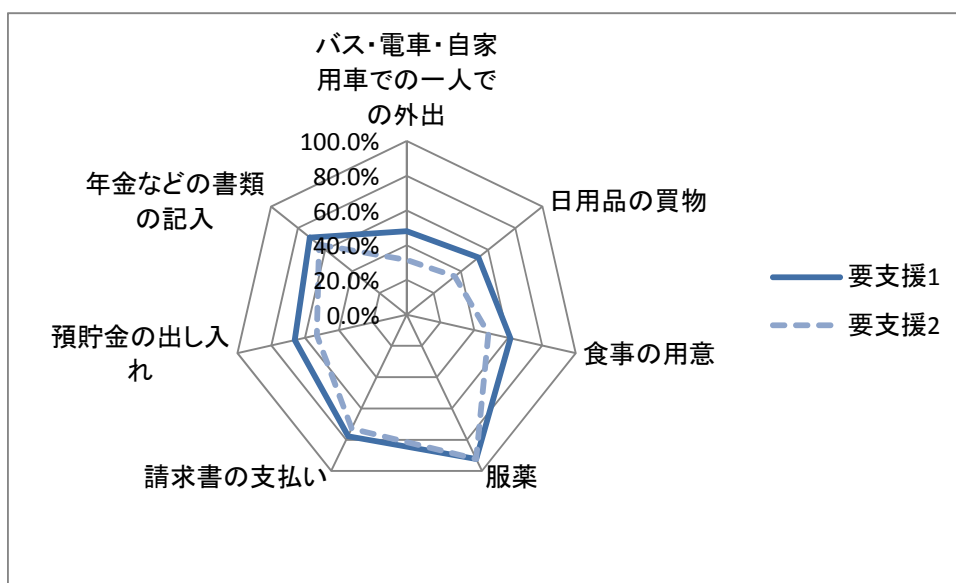


※各行為を自分でできる利用者の割合（「できる」と「見守り」の合計）

<sup>3</sup> 「自宅内での歩行」「外出時の歩行」「入浴」「着替え」「排泄」「食事」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。

<sup>4</sup> 「バス・電車・自家用車で一人での外出」「日用品の買物」「食事の用意」「服薬」「請求書の支払い」「預貯金の出し入れ」「年金などの書類の記入」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。

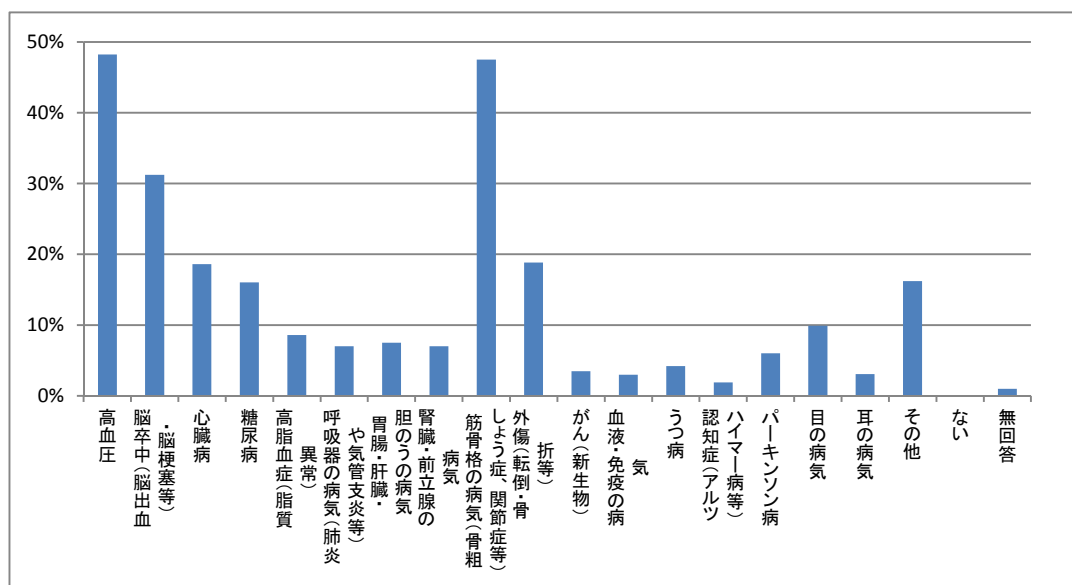
図表 14 利用者の IADL の状況（介護予防訪問リハ）



※各行為を自分でできる利用者の割合（「できる」と「見守り」の合計）

- 傷病についてみると、「高血圧」「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」を有している利用者が 5 割弱であった。何かしらの治療は約 9 割弱の利用者が受けているが、医療・ケア職による対応の必要性は低く（「必要なし」が約 7 割）、必要がある場合には「服薬管理（37.3%）」「疼痛の看護（22.8%）」などが主たる医療行為であった。日常生活に支障のある痛みがある者の割合は 52.7%であった。

図表 15 利用者の保有疾患（介護予防訪問リハ）

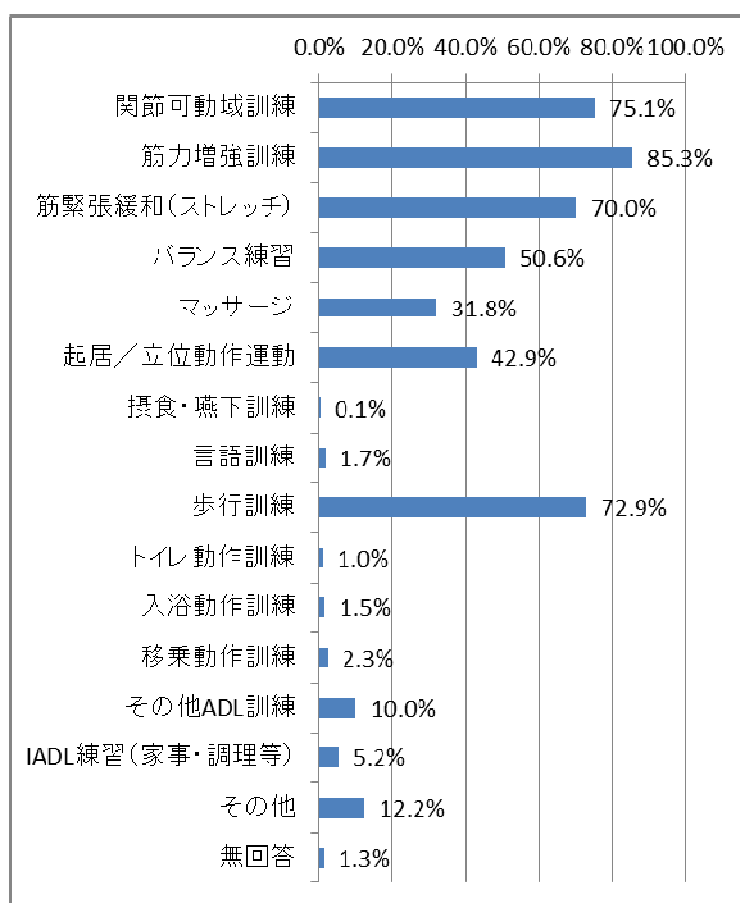


- 他に受けている介護予防サービスとしては、介護予防訪問介護や特定介護予防福祉用具貸与を利用している利用者が約3割であり、訪問介護との併用ケースが多かった。医療機関へは過去1ヶ月で約9割が通っており、平均1.61(回/月)受診していた。介護保険外サービスの利用率は低く(「なし」が78.3%)、利用している場合は「配食サービス(55.1%)」「外出支援サービス(22.0%)」「生活支援サービス(19.5%)」が多く、訪問介護と同様の傾向があった。

### ウ) サービス内容

- 介護予防訪問リハの利用回数は、1月あたり平均5.5回であり、前回訪問時のサービス提供時間は平均約0.78時間であった。訪問した職種は「理学療法士」が77.3%、「作業療法士」が22.9%であり、「言語聴覚士」は1.5%であった。
- サービスの提供内容については、「筋力増強訓練(85.3%)」が最も多く、次いで「関節可動域訓練(75.1%)」、「歩行訓練(72.9%)」、「筋緊張緩和(ストレッチ)(70.0%)」であった。介護予防訪問リハを受けている利用者のほとんどが、排泄や食事に関しては自立しているため、これらの訓練は実施されていなかった。

図表 16 具体的なサービス内容(介護予防訪問リハ)



- 訪問介護事業所のサービス提供責任者とリハ職が同行訪問して連携してサービスを実施していたのは3.0%にとどまった(うち、1割弱が訪問介護連携加算を算定していた)。

## 2) 通所系サービスについて

通所系のサービスとして介護予防通所介護、介護予防通所リハビリテーション（以下、介護予防通所リハとする）、介護予防認知症対応型通所介護について調査を実施した。主な結果は以下のとおりであった。

### ①介護予防通所介護

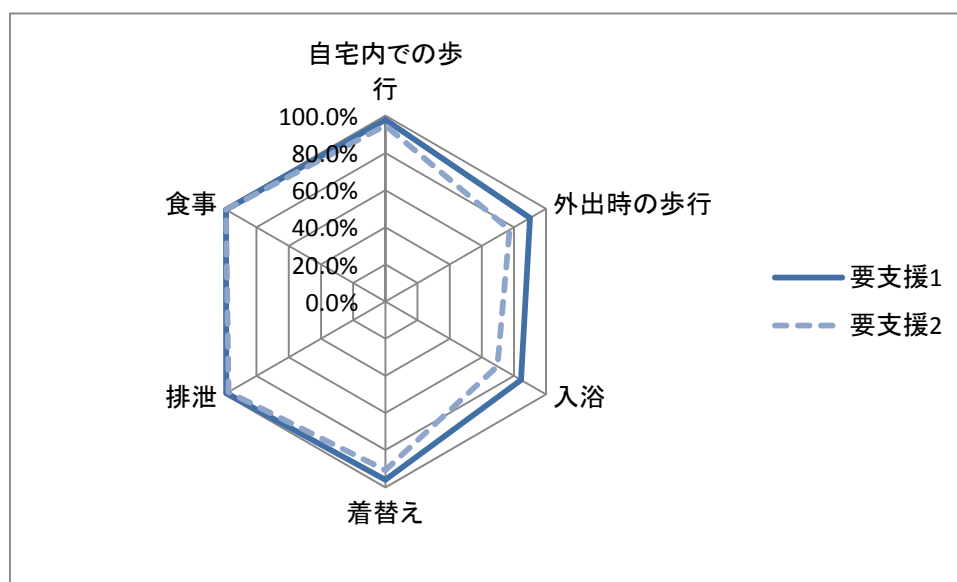
#### ア) 利用者の属性

- 介護予防通所介護において、世帯構成については約4割が独居であった。介護力もある利用者が多く、約7割の利用者は介護者を有しており、「介護できるものがない」割合は約2割であった。

#### イ) 利用者の特性

- 利用者の約8割が女性で、平均年齢は83.4歳、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ未満の利用者が四分之三を占めていた。
- ADL<sup>5</sup>について、各行為が「できる」または「見守り」に該当する利用者（以下、「自分でできる」という区分とする）についてみると、「自宅内での歩行」「食事」「排泄」「着替え」についてはほぼすべての利用者が自分でできる状況であった。
- IADL<sup>6</sup>については、「バス・電車・自家用車での一人での外出」「日用品の買物」などが自分でできる者の割合低いが、「服薬」については9割を超える利用者が自分でできていた。

図表 17 利用者の ADL の状況（介護予防通所介護）

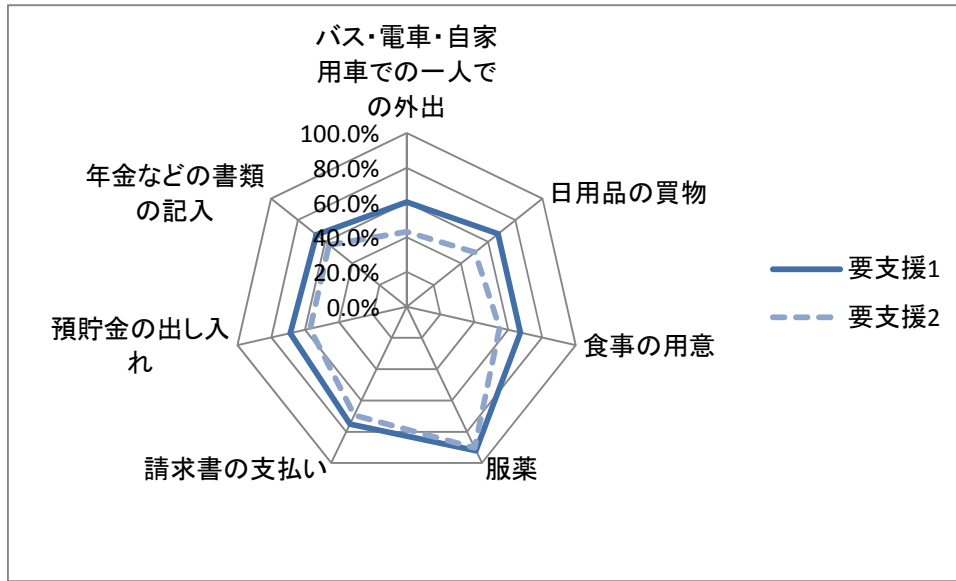


※各行為を自分でできる利用者の割合（「できる」と「見守り」の合計）

<sup>5</sup> 「自宅内での歩行」「外出時の歩行」「入浴」「着替え」「排泄」「食事」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。

<sup>6</sup> 「バス・電車・自家用車での一人での外出」「日用品の買物」「食事の用意」「服薬」「請求書の支払い」「預貯金の出し入れ」「年金などの書類の記入」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。

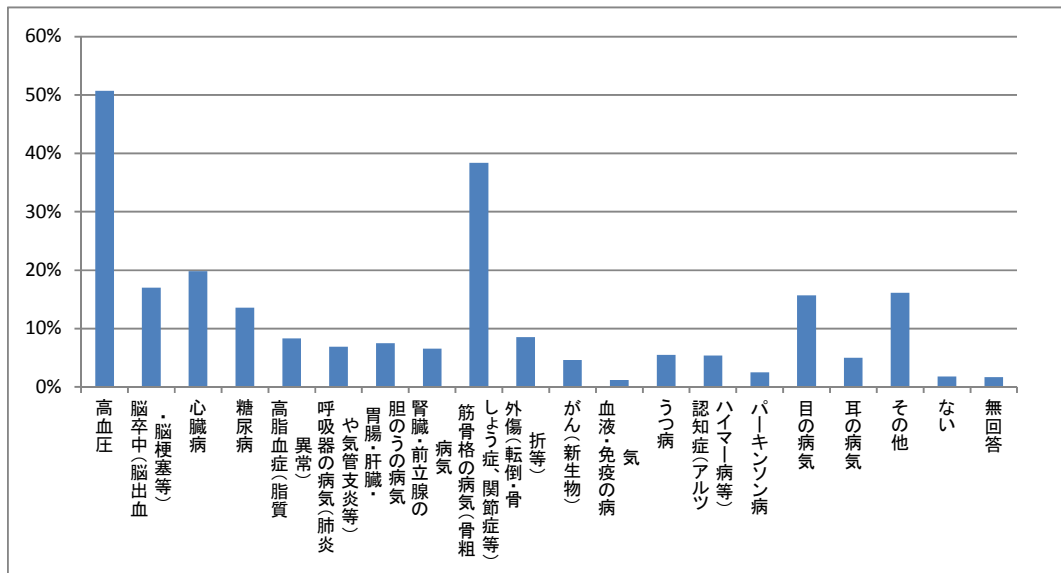
図表 18 利用者の IADL の状況（介護予防通所介護）



※各行為を自分でできる利用者の割合（「できる」と「見守り」の合計）

- 傷病としては、「高血圧」が約5割、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が約4割の利用者で有していた。何かしらの治療は約8割の利用者が受けているが、医療・ケア職による対応の必要性は低く（「必要なし」が81.6%）、必要がある場合も「服薬管理（59.6%）」が主たる医療行為であった。

図表 19 利用者の保有疾患（介護予防通所介護）



- 他に受けている介護予防サービスとしては、介護予防訪問介護を受けている者が約2割と最も多かった。医療機関へは過去1ヶ月で約85%が通っており、平均1.65（回/月）受診していた。介護保険外サービスの利用率は低く（「なし」が78.4%）、利用している場合は「配食

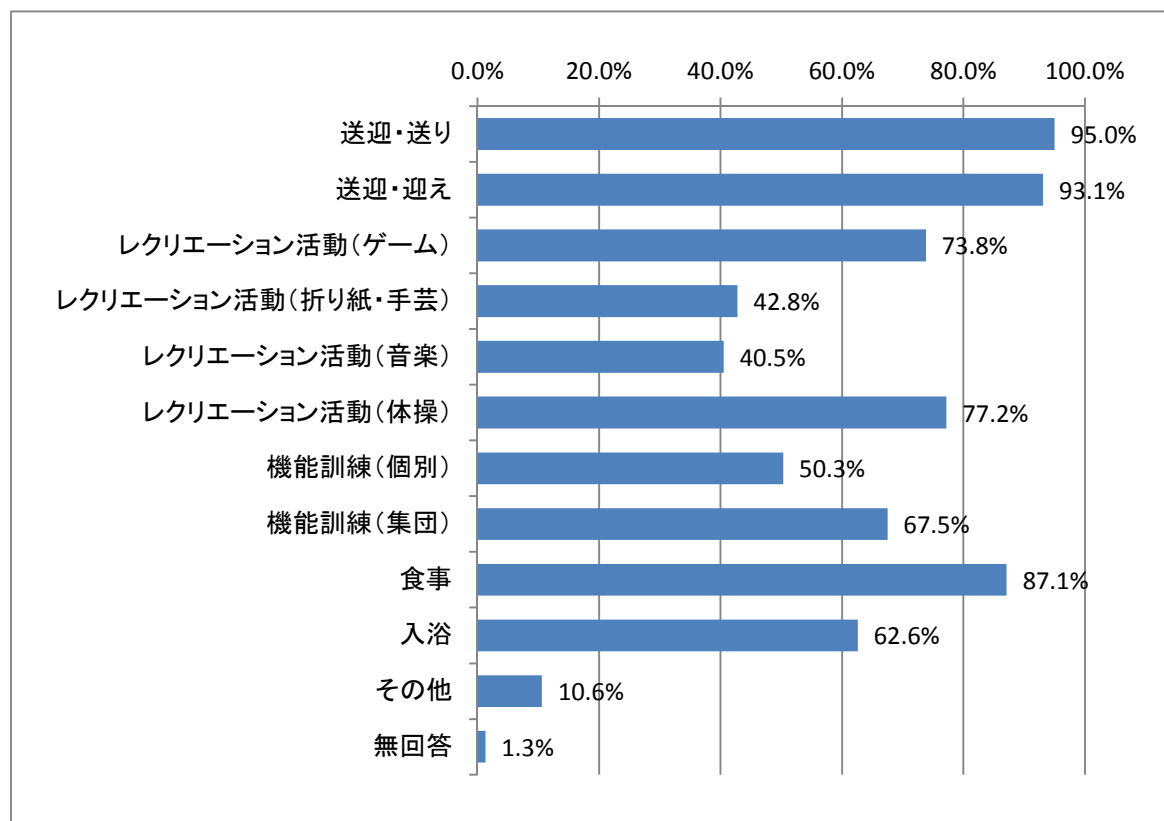
サービス」(50.2%)「民生委員による訪問(22.0%)」「緊急通報システム(15.3%)」などが多かった。民生委員の訪問や、緊急通報システムなど、見守りの要素が含まれるサービスの活用がなされていた。

### ウ) サービス内容

- 介護予防通所介護の利用は1月あたり平均6.29回、「4回～8回未満」が47.6%、「8回～12回未満」が45.6%を占めた。前回訪問時のサービス提供時間は「7～8時間未満」が約4割を占め、そのうち機能訓練に費やした時間は「1～2時間未満」が最も多かった。
- 前回通所時のサービス提供内容についてみると、送迎の他には「食事」(87.1%)が最も多く、次いで「レクリエーション活動(体操)」(77.2%)、「レクリエーション活動(ゲーム)」(73.8%)、「機能訓練(集団)」(67.5%)、「入浴(62.6%)」と続いた。

図表 20 具体的なサービス内容(介護予防通所介護)

	件数	送迎・送り	送迎・迎え	レクリエーション活動(ゲーム)	レクリエーション活動(折り紙・手芸)	レクリエーション活動(音楽)	レクリエーション活動(体操)	機能訓練(個別)	機能訓練(集団)	食事	入浴	その他	無回答
合計	2907	2762 95.0%	2705 93.1%	2145 73.8%	1244 42.8%	1177 40.5%	2245 77.2%	1461 50.3%	1962 67.5%	2533 87.1%	1819 62.6%	309 10.6%	37 1.3%



- 中でも、機能訓練の実施内容についてみると、「体操」(60.0%)、「歩行訓練」(47.8%)、「筋力増強訓練」(45.6%)、「筋緊張緩和」(43.0%)などが多かった。

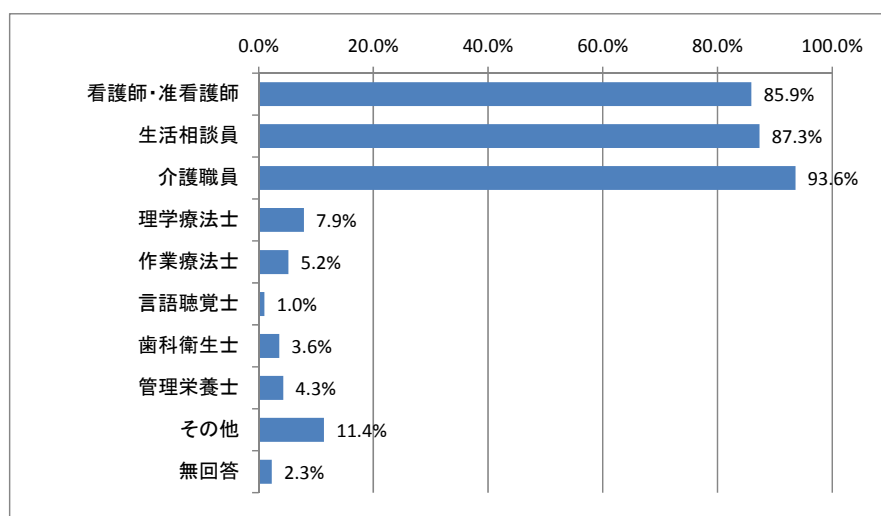
図表 21 具体的な機能訓練の内容（介護予防通所介護）

	件数	関節可動域訓練	筋力増強訓練	筋緊張緩和(ストレッチ)	バランス練習	マッサージ	起居練習 / 立位動作	摂食・嚥下訓練	言語訓練	歩行訓練	トイレ動作訓練
合計	2907	1113 38.3%	1327 45.6%	1250 43.0%	665 22.9%	625 21.5%	588 20.2%	811 27.9%	234 8.0%	1390 47.8%	147 5.1%
	件数	入浴動作訓練	移乗動作訓練	その他のADL	IADL・調理等	体操	計算ドリル	回想法	趣味・園芸・編み	その他	無回答
合計	2907	291 10.0%	155 5.3%	203 7.0%	250 8.6%	1745 60.0%	620 21.3%	233 8.0%	896 30.8%	150 5.2%	341 11.7%

- 関与している職種についてみると、介護職員が9割超と最も多いが、「生活相談員」「看護師・准看護師」も多かった。

図表 22 サービスに関与した職種（介護予防通所介護）

	件数	看護師・准看護師	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	2907	2498 85.9%	2539 87.3%	2720 93.6%	230 7.9%	150 5.2%	30 1.0%	104 3.6%	126 4.3%	331 11.4%	66 2.3%



## ②介護予防通所リハ

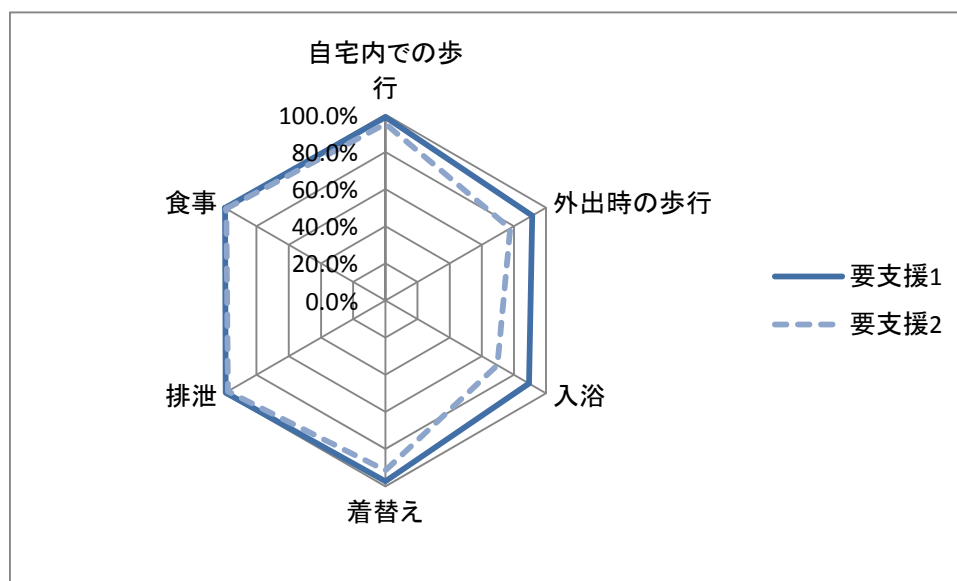
### ア) 利用者の属性

- 世帯構成については約3割が独居であった。介護力がある利用者が多く、約7割の利用者は介護者を有しており、「介護できるものがない」割合は2割未満であった。

### イ) 利用者の特性

- 利用者の約7割が女性で、平均年齢は81.3歳、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ未満の利用者は約9割弱であった。
- ADL<sup>7</sup>について、各行為が「できる」または「見守り」に該当する利用者（以下、「自分でできる」という区分とする）についてみると、「自宅内での歩行」「食事」「排泄」「着替え」についてはほぼすべての利用者が自分でできる状況であった。
- IADL<sup>8</sup>については「服薬」はほとんどの利用者が自分でできており、「請求書の支払い」も自分でできる割合が高かった。一方で、「バス・電車・自家用車での一人での外出」「日用品の買物」「食事の用意」などにおいて自分でできる割合が低かった。

図表 23 利用者の ADL の状況（介護予防通所リハ）



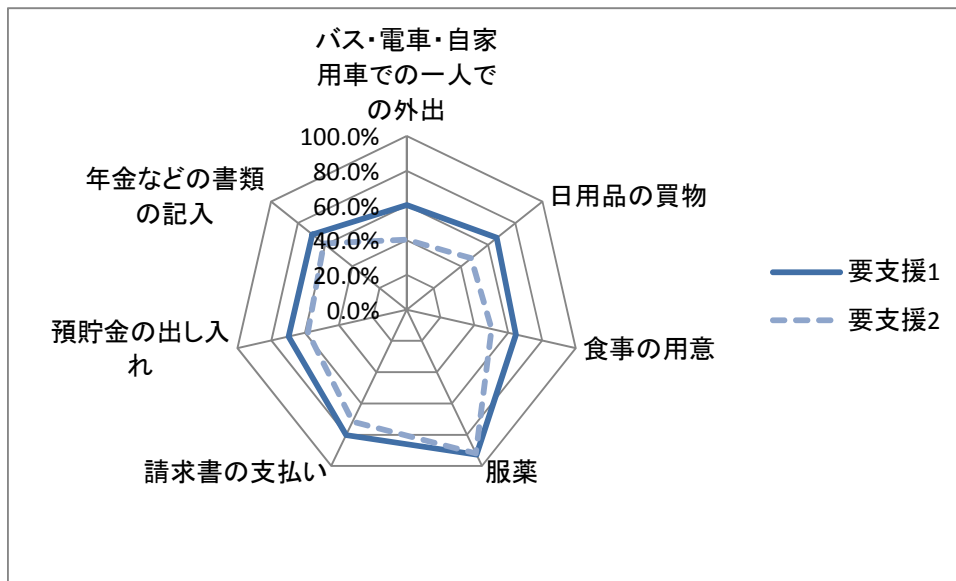
※各行為を自分でできる利用者の割合（「できる」と「見守り」の合計）

<sup>7</sup> 「自宅内での歩行」「外出時の歩行」「入浴」「着替え」「排泄」「食事」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。

<sup>8</sup> 「バス・電車・自家用車での一人での外出」「日用品の買物」「食事の用意」「服薬」「請求書の支払い」「預貯金の出し入れ」「年金などの書類の記入」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。



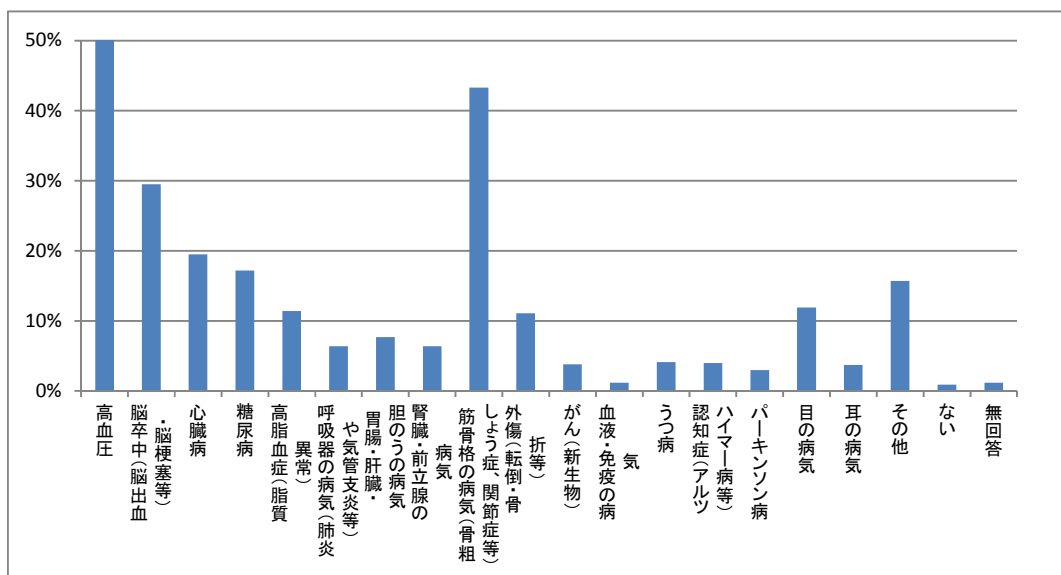
図表 24 利用者の IADL の状況（介護予防通所リハ）



※各行為を自分でできる利用者の割合（「できる」と「見守り」の合計）

- 傷病としては、「高血圧」を有する利用者が約 5 割、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」は 4 割強であり、何かしらの治療を受けている利用者は約 8 割であった。ただし、医療・ケア職による対応の必要性は低く（「必要なし」が 8 割）、必要がある場合の医療行為としては「服薬管理」（54.2%）や「疼痛の看護」（20.5%）が多かった。また、日常生活に支障のある痛みがある利用者は 4 割を占めた。

図表 25 利用者の保有疾患（介護予防通所リハ）



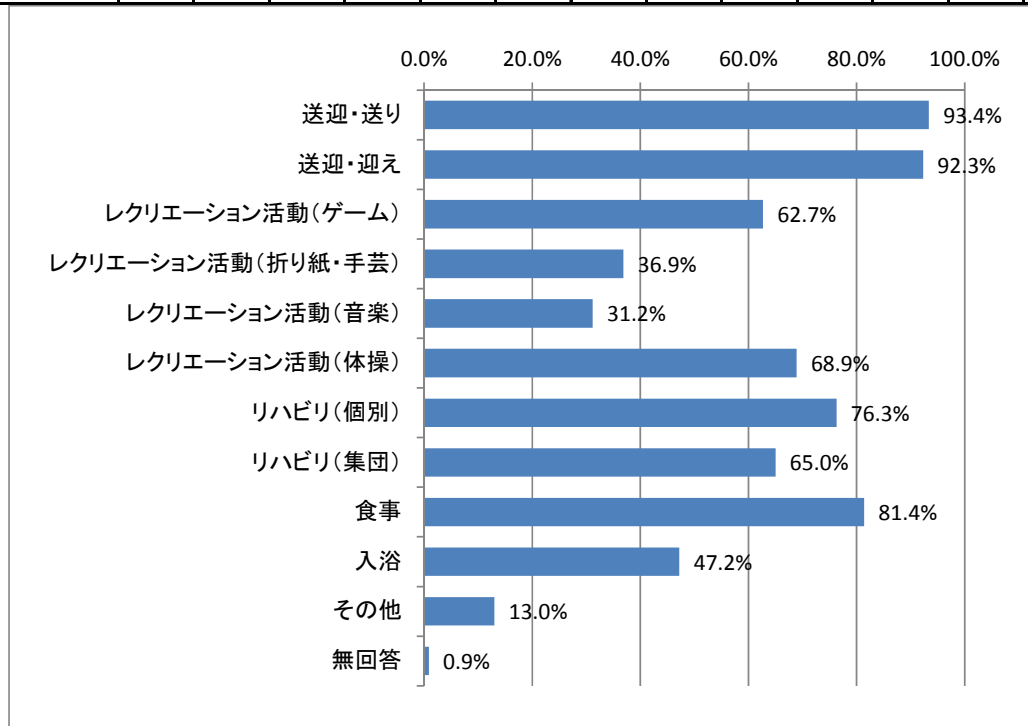
- 他に受けている介護予防サービスとしては、介護予防通所リハ以外では介護予防訪問介護（15.4%）、介護予防福祉用具貸与（12.2%）などが多かった。医療機関へは過去1ヶ月で約9割が通っており、平均1.39（回/月）受診していた。介護保険外サービスの利用率は低く（「なし」が81.6%）、利用している場合は「配食サービス」（45.4%）、「外出支援・移送サービス」（14.6%）、「家族支援サービス」（14.4%）などが多かった。

### ウ) サービス内容

- 介護予防通所リハの利用は1月あたり平均6.27回であり、前回サービス利用時の時間数は「6～7時間未満」が約5割と多かった。そのうち、リハビリを実施した時間は「1時間未満」（38.0%）、「1～2時間未満」（33.0%）が多かった。
- 前回通所時のサービス提供内容についてみると、送迎、食事を除くと、「リハビリ（個別）」が76.3%と最も多かった。レクリエーション活動については、体操が約7割と多かった。

図表 26 具体的なサービス内容（介護予防通所リハ）

	件数	送迎・送り	送迎・迎え	レクリエーション活動(ゲーム)	レクリエーション活動(折り紙・手芸)	レクリエーション活動(音楽)	レクリエーション活動(体操)	リハビリ(個別)	リハビリ(集団)	食事	入浴	その他	無回答
合計	3222	3009	2973	2021	1188	1005	2221	2458	2094	2623	1522	419	28
		93.4%	92.3%	62.7%	36.9%	31.2%	68.9%	76.3%	65.0%	81.4%	47.2%	13.0%	0.9%



- 中でも、リハビリテーションの実施内容についてみると、「筋力増強訓練」（81.8%）が最も多く、次いで「歩行訓練」（66.5%）、「関節可動域訓練」（56.2%）、「筋緊張緩和」（52.1%）などが多かった。

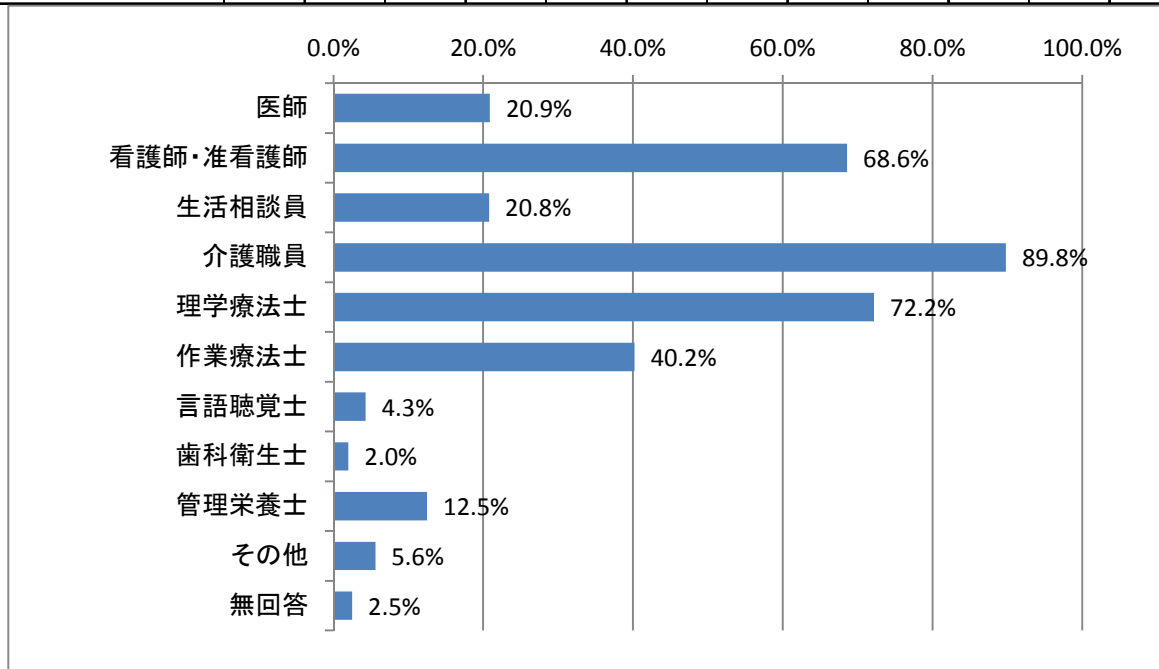
図表 27 具体的なリハビリの内容（介護予防通所リハ）

	件数	関節可動域訓練	筋力増強訓練	筋緊張緩和（ストレッチ）	バランス練習	マッサージ	起居／立位動作練習	摂食・嚥下訓練	言語訓練	歩行訓練	トイレ動作訓練
合計	3222	1812 56.2%	2634 81.8%	1680 52.1%	1318 40.9%	910 28.2%	833 25.9%	313 9.7%	137 4.3%	2143 66.5%	54 1.7%
	件数	入浴動作訓練	移乗動作訓練	その他のADL	IADL・家事・調理等	体操	計算ドリル	回想法	趣味、園芸、編み物など	その他	無回答
合計	3222	148 4.6%	118 3.7%	274 8.5%	57 1.8%	1522 47.2%	470 14.6%	105 3.3%	677 21.0%	483 15.0%	102 3.2%

○ 関与している職種についてみると、介護職員が約 9 割と最も多いが、次いで「理学療法士」が多く、72.2%を占めた。

図表 28 サービスに関与した職種（介護予防通所リハ）

	件数	医師	看護師・准看護師	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	3222	675 20.9%	2211 68.6%	670 20.8%	2893 89.8%	2325 72.2%	1294 40.2%	138 4.3%	64 2.0%	402 12.5%	180 5.6%	80 2.5%



### ③介護予防認知症対応型通所介護

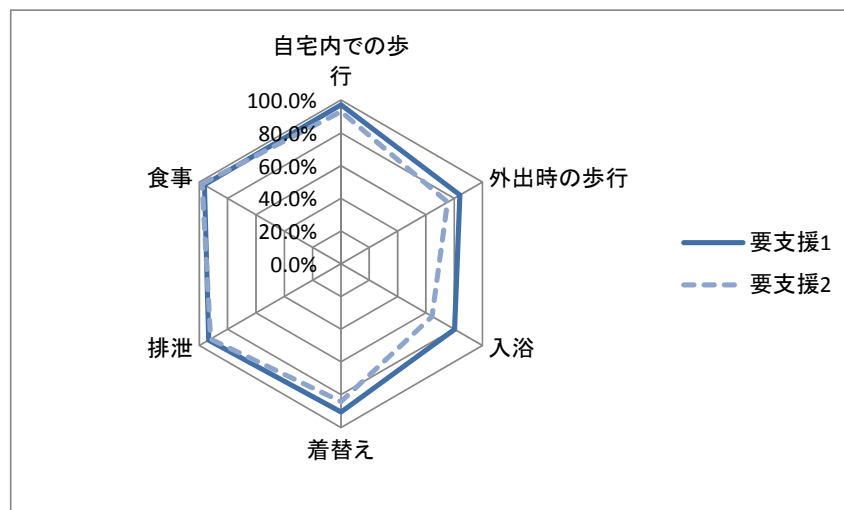
#### ア) 利用者の属性

- 介護予防認知症対応型通所介護において、世帯構成については約3割が独居であった。「介護できるものがない」割合は18.5%であった。

#### イ) 利用者の特性

- 利用者像としては、約7割が女性で、平均年齢は83.49歳、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ未満の利用者は45.4%であった。
- ADL<sup>9</sup>について、各行為が「できる」または「見守り」に該当する利用者（以下、「自分でできる」という区分とする）についてみると、「自宅内での歩行」「食事」はほぼすべての利用者が自分でできており、「排泄」「着替え」についても自分でできる割合が高かった。
- IADL<sup>10</sup>についてはすべての項目において自分でできる割合が低かった。中でも、「年金などの書類の記入」「預貯金の出し入れ」「バス・電車・自家用車で一人での外出」などが低かった。

図表 29 利用者の ADL (介護予防認知症対応型通所介護)

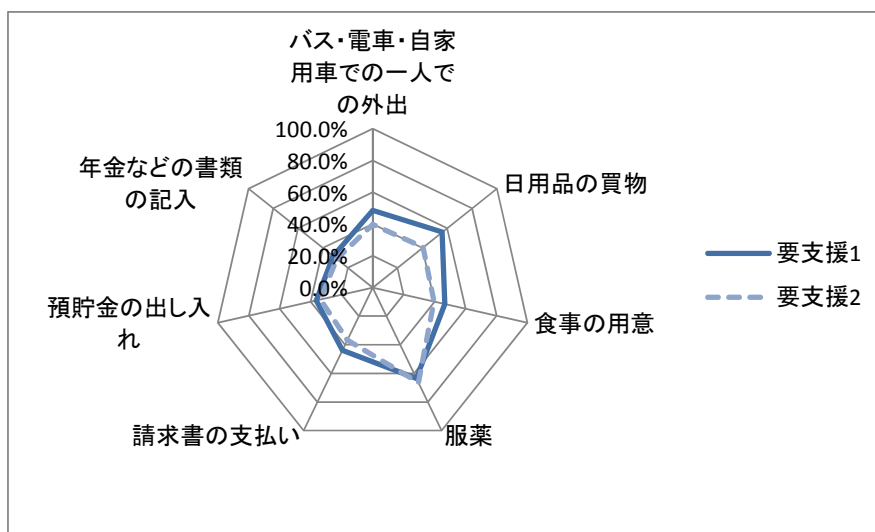


※各行為を自分でできる利用者の割合（「できる」と「見守り」の合計）

<sup>9</sup> 「自宅内での歩行」「外出時の歩行」「入浴」「着替え」「排泄」「食事」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。

<sup>10</sup> 「バス・電車・自家用車で一人での外出」「日用品の買物」「食事の用意」「服薬」「請求書の支払い」「預貯金の出し入れ」「年金などの書類の記入」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。

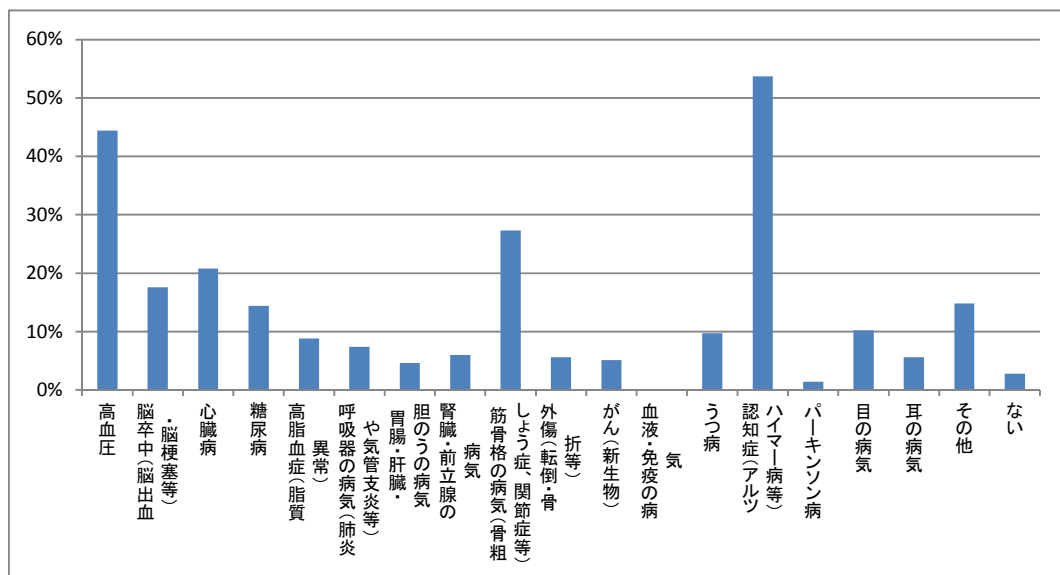
図表 30 利用者の IADL の状況（介護予防認知症対応型通所介護）



※各行為を自分でできる利用者の割合（「できる」と「見守り」の合計）

- 傷病としては、「認知症（アルツハイマー病等）」が 5 割を超えており、次いで「高血圧」が約 45%、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が 3 割程度であった。何かしらの治療は約 8 割の利用者が受けているが、医療・ケア職による対応の必要性は低く（「必要なし」が 74.5%）、必要がある場合も「服薬管理（83.0%）」が主たる医療行為であった。日常生活に支障がある痛みを有する利用者は 3 割弱であった。

図表 31 利用者の保有疾患（介護予防認知症対応型通所介護）



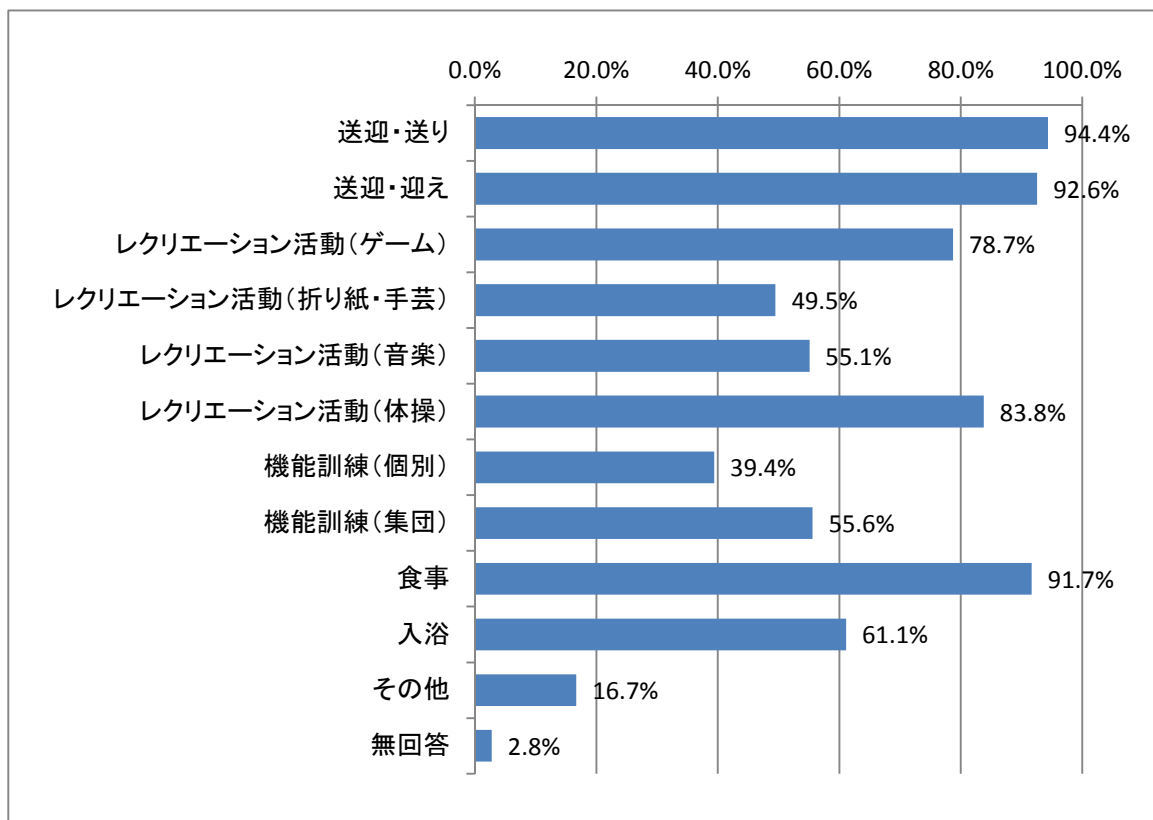
- 他に利用している介護予防サービスとしては、介護予防訪問介護が 12.0%であった。医療機関へは過去1ヶ月で84.7%が通っており、平均1.34(回/月)受診していた。介護保険外サービスの利用率は低く(「なし」が約8割)、利用している場合は「配食サービス(48.1%)」が多く、その他は「緊急通報システム(17.9%)」「生活支援サービス(12.8%)」などが多かった。

### ウ) サービス内容

- 介護予防認知症対応型通所介護は1月あたり平均5.73回利用していた。前回サービス利用時のサービス提供時間は「7～8時間未満」が43.1%と多く、そのうち機能訓練を実施した時間は平均1.20時間であった。
- 前回利用時のサービス提供内容についてみると、送迎、食事の他には「レクリエーション活動(体操)」(83.8%)、「レクリエーション活動(ゲーム)」(78.7%)などが多かった。

図表 32 具体的なサービス内容(介護予防認知症対応型通所介護)

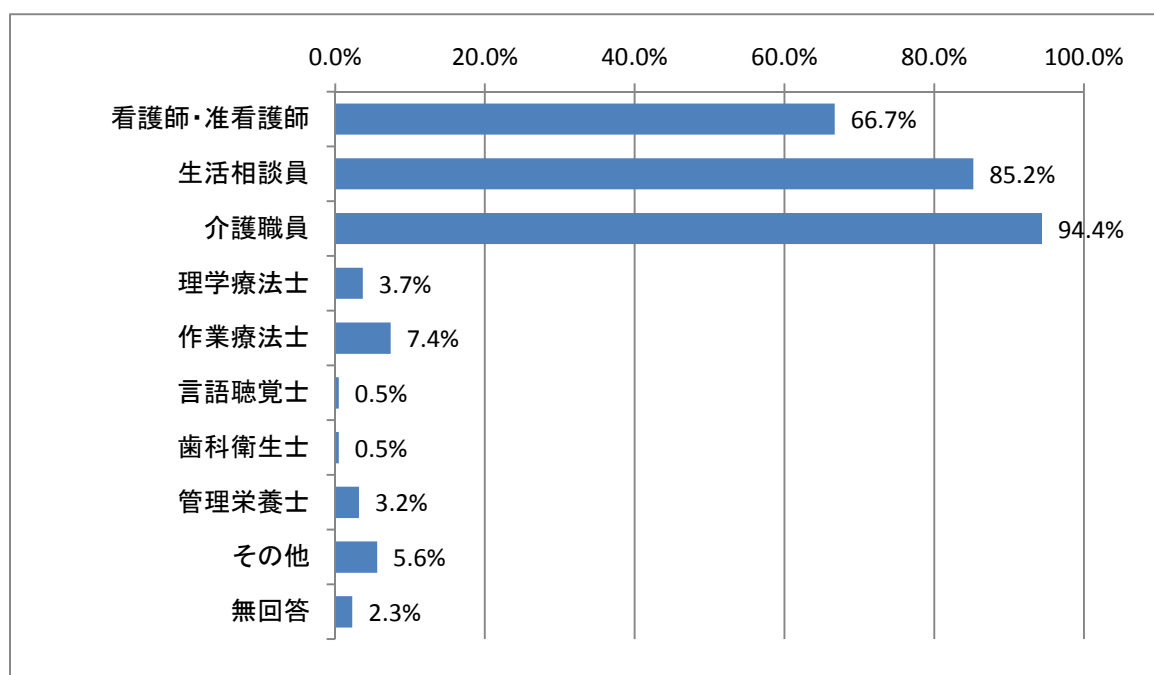
	件数	送迎・送り	送迎・迎え	レクリエーション活動(ゲーム)	レクリエーション活動(折り紙・手芸)	レクリエーション活動(音楽)	レクリエーション活動(体操)	機能訓練(個別)	機能訓練(集団)	食事	入浴	その他	無回答
合計	216	204 94.4%	200 92.6%	170 78.7%	107 49.5%	119 55.1%	181 83.8%	85 39.4%	120 55.6%	198 91.7%	132 61.1%	36 16.7%	6 2.8%



- サービス提供に関わった職種についてみると、介護職員、生活相談員などはほとんどの利用者に関わっていた。看護職員は約 3 分の 2 の利用者に関与しており、その他の職種の関与はあまりみられなかった。

図表 33 サービスに関与した職種（介護予防認知症対応型通所介護）

	件数	看護師・准看護	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	216	144 66.7%	184 85.2%	204 94.4%	8 3.7%	16 7.4%	1 0.5%	1 0.5%	7 3.2%	12 5.6%	5 2.3%



### 3) 短期入所系サービスについて

短期入所系のサービスとして介護予防短期入所生活介護について調査を実施し、サービス利用者の実態や具体的なサービス提供内容について明らかにした。

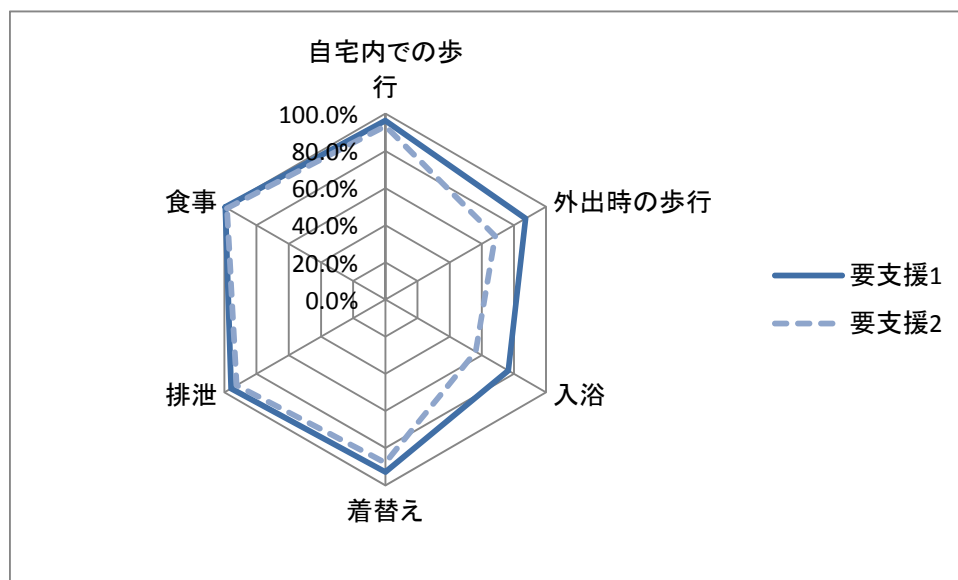
#### ①利用者の属性

- 世帯構成については約2割が独居であった。介護力がある利用者が多く、8割を超える利用者は介護者を有しており、「介護できるものがない」割合は12.3%であった。

#### ②利用者の特性

- 利用者の73.5%が女性であり、平均年齢は86.2歳、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ未満の利用者は、約7割であった。
- ADL<sup>11</sup>について、各行為が「できる」または「見守り」に該当する利用者（以下、「自分でできる」という区分とする）についてみると、ほとんどの利用者が「自宅内での歩行」「食事」「排泄」「着替え」については、自分でできる割合が高かったが、「入浴」については自分でできる割合が低かった。
- IADL<sup>12</sup>については「服薬」を除くと、自分でできる割合が低かった。

図表 34 利用者のADLの状況（介護予防短期入所生活介護）



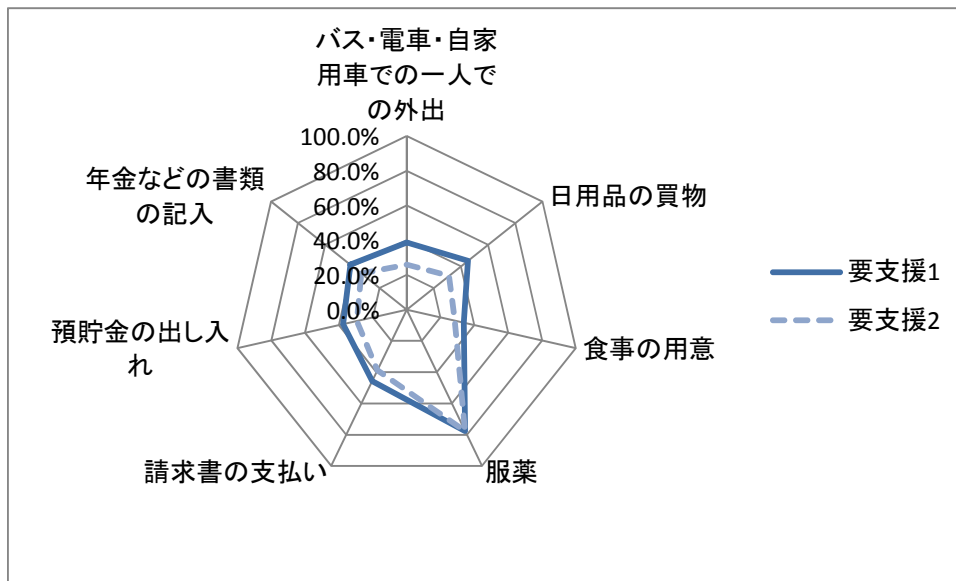
※各行為を自分でできる利用者の割合（「できる」と「見守り」の合計）

<sup>11</sup> 「自宅内での歩行」「外出時の歩行」「入浴」「着替え」「排泄」「食事」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。

<sup>12</sup> 「バス・電車・自家用車での一人での外出」「日用品の買物」「食事の用意」「服薬」「請求書の支払い」「預貯金のお出し入れ」「年金などの書類の記入」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。



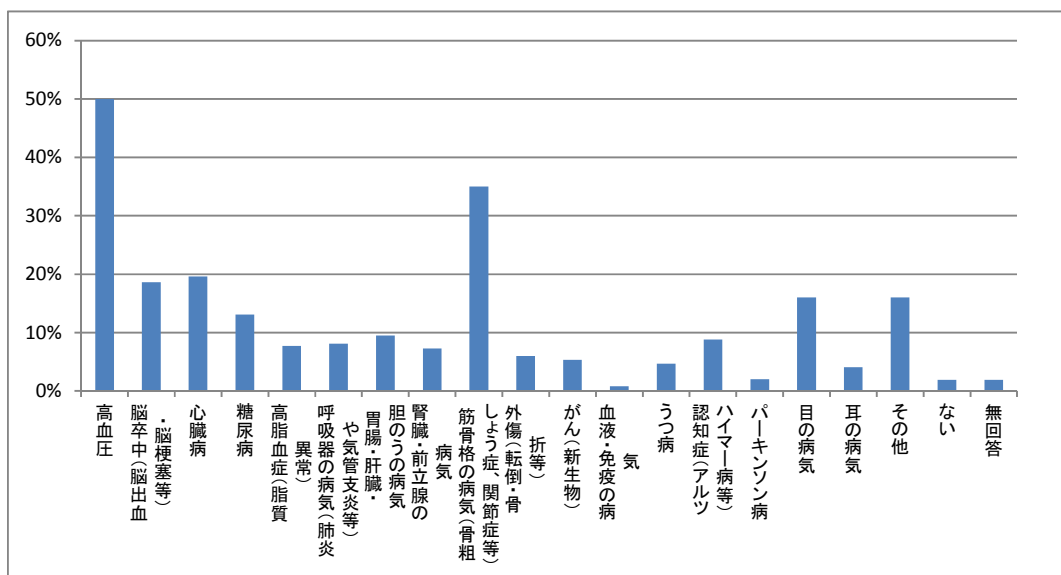
図表 35 利用者の IADL の状況（介護予防短期入所生活介護）



※各行為を自分でできる利用者の割合（「できる」と「見守り」の合計）

- 傷病としては、「高血圧」を有する利用者が約 5 割、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」を有している利用者が 35%程度であった。何かしらの治療を受けている利用者は 73.1%であるが、医療・ケア職による対応の必要性は低く（「必要なし」が 75.3%）、必要がある場合も「服薬管理」がほとんどを占めていた（77.6%）。また、日常的に支障のある痛みがある利用者は約 3 割程度であった。

図表 36 利用者の保有疾患（介護予防短期入所生活介護）

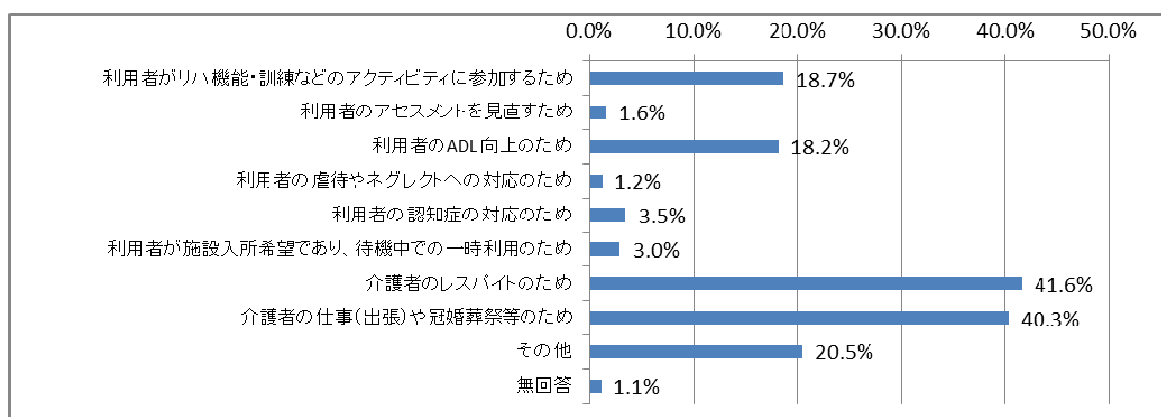


### ③サービス内容

- ショートステイの利用期間は平均約8日であり、4日未満の利用者も約4割を占めた。利用目的は「介護者のレスパイトの為」(41.6%)が最も多く、次いで「介護者の仕事(出張)や冠婚葬祭等の為」(40.3%)であった。

図表 37 サービスの利用目的(短期入所生活介護)

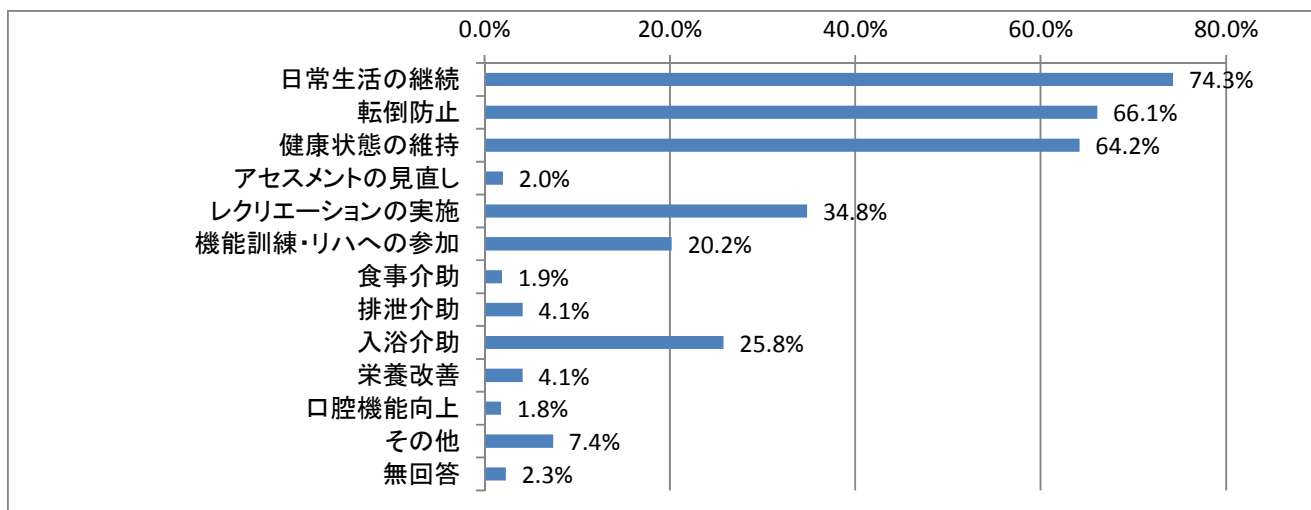
件数	利用者などがリハ機能・ピテ	訓練に参加する機会	利用者のアセスメント	利用者のADL向上	利用者の虐待やネグレクトへの対応	利用者の認知症の対応	利用者が施設入所希望であり、待機中での一時利用のため	介護者のレスパイトのため	介護者の仕事(出張)や冠婚葬祭等のため	その他	無回答
合計	1047	196 18.7%	17 1.6%	191 18.2%	13 1.2%	37 3.5%	31 3.0%	436 41.6%	422 40.3%	215 20.5%	11 1.1%



- 入所時に配慮した内容については、「日常生活の継続」(74.3%)が最も多く、次いで「転倒防止」(66.1%)、「健康状態の維持」(64.2%)であり、居宅での延長として、日常的な生活を営むことを重点的に配慮されていることが明らかとなった。

図表 38 サービスの提供時に配慮した内容(短期入所生活介護)

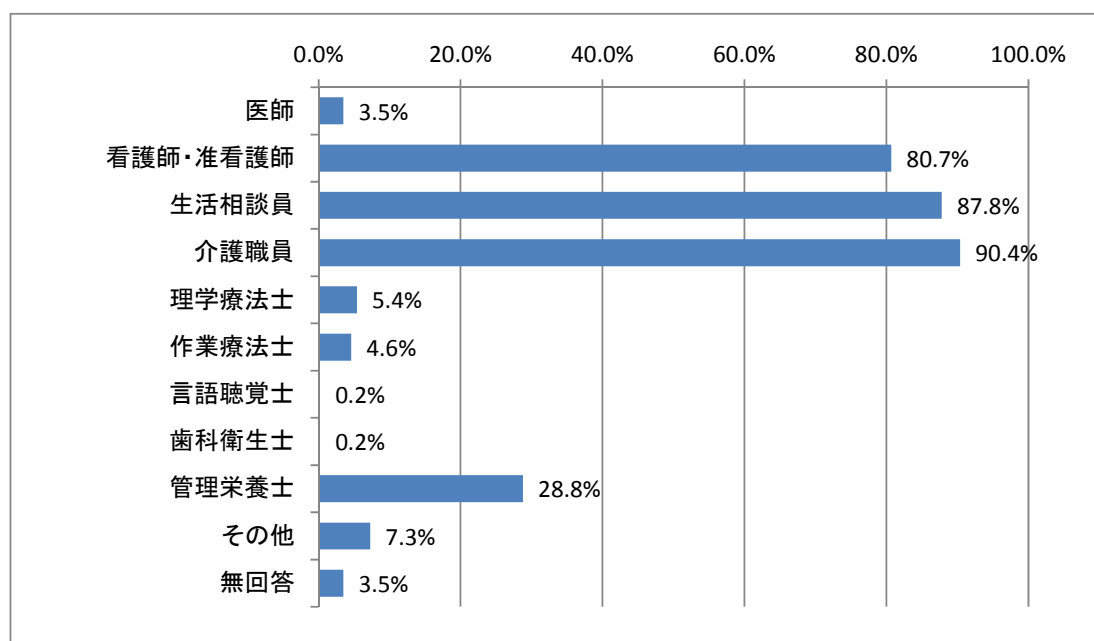
件数	日常生活の継続	転倒防止	健康状態の維持	アセスメント	リンクの実施	機能訓練への参加	食事介助	排泄介助	入浴介助	栄養改善	口腔機能向上	その他	無回答	
合計	1047	778 74.3%	692 66.1%	672 64.2%	21 2.0%	364 34.8%	211 20.2%	20 1.9%	43 4.1%	270 25.8%	43 4.1%	19 1.8%	77 7.4%	24 2.3%



- レクリエーションへの参加回数は平均 3.21 回、機能訓練・リハへの参加回数は 2.19 回であり、サービス提供に関わった職種は「介護職員」「生活相談員」がそれぞれ約 9 割を占め、管理栄養士も約 3 割の利用者に関与していた。一方、リハビリ専門職の関与は低く、最も多い理学療法士でも 5%程度であった。

図表 39 関与した職種（介護予防短期入所生活介護）

件数	医師	看護師・准看護師	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	37 3.5%	845 80.7%	919 87.8%	947 90.4%	57 5.4%	48 4.6%	2 0.2%	2 0.2%	302 28.8%	76 7.3%	37 3.5%



- 入所時・退所時における体調の変化の有無については、「変化なし」が多いが、「アクティビティへの意欲」については15.6%、「ADLの状況」は7.3%の利用者が改善した。

**図表 40 入所時・退所時における体調の変化の有無（介護予防短期入所生活介護）**

	件数	変化なし	改善した	悪化した	判断できない	無回答
ADLの状況	1047	935 89.3%	76 7.3%	7 0.7%	19 1.8%	10 1.0%
排泄の状況	1047	996 95.1%	22 2.1%	5 0.5%	14 1.3%	10 1.0%
褥瘡の状況 (褥瘡がある者のみ)	449	402 89.5%	4 0.9%	1 0.2%	7 1.6%	35 7.8%
認知機能の状況(認知機能 に問題がある者のみ)	763	702 92.0%	13 1.7%	9 1.2%	20 2.6%	19 0.0%
アクティビティへの意欲	1047	816 77.9%	163 15.6%	5 0.5%	48 4.6%	15 1.4%

#### 4) 居住系サービスについて

居住系のサービスとして介護予防特定施設入居者生活介護および介護予防認知症対応型共同生活介護について調査を実施し、サービス利用者の実態や具体的なサービス提供内容について明らかにした。

##### ①介護予防特定施設入居者生活介護

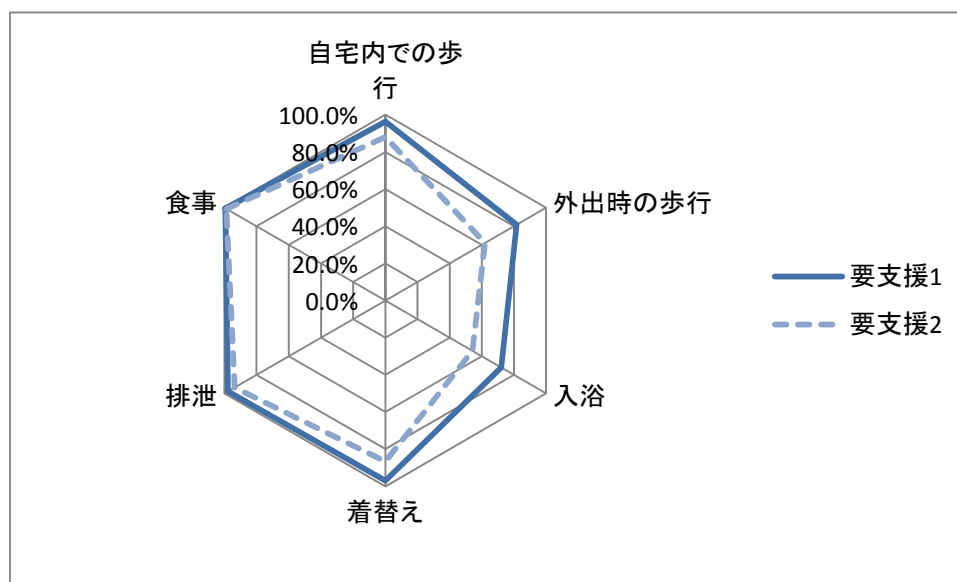
###### ア) 利用者の属性

- 世帯構成については約6割が独居であり、「介護できるものがない」利用者は約3割であった。

###### イ) 利用者の特性

- 利用者の約7割が女性で、平均年齢は85.2歳、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ未満の利用者が約75%であった。
- ADL<sup>13</sup>について、各行為が「できる」または「見守り」に該当する利用者（以下、「自分でできる」という区分とする）についてみると、「自宅内での歩行」「食事」「排泄」「着替え」はほぼすべての利用者が自分でできた。
- IADL<sup>14</sup>については、「食事の用意」が最も低く、「バス・電車・自家用車での一人での外出」「年金などの書類の記入」「預貯金の出し入れ」なども低かった。

図表 41 利用者の ADL の状況（介護予防特定施設入居者生活介護）

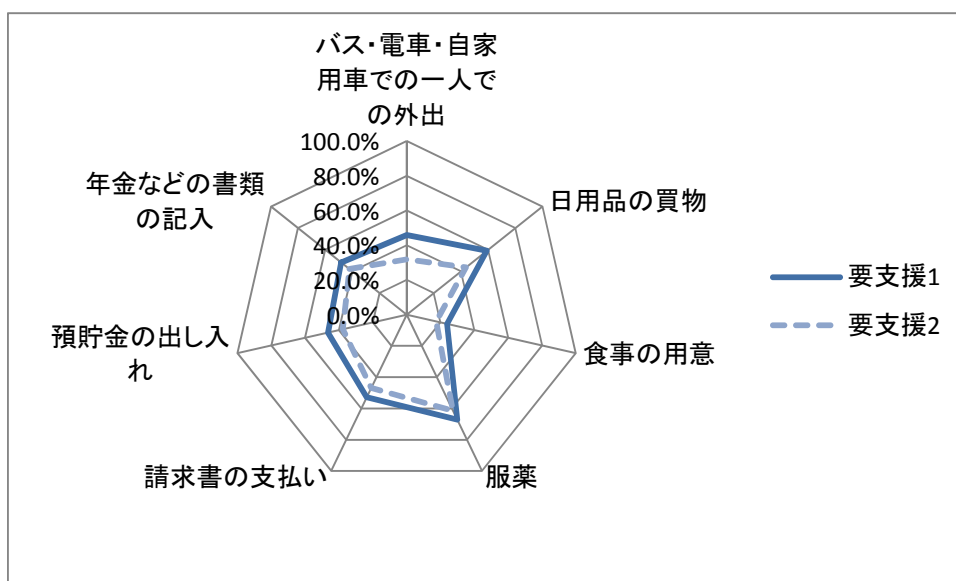


※各行為を自分でできる利用者の割合（「できる」と「見守り」の合計）

<sup>13</sup> 「自宅内での歩行」「外出時の歩行」「入浴」「着替え」「排泄」「食事」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。

<sup>14</sup> 「バス・電車・自家用車での一人での外出」「日用品の買物」「食事の用意」「服薬」「請求書の支払い」「預貯金の出し入れ」「年金などの書類の記入」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。

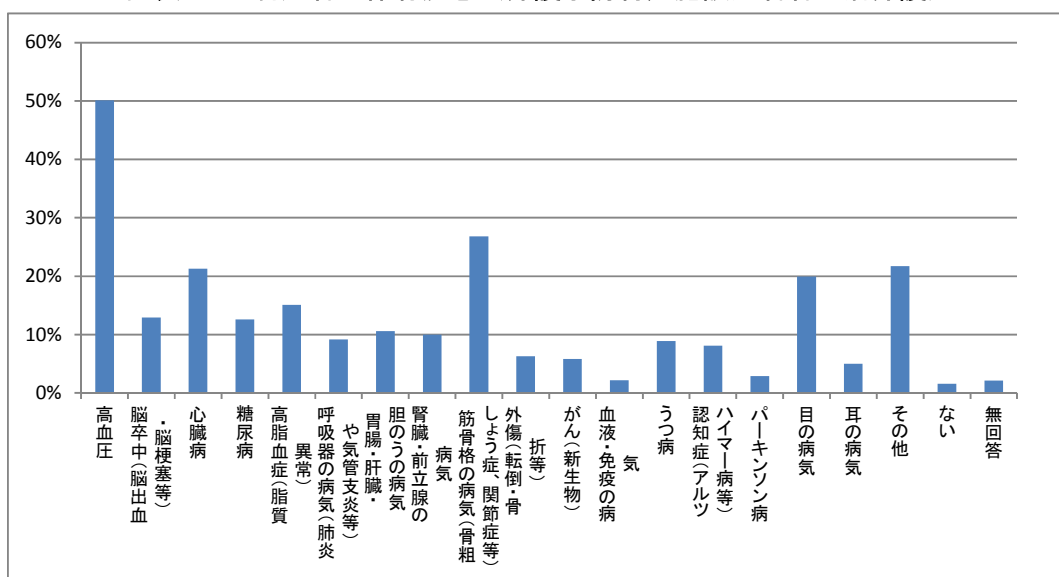
図表 42 利用者の IADL の状況（介護予防特定施設入居者生活介護）



※各行為を自分でできる利用者の割合（「できる」と「見守り」の合計）

- 傷病としては、「高血圧」を有する利用者が約 5 割を占め、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が 26.8%、「目の病気」が 19.8%などであった。何かしらの治療は約 8 割の利用者が受けており、医療・ケア職による対応が必要な利用者は 5 割を占めた。必要がある場合の医療行為は、「服薬管理（85.2%）」がほとんどを占めた。また、日常生活に支障のある痛みがある利用者は約 25%であった。

図表 43 利用者の保有疾患（介護予防特定施設入居者生活介護）



- 利用者の医療機関の受診状況については、過去 1 ヶ月で 93.2%が診療を受けており、通院回数の平均は 1.93 (回/月)、訪問診療・往診の回数の平均は 1.94 (回/月)であった。介護保険外サービスの利用率は低く（「なし」が 76.2%）、利用している場合は「訪問理美容サー

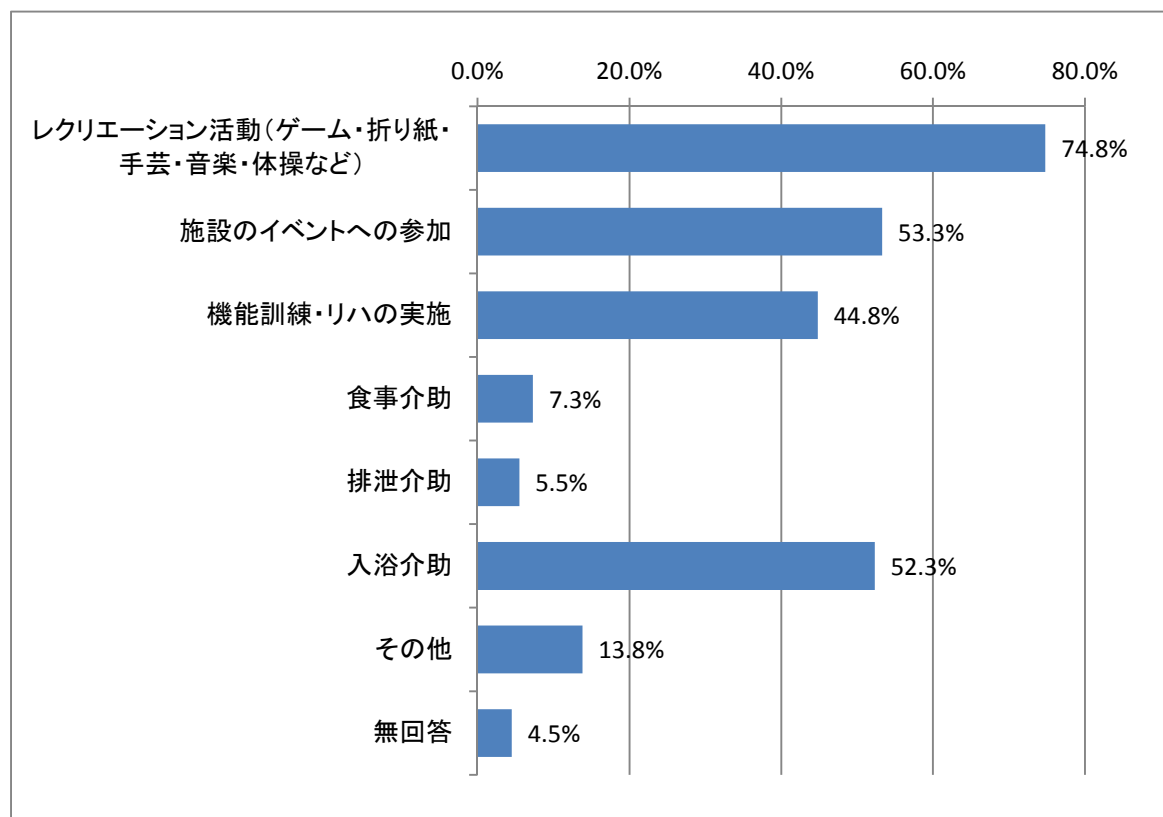
ビス」(55.0%)、「外出支援・移送サービス」(32.7%)、「生活支援サービス」(28.3%)などが多かった。

### ウ) サービス内容

- 入所した理由は「本人の希望」が 73.9%、「家族の希望」が 54.9% (複数回答) であり、ある1週間で提供したサービス内容は「レクリエーション活動」(74.8%)、「施設のイベントへの参加」(53.3%)、「入浴介護」(52.3%)などが多かった。

図表 44 1週間に提供したサービス内容 (介護予防特定施設入居者生活介護)

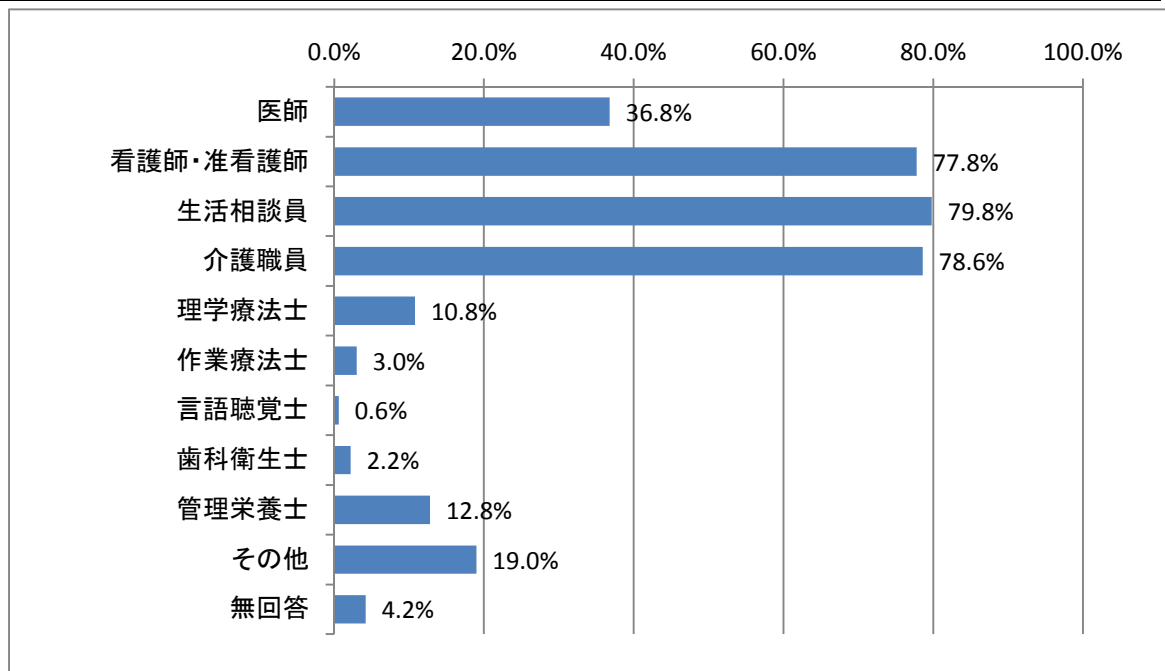
	件数	レ(ゲ・芸 クリ   音 エ   楽 ム   ・ シ   体 ョ   操 ン   紙 活   ・ 動   手 手   )	施 加 の イ ベ ン ト へ の 参 加	機 能 訓 練 ・ リ ハ の 実 施	食 事 介 助	排 泄 介 助	入 浴 介 助	そ の 他	無 回 答
合 計	1347	1008 74.8%	718 53.3%	604 44.8%	98 7.3%	74 5.5%	704 52.3%	186 13.8%	60 4.5%



- 入所時のサービス提供にかかわった職種は、「看護師・准看護師」「生活相談員」「介護職員」が各々8割程度の利用者に関与していたが、「医師」も約4割の利用者に関わっていた。

**図表 45 サービス提供に関わった職種（介護予防特定施設入居者生活介護）**

	件数	医師	看護師・准看護師	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	1347	496 36.8%	1048 77.8%	1075 79.8%	1059 78.6%	145 10.8%	41 3.0%	8 0.6%	29 2.2%	173 12.8%	256 19.0%	56 4.2%



- なお、要介護度の変化により、施設を退去した利用者は13人（1.0%）存在し、その退去先は以下のとおりであった。

**図表 46 要介護度の変化により施設を退去した利用者（介護予防特定施設入居者生活介護）**

	件数	医療機関への入	社会福祉施設へ	家族との同居	その他	無回答
合計	13	2 15.4%	5 38.5%	2 15.4%	4 30.8%	-



## ②介護予防認知症対応型共同生活介護

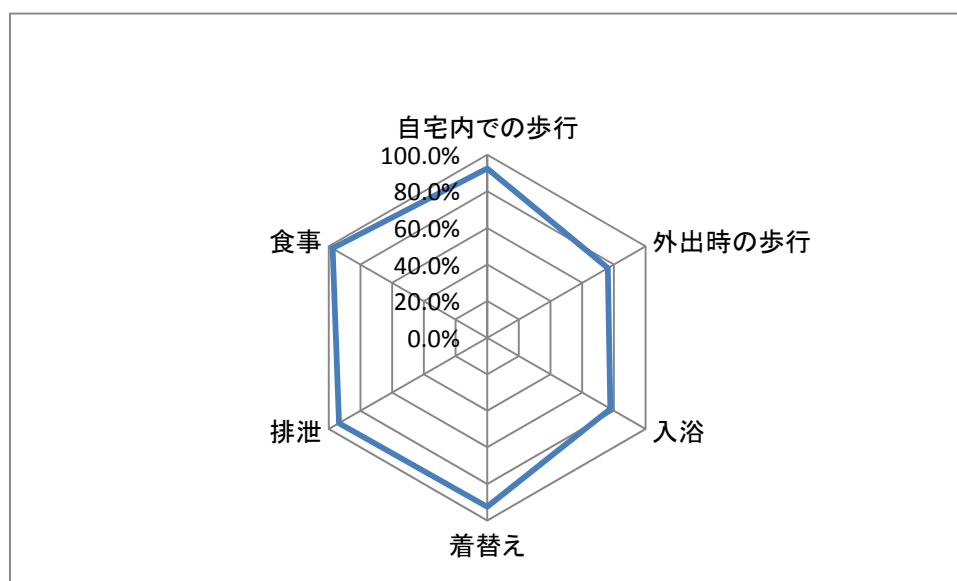
### ア) 利用者の属性

- 介護予防認知症対応型共同生活介護において、世帯構成については約 5 割が独居であり、介護者がいる利用者也 5 割程度であった。介護予防訪問看護を利用している者は 7%であった。

### イ) 利用者の特性

- 利用者の約 7 割が女性で、平均年齢は 83.5 歳、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ以上の利用者が 55%を占めた。
- ADL<sup>15</sup>について、各行為を「できるし、している」利用者についてみると、「自宅内での歩行」「食事」「排泄」「着替え」についてはほとんどの利用者が実施可能であり、実施していた。
- IADL<sup>16</sup>については「服薬」が 4 割の利用者で「できるし、している」であったのに対し、その他についてはほとんどが「できるがしていない」または「できない」という状況であった。
- また、「若い人に自分から話しかけること」「新聞を読むこと」「本や雑誌を読むこと」については、7 割以上が「している」状況であった。

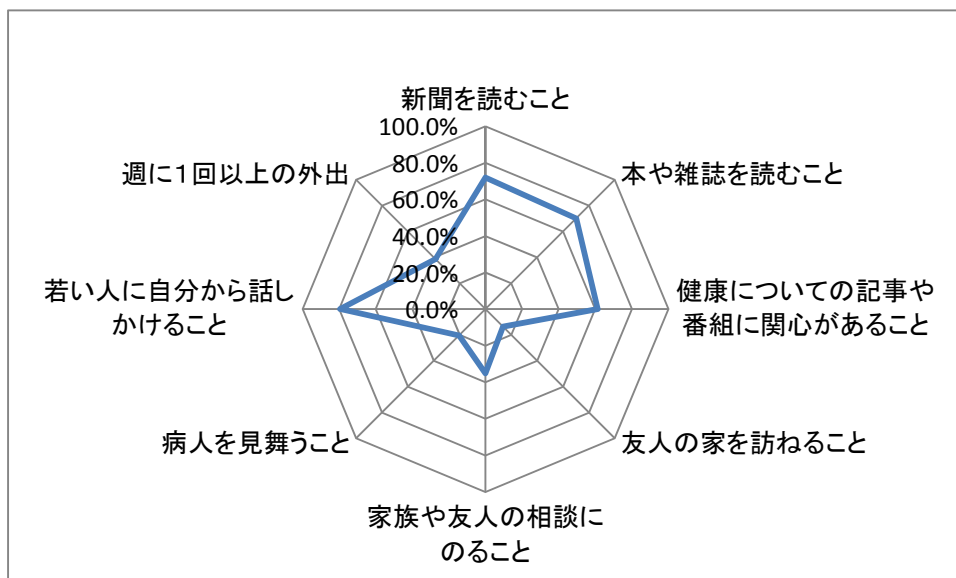
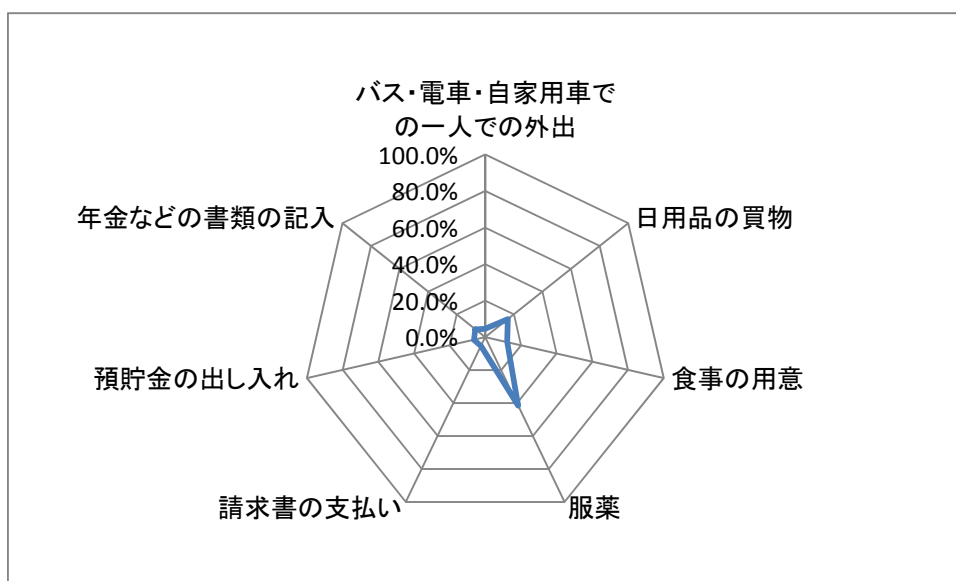
図表 47 利用者の ADL の状況（介護予防認知症対応型共同生活介護）



15 「自宅内での歩行」「外出時の歩行」「入浴」「着替え」「排泄」「食事」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。

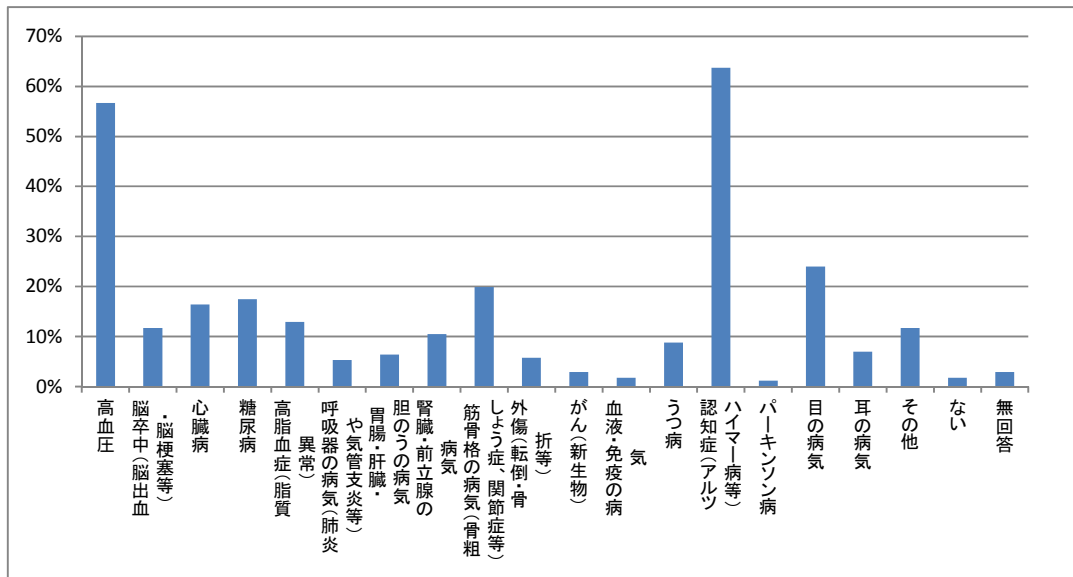
16 「バス・電車・自家用車で一人での外出」「日用品の買物」「食事の用意」「服薬」「請求書の支払い」「預貯金の出し入れ」「年金などの書類の記入」それぞれについて「できる」「見守り」「一部介助」「できない」を把握。

図表 48 利用者の IADL の状況（介護予防認知症対応型共同生活介護）



- 有している傷病としては、「認知症（アルツハイマー病等）」が6割を超え、次いで「高血圧」が5割を超えていた。「目の病気」「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」がそれぞれ2割程度であった。何かしらの治療を受けている利用者は84.2%、医療・ケア職による対応の必要性がある利用者は5割を占めた。必要がある場合の医療行為は「服薬管理（96.5%）」であった。また、日常的に生活に支障のある痛みがある利用者は17.0%であった。

図表 49 利用者の保有疾患（介護予防認知症対応型共同生活介護）



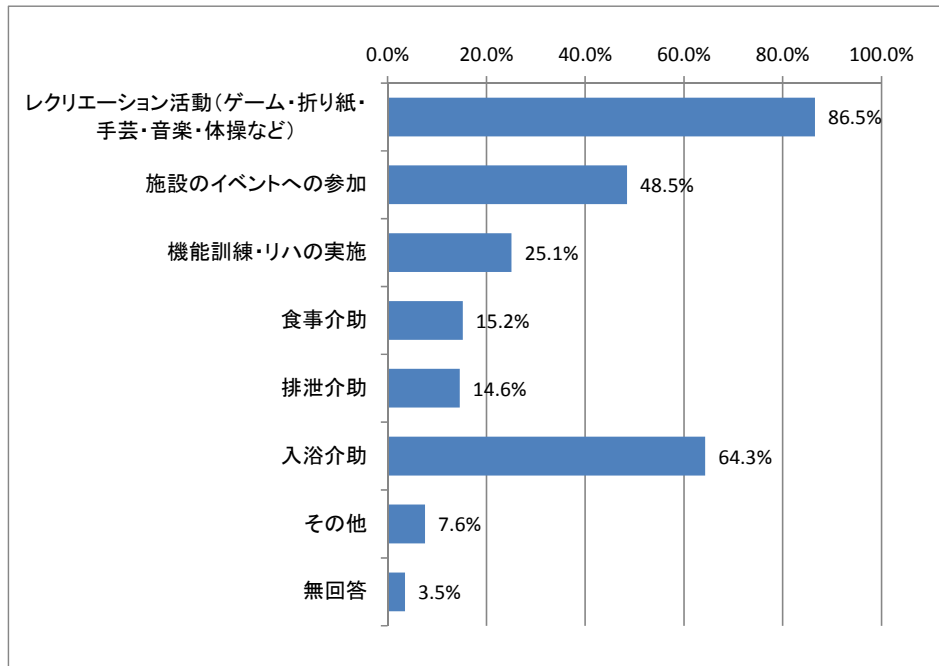
- 過去1ヶ月において医療行為を受けた経験がある利用者は約9割であり、平均1.82(回/月)の受診と平均2回の訪問診療・往診をうけていた。介護保険外サービスの利用率は低く(「なし」が76.6%)、利用している場合は「訪問理美容サービス」(85.2%)がもっとも多く、次いで「紙おむつの支給・おむつ代の助成」(14.8%)であった。

ウ) サービス内容

- 入所した理由は「本人の希望」が36.3%であるのに対し、「家族の希望」が8割(複数回答)であり、家族の意向を踏まえて入所した利用者が多かった。ある1週間で提供したサービス内容は「レクリエーション活動」(86.5%)、「入浴介助」(64.3%)、「事業所のイベントへの参加」(48.5%)、などが多かった。

図表 50 1週間に提供したサービス内容（介護予防認知症対応型共同生活介護）

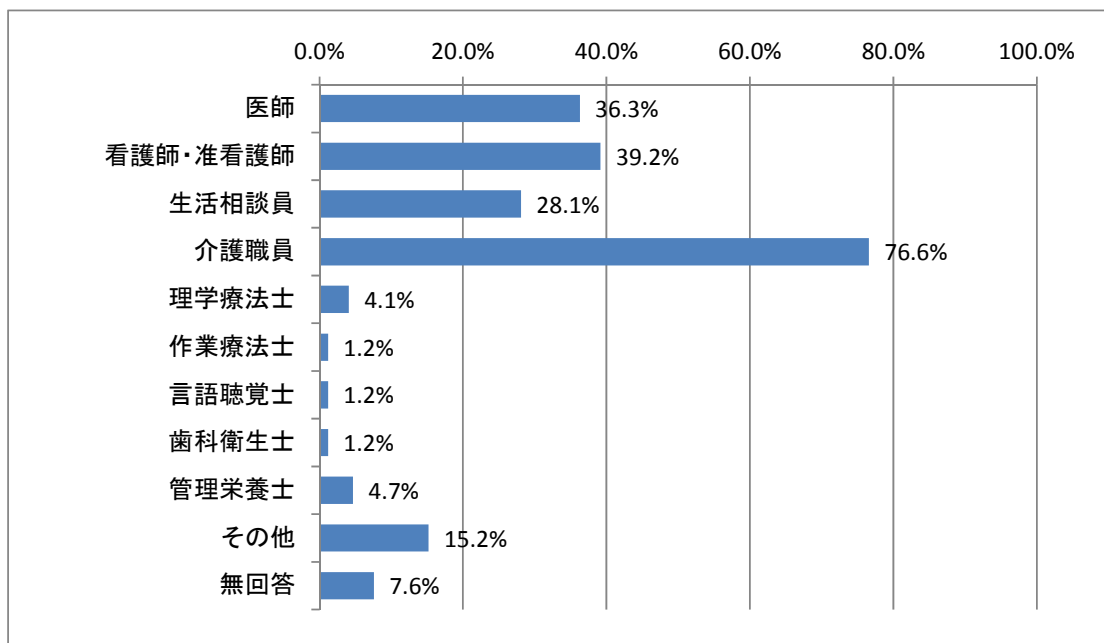
	件数	レクリエーション活動(ゲル・エム・シヨ紙手)	芸術・音楽・体操などのイベントへの参加	機能訓練・リハの実施	食事介助	排泄介助	入浴介助	その他	無回答
合計	171	148 86.5%	83 48.5%	43 25.1%	26 15.2%	25 14.6%	110 64.3%	13 7.6%	6 3.5%



○ 入所時のサービス提供にかかわった職種は、「介護職員」(76.6%)と多く、次いで「看護師・准看護師」が4割、医師が36.3%の利用者に関わっていた。

図表 51 入所時のサービス提供にかかわった職種（介護予防認知症対応型共同生活介護）

	件数	医師	看護師・准看護師	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	171	62	67	48	131	7	2	2	2	8	26	13
		36.3%	39.2%	28.1%	76.6%	4.1%	1.2%	1.2%	1.2%	4.7%	15.2%	7.6%



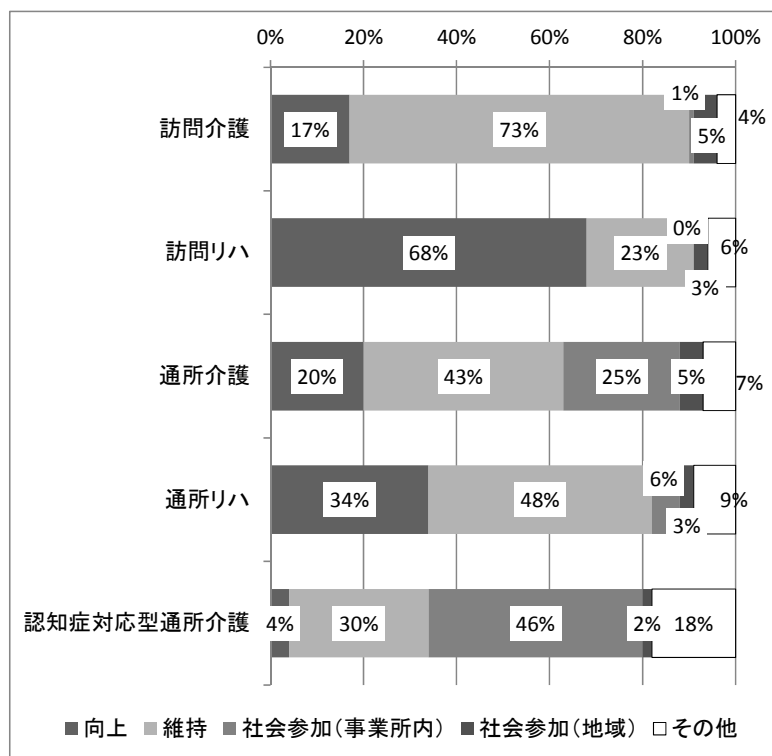
## (2) サービスマネジメントについて

介護予防サービスの効果や達成状況、利用者の満足度の状況を把握するとともに、個別援助計画の目的について分析を加えた。

### 1) サービスの目的

- 利用者が実際にどのような課題設定と、それに伴う目的に基づいてサービスが提供されているのかについて、分析<sup>17</sup>を行った。対象としたサービスは、介護予防訪問介護、介護予防訪問リハ、介護予防通所介護、介護予防通所リハ、介護予防認知症対応型通所介護とし、各サービスにおいて、利用者票から要支援1の者50票、要支援2の者50票、計100票を無作為に抽出し、「維持」「向上」「社会参加」「その他」の観点に分類し、さらにその中で分類軸を作成した。分類の軸については、リハビリ専門職の意見を踏まえて作成した。
- 個別援助計画の短期目標について、訪問系サービスについてみると、介護予防訪問介護では各種機能の「維持」を目指した目標が多く、73%を占めていた。一方で、介護予防訪問リハでは「向上」を目指した目標が68%と多かった。
- 通所系サービスについてみると、通所介護は「維持」を目指した割合が43%と多く、次いで「社会参加（事業所内）」25%の順であった。通所リハでは、通所介護と比べて「向上」の割合が多く、「社会参加（事業所内）」は少なかった。認知症対応型通所介護では「社会参加（事業所内）」が最も多く、約半数を占めていた。

図表 52 個別援助計画の目的



<sup>17</sup>回収した利用者票から無作為に100件（要支援1、要支援2それぞれ50事例）抽出し、個別援助計画で設定した課題・目標を30のカテゴリーで分類し、集計・分析を実施した。

## 2) 短期目標の例

- 具体的な分類の基準は以下のとおり。「社会参加」については、さらに地域における活動への参加と、事業所に通うこと自体が目標になっているものを区分した。

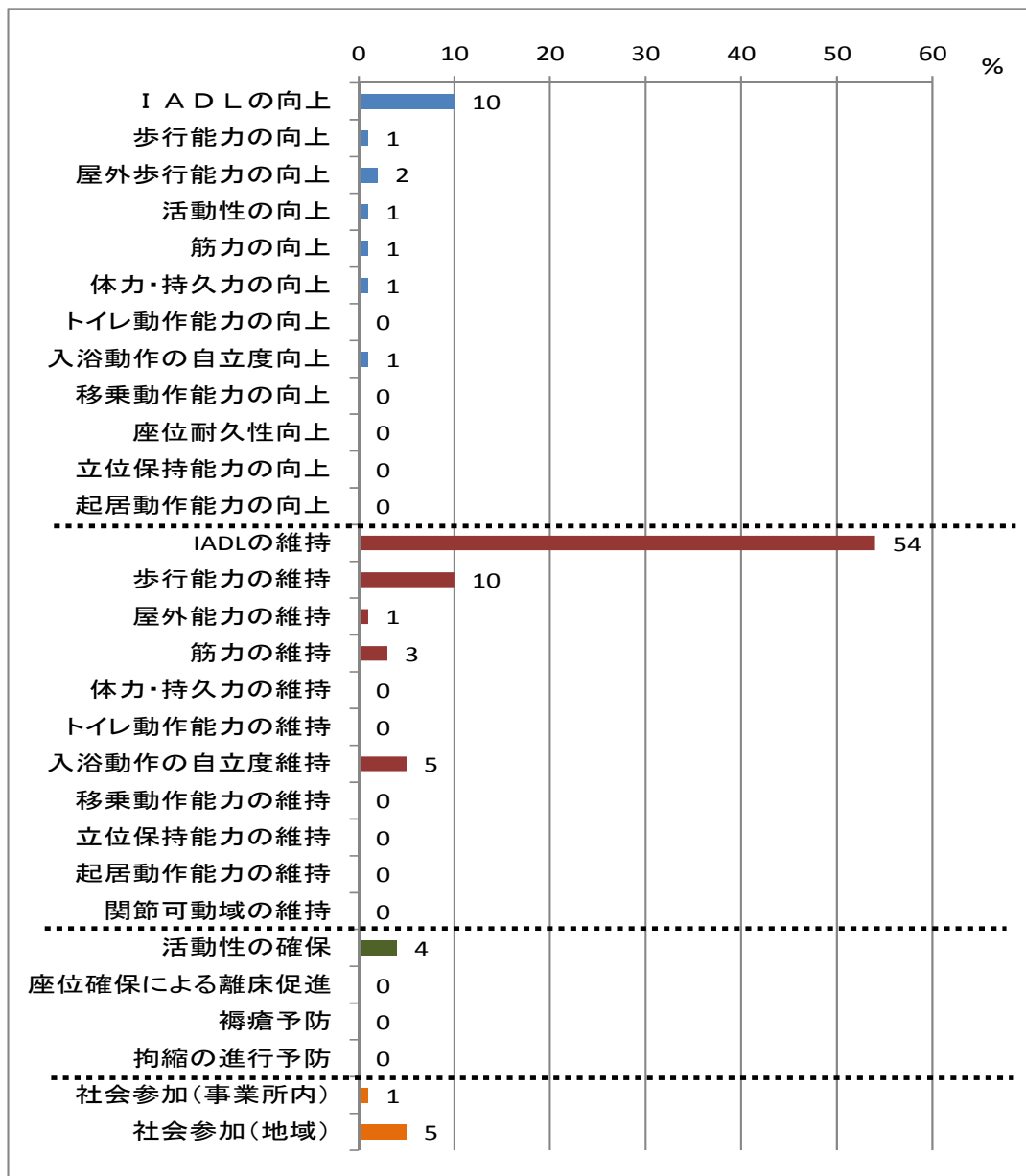
区分	内容
維持	能力の現状維持を主な目標としているもの <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活環境の保持</li> <li>・できる範囲の家事を一緒に行う 等</li> </ul>
向上	現状の能力を改善させることを主な目標としているもの <ul style="list-style-type: none"> <li>・筋力アップ</li> <li>・バランス能力向上 等</li> </ul>
社会参加（事業所内）	レスパイトや利用者との交流促進、閉じこもり予防のために事業所に通うこと自体が目標となっているもの <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的なデイサービスの利用</li> <li>・他の利用者とともに楽しめるような趣味活動の提供 等</li> </ul>
社会参加（地域）	地域における様々な活動に参加することを目標としているもの <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族以外の人と交流する機会を持つ</li> <li>・定期的に人と交流する場を設けて刺激のある生活を送る 等</li> </ul>
その他	上記以外の目的（褥瘡予防、活動性の確保 等）

- 以下、各サービスにおける目的の内容別件数を示す。

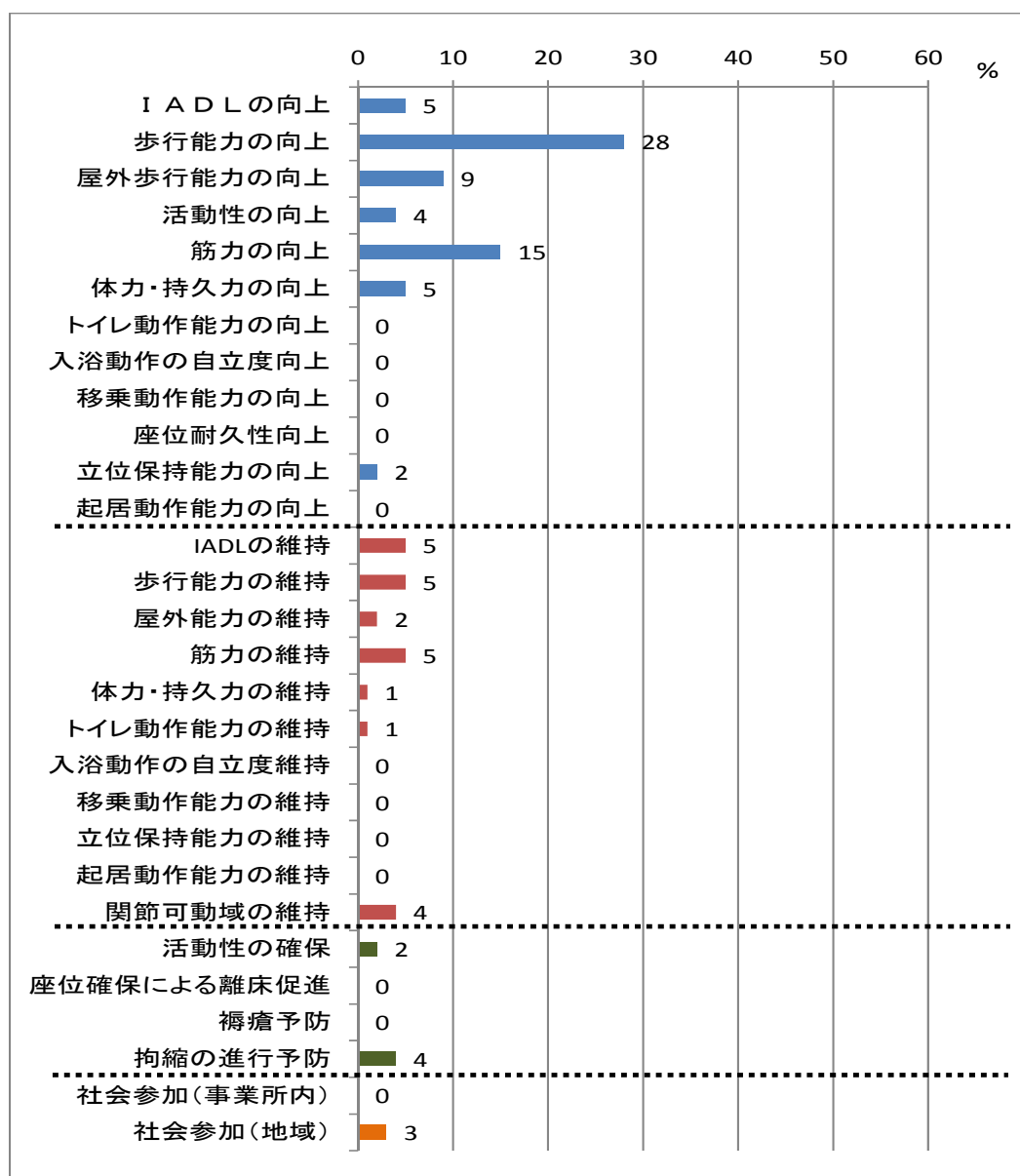
①訪問系サービス

- 介護予防訪問介護においては「IADLの維持」が最も多く、介護予防訪問リハでは「歩行能力の向上」が最も多く、次いで「筋力の向上」であった。

図表 53 個別援助計画の目的（介護予防訪問介護）



図表 54 個別援助計画の目的（介護予防訪問リハ）

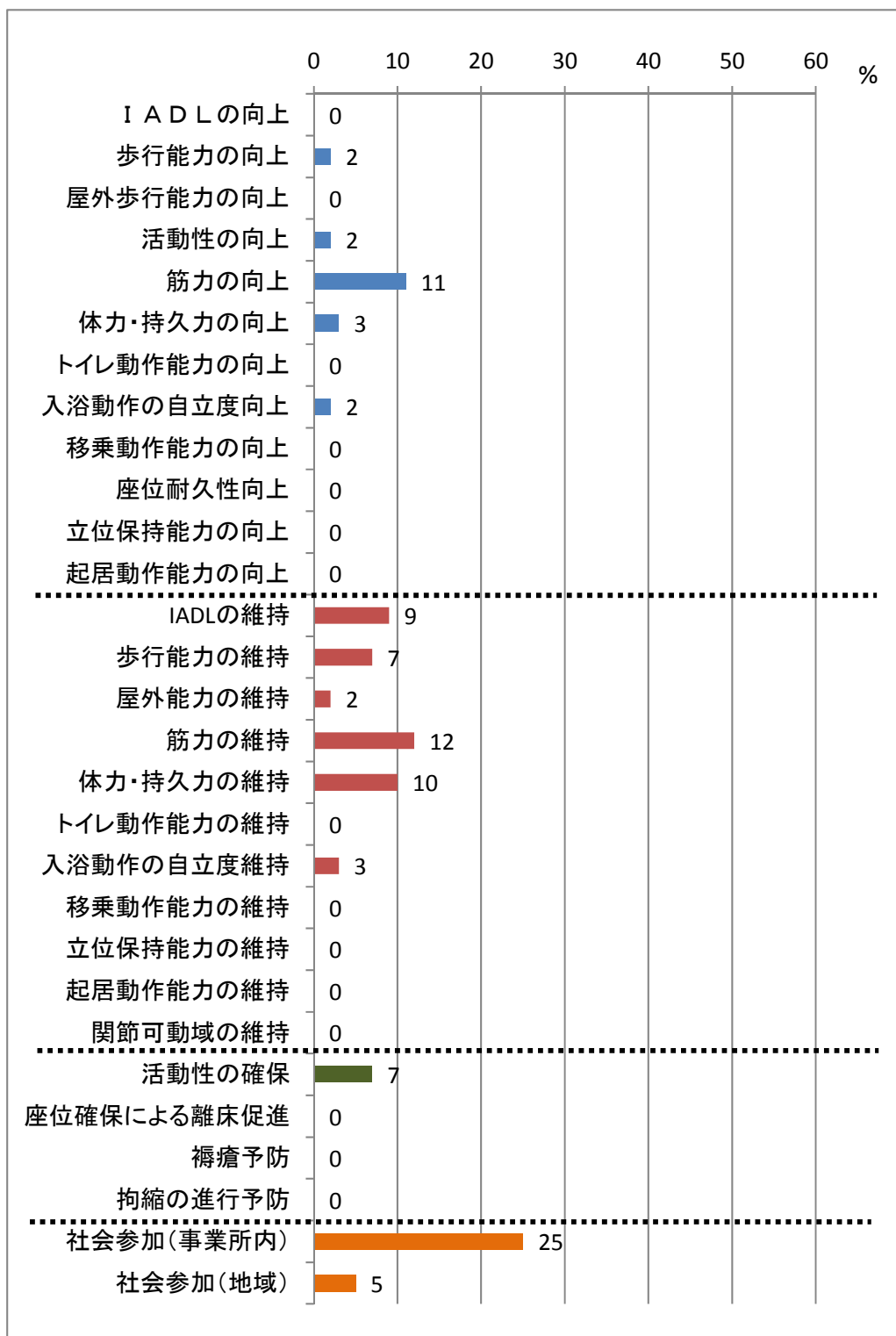




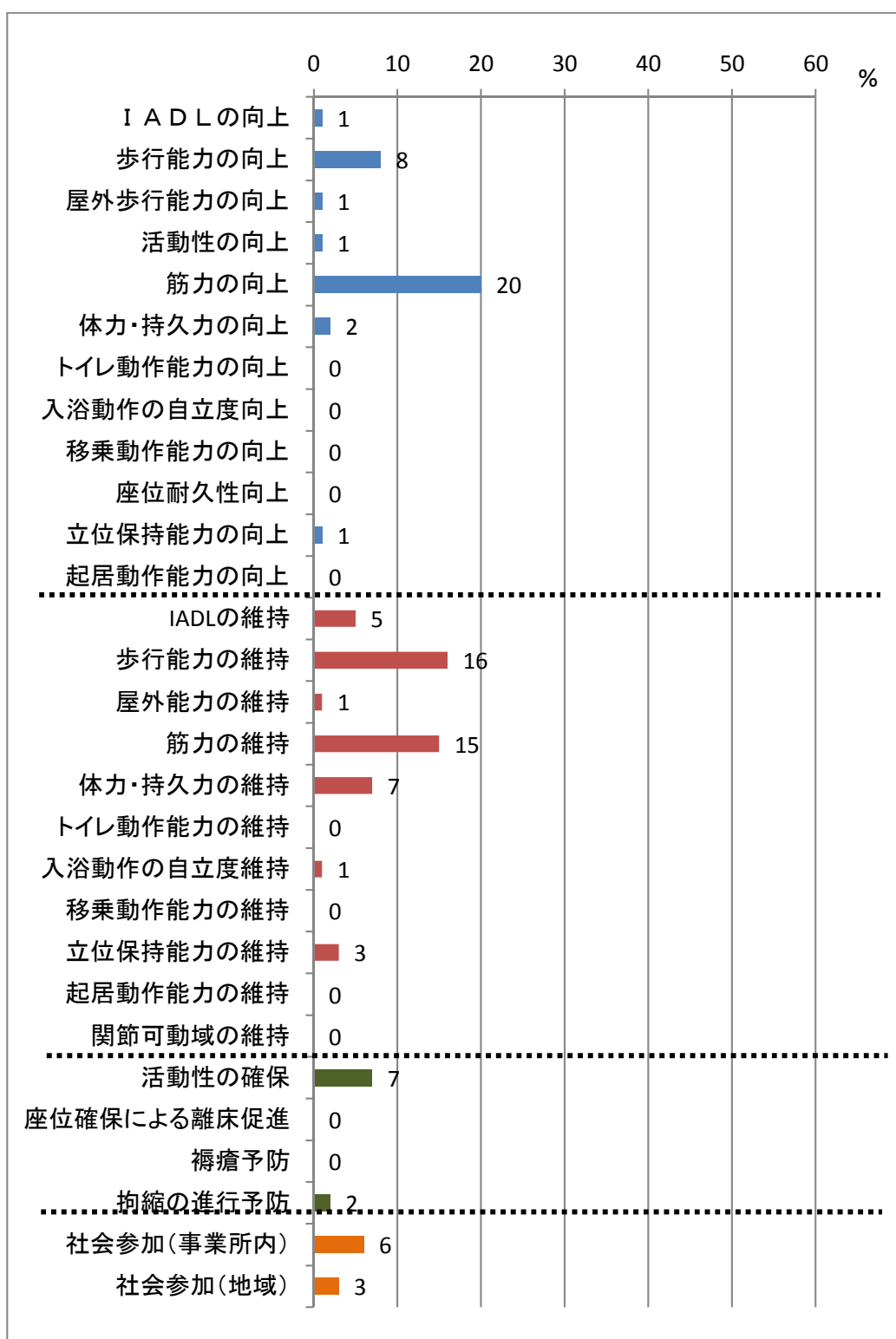
②通所系サービス

- 介護予防通所介護においては「社会参加（事業所内）」が最も多かった。介護予防通所リハでは「筋力の向上」が最も多く、次いで「歩行能力の維持」であった。介護予防認知症対応型通所介護においては、「社会参加（事業所内）」が約半数を占めた。

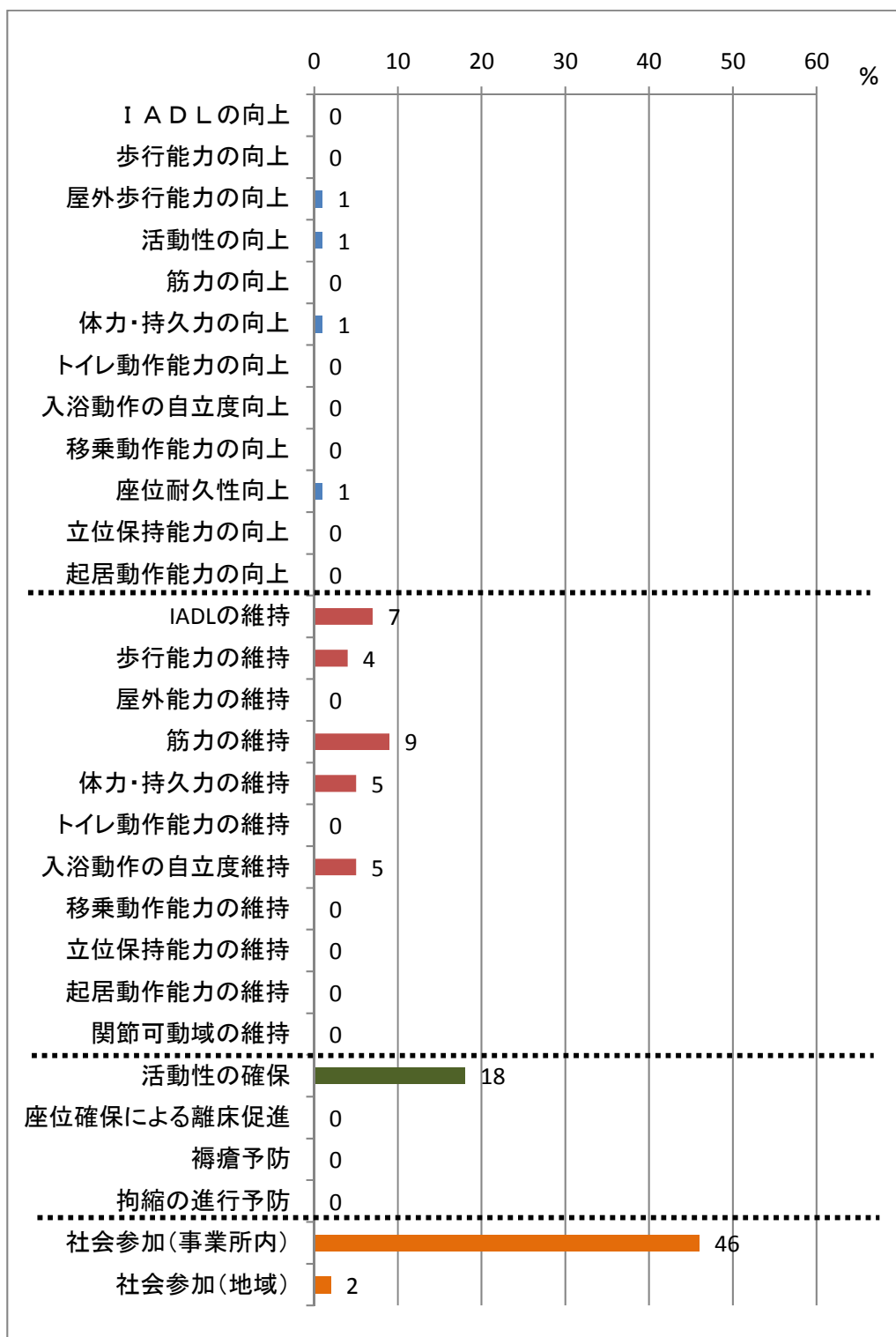
図表 55 個別援助計画の目的（介護予防通所介護）



図表 56 個別援助計画の目的（介護予防通所リハ）



図表 57 個別援助計画の目的（介護予防認知症対応型通所介護）



### 3) 短期目標の達成状況と満足度

以下、サービス別に全利用者における短期目標の達成状況と満足度について示す。

#### ①訪問系サービス

- 介護予防訪問介護、介護予防訪問リハともに、個別援助計画で設定した短期目標の達成状況は「ほぼ達成できた」「達成までには至っていないが、目標設定時よりは改善の傾向にある」が約8割～9割と高かった。ただし、介護予防訪問リハについては、「達成できた」割合がやや低く、「あまり達成できなかった」割合がやや高かった。
- サービスに対する満足度としては、両サービスともに「満足している」「やや満足している」が合わせて約9割と高かった。

図表 58 短期目標の達成度（上）とサービスに対する満足度（下）

	件数	ほぼ達成できた	達成までには至っていないが改善の傾向にある	あまり達成できなかった	無回答
介護予防訪問介護	2299	1341 58.3%	684 29.8%	159 6.9%	115 5.0%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	451 30.0%	780 52.0%	224 14.9%	46 3.1%

	件数	満足している	やや満足している	あまり満足していない	満足していない	無回答
介護予防訪問介護	2258	1567 69.4%	561 24.8%	46 2.0%	13 0.6%	71 3.1%
介護予防訪問リハビリテーション	1465	962 65.7%	429 29.3%	34 2.3%	14 1.0%	26 1.8%

- サービスへの満足度と目標の達成度との関連をみると、「満足している」群で目標の達成度が高い傾向が見られた。また、主観的健康感と目標の達成度との関連をみると、健康状態が「とてもよい」という群ほど、達成度が高いことが明らかとなった。

図表 59 短期目標の達成度と満足度の関連（介護予防訪問介護）

	件数	ほぼ達成できた	達成は目標に近づいていない	あまり達成できなかった	無回答
合計	1319	766 58.1%	404 30.6%	98 7.4%	51 3.9%
満足している	940	591 62.9%	259 27.6%	52 5.5%	38 4.0%
やや満足している	326	151 46.3%	127 39.0%	38 11.7%	10 3.1%
あまり満足していない	23	8 34.8%	9 39.1%	5 21.7%	1 4.3%
満足していない	6	3 50.0%	3 50.0%	-	-

図表 60 短期目標の達成度と満足度の関連（介護予防訪問リハ）

	件数	ほぼ達成できた	達成は目標に近づいていない	あまり達成できなかった	無回答
合計	1009	312 30.9%	514 50.9%	163 16.2%	20 2.0%
満足している	676	225 33.3%	348 51.5%	93 13.8%	10 1.5%
やや満足している	285	75 26.3%	146 51.2%	57 20.0%	7 2.5%
あまり満足していない	23	3 13.0%	8 34.8%	9 39.1%	3 13.0%
満足していない	11	3 27.3%	7 63.6%	1 9.1%	-

※利用者票と本人票が突合できた票の結果

図表 61 短期目標の達成度と主観的健康感の関連（訪問介護）

	件数	ほぼ達成できた	達成は改まりが、善の傾向にあり、目標設定時より	あまり達成できなかった	無回答
合計	1319	766 58.1%	404 30.6%	98 7.4%	51 3.9%
とてもよい	22	16 72.7%	3 13.6%	2 9.1%	1 4.5%
よい	437	265 60.6%	128 29.3%	25 5.7%	19 4.3%
あまりよくない	740	427 57.7%	230 31.1%	54 7.3%	29 3.9%
よくない	107	47 43.9%	42 39.3%	16 15.0%	2 1.9%

図表 62 短期目標の達成度と主観的健康感の関連（訪問リハ）

	件数	ほぼ達成できた	達成は改まりが、善の傾向にあり、目標設定時より	あまり達成できなかった	無回答
合計	1009	312 30.9%	514 50.9%	163 16.2%	20 2.0%
とてもよい	21	14 66.7%	7 33.3%	-	-
よい	380	136 35.8%	197 51.8%	43 11.3%	4 1.1%
あまりよくない	502	137 27.3%	264 52.6%	90 17.9%	11 2.2%
よくない	99	24 24.2%	40 40.4%	30 30.3%	5 5.1%

※利用者票と本人票が突合できた票の結果

## ②通所系サービス

- 個別援助計画で設定した短期目標の達成状況については、各サービスとも「ほぼ達成できた」「達成までには至っていないが、目標設定時よりは改善の傾向にある」の割合が約8～9割と高かった。ただし、介護予防通所リハについては、「あまり達成できなかった」が約1割と、他の2サービスと比較して高かった。また、介護予防通所リハにおいては、事業所のリハ職種の配置（職種数）による達成度への影響を比較したところ、特に差は認められなかった。
- サービスに対する満足度としては「満足している」「やや満足している」合わせて約9割を超えた。

図表 63 短期目標の達成度（上）とサービスに対する満足度（下）

	件数	ほぼ達成できた	達成は改善の傾向にある	あまり達成できなかった	無回答
介護予防通所介護	2907	1623 55.8%	992 34.1%	172 5.9%	120 4.1%
介護予防通所リハビリテーション	3222	1453 45.1%	1353 42.0%	325 10.1%	91 2.8%
介護予防認知症対応型通所介護	216	121 56.0%	70 32.4%	10 4.6%	15 6.9%

	件数	満足している	やや満足している	あまり満足していない	満足していない	無回答
介護予防通所介護	2867	2157 75.2%	606 21.1%	51 1.8%	12 0.4%	41 1.4%
介護予防通所リハビリテーション	3155	2198 69.7%	823 26.1%	80 2.5%	15 0.5%	39 1.2%
介護予防認知症対応型通所介護	215	153 71.2%	50 23.3%	2 0.9%	2 0.9%	8 3.7%

- サービスへの満足度と目標の達成度との関連をみると、「満足している」群で目標の達成度が高い傾向が見られた。また、特に介護予防通所介護においては「あまり満足していない」「満足していない」群において、「あまり達成できなかった」の割合が高く、介護予防通所リハにおいても同様の傾向が見られた。

図表 64 短期目標の達成度と満足度の関連（介護予防通所介護）

	件数	ほぼ達成できた	達成は目標にまで至ってはいよ	なりは改善の傾向にある	あまり達成できなかった	無回答
合計	2903	1620 55.8%	991 34.1%	172 5.9%	120 4.1%	
満足している	1354	825 60.9%	428 31.6%	60 4.4%	41 3.0%	
やや満足している	368	178 48.4%	147 39.9%	29 7.9%	14 3.8%	
あまり満足していない	27	9 33.3%	15 55.6%	3 11.1%	-	
満足していない	5	2 40.0%	1 20.0%	2 40.0%	-	

図表 65 短期目標の達成度と満足度の関連（介護予防通所リハ）

	件数	ほぼ達成できた	達成は目標にまで至ってはいよ	なりは改善の傾向にある	あまり達成できなかった	無回答
合計	1890	843 44.6%	801 42.4%	207 11.0%	39 2.1%	
満足している	1316	620 47.1%	546 41.5%	123 9.3%	27 2.1%	
やや満足している	498	189 38.0%	228 45.8%	71 14.3%	10 2.0%	
あまり満足していない	52	21 40.4%	20 38.5%	10 19.2%	1 1.9%	
満足していない	9	4 44.4%	4 44.4%	1 11.1%	-	



図表 66 短期目標の達成度と満足度の関連（介護予防認知症対応型通所介護）

	件数	ほぼ達成できた	達成は改め、善に目標設定してよい	あまり達成できなかった	無回答
合計	118	68 57.6%	39 33.1%	6 5.1%	5 4.2%
満足している	90	50 55.6%	30 33.3%	6 6.7%	4 4.4%
やや満足している	25	15 60.0%	9 36.0%	-	1 4.0%
あまり満足していない	-	-	-	-	-
満足していない	-	-	-	-	-

※利用者票と本人票が突合できた票の結果

- また、主観的健康感と目標の達成度との関連を見ると、特に介護予防通所介護、介護予防通所リハにおいては、健康状態が「とてもよい」「よい」という群では達成度が高く、「あまりよくない」「よくない」群においては、「あまり達成できなかった」の割合が高かった。

図表 67 短期目標の達成度と主観的健康感の関連（介護予防通所介護）

	件数	ほぼ達成できた	達成は改め、善に目標設定してよい	あまり達成できなかった	無回答
合計	2903	1620 55.8%	991 34.1%	172 5.9%	120 4.1%
とてもよい	76	50 65.8%	21 27.6%	3 3.9%	2 2.6%
よい	900	556 61.8%	290 32.2%	31 3.4%	23 2.6%
あまりよくない	714	369 51.7%	263 36.8%	55 7.7%	27 3.8%
よくない	64	31 48.4%	23 35.9%	7 10.9%	3 4.7%

図表 68 短期目標の達成度と主観的健康感の関連（介護予防通所リハ）

	件数	ほぼ達成できた	達成は改 なりが、善 まが、目 で、標の には傾 至は向 つ定に て時あ いよる	あ た ま り 達 成 で き な か つ	無 回 答
合計	1890	843 44.6%	801 42.4%	207 11.0%	39 2.1%
とてもよい	63	32 50.8%	23 36.5%	7 11.1%	1 1.6%
よい	919	465 50.6%	366 39.8%	68 7.4%	20 2.2%
あまりよくない	811	313 38.6%	370 45.6%	113 13.9%	15 1.8%
よくない	82	22 26.8%	38 46.3%	19 23.2%	3 3.7%

図表 69 短期目標の達成度と主観的健康感の関連（介護予防認知症対応型通所介護）

	件数	ほぼ達成できた	達成は改 なりが、善 まが、目 で、標の には傾 至は向 つ定に て時あ いよる	あ た ま り 達 成 で き な か つ	無 回 答
合計	118	68 57.6%	39 33.1%	6 5.1%	5 4.2%
とてもよい	6	4 66.7%	1 16.7%	-	1 16.7%
よい	78	45 57.7%	26 33.3%	4 5.1%	3 3.8%
あまりよくない	23	13 56.5%	7 30.4%	2 8.7%	1 4.3%
よくない	7	3 42.9%	4 57.1%	-	-

※利用者票と本人票が突合できた票の結果

### ③短期入所系サービス・居住系サービス

- 個別援助計画で設定した短期目標の達成状況については、居住系サービスについては「ほぼ達成できた」「達成までには至っていないが、目標設定時よりは改善の傾向にある」の割合が約 8～9 割と高かった。ただし、介護予防短期入所生活介護においては、4 日未満の入所で個別援助計画が作成されていない利用者もいることから、無回答が 17%と他のサービスに比して多かった。
- サービスに対する満足度としては「満足している」「やや満足している」合わせて約 8 割～9 割と高かった。

図表 70 短期目標の達成度（上）とサービスに対する満足度（下）

	件数	ほぼ達成できた	達成は改善の傾向にまでは至ってはいない	あまり達成できなかった	無回答
介護予防短期入所生活介護	1047	607 58.0%	207 19.8%	54 5.2%	179 17.1%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	795 59.0%	371 27.5%	112 8.3%	69 5.1%
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	84 49.1%	60 35.1%	11 6.4%	16 9.4%

	件数	満足している	やや満足している	あまり満足していない	満足していない	無回答
介護予防短期入所生活介護	991	540 54.5%	360 36.3%	39 3.9%	12 1.2%	40 4.0%
介護予防特定施設入居者生活介護	1323	620 46.9%	555 42.0%	65 4.9%	12 0.9%	71 5.4%
介護予防認知症対応型共同生活介護	175	70 40.0%	76 43.4%	10 5.7%	-	19 10.9%

- サービスへの満足度と目標の達成度との関連をみると、介護予防短期入所生活介護と介護予防特定生活入居者生活介護において、「満足している」群で目標の達成度が高い傾向が見られた。

図表 71 短期目標の達成度と満足度の関連（介護予防短期入所生活介護）

	件数	ほぼ達成できた	達成は改 なりが まが改 で、善 に目 は標 至設 つ定 て時 いよ	あ た あ ま り 達 成 で き な か つ	無 回 答
合計	816	490 60.0%	220 27.0%	71 8.7%	35 4.3%
満足している	375	232 61.9%	99 26.4%	23 6.1%	21 5.6%
やや満足している	351	204 58.1%	99 28.2%	35 10.0%	13 3.7%
あまり満足していない	39	22 56.4%	11 28.2%	6 15.4%	-
満足していない	8	4 50.0%	2 25.0%	2 25.0%	-

図表 72 短期目標の達成度と満足度の関連（介護予防特定施設入居者生活介護）

	件数	ほぼ達成できた	達成は改 なりが まが改 で、善 に目 は標 至設 つ定 て時 いよ	あ た あ ま り 達 成 で き な か つ	無 回 答
合計	630	362 57.5%	119 18.9%	38 6.0%	111 17.6%
満足している	340	211 62.1%	57 16.8%	16 4.7%	56 16.5%
やや満足している	238	129 54.2%	52 21.8%	15 6.3%	42 17.6%
あまり満足していない	25	7 28.0%	7 28.0%	7 28.0%	4 16.0%
満足していない	8	3 37.5%	1 12.5%	-	4 50.0%

図表 73 短期目標の達成度と満足度の関連（介護予防認知症対応型共同生活介護）

	件数	ほぼ達成できた	達成は改善の傾向にある	あまり達成できなかった	無回答
合計	84	44 52.4%	31 36.9%	8 9.5%	1 1.2%
満足している	35	18 51.4%	15 42.9%	2 5.7%	-
やや満足している	36	20 55.6%	12 33.3%	3 8.3%	1 2.8%
あまり満足していない	6	4 66.7%	1 16.7%	1 16.7%	-
満足していない	-	-	-	-	-

※利用者票と本人票が突合できた票の結果

- また、主観的健康感と目標の達成度との関連を見ると、同様に介護予防短期入所生活介護と介護予防特定生活入居者生活介護において、「とてもよい」「よい」という群では達成度が高い傾向が見られた。

図表 74 短期目標の達成度と主観的健康感の関連（介護予防短期入所生活介護）

	件数	ほぼ達成できた	達成は改善の傾向にある	あまり達成できなかった	無回答
合計	630	362 57.5%	119 18.9%	38 6.0%	111 17.6%
とてもよい	30	23 76.7%	5 16.7%	1 3.3%	1 3.3%
よい	374	229 61.2%	58 15.5%	20 5.3%	67 17.9%
あまりよくない	205	98 47.8%	51 24.9%	15 7.3%	41 20.0%
よくない	13	6 46.2%	3 23.1%	2 15.4%	2 15.4%

図表 75 短期目標の達成度と主観的健康感の関連（介護予防特定施設入居者生活介護）

	件数	ほぼ達成できた	達成が目標に近づいていない	あまり達成できなかった	無回答
合計	816	490 60.0%	220 27.0%	71 8.7%	35 4.3%
とてもよい	39	25 64.1%	11 28.2%	1 2.6%	2 5.1%
よい	477	310 65.0%	119 24.9%	26 5.5%	22 4.6%
あまりよくない	260	131 50.4%	83 31.9%	36 13.8%	10 3.8%
よくない	27	14 51.9%	5 18.5%	7 25.9%	1 3.7%

図表 76 短期目標の達成度と主観的健康感の関連（介護予防認知症対応型通所介護）

	件数	ほぼ達成できた	達成が目標に近づいていない	あまり達成できなかった	無回答
合計	84	44 52.4%	31 36.9%	8 9.5%	1 1.2%
満足している	35	18 51.4%	15 42.9%	2 5.7%	-
やや満足している	36	20 55.6%	12 33.3%	3 8.3%	1 2.8%
あまり満足していない	6	4 66.7%	1 16.7%	1 16.7%	-
満足していない	-	-	-	-	-

※利用者票と本人票が突合できた票の結果

### (3) 加算算定事業所の実態について

平成 24 年度の介護報酬改定においては、以下の新規加算が創設された。そこで本調査では、新規加算を算定している事業所の属性や新規加算に伴うサービス提供の実態について明らかにした。

加算名	算定要件等
生活機能向上連携加算	<p>利用者の在宅における生活機能向上を図る観点から、介護予防訪問リハビリテーション実施時に介護予防訪問介護事業所のサービス提供責任者とリハビリテーション専門職が、同時に利用者宅を訪問し、両者の共同による訪問介護計画を作成することについての評価を行う。</p> <p>(初回の訪問介護が行われた日の属する月以降 3 ヶ月の間) 100 単位/月            ※介護予防訪問リハビリテーションには 3 か月に 1 回を限度として 300 単位/月を算定。</p>
生活機能向上グループ活動加算	<p>利用者の生活機能の向上を目的として共通の課題を有する複数の利用者からなるグループに対して実施される日常生活上の支援のための活動を行った場合に所定単位数を加算する。</p> <p>100 単位/月</p>
選択的サービス複数実施加算	<p>利用者の自立を促すサービスを重点的かつ効果的に提供する観点から、生活機能の向上に資する選択的サービス（運動器機能向上サービス、栄養改善サービス又は口腔機能向上サービス）のうち、複数のプログラムを組み合わせ実施した場合の評価を創設する。</p> <p>選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）⇒ 480 単位/月            選択的サービス複数実施加算（Ⅱ）⇒ 700 単位/月</p>

#### 1) 生活機能向上連携加算（介護予防訪問介護）・訪問介護連携加算（介護予防訪問リハ）

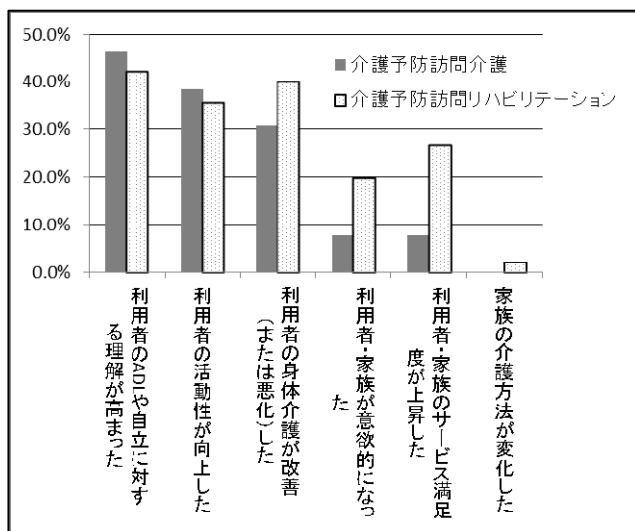
- 生活機能向上連携加算（介護予防訪問介護）、訪問介護連携加算（介護予防訪問リハ）の各々において、「加算算定あり」の割合を見ると、前者が 1.2%、後者が 3.2%と、いずれも低かった。
- これらの加算を算定していない理由としては「連携を必要とする利用者がいない（それぞれ 46.3%、35.2%）」「ケアマネジャーからの依頼がない（それぞれ 42.5%、45.2%）」があがった。また、同行訪問しているが加算を算定していないケースは、介護予防訪問介護はそもそも同行訪問の実績が少なかったが、介護予防訪問リハでは同行訪問しているケースも 35.4% あった。
- また、利用者票において、実際にリハ職と訪問介護員が同行訪問し、連携してサービスを提供していた事例が、介護予防訪問介護では 13 事例、介護予防訪問リハでは 45 事例見られた。ただし、そのうち加算を算定していないケースがほとんどであった。
- 同行訪問していたケースのうち、個別援助計画で重点目標に入れたものは「外出時の歩行」「日用品の買物」などがあり、事前に介護予防訪問介護と介護予防訪問リハビリテーションの間で双方の個別援助計画の授受を行った。（それぞれ 38.5%、60.0%）情報共有の手段は電話や

訪問であり、計画策定までは、介護予防訪問介護では平均 2.13 回、介護予防訪問リハビリテーションでは平均 1.08 回の訪問を行った。

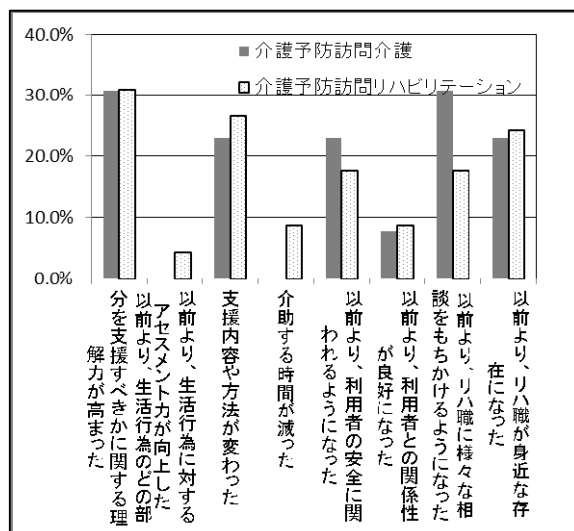
- 介護予防訪問介護では、同行訪問時は主に理学療法士が同行し、利用者本人、ケアマネジャーがいる中で（「同行訪問時の場に同席した人」がそれぞれ 61.5%、46.2%）、主として「立ち上がり（53.8%）」「室内歩行（46.2%）」などの動作確認を多く行った。
- 介護予防訪問介護では、連携による効果としては「利用者の ADL や自立に対する理解度が高まった」が多くあげられた。訪問介護員側への効果としては双方のサービスで「以前より生活行為のどの部分を支援すべきかが理解できるようになった（30.8%）」があがり、「以前より、リハ職に様々な相談をもちかけるようになった（30.8%）」も多くあげられた。
- 一方、連携する上で苦労したこととしては、介護予防訪問介護では、「関係者間の日程調整の手間を要した（23.1%）」「サービス提供責任者の同行訪問の負担が大きかった（23.1%）」があげられた。

図表 77 連携による効果

【連携による利用者への効果】



【連携による訪問介護員への効果】



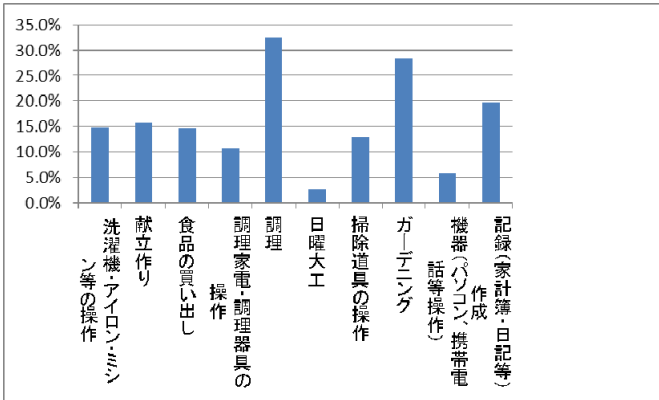
## 2) 生活機能向上グループ活動加算（介護予防通所介護）

- 生活機能向上グループ活動加算は「算定あり」が 32.5%であった。また、算定していない理由としては「体制が整っていない」（46.2%）、「グループを組むメンバーが揃わない」（33.0%）などが挙げられた。
- 生活機能向上グループ活動加算を算定した 875 人の状況についてみると、参加したグループ活動としては、「調理（32.5%）」「ガーデニング（28.1%）」などが多く、参加頻度は平均 2.13（回/週）であった。
- グループ活動に関わる職種は「介護職員（93.8%）」「生活相談員（76.2%）」「看護師・准看護師（62.1%）」が多く、参加の効果も高かった。

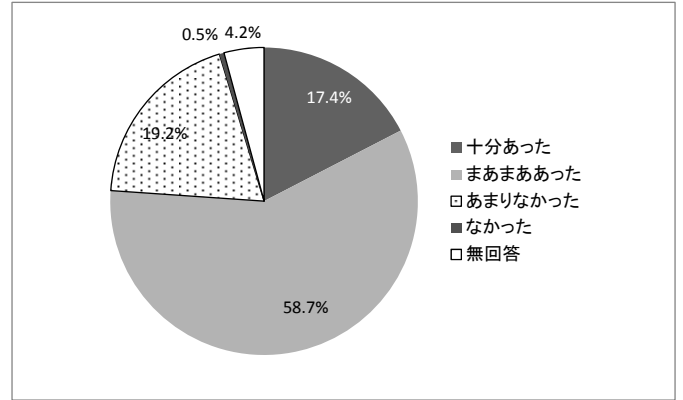


図表 78 生活機能向上グループ加算：参加したグループ活動と効果

【参加したグループ活動】



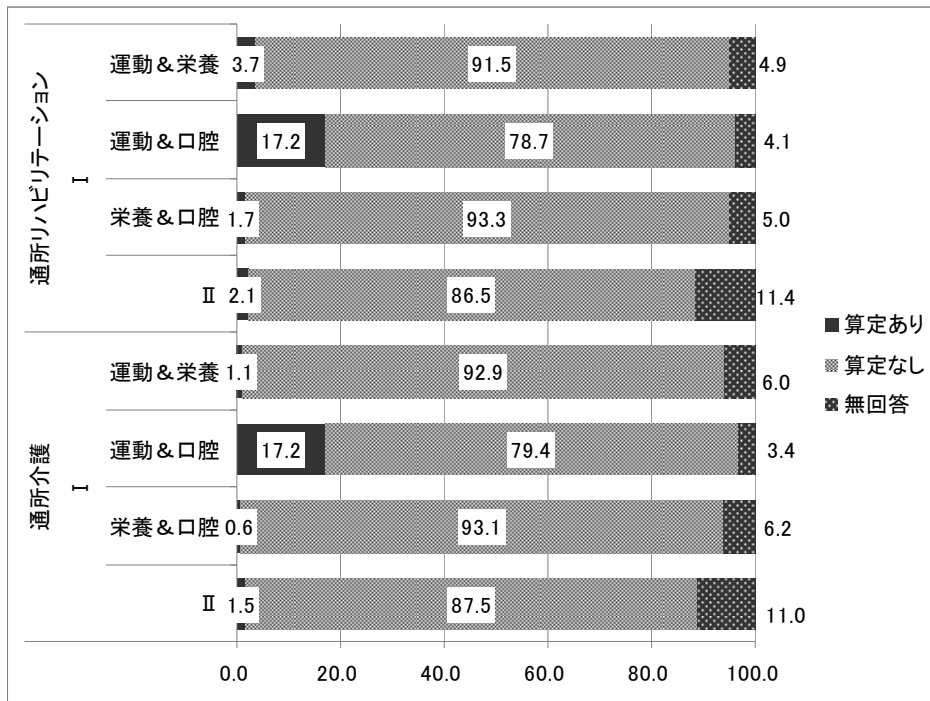
【グループ活動による効果】



3) 選択的サービス複数実施加算（介護予防通所介護・介護予防通所リハ）

- 選択的サービス複数実施加算は、運動器機能向上サービス、栄養改善サービス又は口腔機能向上サービスのうち、運動器機能向上サービス及び栄養改善サービスを組み合わせた場合の加算算定が最も多かったが、介護予防通所介護、介護予防通所リハビリテーション共に概ね算定実績は低かった。

図表 79 選択的サービス複数実施加算の算定状況



- 算定していない理由としては、両サービスとも「専門職が確保できない（それぞれ 55.6%、35.9%）」が最も多く、介護予防通所リハビリテーションでは「利用者がいない（35.0%）」も多くあがった。
- 加算を算定している事業所と算定していない事業所を比較すると、算定している事業所の方が利用者規模は大きく、例えば通所リハでは算定事業所／非算定事業所の利用者数の平均がそれぞれ 108.7 人、74.3 人であり、要支援者でみるとそれぞれ平均 31.7 人、18.1 人であった。また、算定事業所の方が、多職種（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、歯科衛生士、管理栄養士）を配置している事業所の割合は高かった。

図表 80 新規加算の算定状況と配置職種との関連（介護予防通所介護）

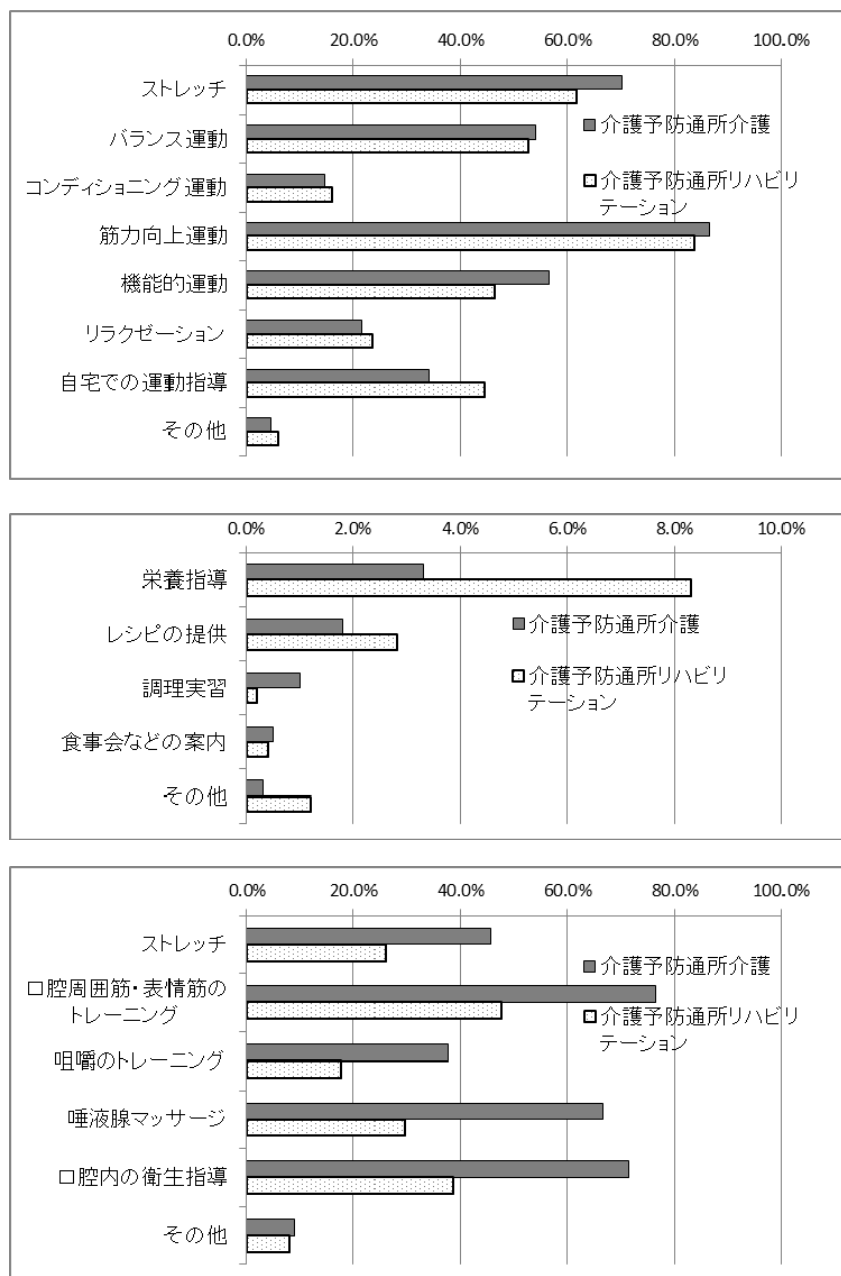
	件数	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	薬剤師	歯科衛生士	管理栄養士	栄養士	柔道整復師	あん指圧マッサージ師	その他	無回答
合計	1588	173 10.9%	111 7.0%	31 2.0%	4 0.3%	117 7.4%	171 10.8%	110 6.9%	116 7.3%	125 7.9%	137 8.6%	864 54.4%
算定していない	719	72 10.0%	45 6.3%	8 1.1%	3 0.4%	24 3.3%	71 9.9%	40 5.6%	58 8.1%	48 6.7%	71 9.9%	402 55.9%
生活機能向上グループ加算のみ	492	26 5.3%	15 3.0%	2 0.4%	1 0.2%	15 3.0%	46 9.3%	35 7.1%	12 2.4%	37 7.5%	36 7.3%	321 65.2%
選択的サービス複数実施加算のみ	262	63 24.0%	44 16.8%	19 7.3%	-	66 25.2%	45 17.2%	30 11.5%	33 12.6%	29 11.1%	23 8.8%	78 29.8%
生活機能向上グループ加算と選択的サービス複数実施加算の両方取得	24	5 20.8%	2 8.3%	2 8.3%	-	6 25.0%	5 20.8%	1 4.2%	3 12.5%	2 8.3%	-	9 37.5%

図表 81 選択的サービス複数実施加算の算定状況と配置職種との関連（介護予防通所リハ）

	件数	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	薬剤師	歯科衛生士	管理栄養士	栄養士	柔道整復師	あん指圧マッサージ師	その他	無回答
合計	1722	1512 87.8%	1108 64.3%	466 27.1%	232 13.5%	170 9.9%	734 42.6%	188 10.9%	34 2.0%	93 5.4%	272 15.8%	78 4.5%
算定あり	327	293 89.6%	247 75.5%	164 50.2%	49 15.0%	84 25.7%	177 54.1%	46 14.1%	6 1.8%	19 5.8%	60 18.3%	7 2.1%
算定なし	1238	1091 88.1%	774 62.5%	273 22.1%	169 13.7%	78 6.3%	513 41.4%	130 10.5%	27 2.2%	65 5.3%	185 14.9%	53 4.3%

- 選択的サービス複数実施加算を算定した利用者（介護予防通所介護：394人、介護予防通所リハ：496人）の状況についてみると、参加したプログラムとしては、運動器機能向上では「筋力向上運動」「ストレッチ」などが、栄養改善では「栄養指導」が、口腔機能向上では「口腔内の衛生指導」「口腔周囲筋・表情筋のトレーニング」「唾液腺のマッサージ」などが多かった。

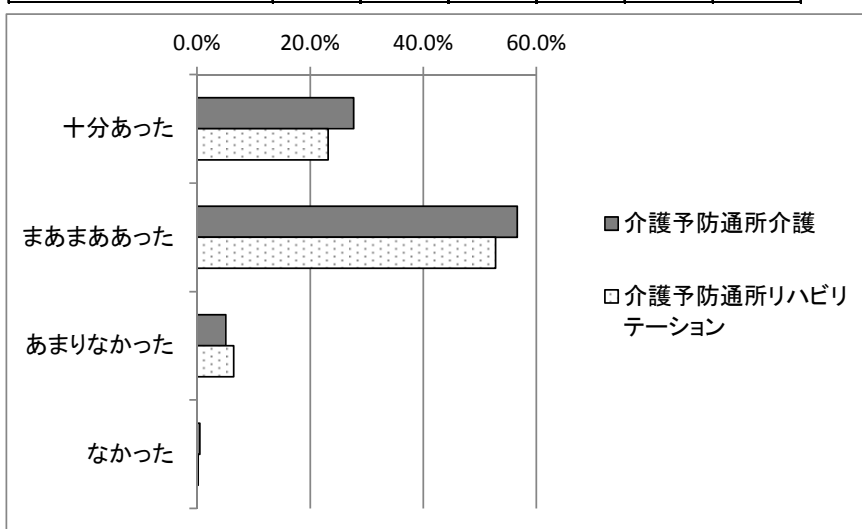
図表 82 参加したプログラム（上：運動器の機能向上、中：栄養改善、下：口腔機能の向上）



- プログラムの効果についてみると、「十分あった」「まあまああった」を合わせると7～8割であった。

図表 83 参加した効果

	件数	十分あった	まあまああった	あまりなかった	なかった	無回答
介護予防通所介護	394	109 27.7%	223 56.6%	20 5.1%	2 0.5%	40 10.2%
介護予防通所リハビリテーション	496	115 23.2%	262 52.8%	32 6.5%	1 0.2%	86 17.3%

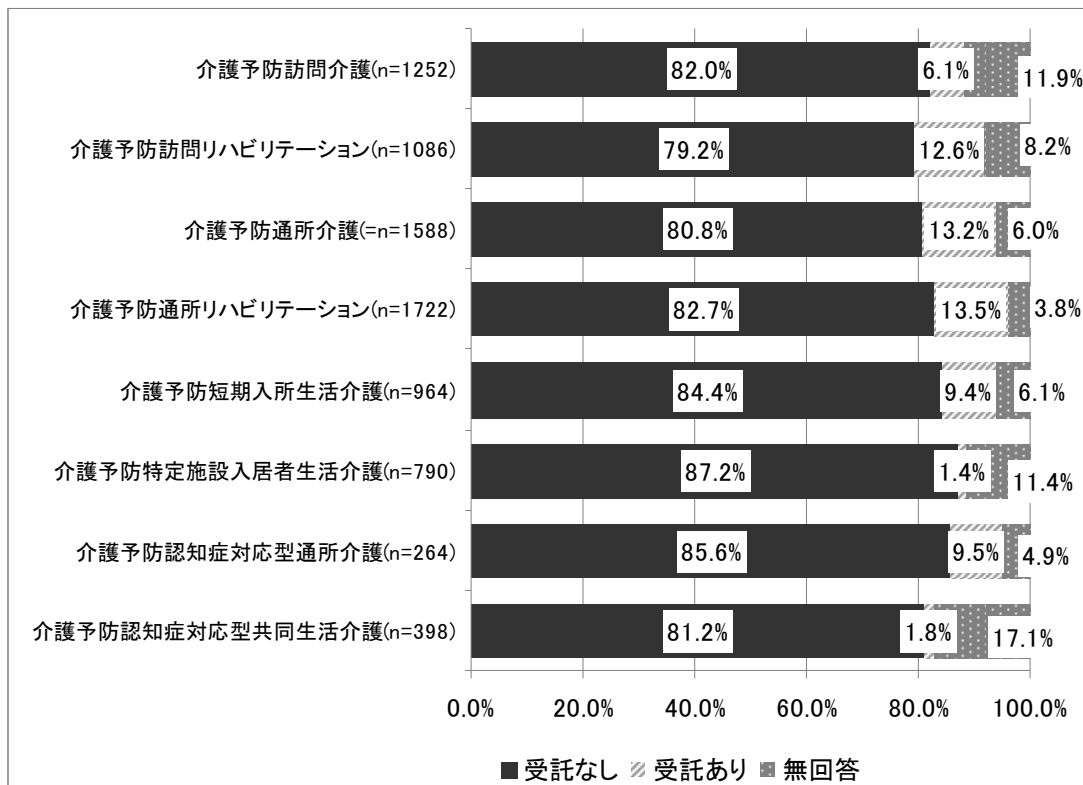


#### (4) 地域支援事業の受託状況の実態

地域支援事業は、高齢者が要介護状態・要支援状態になることを予防するとともに、要介護状態になった場合でも可能な限り地域で自立した日常生活を営むことが出来るよう支援するために平成18年度に創設されたが、受託している事業所の属性や実施しているプログラムについてサービス別に詳細な分析は行われていない。そこで、本調査において受託状況やサービス提供の実態について明らかにした。

- 地域支援事業の受託については、「受託あり」が1割を超えていたのが、「介護予防訪問リハビリテーション」「介護予防通所介護」「介護予防通所リハビリテーション」であった。

図表 84 地域支援事業の受託状況の実態



- 通所系サービス事業所（介護予防通所介護・介護予防通所リハビリテーション）においては、定員規模の大きい事業所や専門職の配置が厚い事業所が地域支援事業を受託している傾向が見られた。

図表 85 定員規模別受託状況（介護予防通所介護（左）・介護予防通所リハ（右））

	件数	受託なし	受託あり	無回答		件数	受託なし	受託あり	無回答
合計	1588	1283 80.8%	210 13.2%	95 6.0%	合計	1722	1424 82.7%	232 13.5%	66 3.8%
10人未満	25	22 88.0%	1 4.0%	2 8.0%	10人未満	18	15 83.3%	2 11.1%	1 5.6%
10～20人未満	490	426 86.9%	34 6.9%	30 6.1%	10～20人未満	127	117 92.1%	5 3.9%	5 3.9%
20～30人未満	419	337 80.4%	52 12.4%	30 7.2%	20～30人未満	381	334 87.7%	34 8.9%	13 3.4%
30人以上	632	484 76.6%	117 18.5%	31 4.9%	30人以上	1155	929 80.4%	185 16.0%	41 3.5%

図表 86 機能訓練員の人数別受託状況（介護予防通所介護）

	件数	受託なし	受託あり	無回答
合計	1588	1283 80.8%	210 13.2%	95 6.0%
0人	464	382 82.3%	49 10.6%	33 7.1%
3人未満	1064	861 80.9%	149 14.0%	54 5.1%
3人以上	36	27 75.0%	8 22.2%	1 2.8%

図表 87 リハ専門職の人数別受託状況（介護予防通所リハ：理学療法士（左）・作業療法士（右））

	件数	受託なし	受託あり	無回答		件数	受託なし	受託あり	無回答
合計	1722	1424 82.7%	232 13.5%	66 3.8%	合計	1722	1424 82.7%	232 13.5%	66 3.8%
0人	252	212 84.1%	31 12.3%	9 3.6%	0人	732	615 84.0%	87 11.9%	30 4.1%
1人	570	485 85.1%	66 11.6%	19 3.3%	1人	566	482 85.2%	72 12.7%	12 2.1%
2人	441	365 82.8%	62 14.1%	14 3.2%	2人	236	189 80.1%	37 15.7%	10 4.2%
3人以上	427	342 80.1%	71 16.6%	14 3.3%	3人以上	156	118 75.6%	34 21.8%	4 2.6%

- 受託をしていない理由については「自治体からの依頼がない」が7～8割程度と高かったが、受託の可否については、通所系（介護予防通所介護、介護予防通所リハビリテーション、介護予防認知症対応型通所介護）では「可能」な事業所が4割以上あった。
- 地域支援事業を受託している場合、事業実施期間は「通年」が各サービス共に5～7割と最も多かった。
- 実利用者数（2013年9月の実績）は、介護予防訪問介護が最も多く平均60.33人で、介護予防訪問リハビリテーションは平均23.18人であった。通所系（介護予防通所介護、介護予防通所リハビリテーション、介護予防認知症対応型通所介護）は平均25～35人程度であった。
- 1月の実施頻度については、介護予防訪問介護が最も多く平均10.71回で、介護予防訪問リハビリテーションは平均4.21回であった。通所系（介護予防通所介護、介護予防通所リハビリテーション、介護予防認知症対応型通所介護）は平均7～8回程度であった。
- プログラム1回あたりの平均参加人数については、介護予防訪問介護が平均9.23人、介護予防訪問リハビリテーションが平均12.36人であった。通所系（介護予防通所介護、介護予防通所リハビリテーション、介護予防認知症対応型通所介護）は平均7～8人程度であった。

### 3. 結果のまとめ

#### (1) 予防サービスの利用者像とサービス提供実態について

- 訪問系サービスについて、介護予防訪問介護利用者と介護予防訪問リハの利用者の ADL をみると、概ね介助を必要とはしていなかった。IADL をみると、日用品の買い物など介助を必要とする者が一定程度いた。介護予防訪問介護の利用者の方が、介護予防訪問リハの利用者よりも、IADL において介助を必要としない割合が高い傾向にあった。
- 介護予防訪問介護のサービス内容をみると、身体介護を受けていないと思われる者の割合が約 8 割で、受けている者では入浴介助が多かった。生活支援サービスはほとんどが受けており、内容は掃除が多かった。介護予防訪問リハのサービス内容は、筋力増強訓練、関節可動域訓練、歩行訓練などが多かった。
- 通所系サービスについては、介護予防通所介護、介護予防通所リハの利用者も、介護予防訪問介護や介護予防訪問リハと同様、ADL をみると概ね介助を必要とはしていなかったが、IADL をみると、日用品の買い物など介助を必要とする者が一定程度いた。また、介護予防認知症対応型通所介護利用者の IADL をみると、介助を必要とする割合が 40～60%程度であった。
- 介護予防短期入所生活介護の利用者の ADL をみると、入浴を除くと概ね介助を必要とはしていなかった。IADL をみると、服薬を除き、介助を必要とする割合が 60%前後であった。入所目的は「介護者のレスパイトの為」「介護者の仕事（出張）や冠婚葬祭等のため」が多かった。入所時に配慮した内容は、「日常生活の継続」「転倒防止」「健康状態の維持」が多く、入所中の状態に変化（悪化）がないことに配慮・注意している様子がうかがえた。
- 居住系サービスについて、介護予防特定施設入居者生活介護利用者の ADL をみると、外出時の歩行や入浴を除くと概ね介助を必要とはしていなかった。IADL をみると、食事の用意を除くと介助を必要とする割合が 40～60%程度であった。介護予防認知症対応型共同生活介護の利用者の ADL をみると、外出時の歩行や入浴を除くと概ね「できるし、している」者が多かった。IADL をみると、全般的に「できるし、している」者が少なかったが、「若い人に自分から話しかける」「新聞を読む」などは「している」者が多かった。サービス内容は両者ともレクリエーション活動が多かった。介護予防特定施設入居者生活介護では、介護予防認知症対応型共同生活介護に比べ、機能訓練・リハを受けている者の割合が多かった。

#### (2) サービスマネジメントについて

- 訪問系サービスと通所系サービスについて、サービスごとに 100 事例（要支援 1、要支援 2 それぞれ 50 事例）を無作為に選び、個別援助計画の内容を分析した。その結果、個別援助計画の短期目標の設定状況をみると、訪問介護では各種機能の「維持」を目指した目標が多く、73%を占めた。一方で、訪問リハでは「向上」を目指した目標が 68%と多かった。
- 通所系サービスにおける短期目標の内容をみると、介護予防通所介護では「社会参加（事業所内）」「筋力の維持」「筋力の向上」が多かった。介護予防通所リハでは「歩行能力の維持」「筋力の維持」「筋力の向上」が多く、社会参加はほとんど見られなかった。介護予防認知症対応型通所介護では「社会参加（事業所内）」の割合が最も多く、また「活動性の確保」も多かった。



- 介護予防訪問介護では「維持」を目指した目標が 7 割を超える一方、介護予防訪問リハでは「向上」を目指した目標が約 7 割を占めた。達成状況が「ほぼ達成できた」割合をみると、介護予防訪問介護では約 5 割に対し、介護予防訪問リハでは 3 割未満であった。
- 介護予防通所介護は「維持」を目指した割合が 43%と最も多く、次いで「社会参加（事業所内）」25%の順であった。介護予防通所リハでは、介護予防通所介護と比べて「向上」の割合が多く、「社会参加（事業所内）」は少なかった。介護予防認知症対応型通所介護では「社会参加（事業所内）」が最も多かった。達成状況については、介護予防通所介護、介護予防認知症対応型通所介護では「ほぼ達成できた」が 6 割であった。

### （３）加算の算定状況について

- 生活機能向上連携加算（介護予防訪問介護）、訪問介護連携加算（介護予防訪問リハ）の各々において、「加算算定あり」の割合を見ると、前者が 1.2%、後者が 3.2%と、いずれも低かった。加算を算定していない理由として、「連携を必要とする利用者がいない（それぞれ 46.3%、35.2%）」「ケアマネジャーからの依頼がない（それぞれ 42.5%、45.2%）」があがった。
- 生活機能向上グループ活動加算は「算定あり」が 32.5%であった。また、算定していない理由としては「体制が整っていない」（46.2%）、「グループを組むメンバーが揃わない」（33.％）などが挙げられた。
- 選択的サービス複数実施加算は、運動器機能向上サービス、栄養改善サービス又は口腔機能向上サービスのうち、運動器機能向上サービス及び栄養改善サービスを組み合わせた場合の加算算定が最も多かったが、介護予防通所介護、介護予防通所リハともに概ね算定実績は低かった。算定していない理由としては、両サービスとも「専門職が確保できない（それぞれ 55.6%、35.9%）」が最も多く、介護予防通所リハでは「利用者がいない（35.0%）」も多くあがった。

### （４）地域支援事業の受託状況について

- 介護予防訪問リハ、介護予防通所介護、介護予防通所リハは受託している事業所が 1 割を超えた。
- 受託をしていない理由は「自治体からの依頼がない」がいずれのサービスも 7～8 割程度と高く、マンパワーやスペースの不足も挙げられた。



---

---

參考資料 1

基礎集計

---

---



## 基礎集計 目次

1. 回答事業所のプロフィール.....	75
(1) 法人の状況.....	75
(2) 同一法人の運営する実施する医療・介護サービス種類.....	76
(3) 事業所属性・加算の算定状況.....	77
(4) 職員体制.....	83
(5) 利用者の状況.....	90
2. 予防サービスの利用者像とサービス提供実態について.....	94
3. サービスマネジメントについて.....	111
4. 加算算定事業所の実態について.....	126
(1) 回答事業所の代表性の確認.....	126
(2) 介護予防訪問介護・介護予防訪問リハビリテーション（生活機能向上連携加算／訪問介護連携加算）.....	142
(3) 介護予防通所介護（生活機能向上グループ活動加算／選択的サービス複数実施加算）.....	151
(4) 介護予防通所リハビリテーション（選択的サービス複数実施加算）.....	155
5. 地域支援事業の受託状況の実態.....	158
(1) 受託状況.....	158
(2) 実施内容.....	160



# 1. 回答事業所のプロフィール

## (1) 法人の状況

図表1 開設主体

	件数	公・市 立（区 都道府 村） 県	社 会 福 祉 法 人 （ を 除 く ） 協 議 会	社 会 福 祉 協 議 会	医 療 法 人	社 団 ・ 財 団 法 人	営 利 法 人 （ 有 限 公 司 ） 株 式 法 人	特 定 非 営 利 活 動 法 人	そ の 他	無 回 答
合 計	8064	142 1.8%	1954 24.2%	241 3.0%	2460 30.5%	148 1.8%	2389 29.6%	177 2.2%	407 5.0%	146 1.8%
介護予防訪問介護	1252	5 0.4%	178 14.2%	111 8.9%	76 6.1%	15 1.2%	715 57.1%	57 4.6%	68 5.4%	27 2.2%
介護予防訪問リハビリテーション	1086	52 4.8%	41 3.8%	-	808 74.4%	51 4.7%	6 0.6%	-	109 10.0%	19 1.7%
介護予防通所介護	1588	10 0.6%	528 33.2%	101 6.4%	104 6.5%	10 0.6%	679 42.8%	73 4.6%	50 3.1%	33 2.1%
介護予防通所リハビリテーション	1722	43 2.5%	149 8.7%	1 0.1%	1296 75.3%	61 3.5%	3 0.2%	-	144 8.4%	25 1.5%
介護予防短期入所生活介護	964	21 2.2%	722 74.9%	13 1.3%	41 4.3%	1 0.1%	130 13.5%	6 0.6%	11 1.1%	19 2.0%
介護予防特定施設入居者生活介護	790	8 1.0%	171 21.6%	2 0.3%	25 3.2%	5 0.6%	552 69.9%	3 0.4%	15 1.9%	9 1.1%
介護予防認知症対応型通所介護	264	3 1.1%	90 34.1%	11 4.2%	35 13.3%	5 1.9%	87 33.0%	25 9.5%	5 1.9%	3 1.1%
介護予防認知症対応型共同生活介護	398	-	75 18.8%	2 0.5%	75 18.8%	-	217 54.5%	13 3.3%	5 1.3%	11 2.8%

図表2 開設年月

	件数	2006年3月以前	2006年4月～2008年4月	2008年4月～2010年4月	2010年4月～2012年4月	2012年4月～	無回答
合 計	8064	4516 56.0%	1339 16.6%	706 8.8%	806 10.0%	488 6.1%	209 2.6%
介護予防訪問介護	1252	676 54.0%	234 18.7%	112 8.9%	129 10.3%	64 5.1%	37 3.0%
介護予防訪問リハビリテーション	1086	633 58.3%	176 16.2%	97 8.9%	77 7.1%	57 5.2%	46 4.2%
介護予防通所介護	1588	809 50.9%	276 17.4%	167 10.5%	203 12.8%	110 6.9%	23 1.4%
介護予防通所リハビリテーション	1722	1155 67.1%	256 14.9%	113 6.6%	85 4.9%	79 4.6%	34 2.0%
介護予防短期入所生活介護	964	554 57.5%	157 16.3%	75 7.8%	100 10.4%	61 6.3%	17 1.8%
介護予防特定施設入居者生活介護	790	383 48.5%	136 17.2%	79 10.0%	107 13.5%	62 7.8%	23 2.9%
介護予防認知症対応型通所介護	264	88 33.3%	57 21.6%	37 14.0%	56 21.2%	16 6.1%	10 3.8%
介護予防認知症対応型共同生活介護	398	218 54.8%	47 11.8%	26 6.5%	49 12.3%	39 9.8%	19 4.8%

(2) 同一法人の運営する実施する医療・介護サービス種類

図表3 同一または隣接市町村で実施する医療・介護サービス

	件数	病院	診療所	特含 養心 (地域 密着型を)	老健	介護 療養型 医療施設	訪問 介護	訪問 入浴介護	訪問 看護	訪問 リハ	通所 介護	通所 リハ
合計	8064	1831	1552	1738	1523	435	3081	444	1843	1456	3596	2187
介護予防訪問介護	1252	84	56	141	69	25	764	130	151	63	552	84
介護予防訪問リハビリテーション	1086	620	469	82	376	157	341	30	574	530	291	710
介護予防通所介護	1588	99	106	436	92	14	664	114	178	78	1042	131
介護予防通所リハビリテーション	1722	874	752	158	782	198	483	43	702	677	427	1031
介護予防短期入所生活介護	964	42	70	660	83	16	381	67	88	41	726	89
介護予防特定施設入居者生活介護	790	40	40	123	42	8	243	34	62	20	292	47
介護予防認知症対応型通所介護	264	35	22	77	37	8	106	15	45	28	118	45
介護予防認知症対応型共同生活介護	398	37	37	61	42	9	99	11	43	19	148	50
	件数	ショートステイ	特介ム、定施設(有入居者生	向けサービス付き高齢者	定期訪問巡回・随時対応	認知症対応型通所介	小介護模多機能型居宅	認知症対応型共同生	複合型サービス	居宅介護支援	その他	無回答
合計	8064	2472	1321	510	134	883	859	1585	43	4413	405	493
介護予防訪問介護	1252	182	144	66	21	93	84	144	4	769	86	103
介護予防訪問リハビリテーション	1086	335	111	91	15	79	106	159	6	594	33	18
介護予防通所介護	1588	477	199	84	30	176	172	250	2	881	109	141
介護予防通所リハビリテーション	1722	669	182	101	31	134	155	308	15	1008	54	36
介護予防短期入所生活介護	964	480	178	44	10	163	128	243	2	632	62	33
介護予防特定施設入居者生活介護	790	162	411	72	9	55	80	151	4	236	31	110
介護予防認知症対応型通所介護	264	89	36	21	15	139	62	100	8	149	18	14
介護予防認知症対応型共同生活介護	398	78	60	31	3	44	72	230	2	144	12	38



(3) 事業所属性・加算の算定状況

介護予防訪問介護

図表4 加算の算定状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答
生活機能向上連携加算	1252	15 1.2%	1186 94.7%	51 4.1%
特定事業所加算	1252	307 24.5%	893 71.3%	52 4.2%

図表5 生活機能向上連携加算を算定していない理由

	件数	訪問リハとの連携を必要とする利用者がいない	職場内の体制(職員)が整っていない	訪問リハ事業所が近くにない	近くに訪問リハ事業所がない	近接した訪問リハ事業所と相違がない	相談した訪問リハ事業所と連携が断られた	自己にリハと連携することを感じない	連携するに日程調整、時間がかかりすぎる	連携に要する報酬が低すぎる	ケアマネジャーからの依頼がない	利用者や家族からの要望がない	加算をとると、利用者負担が高くなってしまう	その他	無回答
合計	1186	549 46.3%	71 6.0%	62 5.2%	111 9.4%	-	16 1.3%	61 5.1%	50 4.2%	504 42.5%	390 32.9%	146 12.3%	22 1.9%	223 18.8%	

図表6 加算を算定せずリハ職と訪問介護員が自宅に同行訪問したケースがあるか

	件数	はい	いいえ	無回答
合計	1186	66 5.6%	1067 90.0%	53 4.5%

介護予防訪問リハビリテーション

図表7 加算の算定状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答
訪問介護連携加算	1086	35 3.2%	1040 95.8%	11 1.0%
短期集中リハビリテーション 実施加算	1086	337 31.0%	725 66.8%	24 2.2%
サービス提供体制強化加算	1086	845 77.8%	221 20.3%	20 1.8%

図表8 訪問介護連携加算を算定していない理由

	件数	要とする利用者がいない	職場内の体制(職員)が整備されていない	訪問介護事業所が近くにない	近くにある訪問介護事業所と異なる	訪問介護事業所と連携していない	相談した訪問介護事業所と連携できない	訪問介護事業所と連携すること自体が難しい	連携する日程調整が利用者が利用できない	連携に要する手間に比べて報酬が低すぎる	ケアマネジャーからの依頼がない	利用者が家族からの要望がない	負担が高くなると、利用者加算をとると、利用者	その他	無回答
合計	1040	366 35.2%	69 6.6%	8 0.8%	97 9.3%	18 1.7%	7 0.7%	197 18.9%	144 13.8%	470 45.2%	285 27.4%	192 18.5%	107 10.3%	144 13.8%	

図表9 加算を算定せずリハ職と訪問介護員が自宅に同行訪問したケースがあるか

	件数	はい	いいえ	無回答
合計	1040	368 35.4%	623 59.9%	49 4.7%

介護予防通所介護

図表10 加算の算定状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答
生活機能向上グループ加算	1588	516 32.5%	1033 65.1%	39 2.5%
運動器機能向上加算	1588	639 40.2%	912 57.4%	37 2.3%
栄養改善加算	1588	21 1.3%	1518 95.6%	49 3.1%
口腔機能向上加算	1588	247 15.6%	1299 81.8%	42 2.6%
選択的サービス複数実施加算Ⅰ(運動・栄養)	1588	17 1.1%	1476 92.9%	95 6.0%
選択的サービス複数実施加算Ⅰ(運動・口腔)	1588	273 17.2%	1261 79.4%	54 3.4%
選択的サービス複数実施加算Ⅰ(栄養・口腔)	1588	10 0.6%	1479 93.1%	99 6.2%
選択的サービス複数実施加算Ⅱ	1588	24 1.5%	1389 87.5%	175 11.0%

図表11 生活機能向上グループ加算を算定していない理由

	件数	体ないが整っていない	職員の連携が難	グメンバーを組むむわ	その他	無回答
合計	1033	477 46.2%	85 8.2%	341 33.0%	165 16.0%	135 13.1%

図表12 選択的サービス複数実施加算を算定していない理由

	件数	利用者がいない	専門職が確保できない	専門職士の確保、連携、携が	専門職士の確保、連携、携が	専門職士の確保、連携、携が	その他	無回答
合計	1495	259 17.3%	831 55.6%	115 7.7%	110 7.4%	93 6.2%	195 13.0%	

介護予防通所リハビリテーション

図表13 加算の算定状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答
運動機能向上加算	1722	1503 87.3%	187 10.9%	32 1.9%
栄養改善加算	1722	59 3.4%	1626 94.4%	37 2.1%
口腔機能向上加算	1722	189 11.0%	1490 86.5%	43 2.5%
選択的サービス複数実施加算 I (運動・栄養)	1722	63 3.7%	1575 91.5%	84 4.9%
選択的サービス複数実施加算 I (運動・口腔)	1722	296 17.2%	1356 78.7%	70 4.1%
選択的サービス複数実施加算 I (運動・栄養)	1722	30 1.7%	1606 93.3%	86 5.0%
選択的サービス複数実施加算 I (栄養・口腔)	1722	37 2.1%	1489 86.5%	196 11.4%

図表14 選択的サービス複数実施加算を算定していない理由

	件数	利用者がいない	専門職が確保できない	専門職士はの確保で調整できない	専門職士はの確保で調整できない	専門職士はの確保で調整できない	その他	無回答
合計	1622	567 35.0%	582 35.9%	196 12.1%	88 5.4%	115 7.1%	183 11.3%	

介護予防短期入所生活介護

図表15 事業所のタイプ

	件数	単独型	施設併設型	無回答
合計	964	200 20.7%	755 78.3%	9 0.9%

図表16 機能訓練体制加算の算定状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答
合計	964	357 37.0%	569 59.0%	38 3.9%

介護予防特定施設入居者生活介護

図表17 施設類型

	件数	有(要)料老人介護者専用(型)	有(要)料老人介護者専用(型以外)	サ―ル―者向―け住―宅―付―き高―齢―者―ホ―ム	軽費老人ホーム	養護老人ホーム	ケアハウス	その他	無回答
合計	790	194 24.6%	414 52.4%	25 3.2%	37 4.7%	45 5.7%	76 9.6%	23 2.9%	34 4.3%

※外部サービス利用型は 9.0%

図表18 個別機能訓練加算

	件数	算定あり	算定なし	無回答
合計	790	186 23.5%	561 71.0%	43 5.4%

介護予防認知症対応型通所介護

図表19 事業所類型

	件数	単独型	併設型	共用型	無回答
合計	264	170 64.4%	66 25.0%	11 4.2%	17 6.4%

図表20 加算の算定状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答
個別機能訓練加算	264	85 32.2%	166 62.9%	13 4.9%
栄養改善加算	264	7 2.7%	245 92.8%	12 4.5%
口腔機能向上加算	264	14 5.3%	237 89.8%	13 4.9%

介護予防認知症対応型共同生活介護

図表21 訪問看護ステーションとの連携

	件数	連携している	連携していない	無回答
合計	398	100 25.1%	203 51.0%	95 23.9%

図表22 加算の算定状況

	件数	(I)	(II)	算定なし	無回答
合計	398	45 11.3%	12 3.0%	316 79.4%	38 9.5%

(4) 職員体制

介護予防訪問介護

図表23 職員体制 (常勤換算数)

	件数	0人	3人未満	3 ～ 5人未満	5 ～ 10人未満	10人以上	無回答	(単位:人) 平均値	(単位:人) 標準偏差
介護職員	1252	81 6.5%	195 15.6%	282 22.5%	375 30.0%	245 19.6%	74 5.9%	7.32	7.53
うちサービス提供責任者	1252	365 29.2%	555 44.3%	190 15.2%	60 4.8%	8 0.6%	74 5.9%	1.73	1.85
その他	1252	945 75.5%	176 14.1%	18 1.4%	29 2.3%	10 0.8%	74 5.9%	0.64	2.72

介護予防訪問リハビリテーション

図表24 職員体制 (常勤換算数)

	件数	0人	1人未満	1 ～ 2人未満	2 ～ 3人未満	3 ～ 4人未満	4 ～ 10人未満	10人以上	無回答	(単位:人) 平均値	(単位:人) 標準偏差
理学療法士	1086	73 6.7%	206 19.0%	315 29.0%	190 17.5%	125 11.5%	115 10.6%	10 0.9%	52 4.8%	1.96	2.07
作業療法士	1086	495 45.6%	192 17.7%	214 19.7%	81 7.5%	33 3.0%	18 1.7%	1 0.1%	52 4.8%	0.67	1.13
言語聴覚士	1086	796 73.3%	157 14.5%	63 5.8%	13 1.2%	3 0.3%	2 0.2%	-	52 4.8%	0.15	0.43
その他	1086	969 89.2%	30 2.8%	26 2.4%	7 0.6%	-	2 0.2%	-	52 4.8%	0.06	0.39

介護予防通所介護

図表25 職員体制（実人数）

	件数	0人	1人	2人	3人	4 ～ 10人未満	10人以上	無回答	（平均：人） （単位：人）	（標準偏差：人） （単位：人）
看護師	1588	683 43.0%	745 46.9%	126 7.9%	9 0.6%	1 0.1%	-	24 1.5%	0.66	0.65
准看護師	1588	846 53.3%	588 37.0%	108 6.8%	20 1.3%	2 0.1%	-	24 1.5%	0.56	0.69

	件数	0人	3人未満	3 ～ 5人未満	5 ～ 10人未満	10人以上	無回答	（平均：人） （単位：人）	（標準偏差：人） （単位：人）
生活相談員	1588	17 1.1%	1492 94.0%	52 3.3%	1 0.1%	2 0.1%	24 1.5%	1.25	0.64
介護職員	1588	23 1.4%	314 19.8%	498 31.4%	654 41.2%	75 4.7%	24 1.5%	4.69	2.71
機能訓練指導員	1588	464 29.2%	1064 67.0%	30 1.9%	5 0.3%	1 0.1%	24 1.5%	0.88	0.78
その他	1588	1049 66.1%	401 25.3%	82 5.2%	29 1.8%	3 0.2%	24 1.5%	0.64	1.27

図表26 職員体制（勤務時間）

	件数	1時間未満	1 ～ 2時間未満	2 ～ 3時間未満	3 ～ 4時間未満	4 ～ 5時間未満	5 ～ 6時間未満	6 ～ 7時間未満	7 ～ 8時間未満	8時間以上	無回答	（平均：人） （単位：人）	（標準偏差：人） （単位：人）
看護師	1588	674 42.4%	15 0.9%	43 2.7%	44 2.8%	82 5.2%	63 4.0%	118 7.4%	123 7.7%	378 23.8%	48 3.0%	4.41	9.32
准看護師	1588	834 52.5%	9 0.6%	28 1.8%	28 1.8%	71 4.5%	33 2.1%	93 5.9%	92 5.8%	352 22.2%	48 3.0%	4.48	19.49
生活相談員	1588	39 2.5%	6 0.4%	6 0.4%	3 0.2%	6 0.4%	9 0.6%	41 2.6%	174 11.0%	1256 79.1%	48 3.0%	10.62	25.59
介護職員	1588	36 2.3%	1 0.1%	3 0.2%	-	3 0.2%	3 0.2%	26 1.6%	42 2.6%	1426 89.8%	48 3.0%	52.27	651.61
機能訓練指導員	1588	444 28.0%	55 3.5%	209 13.2%	83 5.2%	112 7.1%	38 2.4%	64 4.0%	73 4.6%	462 29.1%	48 3.0%	4.93	10.29
その他	1588	1034 65.1%	20 1.3%	23 1.4%	27 1.7%	69 4.3%	25 1.6%	40 2.5%	28 1.8%	274 17.3%	48 3.0%	5.97	99.55

図表27 職員体制（事業所に配置されている職種）

	件数	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	薬剤師	歯科衛生士	管理栄養士	栄養士	柔道整復師	あん指圧師 マッサージ師	その他	無回答
合計	1588	173 10.9%	111 7.0%	31 2.0%	4 0.3%	117 7.4%	171 10.8%	110 6.9%	116 7.3%	125 7.9%	137 8.6%	864 54.4%



図表28 参考：調査日の利用者数

	件数	0人	1～5人未満	5～10人未満	10～15人未満	15～20人未満	20人以上	無回答	(単位：人) 平均値	(単位：人) 標準偏差
要支援者	1588	29 1.8%	720 45.3%	569 35.8%	135 8.5%	30 1.9%	31 2.0%	74 4.7%	5.62	5.1
要介護者	1588	18 1.1%	97 6.1%	349 22.0%	320 20.2%	304 19.1%	404 25.4%	96 6.0%	15.11	9.25

介護予防通所リハビリテーション

図表29 職員体制（実人数）

	件数	0人	1人	2人	3人	4～10人未満	10人以上	無回答	(単位：人) 平均値	(単位：人) 標準偏差
医師	1722	225 13.1%	1358 78.9%	82 4.8%	18 1.0%	7 0.4%	-	32 1.9%	0.96	0.54
看護師	1722	780 45.3%	693 40.2%	163 9.5%	37 2.1%	16 0.9%	1 0.1%	32 1.9%	0.72	0.88
准看護師	1722	1000 58.1%	552 32.1%	114 6.6%	15 0.9%	9 0.5%	-	32 1.9%	0.52	0.75
理学療法士	1722	252 14.6%	570 33.1%	441 25.6%	243 14.1%	177 10.3%	7 0.4%	32 1.9%	1.85	1.61
作業療法士	1722	732 42.5%	566 32.9%	236 13.7%	105 6.1%	51 3.0%	-	32 1.9%	0.95	1.12
言語聴覚士	1722	1373 79.7%	275 16.0%	31 1.8%	6 0.3%	5 0.3%	-	32 1.9%	0.23	0.53

	件数	0人	3人未満	3～5人未満	5～10人未満	10人以上	無回答	(単位：人) 平均値	(単位：人) 標準偏差
介護職員	1722	77 4.5%	165 9.6%	300 17.4%	860 49.9%	288 16.7%	32 1.9%	6.42	4.02
その他	1722	1155 67.1%	356 20.7%	107 6.2%	60 3.5%	12 0.7%	32 1.9%	0.84	2.02

図表30 職員体制（勤務時間）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	（単位：人） 平均値	（単位：人） 標準偏差
医師	1722	466 27.1%	207 12.0%	90 5.2%	41 2.4%	60 3.5%	12 0.7%	55 3.2%	203 11.8%	503 29.2%	85 4.9%	4.76	8.22
看護師	1722	786 45.6%	21 1.2%	22 1.3%	16 0.9%	76 4.4%	25 1.5%	83 4.8%	158 9.2%	450 26.1%	85 4.9%	4.75	7.71
准看護師	1722	984 57.1%	22 1.3%	14 0.8%	10 0.6%	44 2.6%	24 1.4%	56 3.3%	146 8.5%	337 19.6%	85 4.9%	3.36	5.39
理学療法士	1722	273 15.9%	45 2.6%	61 3.5%	54 3.1%	106 6.2%	39 2.3%	76 4.4%	139 8.1%	844 49.0%	85 4.9%	10.36	16.42
作業療法士	1722	731 42.5%	48 2.8%	54 3.1%	64 3.7%	76 4.4%	27 1.6%	56 3.3%	119 6.9%	462 26.8%	85 4.9%	5.14	9.84
言語聴覚士	1722	1361 79.0%	33 1.9%	54 3.1%	30 1.7%	33 1.9%	8 0.5%	11 0.6%	36 2.1%	71 4.1%	85 4.9%	0.98	3.3
介護職員	1722	78 4.5%	1 0.1%	9 0.5%	4 0.2%	21 1.2%	6 0.3%	23 1.3%	65 3.8%	1430 83.0%	85 4.9%	43.05	42.79
その他	1722	1123 65.2%	17 1.0%	27 1.6%	24 1.4%	44 2.6%	18 1.0%	28 1.6%	44 2.6%	312 18.1%	85 4.9%	4	10.7

図表31 職員体制（事業所に配置されている職種）

	件数	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	薬剤師	歯科衛生士	管理栄養士	栄養士	柔道整復師	あん指圧師 マッサージ師	その他	無回答
合計	1722	1512 87.8%	1108 64.3%	466 27.1%	232 13.5%	170 9.9%	734 42.6%	188 10.9%	34 2.0%	93 5.4%	272 15.8%	78 4.5%

図表32 参考：調査日の利用者数

	件数	0人	1～5人未満	5～10人未満	10～15人未満	15～20人未満	20人以上	無回答	（単位：人） 平均値	（単位：人） 標準偏差
要支援者	1722	11 0.6%	562 32.6%	661 38.4%	239 13.9%	97 5.6%	75 4.4%	77 4.5%	7.62	6.52
要介護者	1722	27 1.6%	80 4.6%	208 12.1%	266 15.4%	277 16.1%	754 43.8%	110 6.4%	20.57	14.15

介護予防短期入所生活介護

図表33 職員体制（常勤換算数）

	件数	0人	1人未満	1～2人未満	2～3人未満	3～4人未満	4～10人未満	10人以上	無回答	（単位：人） 平均値	（単位：人） 標準偏差
医師	964	277 28.7%	607 63.0%	48 5.0%	6 0.6%	-	-	-	26 2.7%	0.16	0.28
看護師	964	250 25.9%	177 18.4%	279 28.9%	111 11.5%	48 5.0%	72 7.5%	1 0.1%	26 2.7%	1.22	1.43
准看護師	964	287 29.8%	229 23.8%	212 22.0%	118 12.2%	61 6.3%	31 3.2%	-	26 2.7%	1.03	1.25
栄養士	964	181 18.8%	314 32.6%	391 40.6%	40 4.1%	5 0.5%	7 0.7%	-	26 2.7%	0.66	0.69
	件数	0人	3人未満	3～5人未満	5～10人未満	10人以上	無回答	（単位：人） 平均値	（単位：人） 標準偏差		
生活相談員	964	247 25.6%	641 66.5%	50 5.2%	-	-	26 2.7%	1.1	0.79		
介護職員	964	61 6.3%	52 5.4%	70 7.3%	255 26.5%	500 51.9%	26 2.7%	16.06	15.22		
機能訓練指導員	964	603 62.6%	322 33.4%	11 1.1%	2 0.2%	-	26 2.7%	0.55	0.66		
その他	964	577 59.9%	186 19.3%	56 5.8%	74 7.7%	45 4.7%	26 2.7%	1.87	3.82		

介護予防特定施設入居者生活介護

図表34 職員体制（常勤換算数）

	件数	0人	1人未満	1～2人未満	2～3人未満	3～4人未満	4～10人未満	10人以上	無回答	（単位：人） 平均値	（単位：人） 標準偏差
看護師	790	143 18.1%	71 9.0%	254 32.2%	163 20.6%	79 10.0%	61 7.7%	4 0.5%	15 1.9%	1.78	1.81
准看護師	790	239 30.3%	89 11.3%	267 33.8%	119 15.1%	38 4.8%	22 2.8%	1 0.1%	15 1.9%	1.15	1.21
	件数	0人	3人未満	3～5人未満	5～10人未満	10人以上	無回答	（単位：人） 平均値	（単位：人） 標準偏差		
介護職員	790	21 2.7%	24 3.0%	23 2.9%	103 13.0%	604 76.5%	15 1.9%	18.41	12.73		
生活相談員	790	56 7.1%	702 88.9%	14 1.8%	3 0.4%	-	15 1.9%	1.13	0.59		
機能訓練指導員	790	473 59.9%	288 36.5%	11 1.4%	3 0.4%	-	15 1.9%	0.63	0.68		
計画作成担当者	790	255 32.3%	504 63.8%	15 1.9%	1 0.1%	-	15 1.9%	0.97	0.61		
その他	790	412 52.2%	169 21.4%	67 8.5%	70 8.9%	57 7.2%	15 1.9%	2.66	5.63		

介護予防認知症対応型通所介護

図表35 職員体制（実人数）

	件数	0人	1人	2人	3人	4 ～ 10人未満	10人以上	無回答	（平均：人） （単位：人）	（標準偏差：人） （単位：人）
看護師	264	135 51.1%	82 31.1%	8 3.0%	1 0.4%	-	-	38 14.4%	0.45	0.59
准看護師	264	160 60.6%	59 22.3%	7 2.7%	-	-	-	38 14.4%	0.32	0.53
	件数	0人	3人未満	3 ～ 5人未満	5 ～ 10人未満	10人以上	無回答	（平均：人） （単位：人）	（標準偏差：人） （単位：人）	
介護職員	264	15 5.7%	72 27.3%	94 35.6%	44 16.7%	1 0.4%	38 14.4%	3.12	1.75	
生活相談員	264	21 8.0%	198 75.0%	7 2.7%	-	-	38 14.4%	1.12	0.61	
機能訓練指導員	264	101 38.3%	124 47.0%	1 0.4%	-	-	38 14.4%	0.63	0.63	
その他	264	170 64.4%	51 19.3%	5 1.9%	-	-	38 14.4%	0.35	0.69	

図表36 職員体制（勤務時間）

	件数	1時間未満	1 ～ 2時間未満	2 ～ 3時間未満	3 ～ 4時間未満	4 ～ 5時間未満	5 ～ 6時間未満	6 ～ 7時間未満	7 ～ 8時間未満	8時間以上	無回答	（平均：人） （単位：人）	（標準偏差：人） （単位：人）
看護師	264	131 49.6%	5 1.9%	5 1.9%	6 2.3%	14 5.3%	4 1.5%	11 4.2%	7 2.7%	33 12.5%	48 18.2%	3.53	12.37
准看護師	264	159 60.2%	-	2 0.8%	2 0.8%	8 3.0%	1 0.4%	9 3.4%	7 2.7%	28 10.6%	48 18.2%	1.98	4.36
介護職員	264	11 4.2%	-	-	1 0.4%	-	1 0.4%	2 0.8%	7 2.7%	194 73.5%	48 18.2%	29.07	81.05
生活相談員	264	18 6.8%	-	-	-	1 0.4%	1 0.4%	7 2.7%	28 10.6%	161 61.0%	48 18.2%	11.34	29.5
機能訓練指導員	264	94 35.6%	5 1.9%	38 14.4%	5 1.9%	16 6.1%	5 1.9%	7 2.7%	11 4.2%	35 13.3%	48 18.2%	3.15	5.47
その他	264	163 61.7%	3 1.1%	2 0.8%	5 1.9%	7 2.7%	6 2.3%	2 0.8%	2 0.8%	26 9.8%	48 18.2%	2	6.33

図表37 事業所に配置されている職種

	件数	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	薬剤師	歯科衛生士	管理栄養士	栄養士	柔道整復師	あん指圧師 マッサージ師	その他	無回答
合計	264	9 3.4%	16 6.1%	3 1.1%	-	5 1.9%	10 3.8%	5 1.9%	5 1.9%	7 2.7%	11 4.2%	206 78.0%

図表38 参考：調査日の利用者数

	件数	0人	1～5人未満	5～10人未満	10～15人未満	15～20人未満	20人以上	無回答	(単位：人) 平均値	(単位：人) 標準偏差
要支援者	264	61 23.1%	162 61.4%	1 0.4%	-	-	-	40 15.2%	0.95	0.82
要介護者	264	5 1.9%	26 9.8%	114 43.2%	51 19.3%	9 3.4%	7 2.7%	52 19.7%	8.39	4.49

介護予防認知症対応型共同生活介護

図表39 職員体制（常勤換算数）

	件数	0人	3人未満	3～5人未満	5～10人未満	10人以上	無回答	(単位：人) 平均値	(単位：人) 標準偏差
介護職員	398	19 4.8%	8 2.0%	13 3.3%	95 23.9%	229 57.5%	34 8.5%	11.28	5.38
看護職員	398	296 74.4%	65 16.3%	1 0.3%	1 0.3%	1 0.3%	34 8.5%	0.36	0.82
計画作成担当者	398	124 31.2%	220 55.3%	17 4.3%	2 0.5%	1 0.3%	34 8.5%	1.28	1.13
その他	398	315 79.1%	47 11.8%	2 0.5%	-	-	34 8.5%	0.24	0.54

(5) 利用者の状況

図表40 実利用者数（上）および要支援者数（下）

	件数	0人	1～5人未満	5～10人未満	10～15人未満	15～20人未満	20～30人未満	30～50人未満	50～100人未満	100人以上	無回答	（単位：人） 平均値	（単位：人） 標準偏差
合計	8064	54 0.7%	216 2.7%	333 4.1%	367 4.6%	683 8.5%	1095 13.6%	1754 21.8%	2524 31.3%	942 11.7%	96 1.2%	54.57	62.64
介護予防訪問介護	1252	2 0.2%	34 2.7%	36 2.9%	75 6.0%	80 6.4%	191 15.3%	300 24.0%	374 29.9%	147 11.7%	13 1.0%	56.25	79.76
介護予防訪問リハビリテーション	1086	12 1.1%	84 7.7%	119 11.0%	111 10.2%	123 11.3%	169 15.6%	209 19.2%	190 17.5%	55 5.1%	14 1.3%	35.58	40.14
介護予防通所介護	1588	1 0.1%	3 0.2%	20 1.3%	52 3.3%	74 4.7%	228 14.4%	370 23.3%	639 40.2%	188 11.8%	13 0.8%	58.41	37.37
介護予防通所リハビリテーション	1722	3 0.2%	16 0.9%	27 1.6%	32 1.9%	46 2.7%	112 6.5%	267 15.5%	736 42.7%	474 27.5%	9 0.5%	80.99	65.96
介護予防短期入所生活介護	964	20 2.1%	53 5.5%	17 1.8%	42 4.4%	43 4.5%	115 11.9%	275 28.5%	331 34.3%	52 5.4%	16 1.7%	48.72	54.38
介護予防特定施設入居者生活介護	790	1 0.1%	7 0.9%	5 0.6%	13 1.6%	29 3.7%	150 19.0%	298 37.7%	249 31.5%	25 3.2%	13 1.6%	49.02	88.98
介護予防認知症対応型通所介護	264	8 3.0%	12 4.5%	17 6.4%	32 12.1%	46 17.4%	100 37.9%	35 13.3%	5 1.9%	-	9 3.4%	20.55	11.07
介護予防認知症対応型共同生活介護	398	7 1.8%	7 1.8%	92 23.1%	10 2.5%	242 60.8%	30 7.5%	-	-	1 0.3%	9 2.3%	17.24	36.22

	件数	0人	1～5人未満	5～10人未満	10～15人未満	15～20人未満	20～30人未満	30～50人未満	50～100人未満	100人以上	無回答	（単位：人） 平均値	（単位：人） 標準偏差
合計	8064	712 8.8%	2526 31.3%	1530 19.0%	990 12.3%	663 8.2%	756 9.4%	539 6.7%	213 2.6%	39 0.5%	96 1.2%	12.11	17.58
介護予防訪問介護	1252	25 2.0%	210 16.8%	252 20.1%	193 15.4%	137 10.9%	188 15.0%	174 13.9%	51 4.1%	9 0.7%	13 1.0%	18.24	22.02
介護予防訪問リハビリテーション	1086	93 8.6%	573 52.8%	251 23.1%	89 8.2%	35 3.2%	20 1.8%	8 0.7%	3 0.3%	-	14 1.3%	5.11	6.24
介護予防通所介護	1588	22 1.4%	281 17.7%	393 24.7%	274 17.3%	196 12.3%	229 14.4%	126 7.9%	42 2.6%	12 0.8%	13 0.8%	15.41	16.19
介護予防通所リハビリテーション	1722	13 0.8%	194 11.3%	314 18.2%	306 17.8%	237 13.8%	298 17.3%	222 12.9%	112 6.5%	17 1.0%	9 0.5%	20.86	22.19
介護予防短期入所生活介護	964	241 25.0%	610 63.3%	80 8.3%	12 1.2%	3 0.3%	1 0.1%	-	1 0.1%	-	16 1.7%	2.07	2.89
介護予防特定施設入居者生活介護	790	24 3.0%	316 40.0%	233 29.5%	115 14.6%	55 7.0%	20 2.5%	9 1.1%	4 0.5%	1 0.1%	13 1.6%	7.59	12.11
介護予防認知症対応型通所介護	264	74 28.0%	173 65.5%	7 2.7%	1 0.4%	-	-	-	-	-	9 3.4%	1.26	1.43
介護予防認知症対応型共同生活介護	398	220 55.3%	169 42.5%	-	-	-	-	-	-	-	9 2.3%	0.52	0.66

図表41 全利用者に占める各要介護度別利用者の割合

	件数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
介護予防訪問介護	1,252	10,212 14.7%	12,393 17.8%	14,925 21.4%	13,654 19.6%	7,852 11.3%	5,580 8.0%	5,077 7.3%	69,693 100.0%
介護予防訪問リハビリテーション	1,086	1,468 3.8%	4,007 10.5%	5,482 14.4%	8,690 22.8%	6,753 17.7%	6,120 16.0%	5,619 14.7%	38,139 100.0%
介護予防通所介護	1,588	10,598 11.5%	13,670 14.9%	24,325 26.4%	21,168 23.0%	11,826 12.9%	6,751 7.3%	3,658 4.0%	91,996 100.0%
介護予防通所リハビリテーション	1,722	13,845 10.0%	21,892 15.8%	31,527 22.7%	33,533 24.2%	19,808 14.3%	12,073 8.7%	6,060 4.4%	138,738 100.0%
介護予防短期入所生活介護	964	518 1.1%	1,449 3.1%	7,327 15.9%	10,866 23.5%	11,437 24.8%	8,760 19.0%	5,834 12.6%	46,191 100.0%
介護予防特定施設入居者生活介護	790	3,020 7.9%	2,874 7.5%	9,147 24.0%	7,043 18.5%	5,688 14.9%	5,752 15.1%	4,567 12.0%	38,091 100.0%
介護予防認知症対応型通所介護	264	158 3.0%	164 3.1%	1,469 28.0%	1,334 25.5%	1,116 21.3%	594 11.3%	406 7.7%	5,241 100.0%
介護予防認知症対応型共同生活介護	398	0 0.0%	201 3.0%	1,781 26.6%	1,489 22.2%	1,532 22.8%	1,096 16.3%	607 9.1%	6,706 100.0%

図表42 要支援者のいない事業所の割合

	件数	0人	1～5人未満	5～10人未満	10～15人未満	15～20人未満	20～30人未満	30～50人未満	50～100人未満	100人以上	無回答	(単位：人)	(標準偏差：人)
介護予防訪問介護	1252	25 2.0%	210 16.8%	252 20.1%	193 15.4%	137 10.9%	188 15.0%	174 13.9%	51 4.1%	9 0.7%	13 1.0%	18.24	22.02
介護予防訪問リハビリテーション	1086	93 8.6%	573 52.8%	251 23.1%	89 8.2%	35 3.2%	20 1.8%	8 0.7%	3 0.3%	-	14 1.3%	5.11	6.24
介護予防通所介護	1588	22 1.4%	281 17.7%	393 24.7%	274 17.3%	196 12.3%	229 14.4%	126 7.9%	42 2.6%	12 0.8%	13 0.8%	15.41	16.19
介護予防通所リハビリテーション	1722	13 0.8%	194 11.3%	314 18.2%	306 17.8%	237 13.8%	298 17.3%	222 12.9%	112 6.5%	17 1.0%	9 0.5%	20.86	22.19
介護予防短期入所生活介護	964	241 25.0%	610 63.3%	80 8.3%	12 1.2%	3 0.3%	1 0.1%	-	1 0.1%	-	16 1.7%	2.07	2.89
介護予防特定施設入居者生活介護	790	24 3.0%	316 40.0%	233 29.5%	115 14.6%	55 7.0%	20 2.5%	9 1.1%	4 0.5%	1 0.1%	13 1.6%	7.59	12.11
介護予防認知症対応型通所介護	264	74 28.0%	173 65.5%	7 2.7%	1 0.4%	-	-	-	-	-	9 3.4%	1.26	1.43
介護予防認知症対応型共同生活介護	398	220 55.3%	169 42.5%	-	-	-	-	-	-	-	9 2.3%	0.52	0.66

図表43 利用者実人数（平均要介護度）

	件数	2未満	2以上2.5未満	2.5以上3未満	3以上4未満	4以上	無回答	(単位：要介護度) 平均値	(単位：要介護度) 標準偏差
合計	8064	3443 42.7%	2252 27.9%	1538 19.1%	673 8.3%	8 0.1%	150 1.9%	2.11	0.63
介護予防訪問介護	1252	804 64.2%	319 25.5%	94 7.5%	20 1.6%	-	15 1.2%	1.83	0.5
介護予防訪問リハビリテーション	1086	156 14.4%	333 30.7%	369 34.0%	198 18.2%	4 0.4%	26 2.4%	2.51	0.6
介護予防通所介護	1588	1065 67.1%	411 25.9%	81 5.1%	17 1.1%	-	14 0.9%	1.81	0.46
介護予防通所リハビリテーション	1722	1029 59.8%	555 32.2%	113 6.6%	13 0.8%	-	12 0.7%	1.85	0.49
介護予防短期入所生活介護	964	79 8.2%	154 16.0%	439 45.5%	254 26.3%	2 0.2%	36 3.7%	2.66	0.61
介護予防特定施設入居者生活介護	790	182 23.0%	262 33.2%	251 31.8%	81 10.3%	-	14 1.8%	2.35	0.56
介護予防認知症対応型通所介護	264	74 28.0%	102 38.6%	48 18.2%	23 8.7%	-	17 6.4%	2.22	0.54
介護予防認知症対応型共同生活介護	398	54 13.6%	116 29.1%	143 35.9%	67 16.8%	2 0.5%	16 4.0%	2.51	0.52

図表44 利用終了者の状況

	件数	利用終了者あり	利用終了者なし	無回答
合計	7100	687 9.7%	6167 86.9%	246 3.5%
介護予防訪問介護	1252	139 11.1%	1066 85.1%	47 3.8%
介護予防訪問リハビリテーション	1086	92 8.5%	970 89.3%	24 2.2%
介護予防通所介護	1588	158 9.9%	1405 88.5%	25 1.6%
介護予防通所リハビリテーション	1722	193 11.2%	1496 86.9%	33 1.9%
介護予防短期入所生活介護	-	-	-	-
介護予防特定施設入居者生活介護	790	52 6.6%	690 87.3%	48 6.1%
介護予防認知症対応型通所介護	264	21 8.0%	220 83.3%	23 8.7%
介護予防認知症対応型共同生活介護	398	32 8.0%	320 80.4%	46 11.6%



図表45 利用終了者数（実人数）

	件数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	無回答	(単位:人) 平均値	(単位:人) 標準偏差
合計	687	315 45.9%	80 11.6%	29 4.2%	16 2.3%	5 0.7%	-	3 0.4%	-	2 0.3%	12 1.7%	225 32.8%	2	4.69
介護予防訪問介護	139	66 47.5%	19 13.7%	7 5.0%	3 2.2%	1 0.7%	-	-	-	-	1 0.7%	42 30.2%	1.58	1.27
介護予防訪問リハビリテーション	92	31 33.7%	15 16.3%	4 4.3%	2 2.2%	2 2.2%	-	-	-	1 1.1%	3 3.3%	34 37.0%	3.71	11.91
介護予防通所介護	158	67 42.4%	22 13.9%	12 7.6%	6 3.8%	1 0.6%	-	-	-	1 0.6%	4 2.5%	45 28.5%	2.15	2.77
介護予防通所リハビリテーション	193	99 51.3%	16 8.3%	4 2.1%	4 2.1%	1 0.5%	-	3 1.6%	-	-	4 2.1%	62 32.1%	1.79	2.23
介護予防短期入所生活介護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護予防特定施設入居者生活介護	52	25 48.1%	3 5.8%	1 1.9%	1 1.9%	-	-	-	-	-	-	22 42.3%	1.27	0.68
介護予防認知症対応型通所介護	21	7 33.3%	3 14.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	11 52.4%	1.3	0.46
介護予防認知症対応型共同生活介護	32	20 62.5%	2 6.3%	1 3.1%	-	-	-	-	-	-	-	9 28.1%	1.17	0.48

図表46 要介護度の変化の状況（維持あるいは改善）

	件数	0%	10%未満	10%～20%未満	20%～30%未満	30%～40%未満	40%～50%未満	50%～60%未満	60%～70%未満	70%～80%未満	80%～90%未満	90%～100%未満	100%	無回答	(単位:%) 平均値	(単位:%) 標準偏差
合計	8064	440 5.5%	-	21 0.3%	92 1.1%	148 1.8%	125 1.6%	609 7.6%	724 9.0%	618 7.7%	849 10.5%	253 3.1%	2379 29.5%	1806 22.4%	74.51	28.96
介護予防訪問介護	1252	70 5.6%	-	4 0.3%	21 1.7%	26 2.1%	23 1.8%	111 8.9%	156 12.5%	131 10.5%	180 14.4%	66 5.3%	376 30.0%	88 7.0%	73.86	27.5
介護予防訪問リハビリテーション	1086	129 11.9%	-	3 0.3%	9 0.8%	17 1.6%	5 0.5%	114 10.5%	69 6.4%	35 3.2%	30 2.8%	5 0.5%	526 48.4%	144 13.3%	73.75	35.71
介護予防通所介護	1588	85 5.4%	-	6 0.4%	35 2.2%	55 3.5%	47 3.0%	159 10.0%	216 13.6%	169 10.6%	202 12.7%	47 3.0%	490 30.9%	77 4.8%	72.13	27.96
介護予防通所リハビリテーション	1722	55 3.2%	-	5 0.3%	22 1.3%	36 2.1%	44 2.6%	161 9.3%	226 13.1%	209 12.1%	323 18.8%	91 5.3%	501 29.1%	49 2.8%	75.71	24.21
介護予防短期入所生活介護	964	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	964 100.0%	-	-	-
介護予防特定施設入居者生活介護	790	43 5.4%	-	3 0.4%	5 0.6%	12 1.5%	6 0.8%	48 6.1%	56 7.1%	73 9.2%	113 14.3%	44 5.6%	270 34.2%	117 14.8%	77.99	27.57
介護予防認知症対応型通所介護	264	44 16.7%	-	-	-	2 0.8%	-	14 5.3%	1 0.4%	1 0.4%	1 0.4%	-	105 39.8%	96 36.4%	68.36	43.52
介護予防認知症対応型共同生活介護	398	14 3.5%	-	-	-	-	-	2 0.5%	-	-	-	-	111 27.9%	271 68.1%	88.19	31.66

## 2. 予防サービスの利用者像とサービス提供実態について

図表47 性別

	件数	男性	女性	無回答
介護予防訪問介護	2299	617 26.8%	1677 72.9%	5 0.2%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	493 32.8%	1004 66.9%	4 0.3%
介護予防通所介護	2907	617 21.2%	2282 78.5%	8 0.3%
介護予防通所リハビリテーション	3222	954 29.6%	2264 70.3%	4 0.1%
介護予防短期入所生活介護	1047	276 26.4%	770 73.5%	1 0.1%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	380 28.2%	962 71.4%	5 0.4%
介護予防認知症対応型通所介護	216	61 28.2%	155 71.8%	-
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	48 28.1%	122 71.3%	1 0.6%

図表48 年齢

	件数	年齢									無回答	平均(単位:歳)	標準偏差(単位:歳)
		60歳未満	60歳～64歳未満	65歳～69歳未満	70歳～74歳未満	75歳～79歳未満	80歳～84歳未満	85歳～89歳未満	90歳以上				
介護予防訪問介護	2299	19 0.8%	27 1.2%	141 6.1%	196 8.5%	411 17.9%	653 28.4%	593 25.8%	219 9.5%	40 1.7%	81.11	7.38	
介護予防訪問リハビリテーション	1501	76 5.1%	89 5.9%	112 7.5%	184 12.3%	261 17.4%	378 25.2%	264 17.6%	116 7.7%	21 1.4%	77.71	10.1	
介護予防通所介護	2907	20 0.7%	17 0.6%	68 2.3%	157 5.4%	422 14.5%	793 27.3%	893 30.7%	483 16.6%	54 1.9%	83.39	6.83	
介護予防通所リハビリテーション	3222	53 1.6%	62 1.9%	147 4.6%	256 7.9%	569 17.7%	924 28.7%	825 25.6%	373 11.6%	13 0.4%	81.26	7.96	
介護予防短期入所生活介護	1047	3 0.3%	6 0.6%	17 1.6%	38 3.6%	81 7.7%	202 19.3%	336 32.1%	353 33.7%	11 1.1%	86.17	7	
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	2 0.1%	7 0.5%	24 1.8%	57 4.2%	121 9.0%	313 23.2%	499 37.0%	304 22.6%	20 1.5%	85.17	6.51	
介護予防認知症対応型通所介護	216	1 0.5%	2 0.9%	8 3.7%	13 6.0%	30 13.9%	47 21.8%	71 32.9%	40 18.5%	4 1.9%	83.49	8.85	
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	2 1.2%	2 1.2%	5 2.9%	11 6.4%	21 12.3%	36 21.1%	47 27.5%	39 22.8%	8 4.7%	83.51	8.97	

図表49 調査時点の要介護度

	件数	要支援1	要支援2	無回答
介護予防訪問介護	2299	1126 49.0%	1140 49.6%	33 1.4%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	558 37.2%	926 61.7%	17 1.1%
介護予防通所介護	2907	1408 48.4%	1470 50.6%	29 1.0%
介護予防通所リハビリテーション	3222	1539 47.8%	1665 51.7%	18 0.6%
介護予防短期入所生活介護	1047	379 36.2%	660 63.0%	8 0.8%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	660 49.0%	669 49.7%	18 1.3%
介護予防認知症対応型通所介護	216	107 49.5%	101 46.8%	8 3.7%

図表50 前回認定時の要介護度

	件数	認定なし	要支援1	要支援2	要介護1・2	要介護3～5	無回答
介護予防訪問介護	2299	383 16.7%	879 38.2%	786 34.2%	124 5.4%	13 0.6%	114 5.0%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	237 15.8%	401 26.7%	610 40.6%	150 10.0%	24 1.6%	79 5.3%
介護予防通所介護	2907	448 15.4%	1103 37.9%	1072 36.9%	141 4.9%	18 0.6%	125 4.3%
介護予防通所リハビリテーション	3222	461 14.3%	1115 34.6%	1238 38.4%	234 7.3%	38 1.2%	136 4.2%
介護予防短期入所生活介護	1047	91 8.7%	340 32.5%	460 43.9%	44 4.2%	8 0.8%	104 9.9%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	101 7.5%	521 38.7%	470 34.9%	167 12.4%	12 0.9%	76 5.6%
介護予防認知症対応型通所介護	216	47 21.8%	81 37.5%	58 26.9%	15 6.9%	1 0.5%	14 6.5%
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	6 3.5%	4 2.3%	111 64.9%	38 22.2%	4 2.3%	8 4.7%

図表51 調査日時点の障害高齢者の日常生活自立度

	件数	自立	J 1	J 2	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2	不明	無 回 答
介護予防訪問介護	2299	486 21.1%	424 18.4%	512 22.3%	241 10.5%	139 6.0%	17 0.7%	3 0.1%	-	-	240 10.4%	237 10.3%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	129 8.6%	238 15.9%	383 25.5%	403 26.8%	189 12.6%	38 2.5%	6 0.4%	-	-	27 1.8%	88 5.9%
介護予防通所介護	2907	483 16.6%	594 20.4%	732 25.2%	399 13.7%	184 6.3%	29 1.0%	6 0.2%	1 0.0%	-	272 9.4%	207 7.1%
介護予防通所リハビリテーション	3222	456 14.2%	687 21.3%	971 30.1%	605 18.8%	272 8.4%	35 1.1%	6 0.2%	2 0.1%	-	66 2.0%	122 3.8%
介護予防短期入所生活介護	1047	90 8.6%	154 14.7%	278 26.6%	243 23.2%	123 11.7%	15 1.4%	8 0.8%	1 0.1%	-	78 7.4%	57 5.4%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	159 11.8%	250 18.6%	277 20.6%	381 28.3%	168 12.5%	23 1.7%	3 0.2%	-	-	34 2.5%	52 3.9%
介護予防認知症対応型通所介護	216	18 8.3%	39 18.1%	63 29.2%	42 19.4%	22 10.2%	3 1.4%	2 0.9%	-	-	10 4.6%	17 7.9%
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	14 8.2%	16 9.4%	25 14.6%	67 39.2%	22 12.9%	2 1.2%	3 1.8%	1 0.6%	-	10 5.8%	11 6.4%

図表52 調査日時点の認知症高齢者の日常生活自立度

	件数	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	不明	無回答
介護予防訪問介護	2299	1313 57.1%	470 20.4%	69 3.0%	29 1.3%	6 0.3%	1 0.0%	1 0.0%	-	197 8.6%	213 9.3%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	996 66.4%	314 20.9%	55 3.7%	26 1.7%	2 0.1%	1 0.1%	-	1 0.1%	30 2.0%	76 5.1%
介護予防通所介護	2907	1452 49.9%	774 26.6%	156 5.4%	61 2.1%	10 0.3%	2 0.1%	-	1 0.0%	247 8.5%	204 7.0%
介護予防通所リハビリテーション	3222	1854 57.5%	974 30.2%	156 4.8%	65 2.0%	4 0.1%	1 0.0%	1 0.0%	-	60 1.9%	107 3.3%
介護予防短期入所生活介護	1047	374 35.7%	384 36.7%	101 9.6%	50 4.8%	8 0.8%	3 0.3%	2 0.2%	-	76 7.3%	49 4.7%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	543 40.3%	473 35.1%	146 10.8%	89 6.6%	9 0.7%	1 0.1%	-	-	32 2.4%	54 4.0%
介護予防認知症対応型通所介護	216	12 5.6%	86 39.8%	46 21.3%	33 15.3%	12 5.6%	-	-	-	12 5.6%	15 6.9%
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	8 4.7%	49 28.7%	47 27.5%	34 19.9%	7 4.1%	1 0.6%	5 2.9%	-	10 5.8%	10 5.8%
	件数	II未満	II以上	不明	無回答						
介護予防訪問介護	2299	1783 77.6%	106 4.6%	197 8.6%	213 9.3%						
介護予防訪問リハビリテーション	1501	1310 87.3%	85 5.7%	30 2.0%	76 5.1%						
介護予防通所介護	2907	2226 76.6%	230 7.9%	247 8.5%	204 7.0%						
介護予防通所リハビリテーション	3222	2828 87.8%	227 7.0%	60 1.9%	107 3.3%						
介護予防短期入所生活介護	1047	758 72.4%	164 15.7%	76 7.3%	49 4.7%						
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	1016 75.4%	245 18.2%	32 2.4%	54 4.0%						
介護予防認知症対応型通所介護	216	98 45.4%	91 42.1%	12 5.6%	15 6.9%						
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	57 33.3%	94 55.0%	10 5.8%	10 5.8%						

図表53 ADL（「できる」～「見守り」の割合）

	訪問 介護	訪問 リハ	通所 介護	通所 リハ	短期 入所	活入特 介居定 護者施 生設	所認 介知 護症 通
自宅内での歩行	2208 96.0%	1448 96.5%	2795 96.1%	3115 96.7%	989 94.5%	1237 91.8%	205 94.9%
外出時の歩行	1841 80.1%	1089 72.6%	2424 83.4%	2709 84.1%	787 75.2%	962 71.4%	171 79.2%
入浴	1902 82.7%	1154 76.9%	2237 77.0%	2550 79.1%	667 63.7%	844 62.7%	156 72.2%
着替え	2187 95.1%	1390 92.6%	2713 93.3%	3036 94.2%	939 89.7%	1231 91.4%	188 87.0%
排泄	2260 98.3%	1474 98.2%	2849 98.0%	3170 98.4%	980 93.6%	1286 95.5%	201 93.1%
食事	2263 98.4%	1482 98.7%	2877 99.0%	3194 99.1%	1034 98.8%	1332 98.9%	210 97.2%

図表54 IADL（「できる」～「見守り」の割合）

	訪問 介護	訪問 リハ	通所 介護	通所 リハ	短期 入所	活入特 介居定 護者施 生設	所認 介知 護症 通
バス・電車・自家用車で一人での 外出	1332 57.9%	563 37.5%	1491 51.3%	1602 49.7%	322 30.8%	520 38.6%	94 43.5%
日用品の買物	1240 53.9%	627 41.8%	1699 58.4%	1822 56.5%	380 36.3%	689 51.2%	104 48.1%
食事の用意	1571 68.3%	796 53.0%	1771 60.9%	1837 57.0%	318 30.4%	279 20.7%	92 42.6%
服薬	2138 93.0%	1380 91.9%	2652 91.2%	2975 92.3%	814 77.7%	864 64.1%	140 64.8%
請求書の支払い	1917 83.4%	1118 74.5%	2102 72.3%	2442 75.8%	430 41.1%	666 49.4%	88 40.7%
預貯金のおし入れ	1730 75.3%	866 57.7%	1824 62.7%	2052 63.7%	339 32.4%	561 41.6%	75 34.7%
年金などの書類の記入	1702 74.0%	1005 67.0%	1790 61.6%	2093 65.0%	378 36.1%	605 44.9%	65 30.1%

図表55 現在有している傷病

	件数	高血圧	脳・脳卒中(脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	異常(脂質)	呼吸器(肺炎や気管支炎)	等(胃腸・肝臓・胆)	腎臓・前立腺	骨関節症等(骨粗しょう症、)	外傷(転倒・骨折等)
介護予防訪問介護	2299	973 42.3%	297 12.9%	387 16.8%	350 15.2%	166 7.2%	180 7.8%	183 8.0%	170 7.4%	894 38.9%	199 8.7%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	723 48.2%	469 31.2%	279 18.6%	239 15.9%	128 8.5%	105 7.0%	113 7.5%	105 7.0%	713 47.5%	283 18.9%
介護予防通所介護	2907	1474 50.7%	494 17.0%	577 19.8%	396 13.6%	241 8.3%	200 6.9%	218 7.5%	191 6.6%	1116 38.4%	246 8.5%
介護予防通所リハビリテーション	3222	1681 52.2%	949 29.5%	631 19.6%	554 17.2%	367 11.4%	203 6.3%	247 7.7%	205 6.4%	1391 43.2%	346 10.7%
介護予防短期入所生活介護	1047	523 50.0%	195 18.6%	205 19.6%	137 13.1%	81 7.7%	85 8.1%	99 9.5%	76 7.3%	366 35.0%	63 6.0%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	676 50.2%	173 12.8%	287 21.3%	169 12.5%	201 14.9%	124 9.2%	143 10.6%	134 9.9%	361 26.8%	85 6.3%
介護予防認知症対応型通所介護	216	96 44.4%	38 17.6%	45 20.8%	31 14.4%	19 8.8%	16 7.4%	10 4.6%	13 6.0%	59 27.3%	12 5.6%
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	97 56.7%	20 11.7%	28 16.4%	30 17.5%	22 12.9%	9 5.3%	11 6.4%	18 10.5%	34 19.9%	10 5.8%
		がん(新生物)	血気液・免疫の病	うつ病	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	ない	無回答
介護予防訪問介護	133 5.8%	35 1.5%	130 5.7%	68 3.0%	41 1.8%	367 16.0%	131 5.7%	506 22.0%	20 0.9%	44 1.9%	
介護予防訪問リハビリテーション	53 3.5%	45 3.0%	63 4.2%	29 1.9%	90 6.0%	149 9.9%	47 3.1%	243 16.2%	2 0.1%	15 1.0%	
介護予防通所介護	135 4.6%	35 1.2%	159 5.5%	157 5.4%	72 2.5%	456 15.7%	145 5.0%	468 16.1%	52 1.8%	50 1.7%	
介護予防通所リハビリテーション	123 3.8%	38 1.2%	127 3.9%	132 4.1%	97 3.0%	387 12.0%	120 3.7%	509 15.8%	29 0.9%	39 1.2%	
介護予防短期入所生活介護	55 5.3%	8 0.8%	49 4.7%	92 8.8%	21 2.0%	167 16.0%	43 4.1%	168 16.0%	20 1.9%	20 1.9%	
介護予防特定施設入居者生活介護	78 5.8%	29 2.2%	120 8.9%	109 8.1%	39 2.9%	267 19.8%	68 5.0%	293 21.8%	22 1.6%	29 2.2%	
介護予防認知症対応型通所介護	11 5.1%	-	21 9.7%	116 53.7%	3 1.4%	22 10.2%	12 5.6%	32 14.8%	6 2.8%	3 1.4%	
介護予防認知症対応型共同生活介護	5 2.9%	3 1.8%	15 8.8%	109 63.7%	2 1.2%	41 24.0%	12 7.0%	20 11.7%	3 1.8%	5 2.9%	

図表56 治療の有無

	件数	あり	なし	不詳	無回答
介護予防訪問介護	2299	2022 88.0%	175 7.6%	61 2.7%	41 1.8%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	1300 86.6%	149 9.9%	35 2.3%	17 1.1%
介護予防通所介護	2907	2373 81.6%	321 11.0%	97 3.3%	116 4.0%
介護予防通所リハビリテーション	3222	2626 81.5%	311 9.7%	87 2.7%	198 6.1%
介護予防短期入所生活介護	1047	765 73.1%	158 15.1%	71 6.8%	53 5.1%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	1091 81.0%	158 11.7%	25 1.9%	73 5.4%
介護予防認知症対応型通所介護	216	168 77.8%	26 12.0%	11 5.1%	11 5.1%
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	144 84.2%	19 11.1%	2 1.2%	6 3.5%

図表57 医療・ケア職による対応の必要性の有無

	件数	あり	なし	無回答
介護予防訪問介護	2299	314 13.7%	1817 79.0%	168 7.3%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	378 25.2%	1073 71.5%	50 3.3%
介護予防通所介護	2907	446 15.3%	2373 81.6%	88 3.0%
介護予防通所リハビリテーション	3222	561 17.4%	2595 80.5%	66 2.0%
介護予防短期入所生活介護	1047	245 23.4%	788 75.3%	14 1.3%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	682 50.6%	644 47.8%	21 1.6%
介護予防認知症対応型通所介護	216	53 24.5%	161 74.5%	2 0.9%
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	86 50.3%	75 43.9%	10 5.8%



図表58 医療・ケア職による対応の必要性の有無（「1. あり」と回答した場合、その内容）

	件数	注射・点滴の管理	中心静脈栄養の管理	灌流（在宅自己腹膜）の管理	ス・人工膀胱（人工肛門）の処置	酸素療法	人工呼吸器（レシーター）の管理（人）	気管切開のケア	疼痛の看護
介護予防訪問介護	314	48 15.3%	-	16 5.1%	4 1.3%	12 3.8%	2 0.6%	2 0.6%	17 5.4%
介護予防訪問リハビリテーション	378	53 14.0%	-	10 2.6%	1 0.3%	32 8.5%	5 1.3%	1 0.3%	86 22.8%
介護予防通所介護	446	63 14.1%	-	7 1.6%	11 2.5%	16 3.6%	-	-	49 11.0%
介護予防通所リハビリテーション	561	81 14.4%	-	6 1.1%	9 1.6%	19 3.4%	1 0.2%	1 0.2%	115 20.5%
介護予防短期入所生活介護	245	14 5.7%	-	5 2.0%	2 0.8%	11 4.5%	-	-	18 7.3%
介護予防特定施設入居者生活介護	682	28 4.1%	1 0.1%	8 1.2%	9 1.3%	29 4.3%	1 0.1%	2 0.3%	45 6.6%
介護予防認知症対応型通所介護	53	1 1.9%	-	-	-	2 3.8%	-	1 1.9%	4 7.5%
介護予防認知症対応型共同生活介護	86	3 3.5%	-	2 2.3%	-	-	-	-	3 3.5%

	件数	経腸栄養（含む） （胃ろう）	喀痰吸引	モニタリング（心拍、酸素飽和度） 測定（血圧）	じよくそうの処置	カテーテル（留置カテーテル等） （コル、留）	服薬管理	その他	無回答
介護予防訪問介護	314	-	-	5 1.6%	4 1.3%	2 0.6%	176 56.1%	64 20.4%	11 3.5%
介護予防訪問リハビリテーション	378	-	-	61 16.1%	1 0.3%	5 1.3%	141 37.3%	80 21.2%	5 1.3%
介護予防通所介護	446	1 0.2%	-	41 9.2%	3 0.7%	2 0.4%	266 59.6%	65 14.6%	11 2.5%
介護予防通所リハビリテーション	561	1 0.2%	1 0.2%	45 8.0%	7 1.2%	2 0.4%	304 54.2%	69 12.3%	9 1.6%
介護予防短期入所生活介護	245	1 0.4%	-	9 3.7%	-	2 0.8%	190 77.6%	21 8.6%	6 2.4%
介護予防特定施設入居者生活介護	682	1 0.1%	2 0.3%	37 5.4%	3 0.4%	4 0.6%	581 85.2%	71 10.4%	9 1.3%
介護予防認知症対応型通所介護	53	-	-	3 5.7%	-	-	44 83.0%	4 7.5%	3 5.7%
介護予防認知症対応型共同生活介護	86	-	-	3 3.5%	-	-	83 96.5%	5 5.8%	-

図表59 痛みの有無

	件数	日常ある生活に支障がある	ない	無回答
介護予防訪問介護	2299	1273 55.4%	903 39.3%	123 5.4%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	791 52.7%	692 46.1%	18 1.2%
介護予防通所介護	2907	1100 37.8%	1666 57.3%	141 4.9%
介護予防通所リハビリテーション	3222	1283 39.8%	1798 55.8%	141 4.4%
介護予防短期入所生活介護	1047	295 28.2%	717 68.5%	35 3.3%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	335 24.9%	975 72.4%	37 2.7%
介護予防認知症対応型通所介護	216	60 27.8%	149 69.0%	7 3.2%
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	29 17.0%	136 79.5%	6 3.5%

図表60 世帯構成

	件数	独居	夫婦のみ	その他同居	無回答
介護予防訪問介護	2299	1613 70.2%	363 15.8%	299 13.0%	24 1.0%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	393 26.2%	426 28.4%	678 45.2%	4 0.3%
介護予防通所介護	2907	1095 37.7%	355 12.2%	1418 48.8%	39 1.3%
介護予防通所リハビリテーション	3222	986 30.6%	639 19.8%	1570 48.7%	27 0.8%
介護予防短期入所生活介護	1047	211 20.2%	111 10.6%	716 68.4%	9 0.9%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	846 62.8%	104 7.7%	239 17.7%	158 11.7%
介護予防認知症対応型通所介護	216	63 29.2%	37 17.1%	116 53.7%	-
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	82 48.0%	14 8.2%	55 32.2%	20 11.7%

図表61 世帯構成（「その他同居」の場合の同居者）

	件数	高 上 者 （ の み 6 5 歳	そ れ 以 外	無 回 答
介護予防訪問介護	299	48 16.1%	223 74.6%	28 9.4%
介護予防訪問リハビリテーション	678	39 5.8%	615 90.7%	24 3.5%
介護予防通所介護	1418	133 9.4%	1215 85.7%	70 4.9%
介護予防通所リハビリテーション	1570	132 8.4%	1385 88.2%	53 3.4%
介護予防短期入所生活介護	716	113 15.8%	564 78.8%	39 5.4%
介護予防特定施設入居者生活介護	239	75 31.4%	146 61.1%	18 7.5%
介護予防認知症対応型通所介護	116	9 7.8%	102 87.9%	5 4.3%
介護予防認知症対応型共同生活介護	55	19 34.5%	33 60.0%	3 5.5%

図表62 介護者の有無

	件数	あ り	な し	無 回 答
介護予防訪問介護	2299	846 36.8%	1344 58.5%	109 4.7%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	1086 72.4%	393 26.2%	22 1.5%
介護予防通所介護	2907	1951 67.1%	873 30.0%	83 2.9%
介護予防通所リハビリテーション	3222	2326 72.2%	835 25.9%	61 1.9%
介護予防短期入所生活介護	1047	882 84.2%	143 13.7%	22 2.1%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	750 55.7%	462 34.3%	135 10.0%
介護予防認知症対応型通所介護	216	163 75.5%	52 24.1%	1 0.5%
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	90 52.6%	70 40.9%	11 6.4%

図表63 介護力

	件数	介護ができるもの	時間介護によっても	介護できないもの	無回答
介護予防訪問介護	2299	218 9.5%	745 32.4%	1193 51.9%	143 6.2%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	475 31.6%	735 49.0%	255 17.0%	36 2.4%
介護予防通所介護	2907	891 30.7%	1293 44.5%	599 20.6%	124 4.3%
介護予防通所リハビリテーション	3222	1157 35.9%	1384 43.0%	575 17.8%	106 3.3%
介護予防短期入所生活介護	1047	399 38.1%	489 46.7%	129 12.3%	30 2.9%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	602 44.7%	143 10.6%	432 32.1%	170 12.6%
介護予防認知症対応型通所介護	216	64 29.6%	108 50.0%	40 18.5%	4 1.9%
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	40 23.4%	34 19.9%	86 50.3%	11 6.4%

図表64 現在の住まい

	件数	一戸建て	集合住宅	無回答
介護予防訪問介護	2299	1453 63.2%	805 35.0%	41 1.8%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	1239 82.5%	252 16.8%	10 0.7%
介護予防通所介護	2907	2271 78.1%	582 20.0%	54 1.9%
介護予防通所リハビリテーション	3222	2663 82.7%	512 15.9%	47 1.5%
介護予防短期入所生活介護	1047	935 89.3%	96 9.2%	16 1.5%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	184 13.7%	808 60.0%	355 26.4%
介護予防認知症対応型通所介護	216	175 81.0%	39 18.1%	2 0.9%
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	78 45.6%	48 28.1%	45 26.3%

図表65 住居の形態

	件数	持家	民間賃貸住宅	市営・公営・都営・公社等 賃貸住宅	借間	その他	無回答
介護予防訪問介護	2299	1494 65.0%	264 11.5%	272 11.8%	44 1.9%	180 7.8%	45 2.0%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	1271 84.7%	88 5.9%	57 3.8%	14 0.9%	56 3.7%	15 1.0%
介護予防通所介護	2907	2263 77.8%	244 8.4%	188 6.5%	63 2.2%	101 3.5%	48 1.7%
介護予防通所リハビリテーション	3222	2688 83.4%	180 5.6%	190 5.9%	44 1.4%	75 2.3%	45 1.4%
介護予防短期入所生活介護	1047	938 89.6%	39 3.7%	27 2.6%	5 0.5%	15 1.4%	23 2.2%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	206 15.3%	48 3.6%	6 0.4%	15 1.1%	844 62.7%	228 16.9%
介護予防認知症対応型通所介護	216	176 81.5%	9 4.2%	15 6.9%	3 1.4%	9 4.2%	4 1.9%
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	71 41.5%	2 1.2%	6 3.5%	4 2.3%	60 35.1%	28 16.4%

介護予防訪問介護

図表66 現在利用している介護予防サービス内容

	件数	（問介介護予防）訪	（問入浴介護）訪	（問看護）訪	（問リハ）訪	（宅療養管理指導）居	（所介介護）通	（所リハ）通	（期入所生活介護）短	（期入所療養介護）短	（社用具貸与）福	（特）福用具販売	住宅改修	（知症対応型通所）認	（定施設介護）特生	その他	無回答
合計	2299	2229 97.0%	16 0.7%	43 1.9%	58 2.5%	13 0.6%	510 22.2%	209 9.1%	6 0.3%	1 0.0%	232 10.1%	64 2.8%	109 4.7%	-	2 0.1%	19 0.8%	23 1.0%
要支援1	1126	1095 97.2%	4 0.4%	16 1.4%	20 1.8%	4 0.4%	206 18.3%	85 7.5%	3 0.3%	-	85 7.5%	20 1.8%	47 4.2%	-	1 0.1%	7 0.6%	9 0.8%
要支援2	1140	1101 96.6%	12 1.1%	26 2.3%	38 3.3%	9 0.8%	300 26.3%	119 10.4%	3 0.3%	1 0.1%	147 12.9%	44 3.9%	61 5.4%	-	1 0.1%	12 1.1%	14 1.2%

図表67 現在利用している介護予防サービス種類

	件数	1種類	2種類	3種類	4種類以上	無回答	（単位：種類） 平均	（単位：種類） 標準偏差
合計	2299	1312 57.1%	743 32.3%	178 7.7%	43 1.9%	23 1.0%	1.54	0.73

図表68 保険外のサービス利用有の場合、具体的なサービス

	件数	配食サービス	外出支援・移送サービス(例：介護タクシー等)	生活支援サービス(例：買い物、草むしり等)	紙おむつの支給・おむつ代の助成	訪問理美容サービス	民生委員による訪問	緊急通報システム	友愛訪問(老人クラブ、社協等)	見守り支援・安否確認	家族支援サービス	その他	無回答
合計	640	295 46.1%	123 19.2%	114 17.8%	4 0.6%	9 1.4%	95 14.8%	105 16.4%	23 3.6%	62 9.7%	54 8.4%	67 10.5%	2 0.3%
要支援1	290	120 41.4%	51 17.6%	54 18.6%	1 0.3%	5 1.7%	43 14.8%	49 16.9%	9 3.1%	28 9.7%	26 9.0%	31 10.7%	1 0.3%
要支援2	340	170 50.0%	68 20.0%	59 17.4%	3 0.9%	4 1.2%	50 14.7%	55 16.2%	14 4.1%	34 10.0%	28 8.2%	36 10.6%	1 0.3%

介護予防訪問リハビリテーション

図表69 現在利用している介護予防サービス内容

	件数	(問介介護予防)訪	(問入浴介護)訪	(問看護)訪	(問リハビリ)訪	(宅療養管理指導)居	(所介介護)通	(所リハ)通	(期入所生活)短	(期入所療養)短	(社用貸与)福	特定(福祉用具販売)	住宅改修	介護(介護対応型)通所	介護(介護予防)特生	その他	無回答
合計	1501	405 27.0%	28 1.9%	40 2.7%	1417 94.4%	24 1.6%	212 14.1%	112 7.5%	7 0.5%	2 0.1%	422 28.1%	71 4.7%	173 11.5%	-	2 0.1%	15 1.0%	11 0.7%
要支援1	558	124 22.2%	5 0.9%	14 2.5%	538 96.4%	7 1.3%	62 11.1%	34 6.1%	1 0.2%	1 0.2%	104 18.6%	13 2.3%	52 9.3%	-	1 0.2%	6 1.1%	3 0.5%
要支援2	926	280 30.2%	23 2.5%	26 2.8%	865 93.4%	17 1.8%	145 15.7%	77 8.3%	6 0.6%	1 0.1%	314 33.9%	57 6.2%	118 12.7%	-	1 0.1%	9 1.0%	7 0.8%

図表70 現在利用している介護予防サービス種類

	件数	1種類	2種類	3種類	4種類以上	無回答	(単位：回答数)	(単位：回答数)
合計	1501	548 36.5%	576 38.4%	265 17.7%	101 6.7%	11 0.7%	1.97	0.96

図表71 保険外のサービス利用有の場合、具体的なサービス

	件数	配食サービス	外出支援・移送サービス(例：介護タクシー等)	生活支援サービス(例：買い物、草むしり等)	紙おむつの支給・おむつ代の助成	訪問理美容サービス	民生委員による訪問	緊急通報システム	友愛訪問(老人クラブ、社協等)	見守り支援・安否確認	家族支援サービス	その他
合計	287	158 55.1%	63 22.0%	56 19.5%	2 0.7%	8 2.8%	22 7.7%	28 9.8%	10 3.5%	9 3.1%	13 4.5%	33 11.5%
要支援1	97	55 56.7%	21 21.6%	19 19.6%	1 1.0%	2 2.1%	8 8.2%	8 8.2%	5 5.2%	4 4.1%	3 3.1%	12 12.4%
要支援2	188	101 53.7%	42 22.3%	37 19.7%	1 0.5%	6 3.2%	14 7.4%	20 10.6%	5 2.7%	5 2.7%	10 5.3%	21 11.2%

介護予防通所介護

図表72 現在利用している介護予防サービス内容

件数	(介護予防)訪	(介入浴介護)訪	(介看護)訪	(介ハ)訪	(介養管理指導)居	(介通)通	(介ハ)通	(介所生活)短	(介所養介)短	(社用具貸与)福	(特)福社用具販売	住宅改修	(知症対応型)通所	(介所生活)特	その他	無回答	
合計	2907	585 20.1%	8 0.3%	31 1.1%	36 1.2%	5 0.2%	2674 92.0%	46 1.6%	56 1.9%	5 0.2%	274 9.4%	36 1.2%	138 4.7%	2 0.1%	1 0.0%	17 0.6%	91 3.1%
要支援1	1408	255 18.1%	3 0.2%	11 0.8%	12 0.9%	1 0.1%	1296 92.0%	25 1.8%	19 1.3%	3 0.2%	90 6.4%	16 1.1%	63 4.5%	-	1 0.1%	6 0.4%	42 3.0%
要支援2	1470	320 21.8%	5 0.3%	19 1.3%	23 1.6%	4 0.3%	1351 91.9%	21 1.4%	36 2.4%	1 0.1%	182 12.4%	19 1.3%	75 5.1%	2 0.1%	-	11 0.7%	47 3.2%

図表73 現在利用している介護予防サービス種類

件数	1種類	2種類	3種類	4種類以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	1939 66.7%	694 23.9%	151 5.2%	32 1.1%	91 3.1%	1.39	0.65

図表74 保険外のサービス利用有の場合、具体的なサービス

件数	配食サービス	外出支援・移送サ	タクシ(等)	生(む)活支(例)援サ(買)ービス(物、草)	紙おむつの支給・	訪問理美容サービ	民生委員による訪	緊急通報システム	友愛訪問(社協等)ク	見守り支援・安否	家族支援サービス	その他	無回答
合計	240 50.2%	63 13.2%	38 7.9%	6 1.3%	19 4.0%	105 22.0%	73 15.3%	39 8.2%	45 9.4%	42 8.8%	45 9.4%	3 0.6%	
要支援1	100 50.5%	22 11.1%	15 7.6%	2 1.0%	8 4.0%	48 24.2%	27 13.6%	16 8.1%	25 12.6%	16 8.1%	21 10.6%	1 0.5%	
要支援2	137 50.0%	41 15.0%	23 8.4%	4 1.5%	10 3.6%	57 20.8%	46 16.8%	22 8.0%	20 7.3%	26 9.5%	22 8.0%	1 0.4%	

介護予防通所リハビリテーション

図表75 現在利用している介護予防サービス内容

	件数	(介護予防) 訪	(介護予防) 訪	(介護予防) 訪	(介護予防) 訪	(介護予防) 居	(介護予防) 通	(介護予防) 通	(介護予防) 短	(介護予防) 短	(介護予防) 福	(介護予防) 販	住宅改修	(介護予防) 認	(介護予防) 特	その他	無回答
合計	3222	497 15.4%	16 0.5%	31 1.0%	31 1.0%	10 0.3%	46 1.4%	3067 95.2%	32 1.0%	21 0.7%	394 12.2%	40 1.2%	165 5.1%	1 0.0%	5 0.2%	14 0.4%	67 2.1%
要支援1	1539	179 11.6%	2 0.1%	12 0.8%	9 0.6%	5 0.3%	17 1.1%	1467 95.3%	9 0.6%	8 0.5%	129 8.4%	13 0.8%	50 3.2%	1 0.1%	3 0.2%	7 0.5%	34 2.2%
要支援2	1665	314 18.9%	13 0.8%	19 1.1%	21 1.3%	5 0.3%	29 1.7%	1583 95.1%	23 1.4%	13 0.8%	263 15.8%	27 1.6%	112 6.7%	-	2 0.1%	7 0.4%	33 2.0%

図表76 現在利用している介護予防サービス種類

	件数	1種類	2種類	3種類	4種類以上	無回答	(単位：回答数)	(単位：回答数)
合計	3222	2221 68.9%	703 21.8%	185 5.7%	46 1.4%	67 2.1%	1.39	0.67

図表77 保険外のサービス利用有の場合、具体的なサービス

	件数	配食サービス	外出支援(例：介送)	タクシー等	生活支援(例：買い物、草むしり等)	紙おむつの支給	訪問理美容サービス	民生委員による訪	緊急通報システム	友愛訪問(老人クラブ、社協等)	見守り支援・安否確認	家族支援サービス	その他	無回答
合計	459	209 45.5%	67 14.6%	49 10.7%	6 1.3%	7 1.5%	65 14.2%	57 12.4%	37 8.1%	33 7.2%	66 14.4%	43 9.4%	2 0.4%	
要支援1	194	86 44.3%	22 11.3%	22 11.3%	2 1.0%	1 0.5%	28 14.4%	18 9.3%	22 11.3%	14 7.2%	29 14.9%	26 13.4%	-	
要支援2	265	123 46.4%	45 17.0%	27 10.2%	4 1.5%	6 2.3%	37 14.0%	39 14.7%	15 5.7%	19 7.2%	37 14.0%	17 6.4%	2 0.8%	



介護予防特定施設入居者生活介護

図表78 現在利用している介護予防サービス内容

	件数	(問介介護予防)訪	(問入浴介護)訪	(問看護)訪	(問リハビリ)訪	(宅療養管理指導)居	(所介介護)通	(所リハ)通	(期入所生活介護)短	(期入所療養介護)短	(社用具貸与)福	(特)福社用具販売	住宅改修	(知症対応型通)認	(定施設介護)特生	その他	無回答
合計	1347	55 4.1%	2 0.1%	1 0.1%	2 0.1%	33 2.4%	34 2.5%	2 0.1%	-	-	15 1.1%	2 0.1%	1 0.1%	6 0.4%	1228 91.2%	23 1.7%	56 4.2%
要支援1	660	23 3.5%	-	1 0.2%	-	17 2.6%	13 2.0%	2 0.3%	-	-	4 0.6%	1 0.2%	-	3 0.5%	601 91.1%	13 2.0%	28 4.2%
要支援2	669	29 4.3%	2 0.3%	-	2 0.3%	16 2.4%	20 3.0%	-	-	-	11 1.6%	1 0.1%	1 0.1%	3 0.4%	612 91.5%	10 1.5%	26 3.9%

図表79 現在利用している介護予防サービス種類

	件数	1種類	2種類	3種類	4種類以上	無回答	(単位：平均値)	(単位：標準偏差)
合計	1347	1201 89.2%	72 5.3%	15 1.1%	3 0.2%	56 4.2%	1.09	0.36

図表80 保険外のサービス利用有の場合、具体的なサービス

	件数	配食サービス	外出支援(例：移送サ)	タクシー等	生活支援(買い物、草)	へ例：買物、草	紙おむつの支給	おむつ代の助成	訪問理美容サビ	ス問理美容サビ	民間生委員による訪	緊急通報システム	友愛訪問(老人ク)	ラブ、社協等)	見守り支援・安否	確認	家族支援サービス	その他
合計	269	8 3.0%	88 32.7%	76 28.3%	6 2.2%	148 55.0%	-	7 2.6%	3 1.1%	49 18.2%	18 6.7%	26 9.7%						
要支援1	125	2 1.6%	38 30.4%	35 28.0%	2 1.6%	72 57.6%	-	2 1.6%	2 1.6%	27 21.6%	6 4.8%	13 10.4%						
要支援2	139	6 4.3%	47 33.8%	39 28.1%	4 2.9%	75 54.0%	-	5 3.6%	1 0.7%	22 15.8%	12 8.6%	13 9.4%						

介護予防認知症対応型通所介護

図表81 現在利用している介護予防サービス内容

	件数	(介護予防)訪	(介護予防)訪	(介護予防)訪	(介護予防)訪	(介護予防)訪	(介護予防)通	(介護予防)通	(介護予防)短	(介護予防)短	(介護予防)福	(介護予防)販	住宅改修	介護対応型通所	介護対応型通所	その他	無回答
合計	216	12.0%	0.9%	1.4%	0.5%	0.5%	10.2%	-	2.3%	-	4.6%	1.4%	0.9%	85.2%	-	-	3.2%
要支援1	107	10.3%	-	-	-	-	8.4%	-	0.9%	-	4.7%	0.9%	0.9%	86.0%	-	-	3.7%
要支援2	101	14.9%	2.0%	3.0%	1.0%	1.0%	11.9%	-	4.0%	-	5.0%	2.0%	1.0%	84.2%	-	-	3.0%

図表82 現在利用している介護予防サービス種類

	件数	1種類	2種類	3種類	4種類以上	無回答	(単位: 回答数)	(単位: 回答数)
合計	216	168 77.8%	35 16.2%	5 2.3%	1 0.5%	7 3.2%	1.24	0.57

図表83 保険外のサービス利用有の場合、具体的なサービス

	件数	配食サービス	外出サービス(例: 移送サ)	タクシー等	生活支援(買い物、草)	その他(例: 買物、草)	紙おむつの支給・	おむつの代助成	訪問理美容サビ	民間生委員による訪	緊急通報システム	友愛訪問(老人ク)	ラブ、社協等)	見守り支援・安否	確認	家族支援サービス	その他
合計	39	19 48.7%	4 10.3%	5 12.8%	1 2.6%	1 2.6%	4 10.3%	7 17.9%	2 5.1%	3 7.7%	2 5.1%	2 5.1%	3 7.7%	2 5.1%	2 5.1%	3 7.7%	
要支援1	22	14 63.6%	2 9.1%	2 9.1%	-	-	2 9.1%	2 9.1%	2 9.1%	2 9.1%	2 9.1%	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	
要支援2	15	5 33.3%	1 6.7%	3 20.0%	1 6.7%	1 6.7%	2 13.3%	4 26.7%	1 6.7%	2 13.3%	2 13.3%	-	-	-	-	2 13.3%	

### 3. サービスマネジメントについて

図表84 短期目標の達成状況

	件数	ほぼ達成できた	達成は改訂目標に傾いていない	あまり達成できなかった	無回答
介護予防訪問介護	2299	1341 58.3%	684 29.8%	159 6.9%	115 5.0%
介護予防訪問リハビリテーション	1501	451 30.0%	780 52.0%	224 14.9%	46 3.1%
介護予防通所介護	2907	1623 55.8%	992 34.1%	172 5.9%	120 4.1%
介護予防通所リハビリテーション	3222	1453 45.1%	1353 42.0%	325 10.1%	91 2.8%
介護予防短期入所生活介護	1047	607 58.0%	207 19.8%	54 5.2%	179 17.1%
介護予防特定施設入居者生活介護	1347	795 59.0%	371 27.5%	112 8.3%	69 5.1%
介護予防認知症対応型通所介護	216	121 56.0%	70 32.4%	10 4.6%	15 6.9%
介護予防認知症対応型共同生活介護	171	84 49.1%	60 35.1%	11 6.4%	16 9.4%

図表85 現在の健康状態

	件数	とてもよい	よい	あまりよくない	よくない	無回答
合計	12449	443 3.6%	5888 47.3%	5265 42.3%	634 5.1%	219 1.8%
介護予防訪問介護	2258	37 1.6%	770 34.1%	1226 54.3%	177 7.8%	48 2.1%
介護予防訪問リハビリテーション	1465	29 2.0%	556 38.0%	739 50.4%	124 8.5%	17 1.2%
介護予防通所介護	2867	129 4.5%	1434 50.0%	1154 40.3%	99 3.5%	51 1.8%
介護予防通所リハビリテーション	3155	111 3.5%	1569 49.7%	1292 41.0%	143 4.5%	40 1.3%
介護予防短期入所生活介護	991	44 4.4%	576 58.1%	327 33.0%	26 2.6%	18 1.8%
介護予防特定施設入居者生活介護	1323	68 5.1%	748 56.5%	428 32.4%	51 3.9%	28 2.1%
介護予防認知症対応型通所介護	215	14 6.5%	126 58.6%	55 25.6%	10 4.7%	10 4.7%
介護予防認知症対応型共同生活介護	175	11 6.3%	109 62.3%	44 25.1%	4 2.3%	7 4.0%

図表86 満足度

	件数	満足している	やや満足している	あまり満足していない	満足していない	無回答
合計	12449	8267 66.4%	3460 27.8%	327 2.6%	80 0.6%	315 2.5%
介護予防訪問介護	2258	1567 69.4%	561 24.8%	46 2.0%	13 0.6%	71 3.1%
介護予防訪問リハビリテーション	1465	962 65.7%	429 29.3%	34 2.3%	14 1.0%	26 1.8%
介護予防通所介護	2867	2157 75.2%	606 21.1%	51 1.8%	12 0.4%	41 1.4%
介護予防通所リハビリテーション	3155	2198 69.7%	823 26.1%	80 2.5%	15 0.5%	39 1.2%
介護予防短期入所生活介護	991	540 54.5%	360 36.3%	39 3.9%	12 1.2%	40 4.0%
介護予防特定施設入居者生活介護	1323	620 46.9%	555 42.0%	65 4.9%	12 0.9%	71 5.4%
介護予防認知症対応型通所介護	215	153 71.2%	50 23.3%	2 0.9%	2 0.9%	8 3.7%
介護予防認知症対応型共同生活介護	175	70 40.0%	76 43.4%	10 5.7%	-	19 10.9%

介護予防訪問介護

図表87 一か月あたりの利用回数

	件数	1回未満	1～4回未満	4～8回未満	8～12回未満	12～16回未満	16回以上	無回答	(単位：回) 平均値	(単位：回) 標準偏差
合計	2299	-	64 2.8%	1088 47.3%	847 36.8%	259 11.3%	15 0.7%	26 1.1%	6.68	3.09

図表88 前回サービスを提供した時のおおよその時間（生活支援）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	(単位：時間) 平均値	(単位：時間) 標準偏差
合計	2299	282 12.3%	1529 66.5%	11 0.5%	16 0.7%	102 4.4%	15 0.7%	19 0.8%	2 0.1%	118 5.1%	205 8.9%	1.63	1.92

図表89 前回サービスを提供した時のおおよその時間（身体介護）

	件数	0分	0～10分未満	10～20分未満	20～30分未満	30～40分未満	40～50分未満	50～60分未満	60分以上	無回答	(単位：分) 平均値	(単位：分) 標準偏差
合計	2299	232 10.1%	27 1.2%	14 0.6%	22 1.0%	53 2.3%	29 1.3%	13 0.6%	137 6.0%	1772 77.1%	42.83	101.57

図表90 前回サービス提供時の内容（身体介護）

	件数	食事介助	排泄介助	入浴介助	体位変換	更衣	洗面・口腔清潔	身体整容	服薬介助	移動・移乗介助	その他	無回答
合計	2299	13 0.6%	5 0.2%	233 10.1%	-	56 2.4%	8 0.3%	60 2.6%	17 0.7%	104 4.5%	121 5.3%	1895 82.4%

図表91 前回サービス提供時の内容（生活支援）

	件数	調理	掃除	買物	金銭管理	洗濯	外出介助	その他	無回答
合計	2299	515 22.4%	1955 85.0%	776 33.8%	6 0.3%	373 16.2%	78 3.4%	138 6.0%	152 6.6%

介護予防訪問リハビリテーション

図表92 一か月あたりの利用回数

	件数	1回未満	1～4回未満	4～8回未満	8～12回未満	12～16回未満	16回以上	無回答	(単位：回) 平均値	(単位：回) 標準偏差
合計	1501	-	91 6.1%	961 64.0%	391 26.0%	27 1.8%	19 1.3%	12 0.8%	5.5	2.58

図表93 前回サービスを提供した時のおおよその時間

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	(単位：時間) 平均値	(単位：時間) 標準偏差
合計	1501	1165 77.6%	228 15.2%	13 0.9%	9 0.6%	6 0.4%	1 0.1%	1 0.1%	-	1 0.1%	77 5.1%	0.78	0.46

図表94 前回サービス提供時の内容

	件数	関節可動域訓練	筋力増強訓練	筋緊張緩和(ストレッチ)	バランス練習	マッサージ	起居練習/立位動作	摂食・嚥下訓練	言語訓練	歩行訓練	トイレ動作訓練	入浴動作訓練	移乗動作訓練	その他ADL	家事・調理等(ADL練習等)	その他	無回答
合計	1501	1127 75.1%	1281 85.3%	1050 70.0%	759 50.6%	477 31.8%	644 42.9%	2 0.1%	26 1.7%	1094 72.9%	15 1.0%	23 1.5%	34 2.3%	150 10.0%	78 5.2%	183 12.2%	19 1.3%

図表95 前回サービス提供時の職種

	件数	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	その他	無回答
合計	1501	1160 77.3%	343 22.9%	22 1.5%	2 0.1%	22 1.5%

介護予防通所介護

図表96 一か月あたりの利用回数

	件数	1回未満	1～4回未満	4～8回未満	8～12回未満	12～16回未満	16回以上	無回答	(単位：回) 平均値	(単位：回) 標準偏差
合計	2907	-	55 1.9%	1385 47.6%	1327 45.6%	85 2.9%	4 0.1%	51 1.8%	6.29	2.38

図表97 前回サービスを提供した時のおおよその時間

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	(単位：時間) 平均値	(単位：時間) 標準偏差
合計	2907	2 0.1%	9 0.3%	40 1.4%	164 5.6%	48 1.7%	231 7.9%	740 25.5%	1232 42.4%	152 5.2%	289 9.9%	6.33	1.34

図表98 前回サービスを提供した時のおおよその時間、うち、機能訓練を実施した時間

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	(単位：時間) 平均値	(単位：時間) 標準偏差
合計	2618	783 29.9%	936 35.8%	474 18.1%	103 3.9%	49 1.9%	18 0.7%	9 0.3%	5 0.2%	4 0.2%	237 9.1%	1.28	1.05

図表99 前回サービス提供時の内容

	件数	送迎・送り	送迎・迎え	レクリエーション(ゲーム)	レクリエーション(折り紙)	レクリエーション(音楽)	レクリエーション(体操)	機能訓練(個別)	機能訓練(集団)	食事	入浴	その他	無回答
合計	2907	2762 95.0%	2705 93.1%	2145 73.8%	1244 42.8%	1177 40.5%	2245 77.2%	1461 50.3%	1962 67.5%	2533 87.1%	1819 62.6%	309 10.6%	37 1.3%

図表100 前回サービス提供時の内容（機能訓練）

	件数	関節可動域訓練	筋力増強訓練	筋緊張緩和（ストレッチ）	バランス練習	マッサージ	起居/立位動作練習	摂食・嚥下訓練	言語訓練	歩行訓練	トイレ動作訓練
合計	2907	1113 38.3%	1327 45.6%	1250 43.0%	665 22.9%	625 21.5%	588 20.2%	811 27.9%	234 8.0%	1390 47.8%	147 5.1%
	件数	入浴動作訓練	移乗動作訓練	その他A/D/L	IADL・調理等（家事・練習等）	体操	計算ドリル	回想法	趣味・園芸・編み物など（手芸活動）	その他	無回答
合計	2907	291 10.0%	155 5.3%	203 7.0%	250 8.6%	1745 60.0%	620 21.3%	233 8.0%	896 30.8%	150 5.2%	341 11.7%

図表101 レクリエーション活動への参加状況（参加回数）

	件数	1回未満	1～4回未満	4～8回未満	8～12回未満	12～16回未満	16回以上	無回答	（単位：回） 平均値	（単位：回） 標準偏差
合計	2907	114 3.9%	84 2.9%	1305 44.9%	1176 40.5%	81 2.8%	6 0.2%	141 4.9%	5.96	2.72

図表102 レクリエーション活動への参加状況（参加時間）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	（単位：時間） 平均値	（単位：時間） 標準偏差
合計	2907	367 12.6%	1051 36.2%	514 17.7%	211 7.3%	170 5.8%	52 1.8%	57 2.0%	84 2.9%	77 2.6%	324 11.1%	2.14	1.92

図表103 機能訓練の実施状況（参加回数）

	件数	1回未満	1～4回未満	4～8回未満	8～12回未満	12～16回未満	16回以上	無回答	（単位：回） 平均値	（単位：回） 標準偏差
合計	2907	162 5.6%	79 2.7%	1197 41.2%	1061 36.5%	69 2.4%	6 0.2%	333 11.5%	5.78	2.79

図表104 機能訓練の実施状況（参加時間）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	（単位：時間） 平均値	（単位：時間） 標準偏差
合計	2907	813 28.0%	927 31.9%	419 14.4%	111 3.8%	83 2.9%	21 0.7%	18 0.6%	18 0.6%	48 1.7%	449 15.4%	1.47	1.52

図表105 前回サービス提供時の職種

	件数	看護師・准看護	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	2907	2498 85.9%	2539 87.3%	2720 93.6%	230 7.9%	150 5.2%	30 1.0%	104 3.6%	126 4.3%	331 11.4%	66 2.3%

介護予防通所リハビリテーション

図表106 一か月あたりの利用回数

	件数	1回未満	1～4回未満	4～8回未満	8～12回未満	12～16回未満	16回以上	無回答	(単位：回) 平均値	(単位：回) 標準偏差
合計	3222	-	50 1.6%	1548 48.0%	1529 47.5%	73 2.3%	4 0.1%	18 0.6%	6.27	2.31

図表107 前回サービスを提供した時のおおよその時間

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	(単位：時間) 平均値	(単位：時間) 標準偏差
合計	3222	1 0.0%	126 3.9%	127 3.9%	241 7.5%	109 3.4%	152 4.7%	1566 48.6%	441 13.7%	215 6.7%	244 7.6%	5.69	1.67

図表108 前回サービスを提供した時のおおよその時間、うち、リハビリテーションを実施した時間

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	(単位：時間) 平均値	(単位：時間) 標準偏差
合計	2978	1132 38.0%	985 33.1%	401 13.5%	172 5.8%	80 2.7%	28 0.9%	36 1.2%	3 0.1%	13 0.4%	128 4.3%	1.33	1.23

図表109 前回サービス提供時の内容

	件数	送迎・送り	送迎・迎え	レクリエーション(ゲーム)	レクリエーション(折り紙)	レクリエーション(音楽)	レクリエーション(体操)	機能訓練(個別)	機能訓練(集団)	食事	入浴	その他	無回答
合計	3222	3009 93.4%	2973 92.3%	2021 62.7%	1188 36.9%	1005 31.2%	2221 68.9%	2458 76.3%	2094 65.0%	2623 81.4%	1522 47.2%	419 13.0%	28 0.9%



図表110 前回サービス提供時の内容（リハビリテーション）

	件数	関節可動域訓練	筋力増強訓練	筋緊張緩和（ストレッチ）	バランス練習	マッサージ	起居/立位動作練習	摂食・嚥下訓練	言語訓練	歩行訓練	トイレ動作訓練
合計	3222	1812 56.2%	2634 81.8%	1680 52.1%	1318 40.9%	910 28.2%	833 25.9%	313 9.7%	137 4.3%	2143 66.5%	54 1.7%
	件数	入浴動作訓練	移乗動作訓練	その他A/D/L	IADL・調理等（家事・練習等）	体操	計算ドリル	回想法	趣味・園芸、編み物など（手芸活動）	その他	無回答
合計	3222	148 4.6%	118 3.7%	274 8.5%	57 1.8%	1522 47.2%	470 14.6%	105 3.3%	677 21.0%	483 15.0%	102 3.2%

図表111 レクリエーション活動への参加状況（参加回数）

	件数	1回未満	1～4回未満	4～8回未満	8～12回未満	12～16回未満	16回以上	無回答	（単位：回） 平均値	（単位：回） 標準偏差
合計	3222	313 9.7%	137 4.3%	1293 40.1%	1173 36.4%	59 1.8%	8 0.2%	239 7.4%	5.41	2.99

図表112 レクリエーション活動への参加状況（参加時間）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	（単位：時間） 平均値	（単位：時間） 標準偏差
合計	3222	808 25.1%	1114 34.6%	397 12.3%	131 4.1%	113 3.5%	19 0.6%	88 2.7%	23 0.7%	92 2.9%	437 13.6%	1.68	1.83

図表113 リハビリテーションの実施状況（参加回数）

	件数	1回未満	1～4回未満	4～8回未満	8～12回未満	12～16回未満	16回以上	無回答	（単位：回） 平均値	（単位：回） 標準偏差
合計	3222	38 1.2%	65 2.0%	1478 45.9%	1364 42.3%	66 2.0%	4 0.1%	207 6.4%	6.09	2.42

図表114 リハビリテーションの実施状況（参加時間）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	（単位：時間） 平均値	（単位：時間） 標準偏差
合計	3222	1206 37.4%	973 30.2%	316 9.8%	116 3.6%	83 2.6%	14 0.4%	28 0.9%	9 0.3%	63 2.0%	414 12.8%	1.35	1.53

図表115 前回サービス提供時の職種

	件数	医師	看護師・准看護	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	3222	675 20.9%	2211 68.6%	670 20.8%	2893 89.8%	2325 72.2%	1294 40.2%	138 4.3%	64 2.0%	402 12.5%	180 5.6%	80 2.5%

介護予防短期入所生活介護

図表116 ショートステイの利用目的

	件数	利用者に参加する機会・訓練	イにアテビテ	利用者のため	のA D L向上	利用者の虐待やネグレ	利用者の認知症の対応	利用者への対応のため	利用者の待機中での希望	介護者のレスパイトのため	や冠婚葬祭等のため（出張）	その他	無回答
合計	1047	196 18.7%	17 1.6%	191 18.2%	13 1.2%	37 3.5%	31 3.0%	436 41.6%	422 40.3%	215 20.5%	11 1.1%		

図表117 利用期間

	件数	1日間未満	1～2日間未満	2～3日間未満	3～4日間未満	4～5日間未満	5日間以上	無回答	（単位：日） 平均値	（単位：日） 標準偏差
合計	1047	4 0.4%	9 0.9%	176 16.8%	272 26.0%	153 14.6%	351 33.5%	82 7.8%	5.03	4.18

図表118 個別援助計画の作成状況

	件数	作成した	作成していない	無回答
合計	1047	792 75.6%	226 21.6%	29 2.8%

図表119 入所時に配慮した内容

	件数	日常生活の継続	転倒防止	健康状態の維持	アセスメントの見直し	レクリエーションの実施	機能訓練・リハへの参加	食事介助	排泄介助	入浴介助	栄養改善	口腔機能向上	その他	無回答
合計	1047	778 74.3%	692 66.1%	672 64.2%	21 2.0%	364 34.8%	211 20.2%	20 1.9%	43 4.1%	270 25.8%	43 4.1%	19 1.8%	77 7.4%	24 2.3%

図表120 レクリエーション活動への参加状況（参加回数）

	件数	1回未満	1～2回未満	2～3回未満	3～4回未満	4～5回未満	5～6回未満	6～7回未満	7～8回未満	8～9回未満	9～10回未満	10回以上	無回答	(単位：回) 平均：回	(単位：回) 標準偏差
合計	1047	118 11.3%	159 15.2%	164 15.7%	153 14.6%	86 8.2%	51 4.9%	30 2.9%	20 1.9%	26 2.5%	5 0.5%	43 4.1%	192 18.3%	3.21	3.53

図表121 レクリエーション活動への参加状況（参加時間）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	(単位：時間) 平均：時間	(単位：時間) 標準偏差
合計	1047	162 15.5%	259 24.7%	115 11.0%	66 6.3%	43 4.1%	25 2.4%	19 1.8%	7 0.7%	17 1.6%	334 31.9%	1.89	1.87

図表122 機能訓練・リハの実施状況（参加回数）

	件数	1回未満	1～2回未満	2～3回未満	3～4回未満	4～5回未満	5～6回未満	6～7回未満	7～8回未満	8～9回未満	9～10回未満	10回以上	無回答	(単位：回) 平均：回	(単位：回) 標準偏差
合計	1047	329 31.4%	99 9.5%	95 9.1%	88 8.4%	49 4.7%	26 2.5%	18 1.7%	8 0.8%	16 1.5%	4 0.4%	30 2.9%	285 27.2%	2.19	3.54

図表123 機能訓練・リハの実施状況（参加時間）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	(単位：時間) 平均：時間	(単位：時間) 標準偏差
合計	1047	408 39.0%	142 13.6%	39 3.7%	22 2.1%	11 1.1%	5 0.5%	5 0.5%	1 0.1%	4 0.4%	410 39.2%	0.78	1.24

図表124 入所時のサービス提供に関わった職種

	件数	医師	看護師・准看護	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	1047	37 3.5%	845 80.7%	919 87.8%	947 90.4%	57 5.4%	48 4.6%	2 0.2%	2 0.2%	302 28.8%	76 7.3%	37 3.5%

図表125 入退所時の体調の変化（ADLの状況）

	件数	変化なし	改善した	悪化した	判断できない	無回答
合計	1047	935 89.3%	76 7.3%	7 0.7%	19 1.8%	10 1.0%

図表126 入退所時の体調の変化（排泄の状況）

	件数	変化なし	改善した	悪化した	判断できない	無回答
合計	1047	996 95.1%	22 2.1%	5 0.5%	14 1.3%	10 1.0%

図表127 入退所時の体調の変化（褥瘡の状況）

	件数	変化なし	改善した	悪化した	判断できない	褥瘡なし	無回答
合計	1047	402 38.4%	4 0.4%	1 0.1%	7 0.7%	598 57.1%	35 3.3%

図表128 入退所時の体調の変化（認知機能の状況）

	件数	変化なし	改善した	悪化した	判断できない	なし 認知機能に問題	無回答
合計	1047	702 67.0%	13 1.2%	9 0.9%	20 1.9%	284 27.1%	19 1.8%

図表129 入退所時の体調の変化（アクティビティへの意欲）

	件数	変化なし	改善した	悪化した	判断できない	無回答
合計	1047	816 77.9%	163 15.6%	5 0.5%	48 4.6%	15 1.4%

介護予防特定施設入居者生活介護

図表130 入所した理由

	件数	本人の希望	家族の希望	介護の 入所待ち 保険施設へ	措置	その他	無回答
合計	1347	995 73.9%	740 54.9%	1 0.1%	52 3.9%	33 2.4%	20 1.5%

図表131 前回サービス提供時の内容

	件数	レクリエーション活動 (ゲーム・折り紙・手芸・音楽・体操など)	施設のイベントへの参加	機能訓練・リハの実施	食事介助	排泄介助	入浴介助	その他	無回答
合計	1347	1008 74.8%	718 53.3%	604 44.8%	98 7.3%	74 5.5%	704 52.3%	186 13.8%	60 4.5%

図表132 レクリエーション活動への参加状況 (参加回数)

	件数	1回未満	1~2回未満	2~3回未満	3~4回未満	4~5回未満	5~6回未満	6~7回未満	7~8回未満	8~9回未満	9~10回未満	10回以上	無回答	(単位:回) 平均:回	(単位:回) 標準偏差
合計	1347	207 15.4%	288 21.4%	170 12.6%	150 11.1%	66 4.9%	92 6.8%	80 5.9%	145 10.8%	2 0.1%	-	12 0.9%	135 10.0%	2.86	2.54

図表133 レクリエーション活動への参加状況 (参加時間)

	件数	1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満	4~5時間未満	5~6時間未満	6~7時間未満	7~8時間未満	8時間以上	無回答	(単位:時間) 平均:時間	(単位:時間) 標準偏差
合計	1347	275 20.4%	376 27.9%	120 8.9%	43 3.2%	33 2.4%	17 1.3%	22 1.6%	11 0.8%	41 3.0%	409 30.4%	3.28	13.35

図表134 機能訓練・リハの実施状況 (参加回数)

	件数	1回未満	1~2回未満	2~3回未満	3~4回未満	4~5回未満	5~6回未満	6~7回未満	7~8回未満	8~9回未満	9~10回未満	10回以上	無回答	(単位:回) 平均:回	(単位:回) 標準偏差
合計	1347	335 24.9%	191 14.2%	211 15.7%	70 5.2%	36 2.7%	64 4.8%	37 2.7%	148 11.0%	2 0.1%	-	5 0.4%	248 18.4%	2.39	2.54

図表135 機能訓練・リハの実施状況 (参加時間)

	件数	1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満	4~5時間未満	5~6時間未満	6~7時間未満	7~8時間未満	8時間以上	無回答	(単位:時間) 平均:時間	(単位:時間) 標準偏差
合計	1347	497 36.9%	204 15.1%	40 3.0%	27 2.0%	15 1.1%	8 0.6%	5 0.4%	4 0.3%	31 2.3%	516 38.3%	2.38	12.02

図表136 入所時のサービス提供に関わった職種

	件数	医師	看護師・准看護	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	1347	496 36.8%	1048 77.8%	1075 79.8%	1059 78.6%	145 10.8%	41 3.0%	8 0.6%	29 2.2%	173 12.8%	256 19.0%	56 4.2%

図表137 要介護度が変化した際の対応

	件数	再問を続けた 申請し、 その居	退去した	その他	無回答
合計	1347	44 3.3%	13 1.0%	689 51.2%	601 44.6%

図表138 要介護度が変化した際の退去先

	件数	医療機関への入	社会福祉施設へ	家族との同居	その他
合計	13	2 15.4%	5 38.5%	2 15.4%	4 30.8%

介護予防認知症対応型通所介護

図表139 一か月あたりの利用回数

	件数	1回未満	1～4回未満	4～8回未満	8～12回未満	12～16回未満	16回以上	無回答	(単位：回) 平均値	(単位：回) 標準偏差
合計	216	-	12 5.6%	132 61.1%	62 28.7%	4 1.9%	2 0.9%	4 1.9%	5.73	2.51

図表140 前回サービスを提供した時のおおよその時間

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	(単位：時間) 平均値	(単位：時間) 標準偏差
合計	216	-	-	-	2 0.9%	4 1.9%	15 6.9%	55 25.5%	93 43.1%	17 7.9%	30 13.9%	6.69	0.95

図表141 前回サービスを提供した時のおおよその時間、うち、機能訓練を実施した時間

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	(単位：時間) 平均値	(単位：時間) 標準偏差
合計	186	72 38.7%	36 19.4%	29 15.6%	12 6.5%	4 2.2%	2 1.1%	1 0.5%	-	-	30 16.1%	1.2	1.16

図表142 前回サービス提供時の内容

	件数	送迎・送り	送迎・迎え	レクリエーション活動(ゲーム)	レクリエーション活動(折り紙)	レクリエーション活動(音楽)	レクリエーション活動(体操)	機能訓練(個別)	機能訓練(集団)	食事	入浴	その他	無回答
合計	216	204 94.4%	200 92.6%	170 78.7%	107 49.5%	119 55.1%	181 83.8%	85 39.4%	120 55.6%	198 91.7%	132 61.1%	36 16.7%	6 2.8%

図表143 レクリエーション活動への参加状況(参加回数)

	件数	1回未満	1~4回未満	4~8回未満	8~12回未満	12~16回未満	16回以上	無回答	(単位:回) 平均値	(単位:回) 標準偏差
合計	216	2 0.9%	163 75.5%	36 16.7%	7 3.2%	1 0.5%	-	7 3.2%	2.26	1.8

図表144 レクリエーション活動への参加状況(参加時間)

	件数	1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満	4~5時間未満	5~6時間未満	6~7時間未満	7~8時間未満	8時間以上	無回答	(単位:時間) 平均値	(単位:時間) 標準偏差
合計	216	13 6.0%	53 24.5%	59 27.3%	32 14.8%	15 6.9%	9 4.2%	4 1.9%	11 5.1%	4 1.9%	16 7.4%	2.6	1.86

図表145 機能訓練の実施状況(参加回数)

	件数	1回未満	1~4回未満	4~8回未満	8~12回未満	12~16回未満	16回以上	無回答	(単位:回) 平均値	(単位:回) 標準偏差
合計	216	31 14.4%	122 56.5%	23 10.6%	4 1.9%	-	-	36 16.7%	1.72	1.62

図表146 機能訓練の実施状況(参加時間)

	件数	1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満	4~5時間未満	5~6時間未満	6~7時間未満	7~8時間未満	8時間以上	無回答	(単位:時間) 平均値	(単位:時間) 標準偏差
合計	216	80 37.0%	41 19.0%	29 13.4%	9 4.2%	6 2.8%	3 1.4%	2 0.9%	-	2 0.9%	44 20.4%	1.28	1.43

図表147 前回サービス提供時の職種

	件数	看護師・准看護	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	216	144 66.7%	184 85.2%	204 94.4%	8 3.7%	16 7.4%	1 0.5%	1 0.5%	7 3.2%	12 5.6%	5 2.3%

介護予防認知症対応型共同生活介護

図表148 入所した理由

	件数	本人の希望	家族の希望	介護保険施設へ	その他	無回答
合計	171	62 36.3%	138 80.7%	2 1.2%	14 8.2%	7 4.1%

図表149 前回サービス提供時の内容

	件数	レクリエーション活動 (ゲーム・折り紙・紙活動)	芸・音楽・体操など	参加イベントへの参加	機能訓練・リハの実施	食事介助	排泄介助	入浴介助	その他	無回答
合計	171	148 86.5%	83 48.5%	43 25.1%	26 15.2%	25 14.6%	110 64.3%	13 7.6%	6 3.5%	

図表150 レクリエーション活動への参加状況 (参加回数)

	件数	1回未満	1～4回未満	4～8回未満	8～12回未満	12～16回未満	16回以上	無回答	(単位：回) 平均値	(単位：回) 標準偏差
合計	171	6 3.5%	56 32.7%	85 49.7%	-	2 1.2%	-	22 12.9%	4.4	2.62

図表151 レクリエーション活動への参加状況 (参加時間)

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	(単位：時間) 平均値	(単位：時間) 標準偏差
合計	171	22 12.9%	48 28.1%	12 7.0%	10 5.8%	2 1.2%	3 1.8%	-	5 2.9%	1 0.6%	68 39.8%	1.78	1.81

図表152 機能訓練・リハの実施状況 (参加回数)

	件数	1回未満	1～4回未満	4～8回未満	8～12回未満	12～16回未満	16回以上	無回答	(単位：回) 平均値	(単位：回) 標準偏差
合計	171	55 32.2%	20 11.7%	33 19.3%	-	-	-	63 36.8%	2.31	2.85



図表153 機能訓練・リハの実施状況（参加時間）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	（単位：時間） 平均：時間	（単位：時間） 標準偏差：時間
合計	171	58 33.9%	10 5.8%	1 0.6%	4 2.3%	-	-	-	2 1.2%	-	96 56.1%	0.63	1.32

図表154 入所時のサービス提供に関わった職種

	件数	医師	看護師・准看護	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	171	62 36.3%	67 39.2%	48 28.1%	131 76.6%	7 4.1%	2 1.2%	2 1.2%	2 1.2%	8 4.7%	26 15.2%	13 7.6%

#### 4. 加算算定事業所の実態について

##### (1) 回答事業所の代表性の確認

###### 介護予防訪問介護

図表155 生活機能向上連携加算の算定有無別，法人種別構成割合

	件数	公・市立（都道府県）	社会福祉協議会（を除外）	社会福祉協議会	医療法人	社団・財団法人	（株）有限会社	（有）株式会社	特定非営利活動	その他	無回答
名簿分布	合計	26,052	62 0.2%	3,516 13.5%	1,701 6.5%	1,490 5.7%	291 1.1%	16,678 64.0%	1,364 5.2%	950 3.6%	0 0.0%
	算定あり	26	0 0.0%	3 11.5%	0 0.0%	8 30.8%	0 0.0%	13 50.0%	0 0.0%	2 7.7%	0 0.0%
	算定なし	26,026	62 0.2%	3,513 13.5%	1,701 6.5%	1,482 5.7%	291 1.1%	16,665 64.0%	1,364 5.2%	948 3.6%	0 0.0%
調査結果	合計	1,252	5 0.4%	178 14.2%	111 8.9%	76 6.1%	15 1.2%	715 57.1%	57 4.6%	68 5.4%	27 2.2%
	算定あり	15	- -	2 13.3%	2 13.3%	1 6.7%	1 6.7%	6 40.0%	1 6.7%	1 6.7%	1 6.7%
	算定なし	1,186	4 0.3%	174 14.7%	106 8.9%	71 6.0%	13 1.1%	679 57.3%	51 4.3%	66 5.6%	22 1.9%

図表156 生活機能向上連携加算の算定有無別，開設年月別構成割合

	件数	2006年3月以前	2006年4月～2007年3月	2007年4月～2008年3月	2008年4月～2009年3月	2009年4月～2010年3月	無回答
名簿分布	合計	36 0.1%	18,287 70.2%	2,634 10.1%	3,527 13.5%	1,568 6.0%	0 0.0%
	算定あり	0 0.0%	17 65.4%	3 11.5%	6 23.1%	0 0.0%	0 0.0%
	算定なし	36 0.1%	18,270 70.2%	2,631 10.1%	3,521 13.5%	1,568 6.0%	0 0.0%
調査結果	合計	676 54.0%	234 18.7%	112 8.9%	129 10.3%	64 5.1%	37 3.0%
	算定あり	8 53.3%	- -	1 6.7%	4 26.7%	1 6.7%	1 6.7%
	算定なし	647 54.6%	227 19.1%	103 8.7%	119 10.0%	58 4.9%	32 2.7%

図表157 生活機能向上連携加算の算定有無別，要介護度別平均利用者数

		件数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
名簿分布	算定あり	26	10.58	13.19	-	-	-	-	-
	算定なし	26,026	7.34	8.88	-	-	-	-	-
調査結果	算定あり	15	5.47	8.80	8.13	8.40	4.80	4.47	3.00
	算定なし	1,179	8.31	10.01	11.93	11.00	6.25	4.46	3.85

介護予防訪問リハビリテーション

図表158 訪問介護連携加算の算定有無別，法人種別構成割合

	件数	公・市立（区町道府）	社会福祉協法人（を除外）	社会福祉協議会	医療法人	社団・財団法人	（株）有限会社	（有）株式会社	特定非営利活動	その他	無回答
名簿分布	合計	2,156	96 4.5%	84 3.9%	2 0.1%	1,542 71.5%	76 3.5%	7 0.3%	0 0.0%	349 16.2%	0 0.0%
	算定あり	9	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	5 55.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 33.3%	0 0.0%
	算定なし	2,147	95 4.4%	84 3.9%	2 0.1%	1,537 71.6%	76 3.5%	7 0.3%	0 0.0%	346 16.1%	0 0.0%
調査結果	合計	1,086	52 4.8%	41 3.8%	-	808 74.4%	51 4.7%	6 0.6%	-	109 10.0%	19 1.7%
	算定あり	35	1 2.9%	2 5.7%	-	26 74.3%	4 11.4%	-	-	2 5.7%	-
	算定なし	1,040	50 4.8%	39 3.8%	-	773 74.3%	47 4.5%	6 0.6%	-	106 10.2%	19 1.8%

図表159 訪問介護連携加算の算定有無別，開設年月別構成割合

	件数	2006年3月以前	2006年4月～2008年4月	2008年4月～2010年4月	2010年4月～2012年4月	無回答		
名簿分布	合計	2,156	16 0.7%	1,668 77.4%	195 9.0%	182 8.4%	95 4.4%	0 0.0%
	算定あり	9	0 0.0%	6 66.7%	0 0.0%	2 22.2%	1 11.1%	0 0.0%
	算定なし	2,147	16 0.7%	1,662 77.4%	195 9.1%	180 8.4%	94 4.4%	0 0.0%
調査結果	合計	1,086	633 58.3%	176 16.2%	97 8.9%	77 7.1%	57 5.2%	46 4.2%
	算定あり	35	18 51.4%	5 14.3%	5 14.3%	2 5.7%	1 2.9%	4 11.4%
	算定なし	1,040	609 58.6%	170 16.3%	90 8.7%	75 7.2%	56 5.4%	40 3.8%

図表160 訪問介護連携加算の算定有無別，要介護度別平均利用者数

	件数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
名簿分布	算定あり	9	2.67	7.89	-	-	-	-	
	算定なし	2,147	1.16	3.26	-	-	-	-	
調査結果	算定あり	35	2.40	6.46	9.71	17.17	14.80	11.49	10.17
	算定なし	1,033	1.34	3.65	4.96	7.79	6.01	5.50	5.06

介護予防通所介護

図表161 生活機能向上グループ活動加算の算定有無別，法人種別構成割合

	件数	区立 公立 町村（都道府県・市）	社会福祉協議会を 除く（社会福祉法人）	社会福祉協議会	医療法人	社団・財団法人	営利法人（株式会社）	特定非営利活動法人	その他	無回答	
名簿分布	合計	29,976	287 1.0%	8,045 26.8%	1,643 5.5%	2,087 7.0%	171 0.6%	15,613 52.1%	1,374 4.6%	756 2.5%	0 0.0%
	算定あり	2,703	15 0.6%	1,077 39.8%	161 6.0%	147 5.4%	10 0.4%	1,092 40.4%	156 5.8%	45 1.7%	0 0.0%
	算定なし	27,273	272 1.0%	6,968 25.5%	1,482 5.4%	1,940 7.1%	161 0.6%	14,521 53.2%	1,218 4.5%	711 2.6%	0 0.0%
調査結果	合計	1,588	10 0.6%	528 33.2%	101 6.4%	104 6.5%	10 0.6%	679 42.8%	73 4.6%	50 3.1%	33 2.1%
	算定あり	516	2 0.4%	208 40.3%	40 7.8%	15 2.9%	3 0.6%	208 40.3%	24 4.7%	8 1.6%	8 1.6%
	算定なし	1,033	8 0.8%	309 29.9%	60 5.8%	84 8.1%	7 0.7%	453 43.9%	47 4.5%	40 3.9%	25 2.4%

図表162 生活機能向上グループ活動加算の算定有無別，開設年月別構成割合

	件数	以 前 0 6 年 3 月	2 0 6 年 4 月	2 0 8 年 4 月	2 0 1 0 年 4 月	2 0 1 2 年 4 月	無 回 答	
名簿分布	合計	29,976	34 0.1%	17,914 59.8%	3,619 12.1%	5,483 18.3%	2,926 9.8%	0 0.0%
	算定あり	2,703	6 0.2%	1,904 70.4%	304 11.2%	395 14.6%	94 3.5%	0 0.0%
	算定なし	27,273	28 0.1%	16,010 58.7%	3,315 12.2%	5,088 18.7%	2,832 10.4%	0 0.0%
調査結果	合計	1,588	809 50.9%	276 17.4%	167 10.5%	203 12.8%	110 6.9%	23 1.4%
	算定あり	516	289 56.0%	82 15.9%	56 10.9%	52 10.1%	28 5.4%	9 1.7%
	算定なし	1,033	498 48.2%	188 18.2%	109 10.6%	146 14.1%	78 7.6%	14 1.4%

図表163 生活機能向上グループ活動加算の算定有無別、要介護度別平均利用者数

	件数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
名簿分布	算定あり	2,703	5.03	6.91	-	-	-	-	
	算定なし	27,273	5.86	7.49	-	-	-	-	
調査結果	算定あり	511	5.47	7.36	14.92	12.55	7.16	4.12	2.37
	算定なし	1,029	7.37	9.33	15.61	13.79	7.68	4.36	2.29

図表164 選択的サービス複数実施加算（I）運動機能向上及び栄養改善の算定有無別、法人種別構成割合

	件数	市公立 区立 町 村 （都道府県・	社会福祉協議会 （除く）	社会福祉協議会	医療法人	社団・財団法人	社 営 、 有 限 会 社 （株 式 会 社）	人 特 定 非 営 利 活 動 法	そ の 他	無 回 答	
名簿分布	合計	29,976	287 1.0%	8,045 26.8%	1,643 5.5%	2,087 7.0%	171 0.6%	15,613 52.1%	1,374 4.6%	756 2.5%	0 0.0%
	算定あり	59	1 1.7%	25 42.4%	1 1.7%	16 27.1%	0 0.0%	12 20.3%	3 5.1%	1 1.7%	0 0.0%
	算定なし	29,917	286 1.0%	8,020 26.8%	1,642 5.5%	2,071 6.9%	171 0.6%	15,601 52.1%	1,371 4.6%	755 2.5%	0 0.0%
調査結果	合計	1,588	10 0.6%	528 33.2%	101 6.4%	104 6.5%	10 0.6%	679 42.8%	73 4.6%	50 3.1%	33 2.1%
	算定あり	17	1 5.9%	8 47.1%	-	3 17.6%	-	5 29.4%	-	-	-
	算定なし	1,476	8 0.5%	490 33.2%	98 6.6%	92 6.2%	10 0.7%	632 42.8%	70 4.7%	44 3.0%	32 2.2%

図表165 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）運動機能向上及び栄養改善の算定有無別，開設年月別構成割合

	件数	以	2	2	2	2	2	無回答
		前	0	0	0	0	0	
		0	0	0	1	1	2	
		6	6	8	0	0	4	
		年	年	年	年	年	年	
		3	4	4	4	4	4	
		月	月	月	月	月	月	
名簿分布	合計	34	17,914	3,619	5,483	2,926	0	0.0%
	算定あり	59	0	46	6	6	1	0.0%
	算定なし	29,917	0.1%	59.8%	12.1%	18.3%	9.8%	0.0%
調査結果	合計	1,588	809	276	167	203	110	23
	算定あり	17	7	3	3	3	-	1
	算定なし	1,476	51.2%	17.2%	10.4%	12.8%	7.0%	1.4%

図表166 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）運動機能向上及び栄養改善の算定有無別，要介護度別平均利用者数

	件数	要	要	要	要	要	要	要
		支	支	介	介	介	介	介
		援	援	護	護	護	護	護
		1	2	1	2	3	4	5
名簿分布	算定あり	59	11.32	12.68	-	-	-	-
	算定なし	29,917	5.78	7.42	-	-	-	-
調査結果	算定あり	17	7.76	9.76	12.24	12.00	7.94	4.24
	算定なし	1,466	6.62	8.48	15.27	13.32	7.45	4.29

図表167 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）運動機能向上及び口腔機能向上の算定有無別，法人種別構成割合

	件数	区公 立 町 村 （ 都 道 府 県 ・ 市	社 会 福 祉 協 議 会 を 除 く ） （ 社 会 福 祉 法 人 ）	社 会 福 祉 協 議 会	医 療 法 人	社 団 ・ 財 団 法 人	社 営 利 法 人 （ 株 式 会 社 ）	特 定 非 営 利 活 動 法 人	そ の 他	無 回 答	
名簿分布	合計	29,976	287 1.0%	8,045 26.8%	1,643 5.5%	2,087 7.0%	171 0.6%	15,613 52.1%	1,374 4.6%	756 2.5%	0 0.0%
	算定あり	1,159	7 0.6%	328 28.3%	50 4.3%	151 13.0%	4 0.3%	553 47.7%	38 3.3%	28 2.4%	0 0.0%
	算定なし	28,817	280 1.0%	7,717 26.8%	1,593 5.5%	1,936 6.7%	167 0.6%	15,060 52.3%	1,336 4.6%	728 2.5%	0 0.0%
調査結果	合計	1,588	10 0.6%	528 33.2%	101 6.4%	104 6.5%	10 0.6%	679 42.8%	73 4.6%	50 3.1%	33 2.1%
	算定あり	273	3 1.1%	91 33.3%	12 4.4%	29 10.6%	2 0.7%	112 41.0%	9 3.3%	11 4.0%	4 1.5%
	算定なし	1,261	7 0.6%	418 33.1%	86 6.8%	71 5.6%	8 0.6%	545 43.2%	63 5.0%	35 2.8%	28 2.2%

図表168 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）運動機能向上及び口腔機能向上の算定有無別，開設年月別構成割合

	件数	以 前 0 6 年 3 月	2 0 6 年 4 月	2 0 8 年 4 月	2 0 1 0 年 4 月	2 0 1 2 年 4 月	無 回 答	
名簿分布	合計	29,976	34 0.1%	17,914 59.8%	3,619 12.1%	5,483 18.3%	2,926 9.8%	0 0.0%
	算定あり	1,159	2 0.2%	805 69.5%	148 12.8%	161 13.9%	43 3.7%	0 0.0%
	算定なし	28,817	32 0.1%	17,109 59.4%	3,471 12.0%	5,322 18.5%	2,883 10.0%	0 0.0%
調査結果	合計	1,588	809 50.9%	276 17.4%	167 10.5%	203 12.8%	110 6.9%	23 1.4%
	算定あり	273	141 51.6%	58 21.2%	30 11.0%	30 11.0%	10 3.7%	4 1.5%
	算定なし	1,261	639 50.7%	208 16.5%	132 10.5%	168 13.3%	95 7.5%	19 1.5%



図表169 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）運動機能向上及び口腔機能向上の算定有無別，要介護度別平均利用者数

		件数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
名簿分布	算定あり	1,159	9.79	12.59	-	-	-	-	-
	算定なし	28,817	5.63	7.23	-	-	-	-	-
調査結果	算定あり	272	11.02	14.05	20.02	17.82	9.39	5.19	2.57
	算定なし	1,252	5.79	7.50	14.40	12.51	7.10	4.09	2.28

図表170 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）栄養改善及び口腔機能向上の算定有無別，法人種別構成割合

	件数	区公 立 町 村 （ 都 道 府 県 ・ 市	福 社 協 議 会 法 人 （ 社 会	社 会 福 祉 協 議 会	医 療 法 人	社 団 ・ 財 団 法 人	営 利 法 人 （ 株 式 会 社 ）	特 定 非 営 利 活 動 法 人	そ の 他	無 回 答	
名簿分布	合計	29,976	287 1.0%	8,045 26.8%	1,643 5.5%	2,087 7.0%	171 0.6%	15,613 52.1%	1,374 4.6%	756 2.5%	0 0.0%
	算定あり	5	0 0.0%	3 60.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%
	算定なし	29,971	287 1.0%	8,042 26.8%	1,643 5.5%	2,086 7.0%	171 0.6%	15,613 52.1%	1,373 4.6%	756 2.5%	0 0.0%
調査結果	合計	1,588	10 0.6%	528 33.2%	101 6.4%	104 6.5%	10 0.6%	679 42.8%	73 4.6%	50 3.1%	33 2.1%
	算定あり	10	-	5 50.0%	-	1 10.0%	-	4 40.0%	-	-	-
	算定なし	1,479	9 0.6%	491 33.2%	98 6.6%	94 6.4%	10 0.7%	631 42.7%	70 4.7%	44 3.0%	32 2.2%

図表171 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）栄養改善及び口腔機能向上の算定有無別、開設年月別構成割合

	件数	以	2	2	2	2	無	
		前	0	0	0	0	回	
		0	0	0	1	1	答	
		6	6	8	0	2		
		年	年	年	年	年		
		3	4	4	4	4		
		月	月	月	月	月		
名簿分布	合計	34	17,914	3,619	5,483	2,926	0	
		29,976	0.1%	59.8%	12.1%	18.3%	9.8%	0.0%
	算定あり	5	0	5	0	0	0	0
		0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	算定なし	34	17,909	3,619	5,483	2,926	0	
		29,971	0.1%	59.8%	12.1%	18.3%	9.8%	0.0%
調査結果	合計	809	276	167	203	110	23	
		1,588	50.9%	17.4%	10.5%	12.8%	6.9%	1.4%
	算定あり	10	4	2	-	3	-	1
		40.0%	20.0%	-	30.0%	-	10.0%	
	算定なし	757	254	156	189	102	21	
		1,479	51.2%	17.2%	10.5%	12.8%	6.9%	1.4%

図表172 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）栄養改善及び口腔機能向上の算定有無別、要介護度別平均利用者数

	件数	要	要	要	要	要	要	要
		支	支	介	介	介	介	介
		援	援	護	護	護	護	護
		1	2	1	2	3	4	5
名簿分布	算定あり	5	8.60	11.40	-	-	-	-
	算定なし	29,971	5.79	7.43	-	-	-	-
調査結果	算定あり	10	5.30	7.50	11.40	11.20	8.30	5.50
	算定なし	1,469	6.65	8.51	15.29	13.31	7.44	4.28

図表173 選択的サービス複数実施加算（Ⅱ）の算定有無別，法人種別構成割合

	件数	市立(都道府県・市区町村)	社会福祉協議会(除く)	社会福祉協議会	医療法人	社団・財団法人	社団法人(株式会社)	特定非営利活動法人	その他	無回答	
名簿分布	合計	29,976	287 1.0%	8,045 26.8%	1,643 5.5%	2,087 7.0%	171 0.6%	15,613 52.1%	1,374 4.6%	756 2.5%	0 0.0%
	算定あり	25	1 4.0%	7 28.0%	0 0.0%	4 16.0%	0 0.0%	9 36.0%	3 12.0%	1 4.0%	0 0.0%
	算定なし	29,951	286 1.0%	8,038 26.8%	1,643 5.5%	2,083 7.0%	171 0.6%	15,604 52.1%	1,371 4.6%	755 2.5%	0 0.0%
調査結果	合計	1,588	10 0.6%	528 33.2%	101 6.4%	104 6.5%	10 0.6%	679 42.8%	73 4.6%	50 3.1%	33 2.1%
	算定あり	24	1 4.2%	8 33.3%	-	3 12.5%	-	11 45.8%	-	1 4.2%	-
	算定なし	1,389	8 0.6%	465 33.5%	91 6.6%	89 6.4%	8 0.6%	594 42.8%	63 4.5%	42 3.0%	29 2.1%

図表174 選択的サービス複数実施加算（Ⅱ）の算定有無別，開設年月別構成割合

	件数	2年前	2年	2年	2年	2年	無回答	
		0	0	0	0	0		
		6	6	8	0	2		
		年	年	年	年	年		
		3	4	4	4	4		
		月	月	月	月	月		
名簿分布	合計	34	17,914	3,619	5,483	2,926	0	
		29,976	0.1%	59.8%	12.1%	18.3%	9.8%	0.0%
	算定あり	25	0	13	7	4	1	0
		29,951	0.0%	52.0%	28.0%	16.0%	4.0%	0.0%
調査結果	合計	1,588	809	276	167	203	110	23
		1,588	50.9%	17.4%	10.5%	12.8%	6.9%	1.4%
	算定あり	24	7	5	5	4	1	2
		1,389	29.2%	20.8%	20.8%	16.7%	4.2%	8.3%
調査結果	算定なし	1,389	709	241	143	180	97	19
		1,389	51.0%	17.4%	10.3%	13.0%	7.0%	1.4%

図表175 選択的サービス複数実施加算（Ⅱ）の算定有無別，要介護度別平均利用者数

	件数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
名簿分布	算定あり	25	8.84	11.68	-	-	-	-
	算定なし	29,951	5.79	7.43	-	-	-	-
調査結果	算定あり	24	7.46	10.96	15.50	14.63	9.50	5.04
	算定なし	1,380	6.67	8.45	15.29	13.33	7.44	4.29

介護予防通所リハビリテーション

図表176 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）運動機能向上及び栄養改善の算定有無別，法人種別構成割合

	件数	公・市立（区町道府）県	社会福祉協法人（を除外）	社会福祉協議会	医療法人	社団・財団法人	会社（有限会社）	営利法人（株式会社）	特定人非営利活動	その他	無回答
名簿分布	合計	6,634	189 2.8%	584 8.8%	5 0.1%	4,999 75.4%	222 3.3%	5 0.1%	0 0.0%	630 9.5%	0 0.0%
	算定あり	94	2 2.1%	8 8.5%	0 0.0%	72 76.6%	6 6.4%	0 0.0%	0 0.0%	6 6.4%	0 0.0%
	算定なし	6,540	187 2.9%	576 8.8%	5 0.1%	4,927 75.3%	216 3.3%	5 0.1%	0 0.0%	624 9.5%	0 0.0%
調査結果	合計	1,722	43 2.5%	149 8.7%	1 0.1%	1,296 75.3%	61 3.5%	3 0.2%	-	144 8.4%	25 1.5%
	算定あり	63	3 4.8%	7 11.1%	-	48 76.2%	3 4.8%	-	-	1 1.6%	1 1.6%
	算定なし	1,575	34 2.2%	139 8.8%	1 0.1%	1,189 75.5%	54 3.4%	3 0.2%	-	136 8.6%	19 1.2%

図表177 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）運動機能向上及び栄養改善の算定有無別，開設年月別構成割合

	件数	2006年3月以前	2006年4月～2008年4月	2008年4月～2010年4月	2010年4月～2012年4月	2012年4月～	無回答	
名簿分布	合計	6,634	22 0.3%	5,493 82.8%	565 8.5%	339 5.1%	215 3.2%	0 0.0%
	算定あり	94	0 0.0%	81 86.2%	7 7.4%	4 4.3%	2 2.1%	0 0.0%
	算定なし	6,540	22 0.3%	5,412 82.8%	558 8.5%	335 5.1%	213 3.3%	0 0.0%
調査結果	合計	1,722	1155 67.1%	256 14.9%	113 6.6%	85 4.9%	79 4.6%	34 2.0%
	算定あり	63	43 68.3%	11 17.5%	2 3.2%	4 6.3%	1 1.6%	2 3.2%
	算定なし	1,575	1058 67.2%	231 14.7%	106 6.7%	78 5.0%	76 4.8%	26 1.7%

図表178 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）運動機能向上及び栄養改善の算定有無別、要介護度別平均利用者数

	件数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
名簿分布	算定あり	94	12.44	17.10	-	-	-	-	
	算定なし	6,540	6.74	10.91	-	-	-	-	
調査結果	算定あり	63	12.49	19.08	25.11	28.62	16.76	9.84	5.87
	算定なし	1,572	7.86	12.54	18.24	19.31	11.42	6.99	3.49

図表179 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）運動機能向上及び口腔機能向上の算定有無別、法人種別構成割合

	件数	公・市 立（都 道府 県）	社 会 福 祉 協 会 （ を 除 く）	社 会 福 祉 協 議 会	医 療 法 人	社 団 ・ 財 団 法 人	公 益 社 ・ 有 限 会 社 （ 株 式 社 ）	特 定 非 営 利 活 動	そ の 他	無 回 答	
名簿分布	合計	6,634	189 2.8%	584 8.8%	5 0.1%	4,999 75.4%	222 3.3%	5 0.1%	0 0.0%	630 9.5%	0 0.0%
	算定あり	563	9 1.6%	45 8.0%	0 0.0%	442 78.5%	22 3.9%	0 0.0%	0 0.0%	45 8.0%	0 0.0%
	算定なし	6,071	180 3.0%	539 8.9%	5 0.1%	4,557 75.1%	200 3.3%	5 0.1%	0 0.0%	585 9.6%	0 0.0%
調査結果	合計	1,722	43 2.5%	149 8.7%	1 0.1%	1,296 75.3%	61 3.5%	3 0.2%	-	144 8.4%	25 1.5%
	算定あり	296	8 2.7%	23 7.8%	1 0.3%	228 77.0%	14 4.7%	-	-	20 6.8%	2 0.7%
	算定なし	1,356	30 2.2%	122 9.0%	-	1,020 75.2%	45 3.3%	3 0.2%	-	117 8.6%	19 1.4%

図表180 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）運動機能向上及び口腔機能向上の算定有無別，開設年月別構成割合

	件数	2006年3月以前	2006年4月～2008年4月	2008年4月～2010年4月	2010年4月～2012年4月	2012年4月～	無回答	
名簿分布	合計	6,634	22 0.3%	5,493 82.8%	565 8.5%	339 5.1%	215 3.2%	0 0.0%
	算定あり	563	0 0.0%	477 84.7%	45 8.0%	23 4.1%	18 3.2%	0 0.0%
	算定なし	6,071	22 0.4%	5,016 82.6%	520 8.6%	316 5.2%	197 3.2%	0 0.0%
調査結果	合計	1,722	1155 67.1%	256 14.9%	113 6.6%	85 4.9%	79 4.6%	34 2.0%
	算定あり	296	195 65.9%	55 18.6%	17 5.7%	14 4.7%	12 4.1%	3 1.0%
	算定なし	1,356	914 67.4%	190 14.0%	91 6.7%	70 5.2%	66 4.9%	25 1.8%

図表181 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）運動機能向上及び口腔機能向上の算定有無別，要介護度別平均利用者数

	件数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
名簿分布	算定あり	563	11.30	17.45	-	-	-	-
	算定なし	6,071	6.41	10.40	-	-	-	-
調査結果	算定あり	296	13.23	19.39	24.77	25.54	14.97	9.10
	算定なし	1,353	6.98	11.36	17.09	18.32	10.88	6.64

図表182 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）栄養改善及び口腔機能向上の算定有無別，法人種別構成割合

	件数	公・市立（区町道府）	を除外（社会福祉協議会）	社会福祉協議会	医療法人	社団・財団法人	（株）会社、有限会社	特定非営利活動法人	その他	無回答	
名簿分布	合計	6,634	189 2.8%	584 8.8%	5 0.1%	4,999 75.4%	222 3.3%	5 0.1%	0 0.0%	630 9.5%	0 0.0%
	算定あり	2	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	算定なし	6,632	189 2.8%	584 8.8%	5 0.1%	4,997 75.3%	222 3.3%	5 0.1%	0 0.0%	630 9.5%	0 0.0%
調査結果	合計	1,722	43 2.5%	149 8.7%	1 0.1%	1,296 75.3%	61 3.5%	3 0.2%	-	144 8.4%	25 1.5%
	算定あり	30	3 10.0%	1 3.3%	-	24 80.0%	1 3.3%	-	-	-	1 3.3%
	算定なし	1,606	34 2.1%	143 8.9%	1 0.1%	1,212 75.5%	56 3.5%	3 0.2%	-	137 8.5%	20 1.2%

図表183 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）栄養改善及び口腔機能向上の算定有無別，開設年月別構成割合

	件数	2006年3月以前	2006年4月～2008年4月	2008年4月～2010年4月	2010年4月～2012年4月	2012年4月以降	無回答	
名簿分布	合計	6,634	22 0.3%	5,493 82.8%	565 8.5%	339 5.1%	215 3.2%	0 0.0%
	算定あり	2	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	算定なし	6,632	22 0.3%	5,491 82.8%	565 8.5%	339 5.1%	215 3.2%	0 0.0%
調査結果	合計	1,722	1155 67.1%	256 14.9%	113 6.6%	85 4.9%	79 4.6%	34 2.0%
	算定あり	30	21 70.0%	4 13.3%	1 3.3%	3 10.0%	-	1 3.3%
	算定なし	1,606	1078 67.1%	238 14.8%	107 6.7%	79 4.9%	76 4.7%	28 1.7%

図表184 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ）栄養改善及び口腔機能向上の算定有無別、要介護度別平均利用者数

	件数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
名簿分布	算定あり	2	7.50	10.00	-	-	-	-	
	算定なし	6,632	6.82	11.00	-	-	-	-	
調査結果	算定あり	30	11.83	19.60	26.50	32.13	18.60	9.63	5.43
	算定なし	1,603	7.98	12.68	18.37	19.44	11.50	7.05	3.54

図表185 選択的サービス複数実施加算（Ⅱ）の算定有無別、法人種別構成割合

	件数	公・市立（区町道府）	社会福祉協議会（を除く）	社会福祉協議会	医療法人	社団・財団法人	営利法人、有限会社（株式会社）	特定人非営利活動	その他	無回答	
名簿分布	合計	6,634	189 2.8%	584 8.8%	5 0.1%	4,999 75.4%	222 3.3%	5 0.1%	0 0.0%	630 9.5%	0 0.0%
	算定あり	22	2 9.1%	1 4.5%	0 0.0%	17 77.3%	1 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.5%	0 0.0%
	算定なし	6,612	187 2.8%	583 8.8%	5 0.1%	4,982 75.3%	221 3.3%	5 0.1%	0 0.0%	629 9.5%	0 0.0%
調査結果	合計	1,722	43 2.5%	149 8.7%	1 0.1%	1,296 75.3%	61 3.5%	3 0.2%	-	144 8.4%	25 1.5%
	算定あり	37	3 8.1%	1 2.7%	-	32 86.5%	-	-	-	-	1 2.7%
	算定なし	1,489	33 2.2%	133 8.9%	1 0.1%	1,116 74.9%	54 3.6%	3 0.2%	-	132 8.9%	17 1.1%

図表186 選択的サービス複数実施加算（Ⅱ）の算定有無別、開設年月別構成割合

	件数	2006年3月以前	2006年4月	2008年4月	2010年4月	2012年4月	無回答	
名簿分布	合計	6,634	22 0.3%	5,493 82.8%	565 8.5%	339 5.1%	215 3.2%	0 0.0%
	算定あり	22	0 0.0%	20 90.9%	2 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	算定なし	6,612	22 0.3%	5,473 82.8%	563 8.5%	339 5.1%	215 3.3%	0 0.0%
調査結果	合計	1,722	1155 67.1%	256 14.9%	113 6.6%	85 4.9%	79 4.6%	34 2.0%
	算定あり	37	24 64.9%	9 24.3%	-	2 5.4%	1 2.7%	1 2.7%
	算定なし	1,489	1005 67.5%	213 14.3%	104 7.0%	74 5.0%	70 4.7%	23 1.5%



図表187 選択的サービス複数実施加算（Ⅱ）の算定有無別，要介護度別平均利用者数

	件数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
名簿分布	算定あり	22	9.14	17.05	-	-	-	-	
	算定なし	6,612	6.82	10.98	-	-	-	-	
調査結果	算定あり	37	12.70	19.00	27.49	31.19	20.51	11.51	6.84
	算定なし	1,486	7.99	12.63	18.44	19.40	11.48	7.04	3.45

(2) 介護予防訪問介護・介護予防訪問リハビリテーション（生活機能向上連携加算／訪問介護連携加算）

図表188 生活機能向上連携加算／訪問介護連携加算の取得状況（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	同行訪問している	同行い訪問している	無回答
合計	2299	13 0.6%	1816 79.0%	470 20.4%

	件数	同行訪問している	同行い訪問している	無回答
合計	1501	45 3.0%	1403 93.5%	53 3.5%

	件数	生活機能向上連携加算あり	生活機能向上連携加算なし	無回答
合計	13	-	9 69.2%	4 30.8%

	件数	訪問介護連携加算あり	訪問介護連携加算なし	無回答
合計	45	4 8.9%	39 86.7%	2 4.4%

図表189 個別援助計画で重点目標にいたしたもの（IADL）（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	バスや電車、自宅での外出の一人	日用品の買物	食事の用意	服薬	請求書の支払い	預貯金の出し入	年金などの書類	その他	無回答
合計	13	2 15.4%	5 38.5%	3 23.1%	3 23.1%	-	-	1 7.7%	-	6 46.2%

	件数	バスや電車、自宅での外出の一人	日用品の買物	食事の用意	服薬	請求書の支払い	預貯金の出し入	年金などの書類	その他	無回答
合計	45	16 35.6%	12 26.7%	3 6.7%	1 2.2%	-	-	-	5 11.1%	15 33.3%

図表190 個別援助計画で重点目標にいたしたもの（IADL）（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	自宅内での歩行	外出時の歩行	入浴	着替え	排泄	食事	その他	無回答
合計	13	3 23.1%	5 38.5%	3 23.1%	1 7.7%	-	1 7.7%	-	5 38.5%

	件数	施設内での歩行	外出時の歩行	入浴	着替え	排泄	食事	その他	無回答
合計	45	11 24.4%	32 71.1%	6 13.3%	1 2.2%	1 2.2%	-	4 8.9%	3 6.7%

図表191 【事前準備】リハ職に提供した書類（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	アセスメントシート	訪問介護計画書	モニタリング実施記録（モニタリング実施記録等）	内容等（モニタリング実施記録）	サービス実施報告書	実施結果等（サービス実施報告書）	サービス評価記録（サービス評価記録等）	なし	その他	無回答
合計	13	3 23.1%	5 38.5%	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	2 15.4%	-	5 38.5%		

	件数	アセスメントシート	リハビリ実施計画書	担当医からの指示	ハンデス書き	モニタリング実施記録	なし	その他	無回答
合計	45	9 20.0%	27 60.0%	15 33.3%	8 17.8%	6 13.3%	6 13.3%	3 6.7%	

図表192 【事前準備】リハ職から提供を受けた書類（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	アセスメントシート	リハビリ実施計画書	担当医からの指示	ハンデス書き	モニタリング実施記録	なし	その他	無回答
合計	13	1 7.7%	5 38.5%	-	1 7.7%	3 23.1%	1 7.7%	4 30.8%	

	件数	アセスメントシート	訪問介護計画書	モニタリング実施記録（モニタリング実施記録等）	内容等（モニタリング実施記録）	サービス実施報告書	実施結果等（サービス実施報告書）	サービス評価記録（サービス評価記録等）	なし	その他	無回答
合計	45	15 33.3%	18 40.0%	5 11.1%	8 17.8%	3 6.7%	11 24.4%	4 8.9%	5 11.1%		

図表193 【事前準備】リハ職との情報共有の方法（主なもの）（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	電話	メール	訪問	その他	無回答
合計	13	2 15.4%	-	5 38.5%	1 7.7%	5 38.5%

	件数	電話	メール	訪問	その他	無回答
合計	45	25 55.6%	-	5 11.1%	5 11.1%	10 22.2%

図表194 【同行訪問時】計画策定までの同行訪問回数（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	1回未満	1 回 2回未満	2 回 3回未満	3 回 4回未満	4 回 5回未満	5 回 6回未満	6 回 7回未満	7 回 8回未満	8 回 9回未満	9 回 10回未満	10回以上	無回答	(単位：回) 平均値	(単位：回) 標準偏差
合計	13	-	3 23.1%	1 7.7%	4 30.8%	-	-	-	-	-	-	-	5 38.5%	2.13	0.93

	件数	1回未満	1 回 2回未満	2 回 3回未満	3 回 4回未満	4 回 5回未満	5 回 6回未満	6 回 7回未満	7 回 8回未満	8 回 9回未満	9 回 10回未満	10回以上	無回答	(単位：回) 平均値	(単位：回) 標準偏差
合計	45	5 11.1%	29 64.4%	5 11.1%	-	1 2.2%	-	-	-	-	-	-	5 11.1%	1.08	0.69

図表195 【同行訪問時】同行訪問時に同行したリハ職の職種（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	無回答
合計	13	8 61.5%	2 15.4%	-	4 30.8%

	件数	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	無回答
合計	45	36 80.0%	7 15.6%	-	3 6.7%

図表196 【同行訪問時】同行訪問の場に同席した人（サービス提供責任者、リハ職以外）（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	利用者本人	利用者家族	ケアマネジャー	他当 サー ビスの担	主治医	その他	無回答
合計	13	8 61.5%	2 15.4%	6 46.2%	2 15.4%	-	1 7.7%	4 30.8%

	件数	利用者本人	利用者家族	ケアマネジャー	他当 サー ビスの担	主治医	その他	無回答
合計	45	39 86.7%	27 60.0%	38 84.4%	15 33.3%	1 2.2%	-	4 8.9%

図表197 【同行訪問時】リハ職と動作確認した生活行為（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	立位保持	座位保持	立ち上がり	起き上がり	家事（掃除、洗濯など）	調理	食事動作	嚥下	移動	移乗	階段昇降	屋内歩行	屋外歩行	入浴	整容	着替え	トイレ動作（トイレルまでの移動を含む）	その他	無回答
合計	13	5 38.5%	5 38.5%	7 53.8%	5 38.5%	1 7.7%	-	-	-	5 38.5%	2 15.4%	4 30.8%	6 46.2%	1 7.7%	-	1 7.7%	-	2 15.4%	-	4 30.8%

	件数	立位保持	座位保持	立ち上がり	起き上がり	家事（掃除、洗濯など）	調理	食事動作	嚥下	移動	移乗	階段昇降	屋内歩行	屋外歩行	入浴	整容	着替え	トイレ動作（トイレルまでの移動を含む）	その他	無回答
合計	45	19 42.2%	15 33.3%	23 51.1%	16 35.6%	3 6.7%	2 4.4%	2 4.4%	1 2.2%	19 42.2%	7 15.6%	9 20.0%	26 57.8%	13 28.9%	6 13.3%	2 4.4%	3 6.7%	6 13.3%	1 2.2%	5 11.1%

図表198 【同行訪問時】リハ職から得た助言の内容（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	介助方法	機能訓練方法	福祉用具の使用	方法 住宅改修の必要	箇所 身体機能の評価	結果 認知機能の評価	家族との調整方	法 コミュニケーション	その他	無回答
合計	13	3 23.1%	4 30.8%	4 30.8%	1 7.7%	3 23.1%	-	-	-	-	4 30.8%

	件数	介助方法	機能訓練方法	福祉用具の使用	方法 住宅改修の必要	箇所 身体機能の評価	結果 認知機能の評価	家族との調整方	法 コミュニケーション	その他	無回答
合計	45	14 31.1%	16 35.6%	15 33.3%	8 17.8%	26 57.8%	2 4.4%	6 13.3%	4 8.9%	2 4.4%	4 8.9%

図表199 【訪問後】同行訪問実施後の状況に関するリハ職への報告の有無（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	あり	なし	無回答
合計	13	7 53.8%	2 15.4%	4 30.8%

	件数	あり	なし	無回答
合計	45	25 55.6%	17 37.8%	3 6.7%

図表200 【訪問後】リハ職との情報共有の方法（主なもの）（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	電話	メール	訪問	その他	無回答
合計	13	3 23.1%	-	2 15.4%	1 7.7%	7 53.8%

	件数	電話	メール	訪問	その他	無回答
合計	45	26 57.8%	1 2.2%	4 8.9%	5 11.1%	9 20.0%

図表201 訪問リハと訪問介護との連携したサービス提供による利用者への効果（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	利用や解 用自度が 者の立高 のにA対 Dすつ Lる理	利向上 用者の した活 動性が	利が化 用改防 者善止 の（～ 身また 体たた 状は態 悪	利欲 用者 ・に な つ た 家 族 が 意	利 用 者 ・ 満 足 度 が 上	昇 した 介 護 方 法 が	変 化 し た 介 護 方 法 が	そ の 他	無 回 答
合計	13	6 46.2%	5 38.5%	4 30.8%	1 7.7%	1 7.7%	-	1 7.7%	4 30.8%	

	件数	利用や解 用自度が 者の立高 のにA対 Dすつ Lる理	利向上 用者の した活 動性が	利が化 用改防 者善止 の（～ 身また 体たた 状は態 悪	利欲 用者 ・に な つ た 家 族 が 意	利 用 者 ・ 満 足 度 が 上	昇 した 介 護 方 法 が	変 化 し た 介 護 方 法 が	そ の 他	無 回 答
合計	45	19 42.2%	16 35.6%	18 40.0%	9 20.0%	12 26.7%	1 2.2%	4 8.9%	5 11.1%	



図表202 訪問リハと訪問介護との連携したサービス提供による訪問介護員への効果（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	以前より、生活行為（入浴、調理など）の理解できる部分への支援（入浴、調理など）	以前より、生活行為に対するアシスト力が向上した	支援内容や方法がかわった（より自立を支援する方向に）	介助する時間が減った	以前より、利用者に関わるようになった	良好になった 以前より、利用者との関係性が	以前より、リハ職に様々な相談をもちかけるようになった	以前より、リハ職が身近な存在になった	その他	無回答
合計	13	4 30.8%	-	3 23.1%	-	3 23.1%	1 7.7%	4 30.8%	3 23.1%	1 7.7%	4 30.8%

	件数	以前より、生活行為（入浴、調理など）の理解力が高まった	以前より、生活行為に対するヘルパーのアシスト力が向上した	ヘルパーの方の支援内容や方法がかわった（より自立を支援する方向に）	ヘルパーの方の介助する時間が減った	以前より、ヘルパーの方が利用者と安全に関わるようになった	係性が良好になった 以前より、ヘルパーの方と利用者との関係性が	かけるようになった 以前より、リハ職に様々な相談をもち	以前より、ヘルパーの方がリハ職の存在に感じてくれている	その他	無回答
合計	45	14 31.1%	2 4.4%	12 26.7%	4 8.9%	8 17.8%	4 8.9%	8 17.8%	11 24.4%	4 8.9%	11 24.4%

図表203 リハ職と連携する上で苦勞したこと（訪問介護（上）、訪問リハビリテーション（下））

	件数	利用する理解が得られにくかった	利用者の家族に、加算の内容に	利用者の家族に、訪問介護サ	ビスの内容等を強化すること	関係者の日程調整の要	した	訪問介護サービス内容の変更が	困難であった	訪問介護と訪問リハビリの方針	が異なっており、調整が困難であ	った	サービスの提供責任者の同行訪問	の負担が大きかった	大きな手続や書類作成の負担が	その他	無回答			
合計	13	-	-	-	-	3	23.1%	-	-	-	-	-	3	23.1%	2	15.4%	1	7.7%	8	61.5%

	件数	利用する理解が得られにくかった	利用者の家族に、加算の内容に	利用者の家族に、訪問介護サ	ビスの内容等を強化すること	関係者の日程調整の要	した	訪問介護サービス内容の変更が	困難であった	訪問介護と訪問リハビリの方針	が異なっており、調整が困難であ	った	サービスの提供責任者の同行訪問	の負担が大きかった	大きな手続や書類作成の負担が	その他	無回答			
合計	45	4	8.9%	4	8.9%	2	4.4%	15	33.3%	-	-	-	3	6.7%	12	26.7%	6	13.3%	11	24.4%

(3) 介護予防通所介護（生活機能向上グループ活動加算／選択的サービス複数実施加算）

図表204 生活機能向上グループ活動加算を算定した時期

	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	無回答
合計	875	663 75.8%	33 3.8%	17 1.9%	37 4.2%	33 3.8%	18 2.1%	74 8.5%

図表205 参加したグループ活動

件数	洗濯機・シンアイ等の操作	献立作り	食品の買い出し	調理家電・調理器具の操作	調理	日曜大工	掃除道具の操作	ガーデニング	機器（パソコン）操作、携帯電話等	記録（家計簿作成）	その他	無回答	
合計	875	130 14.9%	138 15.8%	128 14.6%	94 10.7%	284 32.5%	23 2.6%	113 12.9%	246 28.1%	51 5.8%	173 19.8%	386 44.1%	27 3.1%

図表206 グループ活動への参加頻度

件数	1回未満	1～2回未満	2～3回未満	3～4回未満	4～5回未満	5～6回未満	6～7回未満	7～8回未満	8～9回未満	9～10回未満	10回以上	無回答	平均値 (単位：回)	標準偏差 (単位：回)
合計	875	1 0.1%	385 44.0%	303 34.6%	21 2.4%	73 8.3%	14 1.6%	3 0.3%	37 4.2%	5 0.6%	2 0.2%	31 3.5%	2.13	1.78

図表207 1回あたり参加時間

件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	平均値 (単位：時間)	標準偏差 (単位：時間)	
合計	875	327 37.4%	351 40.1%	85 9.7%	16 1.8%	6 0.7%	2 0.2%	1 0.1%	3 0.3%	2 0.2%	82 9.4%	1.03	0.91

図表208 グループ活動を利用する際に関わる職種

件数	看護師・准看護	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	875	543 62.1%	667 76.2%	821 93.8%	19 2.2%	12 1.4%	1 0.1%	5 0.6%	23 2.6%	14 1.6%

図表209 グループ活動による効果

	件数	十分あった	まあまああった	あまりなかった	なかった	無回答
合計	875	152 17.4%	514 58.7%	168 19.2%	4 0.5%	37 4.2%

図表210 選択的サービス複数実施加算を算定した時期

	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	無回答
合計	394	292 74.1%	17 4.3%	10 2.5%	12 3.0%	7 1.8%	7 1.8%	49 12.4%

図表211 実施した複数サービス

	件数	栄養機能向上・運動機能改善	運動機能向上・口腔機能向上	栄養機能向上・口腔機能改善	運動機能向上・口腔機能改善	無回答
合計	394	29 7.4%	313 79.4%	1 0.3%	8 2.0%	47 11.9%

図表212 参加したプログラム（運動器機能向上）

	件数	ストレッチ	バランス運動	コングデーション運動	筋力向上運動	機能的運動	リラクゼーション	自宅での運動指導	その他	無回答
合計	394	276 70.1%	213 54.1%	58 14.7%	341 86.5%	223 56.6%	85 21.6%	134 34.0%	18 4.6%	29 7.4%

図表213 プログラムへの参加頻度（運動器機能向上）

	件数	1回未満	1～2回未満	2～3回未満	3～4回未満	4～5回未満	5～6回未満	6～7回未満	7～8回未満	8～9回未満	9～10回未満	10回以上	無回答	平均（単位：回）	標準偏差（単位：回）
合計	394	5 1.3%	153 38.8%	136 34.5%	8 2.0%	37 9.4%	6 1.5%	4 1.0%	1 0.3%	26 6.6%	-	1 0.3%	17 4.3%	2.33	1.97

図表214 1回あたり参加時間（運動器機能向上）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	（単位：時間） 平均値	（単位：時間） 標準偏差
合計	373	109 29.2%	156 41.8%	68 18.2%	14 3.8%	2 0.5%	2 0.5%	-	-	1 0.3%	21 5.6%	1.24	0.86

図表215 参加したプログラム（栄養改善）

	件数	栄養指導	レシピの提供	調理実習	食事会などの案	その他	無回答
合計	394	13 3.3%	7 1.8%	4 1.0%	2 0.5%	1 0.3%	375 95.2%

図表216 プログラムへの参加頻度（栄養改善）

	件数	1回未満	1～2回未満	2～3回未満	3～4回未満	4～5回未満	5～6回未満	6～7回未満	7～8回未満	8～9回未満	9～10回未満	10回以上	無回答	（単位：回） 平均値	（単位：回） 標準偏差
合計	394	60 15.2%	10 2.5%	3 0.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	321 81.5%	0.22	0.5

図表217 1回あたり参加時間（栄養改善）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	（単位：時間） 平均値	（単位：時間） 標準偏差
合計	13	11 84.6%	2 15.4%	-	-	-	-	-	-	-	-	0.53	0.22

図表218 参加したプログラム（口腔機能向上）

	件数	ストレッチ	口腔周囲筋・表情筋のトレーニング	咀嚼のトレーニング	唾液腺マッサージ	口腔内の衛生指導	その他	無回答
合計	394	180 45.7%	301 76.4%	148 37.6%	262 66.5%	281 71.3%	35 8.9%	63 16.0%

図表219 プログラムへの参加頻度（口腔機能向上）

	件数	1回未満	1～2回未満	2～3回未満	3～4回未満	4～5回未満	5～6回未満	6～7回未満	7～8回未満	8～9回未満	9～10回未満	10回以上	無回答	（単位：回） 平均値	（単位：回） 標準偏差
合計	394	12 3.0%	155 39.3%	94 23.9%	5 1.3%	31 7.9%	6 1.5%	3 0.8%	1 0.3%	20 5.1%	-	1 0.3%	66 16.8%	2.17	1.96

図表220 1回あたり参加時間（口腔機能向上）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	（単位：時間） 平均値	（単位：時間） 標準偏差
合計	320	259 80.9%	38 11.9%	1 0.3%	1 0.3%	-	-	-	-	-	21 6.6%	0.5	0.29

図表221 プログラム参加の際に関わる職種

	件数	看護師・准看護	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	394	334 84.8%	251 63.7%	327 83.0%	67 17.0%	41 10.4%	16 4.1%	89 22.6%	9 2.3%	55 14.0%	11 2.8%

図表222 複数サービス実施による効果

	件数	十分あった	まあまああった	あまりなかった	なかった	無回答
合計	394	109 27.7%	223 56.6%	20 5.1%	2 0.5%	40 10.2%

(4) 介護予防通所リハビリテーション（選択的サービス複数実施加算）

図表223 選択的サービス複数実施加算を算定した時期

	件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	無回答
合計	496	311 62.7%	15 3.0%	19 3.8%	16 3.2%	18 3.6%	17 3.4%	100 20.2%

図表224 実施した複数サービス

	件数	運動機能向上・栄養改善	口腔機能向上・運動機能向上	機能向上・口腔	運動機能向上・栄養改善	無回答
合計	496	97 19.6%	260 52.4%	2 0.4%	14 2.8%	124 25.0%

図表225 参加したプログラム（運動器機能向上）

	件数	ストレッチ	バランス運動	コングデーション	筋力向上運動	機能的運動	リンクゼーション	自宅での運動指	その他	無回答
合計	496	306 61.7%	261 52.6%	80 16.1%	415 83.7%	230 46.4%	117 23.6%	220 44.4%	30 6.0%	41 8.3%

図表226 プログラムへの参加頻度（運動器機能向上）

	件数	1回未満	1～2回未満	2～3回未満	3～4回未満	4～5回未満	5～6回未満	6～7回未満	7～8回未満	8～9回未満	9～10回未満	10回以上	無回答	平均（単位：回）	標準偏差（単位：回）
合計	496	3 0.6%	168 33.9%	186 37.5%	9 1.8%	49 9.9%	1 0.2%	-	-	35 7.1%	4 0.8%	1 0.2%	40 8.1%	2.4	2.03

図表227 1回あたり参加時間（運動器機能向上）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	平均（単位：時間）	標準偏差（単位：時間）
合計	453	233 51.4%	116 25.6%	48 10.6%	11 2.4%	8 1.8%	-	-	-	3 0.7%	34 7.5%	0.98	0.99

図表228 参加したプログラム（栄養改善）

	件数	栄養指導	レシピの提供	調理実習	食事会などの案	その他	無回答
合計	496	41 8.3%	14 2.8%	1 0.2%	2 0.4%	6 1.2%	452 91.1%

図表229 プログラムへの参加頻度（栄養改善）

	件数	1回未満	1～2回未満	2～3回未満	3～4回未満	4～5回未満	5～6回未満	6～7回未満	7～8回未満	8～9回未満	9～10回未満	10回以上	無回答	（単位：回） 平均値	（単位：回） 標準偏差
合計	496	86 17.3%	18 3.6%	9 1.8%	-	-	-	-	-	2 0.4%	-	-	381 76.8%	0.48	1.17

図表230 1回あたり参加時間（栄養改善）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	（単位：時間） 平均値	（単位：時間） 標準偏差
合計	36	27 75.0%	4 11.1%	-	-	-	-	-	-	1 2.8%	4 11.1%	0.72	1.33

図表231 参加したプログラム（口腔機能向上）

	件数	ストレッチ	口腔周囲筋・表情筋のトレーニング	咀嚼のトレーニング	唾液腺マッサージ	口腔内の衛生指導	その他	無回答
合計	496	129 26.0%	236 47.6%	88 17.7%	147 29.6%	191 38.5%	40 8.1%	223 45.0%

図表232 プログラムへの参加頻度（口腔機能向上）

	件数	1回未満	1～2回未満	2～3回未満	3～4回未満	4～5回未満	5～6回未満	6～7回未満	7～8回未満	8～9回未満	9～10回未満	10回以上	無回答	（単位：回） 平均値	（単位：回） 標準偏差
合計	496	44 8.9%	118 23.8%	76 15.3%	1 0.2%	20 4.0%	-	-	-	14 2.8%	2 0.4%	-	221 44.6%	1.78	1.85

図表233 1回あたり参加時間（口腔機能向上）

	件数	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8時間以上	無回答	（単位：時間） 平均値	（単位：時間） 標準偏差
合計	243	217 89.3%	12 4.9%	-	-	1 0.4%	-	-	-	2 0.8%	11 4.5%	0.49	0.76



図表234 プログラム参加の際に関わる職種

	件数	医師	看護師・准看護	生活相談員	介護職員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	その他	無回答
合計	496	81 16.3%	262 52.8%	51 10.3%	336 67.7%	359 72.4%	224 45.2%	98 19.8%	66 13.3%	50 10.1%	18 3.6%	23 4.6%

図表235 複数サービス実施による効果

	件数	十分あった	まあまああった	あまりなかった	なかった	無回答
合計	496	115 23.2%	262 52.8%	32 6.5%	1 0.2%	86 17.3%

## 5. 地域支援事業の受託状況の実態

### (1) 受託状況

図表236 地域支援事業の受託の有無

	件数	受託なし	受託あり	無回答
合計	8064	4929 61.1%	2506 31.1%	629 7.8%
介護予防訪問介護	1252	1027 82.0%	76 6.1%	149 11.9%
介護予防訪問リハビリテーション	1086	860 79.2%	137 12.6%	89 8.2%
介護予防通所介護	1588	1283 80.8%	210 13.2%	95 6.0%
介護予防通所リハビリテーション	1722	1424 82.7%	232 13.5%	66 3.8%
介護予防短期入所生活介護	964	91 9.4%	814 84.4%	59 6.1%
介護予防特定施設入居者生活介護	790	11 1.4%	689 87.2%	90 11.4%
介護予防認知症対応型通所介護	264	226 85.6%	25 9.5%	13 4.9%
介護予防認知症対応型共同生活介護	398	7 1.8%	323 81.2%	68 17.1%

図表237 地域支援事業を受託していない理由

	件数	自が治ないから依頼	自があつたが断つた	事業所と業務を行ないたい	事業所と業務を受けない	その他	無回答
合計	4820	3904 81.0%	104 2.2%	1374 28.5%	929 19.3%	238 4.9%	95 2.0%
介護予防訪問介護	1027	818 79.6%	4 0.4%	336 32.7%	261 25.4%	50 4.9%	29 2.8%
介護予防訪問リハビリテーション	860	722 84.0%	14 1.6%	250 29.1%	117 13.6%	53 6.2%	14 1.6%
介護予防通所介護	1283	1056 82.3%	25 1.9%	333 26.0%	235 18.3%	55 4.3%	28 2.2%
介護予防通所リハビリテーション	1424	1124 78.9%	58 4.1%	404 28.4%	275 19.3%	61 4.3%	21 1.5%
介護予防短期入所生活介護	-	-	-	-	-	-	-
介護予防特定施設入居者生活介護	-	-	-	-	-	-	-
介護予防認知症対応型通所介護	226	184 81.4%	3 1.3%	51 22.6%	41 18.1%	19 8.4%	3 1.3%
介護予防認知症対応型共同生活介護	-	-	-	-	-	-	-

図表238 「1. 自治体からの依頼がない」場合、受託可能かどうか

	件数	可能	不可能	無回答
合計	3904	1496 38.3%	1969 50.4%	439 11.2%
介護予防訪問介護	818	213 26.0%	473 57.8%	132 16.1%
介護予防訪問リハビリテーション	722	284 39.3%	365 50.6%	73 10.1%
介護予防通所介護	1056	456 43.2%	489 46.3%	111 10.5%
介護予防通所リハビリテーション	1124	457 40.7%	569 50.6%	98 8.7%
介護予防短期入所生活介護	-	-	-	-
介護予防特定施設入居者生活介護	-	-	-	-
介護予防認知症対応型通所介護	184	86 46.7%	73 39.7%	25 13.6%
介護予防認知症対応型共同生活介護	-	-	-	-

(2) 実施内容

図表239 地域支援事業実施期間

	件数	通年	一定期間	その他	無回答
合計	680	443 65.1%	113 16.6%	73 10.7%	51 7.5%
介護予防訪問介護	76	54 71.1%	8 10.5%	6 7.9%	8 10.5%
介護予防訪問リハビリテーション	137	70 51.1%	31 22.6%	25 18.2%	11 8.0%
介護予防通所介護	210	158 75.2%	22 10.5%	16 7.6%	14 6.7%
介護予防通所リハビリテーション	232	143 61.6%	49 21.1%	23 9.9%	17 7.3%
介護予防短期入所生活介護	-	-	-	-	-
介護予防特定施設入居者生活介護	-	-	-	-	-
介護予防認知症対応型通所介護	25	18 72.0%	3 12.0%	3 12.0%	1 4.0%
介護予防認知症対応型共同生活介護	-	-	-	-	-

図表240 地域支援事業所の実利用者数

	件数	0人	1～5人	6～10人	11～15人	16～20人	21人以上	無回答	(単位：人) 平均値	(単位：人) 標準偏差
合計	680	94 13.8%	104 15.3%	69 10.1%	68 10.0%	68 10.0%	188 27.6%	89 13.1%	32.43	93.18
介護予防訪問介護	76	5 6.6%	24 31.6%	5 6.6%	9 11.8%	5 6.6%	18 23.7%	10 13.2%	60.33	136.88
介護予防訪問リハビリテーション	137	29 21.2%	6 4.4%	15 10.9%	9 6.6%	16 11.7%	39 28.5%	23 16.8%	23.18	35.7
介護予防通所介護	210	25 11.9%	41 19.5%	23 11.0%	23 11.0%	21 10.0%	54 25.7%	23 11.0%	25.88	62.49
介護予防通所リハビリテーション	232	33 14.2%	31 13.4%	24 10.3%	25 10.8%	23 9.9%	67 28.9%	29 12.5%	35.05	120.13
介護予防短期入所生活介護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護予防特定施設入居者生活介護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護予防認知症対応型通所介護	25	2 8.0%	2 8.0%	2 8.0%	2 8.0%	3 12.0%	10 40.0%	4 16.0%	28.1	29.86
介護予防認知症対応型共同生活介護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

図表241 実施頻度

	件数	0回	1～5回未満	5～10回未満	10～15回未満	15～20回未満	20回以上	無回答	(単位：回値)	(単位：回値)
合計	680	52 7.6%	310 45.6%	94 13.8%	38 5.6%	24 3.5%	56 8.2%	106 15.6%	8.09	16.57
介護予防訪問介護	76	5 6.6%	25 32.9%	9 11.8%	9 11.8%	5 6.6%	8 10.5%	15 19.7%	10.57	12.73
介護予防訪問リハビリテーション	137	15 10.9%	67 48.9%	19 13.9%	2 1.5%	6 4.4%	2 1.5%	26 19.0%	4.21	4.49
介護予防通所介護	210	7 3.3%	97 46.2%	30 14.3%	15 7.1%	7 3.3%	23 11.0%	31 14.8%	8.94	15.15
介護予防通所リハビリテーション	232	23 9.9%	112 48.3%	31 13.4%	10 4.3%	4 1.7%	21 9.1%	31 13.4%	8.76	22.41
介護予防短期入所生活介護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護予防特定施設入居者生活介護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護予防認知症対応型通所介護	25	2 8.0%	9 36.0%	5 20.0%	2 8.0%	2 8.0%	2 8.0%	3 12.0%	7.68	7.17
介護予防認知症対応型共同生活介護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

図表242 プログラム1回あたり平均参加人数

	件数	0人	1～5人未満	5～10人未満	10～15人未満	15～20人未満	20人以上	無回答	(単位：人値)	(単位：人値)
合計	680	41 6.0%	164 24.1%	137 20.1%	102 15.0%	61 9.0%	67 9.9%	108 15.9%	9.27	8.98
介護予防訪問介護	76	4 5.3%	18 23.7%	4 5.3%	8 10.5%	6 7.9%	8 10.5%	28 36.8%	9.23	9.31
介護予防訪問リハビリテーション	137	10 7.3%	17 12.4%	29 21.2%	25 18.2%	15 10.9%	28 20.4%	13 9.5%	12.36	9.72
介護予防通所介護	210	8 3.8%	64 30.5%	53 25.2%	22 10.5%	16 7.6%	13 6.2%	34 16.2%	7.98	8.81
介護予防通所リハビリテーション	232	17 7.3%	57 24.6%	47 20.3%	44 19.0%	21 9.1%	16 6.9%	30 12.9%	8.66	8.37
介護予防短期入所生活介護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護予防特定施設入居者生活介護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
介護予防認知症対応型通所介護	25	2 8.0%	8 32.0%	4 16.0%	3 12.0%	3 12.0%	2 8.0%	3 12.0%	7.91	6.36
介護予防認知症対応型共同生活介護	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



---

---

## 參考資料 2

### 調查票一式

---

---





予防サービスの提供に関する実態調査  
【事業所票】【介護予防訪問介護】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、貴事業所において当該調査の項目に一番適切に回答ができる方がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、2013年10月1日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ( ) の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が○(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- サービス名称は略称(リハビリテーション・リハ等、短期入所(療養)生活介護・ショートステイ)で記載しています。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、2013年11月15日(金)までにご返送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「予防サービスの提供に関する実態調査」事務局  
 電話：0120-406-186(平日9時30分～17時30分)  
 ●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●  
 FAX：03-5157-2143(24時間受付)  
 E-mail：yobou@mri.co.jp  
 〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3  
 三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

事業所名 (記入者名： )  
 ご連絡先 電話： FAX：

【2013年10月1日時点】

(1) 基本情報

①所在地 ( )都・道・府・県 ( )市・区・町・村

②開設主体 1. 公立(都道府県・市区町村) 2. 社会福祉法人(社会福祉協議会を除く)  
 3. 社会福祉協議会 4. 医療法人 5. 社団・財団法人  
 6. 営利法人(株式会社、有会社) 7. 特定非営利活動法人  
 8. その他( )

③開設年月 西暦 ( )年( )月

④事業所を運営する法人等が同一または隣接市町村で実施する医療・介護サービス(介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。)  
 ※複数可

1. 病院 2. 診療所 3. 特養(地域密着型を含む) 4. 老健  
 5. 介護療養型医療施設 6. 訪問介護 7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護  
 9. 訪問リハ 10. 通所介護 11. 通所リハ 12. ショートステイ  
 13. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス)  
 14. サービス付き高齢者向け住宅 15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護  
 16. 認知症対応型通所介護 17. 小規模多機能型居宅介護  
 18. 認知症対応型共同生活介護 19. 複合型サービス 20. 居宅介護支援  
 21. その他( )

(2) 加算等の算定状況 2013年9月実績

①介護予防訪問介護費	I. ⇒ ( )件 II. ⇒ ( )件	III. ⇒ ( )件
②生活機能向上連携加算	1. 算定あり⇒ ( )件 2. 算定なし	
③加算はとっていないが、リハ職と訪問介護員が自宅を同行訪問したケースがありますか	1. はい → ( )件 2. いいえ	
④特定事業所加算(訪問介護事業所の状況についてお答え下さい。)	1. 算定あり 2. 算定なし	

②「2. 算定なし」の場合、  
 1. 訪問リハとの連携を必要とする利用者がいない  
 2. 職場内の体制(職員同士の連携を含む)が整っていない  
 ※複数可  
 3. 訪問リハ事業所が近くにない  
 4. 近くに訪問リハ事業所はあるが連携したことがない  
 5. 近くに訪問リハ事業所はあり、連携について相談したが断られた  
 6. リハ職と連携すること自体にメリットを感じない  
 7. 連携するのに手間がかかる(日程調整、利用者への説明など)  
 8. 連携に要する手間比べて、報酬が低すぎる  
 9. ケアマネジャーからの依頼がない  
 10. 利用者や家族からの要望がない  
 11. 加算をとると、利用者負担が高くなってしまふ  
 12. その他( )

(3) 職員体制 (2013年10月1日の状況)

※介護予防訪問介護に従事する職員(兼務も含む)

介護職員	実人数		常勤換算		実人数		常勤換算	
	常勤	非常勤	合計人数	その他	常勤	非常勤	合計人数	
うちサービス提供責任者	人	人	人	人	人	人	人	
介護職員	人	人	人	人	人	人	人	

※雇用形態にかかわらず、事業所が定める1週間の勤務時間(所定労働時間)の全てを勤務している場合は「常勤」、勤務していない場合は「非常勤」としてください。  
 ※常勤換算数の計算方法：小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が0.1に満たない場合は、「0.1」と計上して下さい。  
 【換算数】＝[職員の1週間の勤務時間]÷[事業所が定めている1週間の勤務時間]  
 ※別の事業所で勤務している場合は含まず、この事業所で勤務している時間のみで計算下さい。  
 例1) 事業所が週40時間と決めている場合で、週に16時間勤務している非常勤者の場合、16/40=0.4となります。  
 例2) 事業所が週38時間と決めている場合で、週に8時間勤務している非常勤者の場合、8/38=0.21=0.2(四捨五入)となります。  
 例3) 事業所が週40時間と決めている場合で、週16時間勤務している者が1名、週8時間勤務している者が2名いる場合、(16時間×1人+8時間×2人)÷40時間=0.8となります。

(4) 利用者の状況 2013年9月実績

利用者実人数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
利用者実人数	人	人	人	人	人	人	人
①要介護度別の利用者実人数	人	人	人	人	人	人	人
②要介護度別の利用者延べ人数	人	人	人	人	人	人	人

利用者実人数は、利用した個人を特定した人数になります。  
 例) Aさん、Bさん、Cさんがその月に利用している場合→実人数3人

利用者延べ人数は、同一の人が何回も含まれていても、それぞれを一単位として数えた人数になります。  
 例) 1日目にAさんとBさん計2人、2日目にAさんとCさん計3人、3日目にBさんとDさん計2人が利用している場合→延べ人数は7人

【介護予防訪問介護】

③利用終了者の状況 ここ半年間で、要介護認定を更新した結果、状態改善により要支援を完了し「非該当」となった利用者(実人数)についてお答え下さい。	1. 利用終了者あり ( )人 2. 利用終了者なし
---	-------------------------------

④調査票を受け取られてから1週間以内で、要支援の利用者が最も多かった1日を選び、その日の要支援サービス利用者10名について伺います。利用者が10名を超える場合は、同封の「実施要領」に記してある手順で対象者をお選び下さい。

NO	利用開始時期 (西暦)	現在の 要介護区分	左記区分の有効期間		前回の要介護区分
			開始月 (西暦)	終了月 (西暦)	
1	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
2	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援1・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
3	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
4	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
5	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
6	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
7	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
8	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
9	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
10	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5

【介護予防訪問介護】

⑤生活機能向上連携に係る支援体制  
※(2)②で「1. 算定あり」と回答した事業所に伺います。

①生活機能向上連携 携加算を最初算 定した年月	西暦( )年( )月
②生活機能向上連携 携加算を算定する 上での課題 ※複数可	1. サービス提供責任者の負担が大きい 2. 連携する訪問リハ事業所が少ない 3. リハ職との連絡調整(同行日程の調整を含む)が難しい 4. ケアマネジャーとの連絡調整が難しい 5. リハ職との同行の意味やメリットを利用者・家族に説明するのが難しい 6. 利用料が増えることを利用者・家族に説明するのが難しい 7. 事務手続きや書類作成などの負担が大きい 8. 報酬が低いため、この加算の算定を増やそうとするインセンティブが働かない 9. その他( )

【介護予防訪問介護】

(6) 地域支援事業の受託状況 地域支援事業とは2006年からスタートした市区町村が独自で行う事業です。例えば、運動器の機能向上や転倒骨折予防を目的とした講座・教室や口腔機能向上のためのプログラム、栄養改善のための配食サービス、認知症予防のためのサロンなどが該当し、事業の名称は市区町村によって異なります。	1. 受託なし⇒以下のAへお進みください。 2. 受託あり⇒以下のBへお進みください。
①地域支援事業の受託の有無	

A【地域支援事業を受託していない事業所は、以下にご回答ください。】	
②受託していない理由 ※複数可	1. 自治体からの依頼がない 2. 自治体からの依頼があったが断った 3. 事業所として地域支援事業を行うマンパワーがない 4. 事業所として地域支援事業を受けられるスペースがない 5. その他( )
②「1. 自治体からの依頼がない」 場合、受託可能かどうか	1. 可能 2. 不可能 →理由( )
②「2. 自治体からの依頼があった が断った」の場合、その理由	
③地域支援事業を受託する上での課題	

B【地域支援事業を受託している事業所は、以下にご回答ください。】	
④地域支援事業実施期間 (2012年の実績)	1. 通年 2. 一定期間 →( )月~( )月 3. その他( )
⑤地域支援事業の実利用者数 (2013年9月の実績)	⑥実施頻度 人 ⑧1回あたり 平均実施時間 人 時間
⑦プログラム1回あたり平均参加人数	1. 訪問介護員 2. サービス提供責任者 3. 事務職員 4. その他( )
⑨サービス提供体制 ※介護予防訪問介護事業所と兼務している職種に○を付けて下さい。 ※複数可	1. 運動器の機能向上や疼痛・腰痛・腰痛予防のためのプログラム 2. 栄養改善のためのプログラム 3. 口腔機能の向上のためのプログラム・支援 4. 認知機能の低下予防のプログラム・支援 5. 閉じこもり予防のプログラム・支援 6. うつ予防のプログラム・支援 7. 安否確認のための定期的な訪問 8. 緊急時の対応・支援 9. 1~6を組み合わせた複合サービス 10. その他( )
⑩介護予防のための具体的な取組内容 ※複数可	
⑪地域支援事業を事業所において実施 する上での課題や工夫点 ※自由回答	

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

予防サービスの提供に関する実態調査  
【事業所票】【介護予防訪問リハビリテーション】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、貴事業所において当該調査の項目に一番適切に回答ができる方がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、2013年10月1日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ( ) の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が○(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- サービス名称は略称(リハビリテーション→リハ等、短期入所(療養)生活介護→ショートステイ)で記載しています。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、2013年11月15日(金)までにご返送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「予防サービスの提供に関する実態調査」事務局  
 電話：0120-406-186(平日9時30分～17時30分)  
 ●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●  
 FAX：03-5157-2143(24時間受付)  
 E-mail：yobou@mri.co.jp  
 〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3  
 三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

事業所名	( )
ご連絡先	( )
電話	
FAX	

【2013年10月1日時点】

①所在地	( )都・道・府・県 ( )市・区・町・村
②開設主体	1. 公立(都道府県・市区町村) 2. 社会福祉法人(社会福祉協議会を除く) 3. 社会福祉協議会 4. 医療法人 5. 社団・財団法人 6. 営利法人(株式会社、有限会社) 7. 特定非営利活動法人 8. その他( )
③開設年月	西暦 ( )年( )月
④事業所を運営する法人等が同一または隣接する市町村で実施する医療・介護サービス(介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。)	1. 病院 2. 診療所 3. 特養(地域密着型を含む) 4. 老健 5. 介護療養型医療施設 6. 訪問介護 7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護 9. 訪問リハ 10. 通所介護 11. 通所リハ 12. ショートステイ 13. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) 14. サービス付き高齢者向け住宅 15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 16. 認知症対応型通所介護 17. 小規模多機能型居宅介護 18. 認知症対応型共同生活介護 19. 複合型サービス 20. 居宅介護支援 21. その他( )

※複数可

(2)加算等の算定状況 2013年9月実績

①短期集中リハビリテーション実施加算	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
②訪問介護連携加算 (訪問介護計画を作成する上での必要な助言を行った場合)	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
②「2. 算定なし」の場合、その理由 ※複数可	1. 訪問介護との連携を必要とする利用者がいない 2. 職場内の体制(職員同士の連携を含む)が整っていない 3. 訪問介護事業所が近くにない 4. 近くに訪問介護事業所はあるが連携したことがない 5. 近くに訪問介護事業所はあり、連携について相談したが断られた 6. 訪問介護職と連携すること自体にメリットを感じない 7. 連携するのに手間がかかる(日程調整、利用者への説明など) 8. 連携に要する手間が比べて、報酬が低すぎる 9. ケアマネジャーからの依頼がない 10. 利用者や家族からの要望がない 11. 加算をとると、利用者負担が高くなってしまう 12. その他( )
③加算はとっていないが、訪問介護員と自宅を同行訪問したケースはありますか	1. はい ( )件 2. いいえ
④サービス提供体制強化加算	1. 算定あり 2. 算定なし

(3)職員体制 (2013年10月1日の状況)

※介護予防訪問リハビリテーションに従事する職員(兼務も含む)

	実人数		常勤換算		実人数		常勤換算	
	常勤	非常勤	合計人数	非常勤	常勤	非常勤	合計人数	
理学療法士	人	人	人	人	言語聴覚士	人	人	
作業療法士	人	人	人	人	その他	人	人	

※雇用形態にかかわらず、事業所が定める1週間の勤務時間(所定労働時間)の全てを勤務している場合は「常勤」、勤務していない場合は「非常勤」としてください。  
 ※常勤換算の計算方法：小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が0.1に満たない場合は「0.1」と計上して下さい。  
 ※換算数値は「(職員の1週間の勤務時間)÷(事業所が定めている1週間の勤務時間)」  
 ※別の事業所で勤務している時間を含みます。この事業所で勤務している時間のみで計算下さい。  
 例1) 事業所が週40時間と決めている場合で、週に16時間勤務している非常勤者の場合、16/40=0.4となります。  
 例2) 事業所が週38時間と決めている場合で、週に8時間勤務している非常勤者の場合、8/38=0.21=0.2(四捨五入)となります。  
 例3) 事業所が週40時間と決めている場合で、週16時間勤務している者が1名、週8時間勤務している者が2名いる場合、(16時間×1人+8時間×2人)÷40時間=0.8となります。

(4)利用者の状況 2013年9月実績

①要介護度別の利用者実人数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	人	人	人	人	人	人	人

利用者実人数は、利用した個人を特定した人数になります。

例) Aさん、Bさん、Cさんがその月に利用している場合→実人数3人

②要介護度別の利用者延べ人数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	人	人	人	人	人	人	人

利用者延べ人数は、同一の人が何回も含まれていても、それぞれを一単位として数えた人数になります。

例) 1日目にAさんとBさん計2人、2日目にAさんとCさん計3人、3日目にBさんとDさん計2人が利用している場合→延べ人数は7人

③利用終了者の状況 ここ半年間で、要介護認定を更新した結果、状態改善により要支援を終了し「非該当」になった利用者(実人数)についてお答え下さい。	1. 利用終了者あり ( )人 2. 利用終了者なし
---	-------------------------------

【介護予防訪問リハビリテーション】

④調査票を受け取られてから1週間以内で、要支援の利用者が最も多かった1日を選び、その日の要支援サービス利用者10名について伺います。利用者が10名を超える場合は、同封の「実施要領」に記載のある手順で対象者をお選び下さい。

NO	利用開始時期 (西暦)	現在の 要介護区分	左記区分の有効期間		前回の要介護区分
			開始月 (西暦)	終了月 (西暦)	
1	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
2	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
3	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
4	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
5	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
6	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
7	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
8	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
9	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
10	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・ 要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5

【介護予防訪問リハビリテーション】

(6) 地域支援事業の受託状況

地域支援事業とは2006年からスタートした市区町村が独自で行う事業です。例えば、運動器の機能向上や転倒骨折予防を目的とした講座・教室や口腔機能向上のためのプログラム、栄養改善のための配食サービス、認知症予防のためのサロンなどが該当し、事業の名称は市区町村によって異なります。

- ①地域支援事業の有無
1. 受託なし⇒以下のAへお進みください。
  2. 受託あり⇒以下のBへお進みください。

A 【地域支援事業を受託していない事業所は、以下にご回答ください。】

②受託していない理由  
※複数可

1. 自治体からの依頼がない
2. 自治体からの依頼があったが断った
3. 事業所として地域支援事業を行うマンパワーがない
4. 事業所として地域支援事業を受けけるスペースがない
5. その他( )

②「1. 自治体からの依頼がない」  
場合、受託可能かどうか

1. 可能
2. 不可能 →理由( )

③地域支援事業を受託する上での課題

B 【地域支援事業を受託している事業所は、以下にご回答ください。】

④地域支援事業実施期間  
(2012年の実績)

1. 通年
2. 一定期間 →( )月～( )月
3. その他( )

⑤地域支援事業の実利用者数  
(2013年9月の実績)

人	⑥実施頻度	回/月
人	⑧1回あたり 平均実施時間	時間

⑦プログラム1回あたり平均参加人数

⑨サービス提供体制  
※介護予防訪問リハビリテーション事業所と兼務  
している職種に○を付けて下さい。 ※複数可

1. 医師
2. 看護師
3. 生活相談員
4. 介護職員
5. 理学療法士
6. 作業療法士
7. 言語聴覚士
8. その他( )

⑩介護予防のための具体的な取組内容  
※複数可

1. 運動器の機能向上や腰痛・腰痛予防のためのプログラム
2. 栄養改善のためのプログラム
3. 口腔機能の向上のためのプログラム・支援
4. 認知機能の低下予防のプログラム・支援
5. 閉じこもり予防のプログラム・支援
6. うつ予防のプログラム・支援
7. 安否確認のための定期的な訪問
8. 緊急時の対応・支援
9. 1～6を組み合わせた複合サービス
10. その他( )

⑪地域支援事業を事業所において実施する上での課題や工夫点  
※自由回答

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

(5) 訪問介護連携加算に係る支援体制  
※(2)②で「1. 算定あり」と回答した事業所に伺います。

① 訪問介護連携加算を最初に算定した年月

西暦( )年( )月

② 訪問介護連携加算を算定する上での課題  
※複数可

1. 訪問リハ職の負担が大きい
2. 連携する訪問介護事業所が少ない
3. 訪問介護職との連絡調整(同行日程の調整を含む)が難しい
4. ケアマネジャーとの連絡調整が難しい
5. 訪問介護職との同行の意味やメリットを利用者・家族に説明するのが難しい
6. 利用料が増えることを利用者・家族に説明するのが難しい
7. 事務手続きや書類作成などの負担が大きい
8. 報酬が低いため、この加算の算定を増やそうとするインセンティブが働かない
9. その他( )

予防サービスの提供に関する実態調査  
【事業所票】【介護予防通所介護】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、貴事業所において当該調査の項目に一番適切に回答ができる方がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、2013年10月1日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ( ) の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が○(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- サービス名称は略称(リハビリテーション等、短期入所(療養)生活介護→ショートステイ)で記載しています。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、2013年11月15日(金)までにご返送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「予防サービスの提供に関する実態調査」事務局

電話：0120-406-186(平日9時30分～17時30分)

●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●

FAX：03-5157-2143(24時間受付)

E-mail: yobou@mri.co.jp

〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3

三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

事業所名	(ご記入者名： )
ご連絡先	電話： FAX：

【2013年10月1日時点】

(1) 基本情報

①所在地	( )都・道・府・県 ( )市・区・町・村
②開設主体	1. 公立(都道府県・市区町村) 2. 社会福祉法人(社会福祉協議会を除く) 3. 社会福祉協議会 4. 医療法人 5. 社団・財団法人 6. 営利法人(株式会社、有限会社) 7. 特定非営利活動法人 8. その他( )
③開設年月	西暦 ( )年( )月
④定員数	( )人

- ⑤事業所を運営する法人等が同一または隣接市町村で実施する医療・介護サービス(介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。)
- ※複数可
  - 1. 病院 2. 診療所 3. 特養(地域密着型を含む) 4. 老健
  - 5. 介護療養型医療施設 6. 訪問介護 7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護
  - 9. 訪問リハ 10. 通所介護 11. 通所リハ 12. ショートステイ
  - 13. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス)
  - 14. サービス付き高齢者向け住宅 15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
  - 16. 認知症対応型通所介護 17. 小規模多機能型居宅介護
  - 18. 認知症対応型共同生活介護 19. 複合型サービス 20. 居宅介護支援
  - 21. その他( )

(2) 加算等の算定状況 2013年9月実績

①生活機能向上グループ活動加算	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
①「2. 算定なし」の場合、その理由 ※複数可	1. 体制が整っていない 2. 職員連携が難しい 3. グループを組むメンバーが揃わない 4. その他( )
②運動器機能向上加算	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
③栄養改善加算	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
④口腔機能向上加算	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
⑤選択的サービスマルチプル加算	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
⑥若年性認知症利用者受入加算	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
⑦事業所評価加算	1. 算定あり 2. 算定なし
⑧サービスマルチプル強化加算	1. (I) 2. (II) 3. 算定なし

(3) 職員体制 (介護予防通所介護に従事する職員(兼務も含む))

※調査票を受け取られてから1週間以内で、要支援の利用者が最も多かった1日を選び、その日の職員体制について伺います。

※勤務時間は関わった職種合計時間を記入して下さい。

職種	実人数	勤務時間	実人数	勤務時間
看護師	人	時間	介護職員	人
准看護師	人	時間	機能訓練指導員	人
生活相談員	人	時間	その他	人
貴事業所に配置されている職種 ※複数可	1. 理学療法士 2. 作業療法士 3. 言語聴覚士 4. 薬剤師 5. 歯科衛生士 6. 管理栄養士 7. 栄養士 8. 柔道整復師 9. あん摩マッサージ指圧師 10. その他( )			
調査日の利用者数	要支援者( )人	要介護者( )人		

【介護予防通所介護】

(4) 利用者の状況 2013年9月実績

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人	人	人	人	人	人	人

利用者実人数は、利用した個人を特定した人数になります。

例) Aさん、Bさん、Cさんがその月に利用している場合→要介護3人

② 要介護度別の利用者延べ人数

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人	人	人	人	人	人	人

利用者延べ人数は、同一の人が何回も含まれていても、それぞれを一単位として数えた人数になります。

例) 1日目にAさんとBさん計2人、2日目にAさんとCさんとDさん計3人、3日目にBさんとDさん計2人が利用している場合→延べ人数は7人

③ 利用終了者の状況

ここ半年間で、要介護認定を要した結果、状態改善により要支援を終了し「非該当」となった利用者(実人数)についてお答え下さい。	1. 利用終了者あり ( )人
	2. 利用終了者なし ( )人

④ 調査票を受け取られてから1週間以内で、要支援の利用者が最も多かった1日を選び、その日の要支援サービス利用者10名について伺います。利用者が10名を超える場合は、同封の「実施要領」に記載のある手順で対象者をお選び下さい。

NO	利用開始時期(西暦)	現在の要介護区分	左記区分の有効期間	前回の要介護区分
	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	開始月(西暦) 終了月(西暦)	( )年( )月( )日
1	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
2	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
3	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
4	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
5	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
6	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
7	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
8	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
9	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
10	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5

⑤ 新規利用者に対する自宅でのADL・状況・療養環境の確認の有無

1. 全ての新規利用者を実施 2. 一部の新規利用者を実施

3. 実施していない

(5) 生活機能向上グループ活動加算について

※(2)①で「1. 算定あり」と回答した事業所に伺います。

① 生活機能向上グループ加算を最初に算定した年月	西暦( )年( )月
② グループ活動実施上の工夫・課題	

【介護予防通所介護】

(6) 地域支援事業の受託状況

地域支援事業とは2006年からスタートした市区町村が独自で行う事業です。例えば、運動器の機能向上や転倒骨折予防を目的とした講座・教室や口腔機能向上のためのプログラム、栄養改善のための配食サービス、認知症予防のためのサロンなどが該当し、事業の名称は市区町村によって異なります。

① 地域支援事業の受託の有無

1. 受託なし⇒以下のAへお進みください。

2. 受託あり⇒以下のBへお進みください。

A 【地域支援事業を受託していない事業所は、以下にご回答ください。】

② 受託していない理由 ※複数可

1. 自治体からの依頼がない

2. 自治体からの依頼があったが断った

3. 事業所として地域支援事業を行うマンパワーがない

4. 事業所として地域支援事業を受けるスペースがない

5. その他( )

②「1. 自治体からの依頼がない」場合、受託可能かどうか

1. 可能 ( )

2. 不可能 →理由( )

②「2. 自治体からの依頼があったが断った」の場合、その理由

③ 地域支援事業を受託する上での課題

B 【地域支援事業を受託している事業所は、以下にご回答ください。】

④ 地域支援事業実施期間 (2012年の実績)

1. 通年 ( )月～( )月

2. 一定期間 →( )月～( )月

3. その他( )

⑤ 地域支援事業の実利用者数 (2013年9月の実績)

人

⑥ 実施頻度

人

⑦ プログラム1回あたり平均参加人数

人

⑧ 1回あたり平均実施時間

時間

⑨ サービス提供体制 ※介護予防通所介護事業所と兼務している職種に○を付けて下さい。 ※複数可

1. 看護師 2. 准看護師 3. 生活相談員 4. 介護職員

5. 理学療法士 6. 作業療法士 7. 言語聴覚士

8. その他( )

⑩ 介護予防のための具体的な取組内容 ※複数可

1. 運動器の機能向上や膝痛・腰痛・腰痛予防のためのプログラム

2. 栄養改善のためのプログラム

3. 口腔機能の向上のためのプログラム・支援

4. 認知機能の低下予防のプログラム・支援

5. 閉じこもり予防のプログラム・支援

6. うつ予防のプログラム・支援

7. 安否確認のための定期的な訪問

8. 緊急時の対応・支援

9. 1～6を組み合わせた複合サービス

10. その他( )

⑪ 地域支援事業を事業所において実施する上での課題や工夫点 ※自由回答

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

予防サービスの提供に関する実態調査  
【事業所票】【介護予防通所リハビリテーション】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、貴事業所において当該調査の項目に一番適切に回答ができる方がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、2013年10月1日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ( ) の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が○(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- サービス名称は略称(リハビリテーション→リハ等、短期入所(療養)生活介護→ショートステイ)で記載しています。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、2013年11月15日(金)までにご返送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「予防サービスの提供に関する実態調査」事務局  
 電話：0120-406-186(平日9時30分～17時30分)  
 ●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●  
 FAX：03-5157-2143(24時間受付)  
 E-mail：yobou@mri.co.jp  
 〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3  
 三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

事業所名	( )
ご連絡先	( )
電話：	( )
FAX：	( )

【2013年10月1日時点】

(1) 基本情報			
①所在地	( ) 都・道・府・県 ( ) 市・区・町・村	( ) 年 ( ) 月 ( ) 日	( ) 人
②開設主体	1. 公立(都道府県・市区町村) 2. 社会福祉法人(社会福祉協議会を除く) 3. 社会福祉協議会 4. 医療法人 5. 社団・財団法人 6. 営利法人(株式会社、有限会社) 7. 特定非営利活動法人 8. その他( )	( ) 年 ( ) 月 ( ) 日	( ) 人
③開設年月	西暦 ( ) 年 ( ) 月 ( ) 日	( ) 年 ( ) 月 ( ) 日	( ) 人
⑤事業所を運営する法人等が同一または隣接市町村で実施する介護予防サービス(介護予防も含まれます。自事業所分は除いて回答してください。)	1. 病院 2. 診療所 3. 特養(地域密着型を含む) 4. 老健 5. 介護療養型医療施設 6. 訪問介護 7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護 9. 訪問リハ 10. 通所介護 11. 通所リハ 12. ショートステイ 13. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) 14. サービス付き高齢者向け住宅 15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 16. 認知症対応型通所介護 17. 小規模多機能型居宅介護 18. 認知症対応型共同生活介護 19. 複合型サービス 20. 居宅介護支援 21. その他( )	※複数可	( ) 人

(2) 加算等の算定状況 2013年9月実績

①運動器機能向上加算	1. 算定あり( ) 件 2. 算定なし
②栄養改善加算	1. 算定あり( ) 件 2. 算定なし
③口腔機能向上加算	1. 算定あり( ) 件 2. 算定なし
④選択的 サービス 複数実施 加算	(I) 運動機能向上及び栄養改善 1. 算定あり( ) 件 2. 算定なし 1. 算定あり( ) 件 2. 算定なし
	(II) 栄養改善及び口腔機能向上 1. 算定あり( ) 件 2. 算定なし 1. 算定あり( ) 件 2. 算定なし
⑤若年性認知症利用者受入加算	1. 算定あり( ) 件 2. 算定なし
⑥事業所評価加算	1. 算定あり 2. 算定なし
⑦サービス提供体制強化加算	1. (I) 2. (II) 3. 算定なし

(3) 職員体制 (介護予防通所リハビリテーションに従事する職員(業務も含む))  
 ※調査票を受け取られてから1週間以内で、要支援の利用者が最も多かった1日を選び、その日の職員体制について伺います。  
 ※勤務時間は関わった職種の合計時間を記入して下さい。

職種	実人数	勤務時間	実人数	勤務時間
医師	人	時間	理学療法士	人
看護師	人	時間	作業療法士	人
准看護師	人	時間	言語聴覚士	人
介護職員	人	時間	その他	人
貴事業所に配置されている職種 ※常勤、非常勤を問わない ※複数可	1. 理学療法士 2. 作業療法士 3. 言語聴覚士 4. 薬剤師 5. 歯科衛生士 6. 管理栄養士 7. 栄養士 8. 柔道整復師 9. あん摩マッサージ指圧師 10. その他( ) 人	要支援者( ) 人	要介護者( ) 人	
調査日の利用者数	要支援者( ) 人	要介護者( ) 人		

【介護予防通所リハビリテーション】

(4) 利用者の状況 2013年9月実績

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人	人	人	人	人	人	人

利用者実人数は、利用した個人を特定した人数になります。

例) Aさん、Bさん、Cさんがその月に利用している場合→実人数3人

② 要介護度別の利用者延べ人数

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人	人	人	人	人	人	人

利用者延べ人数は、同一の人が何回も含まれていても、それぞれを1単位として数えた人数になります。

例) 1日目:AさんとBさん計2人、2日目:AさんとCさんとDさん計3人、3日目:BさんとDさん計2人が利用している場合→延べ人数は7人

③ 利用終了者の状況 二半間で、要介護認定を更新した結果、状態改善により要支援を終了し「非該当」となった利用者(実人数)についてお答え下さい。

1. 利用終了者あり → ( )人  
2. 利用終了者なし

④ 調査票を受け取られてから1週間以内で、要支援の利用者が最も多かった1日を選び、その日の要支援サービス利用者10名について伺います。利用者が10名を超える場合は、同封の「実施要領」に記してある手順で対象者をお選び下さい。

NO	利用開始時期(西暦)	現在の要介護区分	左記区分の有効期間		前回の要介護区分
			開始月(西暦)	終了月(西暦)	
1	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
2	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援1・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
3	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援1・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
4	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
5	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
6	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
7	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
8	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
9	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
10	( )年( )月	要支援1・要支援2	( )年( )月	( )年( )月	認定なし・要支援1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5

⑤ 新規利用者に対する自宅のADL状況・療養環境の確認の有無

1. 全ての新規利用者を実施 2. 一部の新規利用者を実施  
3. 実施していない

【介護予防通所リハビリテーション】

(5) 地域支援事業の受託状況

地域支援事業とは、2006年からスタートした市区町村が独自で行う事業です。例えば、運動器の機能向上や転倒骨折予防を目的とした講座・教室や口腔機能向上のためのプログラム、栄養改善のための配食サービス、認知症予防のためのサロンなどが該当し、事業の名称は市区町村によって異なります。

- ① 地域支援事業の有無
1. 受託なし⇒以下のAへお進みください。
  2. 受託あり⇒以下のBへお進みください。

A 【地域支援事業を受託していない事業所は、以下にご回答ください。】

② 受託していない理由 ※複数可

1. 自治体からの依頼がない
2. 自治体からの依頼があったが断った
3. 事業所として地域支援事業を行うマンパワーがない
4. 事業所として地域支援事業を受けるスペースがない
5. その他( )

②「1. 自治体からの依頼がない」場合、受託可能かどうか

1. 可能 →理由( )
2. 不可能 →理由( )

②「2. 自治体からの依頼があったが断った」の場合、その理由

③ 地域支援事業を受託する上での課題

B 【地域支援事業を受託している事業所は、以下にご回答ください。】

④ 地域支援事業実施期間 (2012年の実績)

1. 通年 ( )月～( )月  
2. 一定期間 →( )月～( )月  
3. その他( )

⑤ 地域支援事業の実利用者数 (2013年9月の実績)

⑥ 実施頻度 人 回/月  
⑧1 回あたり 人 時間  
平均実施時間

⑨ サービス提供体制 ※介護予防通所リハビリテーション事業所と兼務している職種に○を付けて下さい。 ※複数可

1. 看護師 2. 准看護師 3. 生活相談員 4. 介護職員  
5. 理学療法士 6. 作業療法士 7. 言語聴覚士  
8. その他( )

⑩ 介護予防のための具体的な取組内容 ※複数可

1. 運動器の機能向上や疼痛・腰痛予防のためのプログラム
2. 栄養改善のためのプログラム
3. 口腔機能の向上のためのプログラム・支援
4. 認知機能の低下予防のプログラム・支援
5. 閉じこもり予防のプログラム・支援
6. うつ予防のプログラム・支援
7. 安否確認のための定期的な訪問
8. 緊急時の対応・支援
9. 1～6を組み合わせた複合サービス
10. その他( )

⑪ 地域支援事業を事業所において実施する上での課題や工夫点 ※自由回答

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■



【介護予防短期入所生活介護】

予防サービス提供に関する実態調査  
【事業所票】【介護予防短期入所生活介護】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、貴事業所において当該調査の項目に一番適切に回答ができる方がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、2013年10月1日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ( )の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が○(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- サービス名称は略称(リハビリテーション→リハ等、短期入所(療養)生活介護→ショートステイ)で記載しています。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、2013年11月15日(金)までにご返送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「予防サービス提供に関する実態調査」事務局  
電話：0120-406-186(平日9時30分～17時30分)  
●お問合せの際に、調査票をお伝え下さい。●  
FAX：03-5157-2143(24時間受付)  
E-mail: yobou@mri.co.jp  
〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3  
三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

事業所名 ( ) (ご記入者名: )  
ご連絡先 電話: FAX:

【2013年10月1日時点】

(1) 基本情報	
①所在地	( )都・道・県 ( )市・区・町・村
②開設主体	1. 公立(都道府県・市区町村) 2. 社会福祉法人(社会福祉協議会を除く) 3. 社会福祉協議会 4. 医療法人 5. 社団・財団法人 6. 営利法人(株式会社、有限会社) 7. 特定非営利活動法人 8. その他( )
③開設年月	西暦 ( )年( )月
④定員数	( )人
⑤事業所を運営する法人等が同一または隣接市町村で実施する医療・介護サービス(介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。)	1. 病院 2. 診療所 3. 特養(地域密着型を含む) 4. 老健 5. 介護療養型医療施設 6. 訪問介護 7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護 9. 訪問リハ 10. 通所介護 11. 通所リハ 12. ショートステイ 13. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) 14. サービス付き高齢者向け住宅 15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 (介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。)
⑥事業所タイプ	1. 単独型 2. 施設併設型
⑦事業所類型	1. 従来型 2. ユニット型 3. 一部ユニット型

【介護予防短期入所生活介護】

(2) 加算等の算定状況 2013年9月実績	
①機能訓練体制加算	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
②認知症行動・心理症状緊急対応加算	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
③若年性認知症利用者受入加算	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
④サービステキ体制強化加算	1. (I) 2. (II) 3. (III) 4. 算定なし

(3) 職員体制 (2013年10月1日の状況)

※介護予防短期入所生活介護に従事する職員(兼務も含む)

	実人数		常勤換算		実人数		常勤換算	
	常勤	非常勤	合計人数	非常勤	常勤	非常勤	合計人数	
医師	人	人	人	人	介護職員	人	人	
看護師	人	人	人	人	栄養士	人	人	
准看護師	人	人	人	人	機能訓練指	人	人	
生活相談員	人	人	人	人	専員	人	人	
	人	人	人	人	その他	人	人	

※雇用形態にかかわらず、事業所が定める1週間の勤務時間(所定労働時間)の全てを勤務している場合は「常勤」、勤務していない場合は「非常勤」として下さい。

※常勤換算数の計算方法: 小數点以下第2位を四捨五入して小數点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が0.1に満たない場合は、「0.1」と計上して下さい。

【換算数】= [職員の1週間の勤務時間] ÷ [事業所が定めている1週間の勤務時間]

※別の事業所で勤務している時間を含まず、この事業所で勤務している時間のみで計算下さい。

例1) 事業所が週40時間と決めている場合で、週に16時間勤務している非常勤者の場合、16/40=0.4となります。

例2) 事業所が週38時間と決めている場合で、週に8時間勤務している非常勤者の場合、8/38=0.21=0.2(四捨五入)となります。

例3) 事業所が週40時間と決めている場合で、週16時間勤務している者が1名、週8時間勤務している者が2名いる場合、(16時間×1人+8時間×2人)÷40時間=0.8となります。

(4) 利用者の状況 2013年9月実績

①要介護度別の利用者実人数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	人	人	人	人	人

利用者実人数は、利用した個人を特定した人数になります。

例) Aさん、Bさん、Cさんがその月に利用している場合→実人数3人

②要介護度別の利用者延べ人数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	人	人	人	人	人	人	人

利用者延べ人数は、同一の人が何回も含まれていても、それぞれを一単位として数えた人数になります。

例) 1日目にAさんとBさん計2人、2日目にAさんとCさんとDさん計3人、3日目にBさんとDさん計2人が利用している場合→延べ人数は7人

(5) 地域支援事業の受託状況

地域支援事業とは2006年からスタートした市区町村が独自で行う事業です。例えば、運動器の機能向上や転倒骨折予防を目的とした講座・教室や口腔機能向上のためのプログラム、栄養改善のための配食サービス、認知症予防のためのサロンなどが該当し、事業の名称は市区町村によって異なります。

①地域支援事業の受託の有無  
1. 受託あり→受託内容( )  
2. 受託なし

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

【介護予防特定施設入居者生活介護】

■記入にあたってのご注意  
 ・この調査票は、貴事業所において当該調査の項目に一番適切に回答ができる方がご記入下さい。  
 ・特に指定の無い限り、2013年10月1日時点の状況についてご回答下さい。  
 ・特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。  
 ・( ) の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。  
 ・数字を記入する欄が○(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。  
 ・サービス名称は略称(リハビリテーションセンターリハ等、短期入所(療養)生活介護→シヨートステイ)で記載しています。  
 ・記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、2013年11月15日(金)までにご返送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「予防サービス」の提供に関する実態調査」事務局  
 電話：0120-406-186(平日9時30分～17時30分)  
 ●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい  
 FAX：03-5157-2143(24時間受付)  
 E-mail: yobou@mri.co.jp  
 〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3  
 三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

(ご記入者名： )  
 (ご連絡先 電話： FAX： )  
 【2013年10月1日時点】

【介護予防特定施設入居者生活介護】

(3)職員体制(2013年10月1日の状況) ※介護予防特定施設入居者生活介護に従事する職員(兼務も含む)

	実人数		常勤換算		実人数		常勤換算	
	常勤	非常勤	合計人数	非常勤	常勤	非常勤	合計人数	
看護師	人	人	人	人	人	人	人	
准看護師	人	人	人	人	人	人	人	
介護職員	人	人	人	人	人	人	人	
生活相談員	人	人	人	人	人	人	人	

※雇用形態にかかわらず、事業所が定める1週間の勤務時間(所定労働時間)の全てを勤務している場合は「常勤」、勤務していない場合は「非常勤」としてください。  
 ※常勤換算数の計算方法は第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が0.1に満たない場合は「0.1」を計上して下さい。  
 (換算数) = (職員1週間の勤務時間) ÷ (事業所が定めている1週間の勤務時間)  
 ※例1) 事業所が週40時間と決めている場合で、週16時間勤務している非常勤者の場合、16/40=0.4となります。  
 ※例2) 事業所が週38時間と決めている場合で、週16時間勤務している非常勤者の場合、8/38=0.21=0.2(四捨五入)となります。  
 ※例3) 事業所が週40時間と決めている場合で、週16時間勤務している者が1名、週8時間勤務している者が2名いる場合、(16時間×1人+8時間×2人)÷40時間=0.8となります。

(4)利用者の状況 2013年9月実績

利用者の実人数	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
利用者の実人数	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
利用者の延べ人数	人	人	人	人	人	人	人	人	人	

利用者の実人数は、利用した個人を特定した人数になります。例) Aさん、Bさん、Cさんがその月に利用している場合→実人数3人  
 利用者の延べ人数は、同一の人が何回も含まれていても、それぞれを1単位として数えた人数になります。  
 例) 1日目にAさんとBさん計2人、2日目にAさんとCさんとDさん計3人、3日目にBさんとDさんとEさんが利用している場合→延べ人数は7人

①利用終了者の状況 この半年間で、要介護認定を更新した結果、状態改善  
 1. 利用終了者あり →( )人  
 2. 利用終了者なし  
 ④調査票を受け取られてから1週間以内で、要支援の利用者が最も多かった1日を選び、その日の要支援サービス利用者10名について伺います。利用者が10名を超える場合は、同封の「実施要領」に記載してある手順で対象者をお選び下さい。

NO	利用開始時期(西暦)	現在の要介護区分	左記区分の有効期間		前回の要介護区分
			開始月(西暦)	終了月(西暦)	
1	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
2	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
3	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
4	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
5	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
6	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
7	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
8	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
9	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
10	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5

(5)地域支援事業の受託状況 地域支援事業とは2006年からスタートした市区町村が独自で行う事業です。例え、運動器の機能向上や転倒骨折予防を目的とした講座・教室や口腔機能向上のためのプログラム、栄養改善のための配食サービス、認知症予防のためのサロンなどが該当し、事業の名称は市区町村によって異なります。

①地域支援事業の受託の有無  
 1. 受託あり→受託内容( )  
 2. 受託なし

【介護予防特定施設入居者生活介護】

■記入にあたってのご注意  
 ・この調査票は、貴事業所において当該調査の項目に一番適切に回答ができる方がご記入下さい。  
 ・特に指定の無い限り、2013年10月1日時点の状況についてご回答下さい。  
 ・特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。  
 ・( ) の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。  
 ・数字を記入する欄が○(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。  
 ・サービス名称は略称(リハビリテーションセンターリハ等、短期入所(療養)生活介護→シヨートステイ)で記載しています。  
 ・記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、2013年11月15日(金)までにご返送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「予防サービス」の提供に関する実態調査」事務局  
 電話：0120-406-186(平日9時30分～17時30分)  
 ●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい  
 FAX：03-5157-2143(24時間受付)  
 E-mail: yobou@mri.co.jp  
 〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3  
 三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

(ご記入者名： )  
 (ご連絡先 電話： FAX： )  
 【2013年10月1日時点】

(ご記入者名： )  
 (ご連絡先 電話： FAX： )  
 【2013年10月1日時点】

(1)基本情報

①所在地	( )都・道・府・県 ( )市・区・町・村
②開設主体	1. 公立(都道府県・市区町村) 2. 社会福祉法人(社会福祉協議会を除く) 3. 社会福祉協議会 4. 医療法人 5. 社団・財団法人 6. 営利法人(株式会社、有限会社) 7. 特定非営利活動法人 8. その他( )
③開設年月	西暦( )年( )月
④施設類型	1. 有料老人ホーム(要介護者専用型) 2. 有料老人ホーム(要介護者専用型以外) 3. サービス付き高齢者向け住宅 4. 軽費老人ホーム 5. 養護老人ホーム 6. ケアハウス 7. その他( ) 人
⑤定員数	( )人
⑥事業所を運営する法人等が同一または隣接する	1. 病院 2. 診療所 3. 特養(地域密着型を含む) 4. 老健 5. 介護療養型医療施設 6. 訪問介護 7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護 9. 訪問リハ 10. 通所介護 11. 通所リハ 12. ショートステイ 13. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) 14. サービス付き高齢者向け住宅 15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 (介護予防も含む) 16. 認知症対応型通所介護 17. 小規模多機能型居宅介護 18. 認知症対応型共同生活介護 19. 複合型サービス 20. 居宅介護支援 19. 複合型サービス 20. 居宅介護支援 いてお返してください。 ※複数可

(2)加算等の算定状況 2013年9月実績

①外部サービス利用の状況	1. 外部サービス利用型 2. 1. 以外
②個別機能訓練加算	1. 算定あり→( )件 2. 算定なし
③医療機関連携加算	1. 算定あり→( )件 2. 算定なし
④障害者等支援加算	1. 算定あり→( )件 2. 算定なし

裏面に続きます

【介護予防認知症対応型通所介護】

予防サービスの提供に関する実態調査  
【事業所票】【介護予防認知症対応型通所介護】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、貴事業所において当該調査の項目に一番適切に回答ができる方がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、2013年10月1日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで○印をお付け下さい。
- ( )の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が○(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- サービス名称は略称(リハビリテーションセンターリハ等)、短期入所(療養)生活介護→ショートステイ)で記載しています。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、2013年11月15日(金)までにご返送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「予防サービスの提供に関する実態調査」事務局  
 電話 : 0120-406-186 (平日9時30分～17時30分)  
 ●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●  
 FAX : 03-5157-2143 (24時間受付)  
 E-mail : yobou@mri.co.jp  
 〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3  
 三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

事業所名 ( )  
 ご連絡先 電話 : ( ) FAX : ( )  
 (ご記入者名 : )

【2013年10月1日時点】

(1) 基本情報	
①所在地	( ) 都・道・府・県 ( ) 市・区・町・村
②開設主体	1. 公立(都道府県・市区町村) 2. 社会福祉法人(社会福祉協議会を除く) 3. 社会福祉協議会 4. 医療法人 5. 社団・財団法人 6. 営利法人(株式会社、有限会社) 7. 特定非営利活動法人 8. その他( )
③開設年月	西暦 ( ) 年 ( ) 月
④定員数	( ) 人
⑤事業所を運営する法人等が同一または隣接市町村で実施する医療・介護サービス(介護予防も含み)です。自事業所は除いて回答してください。)*複数可	1. 病院 2. 診療所 3. 特養(地域密着型を含む) 4. 老健 5. 介護療養型医療施設 6. 訪問介護 7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護 9. 訪問リハ 10. 通所介護 11. 通所リハ 12. ショートステイ 13. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) 14. サービス付き高齢者向け住宅 15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 16. 認知症対応型通所介護 17. 小規模多機能型居宅介護 18. 認知症対応型共同生活介護 19. 複合型サービス 20. 居宅介護支援 21. その他( )
⑥事業所類型	1. 単独型 2. 併設型 3. 共用型
(2) 加算等の算定状況 2013年9月実績	
①個別機能訓練加算	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
②若年性認知症利用者受入加算	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
③栄養改善加算	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
④口腔機能向上加算	1. 算定あり( )件 2. 算定なし
⑤サービス提供体制強化加算	1. (I) 2. (II) 3. 算定なし

【介護予防認知症対応型通所介護】

(3) 職員体制 (介護予防認知症対応型通所介護に従事する職員(業務も含む))  
 ※調査票を受け取られてから1週間以内で、要支援の利用者が最も多かった1日を選び、その日の職員体制について伺います。  
 ※勤務時間は関わった職種合計時間を記入して下さい。

	実人数	勤務時間	実人数	勤務時間
看護師	人	生活相談員	人	時間
准看護師	人	機能訓練指導員	人	時間
介護職員	人	その他	人	時間
貴事業所に配置されている職種	1. 理学療法士 2. 作業療法士 3. 言語聴覚士 4. 薬剤師			
※常勤、非常勤を問わない	5. 歯科衛生士 6. 管理栄養士 7. 栄養士 8. 柔道整復師			
※複数可	9. あん摩マッサージ指圧師			
調査日の利用者数	10. その他( )			
要支援者( )人	要介護者( )人			要介護者( )人

(4) 利用者の状況 2013年9月実績

①要介護度別の利用者実人数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	人	人	人	人	人	人	人
②要介護度別の利用者延べ人数	人	人	人	人	人	人	人

利用者実人数は、利用した個人を特定した人数になります。例) Aさん、Bさん、Cさんがその月に利用している場合→実人数3人  
 利用者延べ人数は、同一の人が何回も含まれていても、それぞれを一単位として数えた人数になります。  
 例) 1日目にAさんとBさん計2人、2日目にAさんとCさんとDさん計3人、3日目にBさんとDさん計2人が利用している場合→延べ人数は7人

③利用終了者の状況  
 ここ半年間で、要介護認定を更新した結果、状態改善により要支援を終了し(非該当)となった利用者(実人数)についてお答え下さい。  
 ④調査票を受け取られてから1週間以内で、要支援の利用者が最も多かった1日を選び、その日の要支援サービス利用者10名について伺います。利用者が10名を超える場合は、同封の「実施要領」に記してある手順で対象者をお選び下さい。

NO	利用開始時期(西暦)	現在の要介護度区分	左記区分の有効期間		前回の要介護度区分
			開始月(西暦)	終了月(西暦)	
1	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
2	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
3	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
4	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
5	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
6	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
7	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
8	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
9	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
10	( )年( )月( )日	要支援1・要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5

【介護予防認知症対応型通所介護】

⑤新規利用者に対する自宅でのADL状況・療養環境の確認の有無	1. 全ての新規利用者に実施 2. 一部の新規利用者に実施 3. 実施していない
(5) 地域支援事業の受託状況	
地域支援事業とは2006年からスタートした市区町村が独自で行う事業です。例えば、運動器の機能向上や転倒骨折予防を目的とした講座・教室や口腔機能向上のためのプログラム、栄養改善のための配食サービス、認知症予防のためのサロンなどが該当し、事業の名称は市区町村によって異なります。	
①地域支援事業の受託の有無	1. 受託なし⇒以下のAへお進みください。 2. 受託あり⇒以下のBへお進みください。
A【地域支援事業を受託していない事業所は、以下にご回答ください。】	
②受託していない理由 ※複数可	1. 自治体からの依頼がない 2. 自治体からの依頼があったが断った 3. 事業所として地域支援事業を行うマンパワーがない 4. 事業所として地域支援事業を受けるスペースがない 5. その他( )
②「1. 自治体からの依頼がない」場合、受託可能かどうか	1. 可能 2. 不可能 →理由( )
②「2. 自治体からの依頼があったが断った」の場合、その理由	( )
③地域支援事業を受託する上での課題	( )
B【地域支援事業を受託している事業所は、以下にご回答ください。】	
④地域支援事業実施期間 (2012年の実績)	1. 通年 2. 一定期間 →( )月～( )月 3. その他( )
⑤地域支援事業所の実利用者数 (2013年9月の実績)	人 ⑥実施頻度 回/月
⑦プログラム1回あたり平均参加人数	人 ⑧1回あたり平均実施時間 時間
⑨サービス提供体制 ※介護予防認知症対応型通所介護と兼務している職種に○を付けて下さい。 ※複数可	1. 看護師 2. 准看護師 3. 生活相談員 4. 介護職員 5. 理学療法士 6. 作業療法士 7. 言語聴覚士 8. その他( )
⑩介護予防のための具体的な取組内容 ※複数可	1. 運動器の機能向上や膝痛・腰痛予防のためのプログラム 2. 栄養改善のためのプログラム 3. 口腔機能の向上のためのプログラム・支援 4. 認知機能の低下予防のプログラム・支援 5. 閉じこもり予防のプログラム・支援 6. うつ予防のプログラム・支援 7. 安否確認のための定期的な訪問 8. 緊急時の対応・支援 9. 1～6を組み合わせた複合サービス 10. その他( )
⑪地域支援事業を事業所において実施する上での課題や工夫点 ※自由回答	( )

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

【介護予防認知症対応型共同生活介護】

予防サービス提供に関する実態調査  
【事業所票】【介護予防認知症対応型共同生活介護】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、貴事業所において当該調査の項目に一番適切に回答ができる方がご記入下さい。この調査票は介護予防認知症対応型共同生活介護のみについてご記入ください。特に指定の無い限り、2013年10月1日時点の状況についてご回答下さい。
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号1つを選んで〇印をお付け下さい。
- ( ) の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が〇(ゼロ)の場合、空欄のままではなく、必ず「0」とご記入下さい。
- サービス名称は略称(リハビリテーション・リハ等、短期入所(療養)生活介護→ショートステイ)で記載しています。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、2013年11月15日(金)までにご返送下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「予防サービス提供に関する実態調査」事務局  
 電話：0120-406-186(平日9時30分～17時30分)  
 ●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●  
 FAX：03-5157-2143(24時間受付)  
 E-mail: yobou@mri.co.jp  
 〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3  
 三菱総合研究所 人間・生活研究本部 ヒューマン・ケアグループ内

事業所名 ( ) (ご記入者名: )  
 ご連絡先 電話: FAX:

【2013年10月1日時点】

(1) 基本情報

①所在地 ( ) 都・道・府・県 ( ) 市・区・町・村

②開設主体  
 1. 公立(都道府県・市区町村) 2. 社会福祉法人(社会福祉協議会を除く)  
 3. 社会福祉協議会 4. 医療法人 5. 社団・財団法人  
 6. 営利法人(株式会社、有限会社) 7. 特定非営利活動法人  
 8. その他( )

③開設年月 西暦 ( ) 年 ( ) 月

④定員数 ( ) 人 ⑤ユニット数 ( ) ユニット

⑥事業所を運営する法人等が同一または隣接市町村で実施する医療・介護サービス(介護予防も含まれます。自事業所分は除いて回答してください。)  
 1. 病院 2. 診療所 3. 特養(地域密着型を含む) 4. 老健  
 5. 介護療養型医療施設 6. 訪問介護 7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護  
 9. 訪問リハ 10. 通所介護 11. 通所リハ 12. ショートステイ  
 13. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス)  
 14. サービス付き高齢者向け住宅 15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護  
 16. 認知症対応型通所介護 17. 小規模多機能型居宅介護  
 18. 認知症対応型共同生活介護 19. 複合型サービス 20. 居宅介護支援  
 21. その他( )  
 ※複数可

(2) 加算等の算定状況 2013年9月実績

①退院時相談援助加算 1. 算定あり( ) 件 2. 算定なし

②認知症専門ケア加算 1. (I)→( ) 件 2. (II)→( ) 件 3. 算定なし

③夜間ケア加算 1. (I)→( ) 件 2. (II)→( ) 件 3. 算定なし

④認知症行動・心理症状緊急対応加算 1. 算定あり( ) 件 2. 算定なし

⑤若年性認知症利用者受入加算 1. 算定あり( ) 件 2. 算定なし

⑥サービス提供体制強化加算 1. (I) 2. (II) 3. (III) 4. 算定なし

裏面に続きます

【介護予防認知症対応型共同生活介護】

(3) 職員体制 (2013年10月1日の状況) ※介護予防認知症対応型共同生活介護に従事する職員(兼務も含む)

介護職員	実人数		常勤換算	
	常勤	非常勤	合計人数	非常勤換算
見守り職員	人	人	人	人
訪問看護	人	人	人	人

訪問看護ステーションと連携していますか 2. 連携していない

※雇用形態にかかわらず、事業所が定める1週間の勤務時間(所定労働時間)の全てを勤務している場合は「常勤」、勤務していない場合は「非常勤」としてカウント下さい。この事業所で勤務している時間のみで計算下さい。  
 ※常勤換算数の計算方法: 小人数以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上して下さい。得られた結果が0.1に満たない場合は、「0.1」と計上して下さい。  
 ※職員1週間の勤務時間: [事業所が定めている1週間の勤務時間]  
 例1) 事業所が週40時間と定めている場合で、週16時間勤務している非常勤者の場合、 $16/40=0.4$ となります。  
 例2) 事業所が週38時間と定めている場合で、週16時間勤務している非常勤者の場合、 $16/38=0.42$ (四捨五入)となります。  
 例3) 事業所が週40時間と定めている場合で、週16時間勤務している非常勤者の場合、週8時間勤務している者が1名、週8時間勤務している者が2名いる場合、 $(1 \times 1 + 2 \times 2) \div 40 = 0.8$ となります。

(4) 利用者の状況 2013年9月実績

利用者の状況	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
利用者実人数	人	人	人	人	人
利用者延べ人数	人	人	人	人	人

利用者実人数は、利用した個人を特定した人数になります。  
 例) Aさん、Bさん、Cさんがその月に利用している場合→実人数3人

(5) 利用者の状況 2013年9月実績

利用者の状況	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
利用者実人数	人	人	人	人	人
利用者延べ人数	人	人	人	人	人

利用者実人数は、同一の人が何回も含まれていても、それぞれを1単位として数えた人数になります。  
 例) 1日目:AさんとBさん計2人、2日目にAさんとCさん計3人、3日目にBさんとDさん計2人が利用している場合→延べ人数は7人

(6) 利用者の状況 2013年9月実績

利用者の状況	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
利用者実人数	人	人	人	人	人
利用者延べ人数	人	人	人	人	人

利用者実人数は、同一の人が何回も含まれていても、それぞれを1単位として数えた人数になります。  
 例) 1日目:AさんとBさん計2人、2日目にAさんとCさん計3人、3日目にBさんとDさん計2人が利用している場合→延べ人数は7人

③利用終了者の状況 こと半年間で、要介護認定を更新した結果、状態改善により要支援を終了し「非該当」となった利用者(要人数)についてお答え下さい。  
 ④調査票を受け取られてから1週間以内で、要支援の利用者が最も多かった1日を選び、その日の要支援サービス利用者10名について伺います。利用者が10名を超える場合は、同封の「実施要領」に記載してある手順で対象者をお選び下さい。

NO	利用開始時期(西暦)	現在の要介護区分	左記区分の有効期間		前回の要介護区分
			開始月(西暦)	終了月(西暦)	
1	( )年( )月( )日	要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
2	( )年( )月( )日	要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
3	( )年( )月( )日	要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
4	( )年( )月( )日	要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
5	( )年( )月( )日	要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
6	( )年( )月( )日	要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
7	( )年( )月( )日	要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
8	( )年( )月( )日	要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
9	( )年( )月( )日	要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5
10	( )年( )月( )日	要支援2	( )年( )月( )日	( )年( )月( )日	認定なし・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5

(5) 地域支援事業の委託状況 地域支援事業とは2006年からスタートした市区町村が独自で行う事業です。例えば、運動器の機能向上や転倒骨折予防を目的とした講座・教室や設備機能向上のためのプログラム、栄養改善のための配食サービス、認知症予防のためのサロンの開催などが該当し、事業の名称は市区町村によって異なります。

①地域支援事業の委託の有無  
 1. 委託あり→委託内容( )  
 2. 委託なし

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

1. 利用者の属性・サービス利用状況について

■ 利用者の状態等についてお聞きします		性別			
(1) 性別	1. 男性	2. 女性			
(2) 年齢	歳				
(3) 真事業所のサービス利用開始年月	西暦	年	月		
(4) 調査日時点の要介護度	1. 要支援1 2. 要支援2				
(5) 前回認定時の要介護度	1. 認定なし 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1・2 5. 要介護3～5				
(6) 調査日時点の障害高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. J1 3. J2 4. A1 5. A2 6. B1 7. B2 8. C1 9. C2 10. 不明				
(7) 調査日時点の認知症高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. I 3. IIa 4. IIb 5. IIIa 6. IIIb 7. IV 8. M 9. 不明				
(8) IADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○)	バス・電車・自家用車での一人での外出	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない
	日用品の買物	1	2	3	4
(9) ADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○)	食事の用意	1	2	3	4
	服薬	1	2	3	4
(10) 現在、有している傷病 ※複数可	請求書の支払い	1	2	3	4
	預貯金の出し入れ	1	2	3	4
(11) 治療の有無	年金などの書類の記入	1	2	3	4
	自宅内での歩行	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない
(12) 医療・ケア職による対応の必要性の有無	外出時の歩行	1	2	3	4
	入浴	1	2	3	4
「1. あり」と回答した場合、その内容 ※複数可	着替え	1	2	3	4
	排泄	1	2	3	4
※調査対象となる利用者は、同封の「実施要領」に記載してある手順で要支援1・2の方をそれぞれ1名ずつ抽出して下さい。 ※この調査票は、調査対象の利用者の個別援助計画を作成した方がご記入下さい。	食事	1	2	3	4
	1. 高血圧 2. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) 3. 心臓病 4. 糖尿病 5. 高脂血症 (脂質異常) 6. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) 7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 8. 腎臓・前立腺の病気 9. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等) 10. 外傷 (転倒・骨折等) 11. がん (新生物) 12. 血液・免疫の病気 13. うつ病 14. 認知症 (アルツハイマー病等) 15. パーキンソン病 16. 目の病気 17. 耳の病気 18. その他 ( ) 19. ない				
※この調査票は、調査対象の利用者の個別援助計画を作成した方がご記入下さい。	1. あり 2. なし 3. 不詳				
	1. あり 2. なし				
※この調査票は、調査対象の利用者の個別援助計画を作成した方がご記入下さい。	1. 注射・点滴の管理 2. 中心静脈栄養の管理 3. 透析 (在宅自己腹膜灌流を含む) の管理 4. ストーマ (人工肛門・人工膀胱) の処置 5. 酸素療法 6. レスピレーター (人工呼吸器) の管理 7. 気管切開のケア 8. 疼痛の看護 9. 経管栄養 (胃ろう・腸ろうを含む) 10. 喀痰吸引 11. モニター測定 (血圧、心拍、酸素飽和度等) 12. じょくそうの処置 13. カテーテル (コンドームカテーテル、留置カテーテル等) 14. 服薬管理 15. その他 ( )				
	1. 「1. あり」と回答した場合、その内容 ※複数可				

予防サービスの提供に関する実態調査  
【利用者票】【介護予防訪問介護】

利用者ID:

【介護予防訪問介護】

(13) 痛みの有無	1. 日常生活に支障のある痛みがある 2. なし
(14) 世帯構成 「3-その他同居」の 場合の同居者	1. 同居 2. 夫婦のみ 3. その他同居 1. 高齢者 (65歳以上) のみ 2. それ以外
(15) 介護者の有無	1. あり 主介護者: 2. なし
(16) 介護力	1. 介護できるものがある 2. 時間帯によっては介護できるものがある 3. 介護できるものがない
(17) 現在の住まい	1. 一戸建て 2. 集合住宅
(18) 住居の形態	1. 持家 2. 民間賃貸住宅 3. 公営賃貸住宅 (市・県営、都市機構、公社等) 4. 借間 5. その他 ( )
(19) 現在利用している介護 予防サービス内容 ※複数可	1. (介護予防) 訪問介護 2. (介護予防) 訪問入浴介護 3. (介護予防) 訪問看護 4. (介護予防) 訪問リハ 5. (介護予防) 居宅療養管理指導 6. (介護予防) 通所介護 7. (介護予防) 通所リハ 8. (介護予防) 短期入所生活介護 9. (介護予防) 短期入所療養介護 10. (介護予防) 福祉用具貸与 11. 特定 (介護予防) 福祉用具販売 12. 住宅改修 13. (介護予防) 認知症対応型通所介護 14. (介護予防) 特定施設入居者生活介護 15. その他 ( )
(20) 現在 (過去1ヶ月間) の受診の有無	1. あり 2. なし 通院: ____回/月 訪問診療 (往診): ____回/月
(21) 現在 (過去1ヶ月間) の保険外の サービス利用の有無	1. あり 2. なし 1. 配食サービス 2. 外出支援・移送サービス (例: 介護タクシー等) 3. 生活支援サービス (例: 買い物、草むしり等) 4. 紙おむつの支給・おむつ代の助成 5. 訪問理美容サービス 6. 民生委員による訪問 7. 緊急通報システム 8. 友愛訪問 (老人クラブ、社協等) 9. 見守り支援・安否確認 10. 家族支援サービス 11. その他 ( )

【介護予防訪問介護】

2. 個別援助計画内容およびサービス実施状況について

■ 貴事業所で作成している個別援助計画についてお聞きします

(22) 個別援助計画で設定した課題・短期目標・短期目標の達成状況  
※個別援助計画の中で設定した複数の課題のうち、あなたが最も重要と考えた課題を1つ記入し、  
以下について記入して下さい。また、現時点での短期目標の達成状況を評価下さい。

個別援助計画策定期日	西暦 ____年 ____月 ____日
課題 (最も重要と考えた課題1つ)	
その課題に対する本人の意向 (〇〇まで出来るようになりたいなど)	
最も重要と考えた課題に対する短期目標	
短期目標達成に向けて実施した内容	
短期目標の達成状況 (最も近いものに○)	1. ほぼ達成できた 2. 達成までには至っていないが、目標設定時よりは改善の傾向にある 3. あまり達成できなかった
	上記で「1.」でない「2.」を選択された方に伺います。 達成できた内容を具体的に記入して下さい(例: 外出頻度が増えたなど)。
	上記で「2.」でない「3.」を選択された方に伺います。 どの部分が達成できなかったのか、また、何故達成できなかったのかを具体的に記入して下さい。
■ サービス実施状況について	
(23) 一か月あたりの利用回数	____回/月
(24) 前回サービスを提供した時のおおよその時間	※生活支援、身体介護の各々の前回サービスの提供時間を記入下さい。 生活支援 約 ( ) 時間 身体介護 ( ) 分
(25) 前回サービス提供時の内容 (身体介助) ※複数可	1. 食事介助 2. 排泄介助 3. 入浴介助 4. 体位変換 5. 更衣 6. 洗面・口腔清潔 7. 身体整容 8. 服薬介助 9. 移動・移乗介助 10. その他 ( )
(26) 前回サービス提供時の内容 (生活支援) ※複数可	1. 調理 2. 掃除 3. 買物 4. 金銭管理 5. 洗濯 6. 外出介助 7. その他 ( )

3. 訪問リハビリテーション事業所のリハ職との連携について

(27) リハ職と訪問介護員が同行訪問して連携し、サービスを提供しているか  
※2013年4月～9月の間  
(「=同行訪問している」の場合)  
生活機能向上連携加算の有無  
※2013年4月～9月の間

1. 同行訪問している	2. 同行訪問していない
1. 生活機能向上連携加算あり	2. 生活機能向上連携加算なし

【介護予防訪問介護】

以降は、リハ職と訪問介護員が同行訪問を実施した利用者の方に伺います。  
 (上記 (27) において「1. 同行訪問している」と回答した方)

同行訪問のプロセスや内容についてお聞きます		
(28)個別援助計画で重点目標に いれたもの ※複数可	I ADL	1. バスや電車、自家用車での一人での外出 2. 日用品の買物 3. 食事の用意 4. 服薬 5. 請求書の支払い 6. 預貯金の出し入れ 7. 年金などの書類の記入 8. その他 ( )
	ADL	1. 自宅内での歩行 2. 外出時の歩行 3. 入浴 4. 着替え 5. 排泄 6. 食事 7. その他 ( )
事前準備	リハ職に提供した書類 ※複数可	1. アセスメントシート 2. 訪問介護計画書 3. モニタリング実施記録票(モニタリング内容等) 4. サービス実施報告書(訪問介護サービスの評価結果等) 5. サービス評価記録票(訪問介護サービスの評価結果等) 6. なし 7. その他 ( )
	リハ職から提供を受けた書類 ※複数可	1. アセスメントシート 2. リハビリテーション実施計画書 3. 担当医からのリハビリテーション指示書 4. モニタリング実施記録票 5. なし 6. その他 ( )
(29)個別援助 計画策定 までの プロセス	リハ職との情報共有 の方法(主なもの)	1. 電話 2. メール 3. 訪問 4. その他 ( )
	同行訪問時に同行したリハ職の職種 ※複数可	1. 理学療法士 2. 作業療法士 3. 言語聴覚士
同行訪問時	同行訪問の場に同席した人(サービス提供責任者、リハ職以外) ※複数可	1. 利用者本人 2. 利用者家族 3. ケアマネジャー 4. サービスの担当者 5. 主治医 6. その他 ( )
	リハ職と動作確認した生活行為 ※複数可	1. 立位保持 2. 座位保持 3. 立ち上がり 4. 起き上がり 5. 家事(掃除、洗濯など) 6. 調理 7. 食事動作 8. 嚥下 9. 移動 10. 移乗 11. 階段昇降 12. 屋内歩行 13. 屋外歩行 14. 入浴 15. 整容 16. 着替え 17. トイレ動作(トイレまでの移動を含む) 18. その他 ( )
	あなたがリハ職から 得た助言の内容 ※複数可	1. 介助方法 2. 機能訓練方法 3. 福祉用具の使用方法 4. 住宅改修の必要箇所 5. 身体機能の評価結果 6. 認知機能の評価結果 7. 家族との調整方法 8. コミュニケーション方法 9. その他 ( )

【介護予防訪問介護】

同行訪問実施後の状況に関する リハ職への報告の有無	1. あり 2. なし
リハ職との情報共有の方法(主なもの)	1. 電話 2. メール 3. 訪問 4. その他 ( )
(30)生活機能向上連携実施後の評価	1. 利用者のADLや自立に対する理解度が高まった 2. 利用者の活動性が向上した 3. 利用者の身体状態が改善(または悪化防止)した 4. 利用者・家族が意欲的になった 5. 利用者・家族のサービス満足度が上昇した 6. 家族の介護方法が変化した 7. その他 ( )
訪問リハと訪問介護との連携したサービス提供による利用者への効果 ※複数可	1. 以前より、生活行為(入浴、調理など)のどの部分を支援すべきかが理解できるようになった 2. 以前より、生活行為に対するアセスメント力が向上した 3. 支援内容や方法がかわった(より自立を支援する方) 4. 介助する時間が減った 5. 以前より、利用者に関係に関われるようになった 6. 以前より、利用者との関係性が良好になった 7. 以前より、リハ職に様々な相談をもちかけるようになった 8. 以前より、リハ職が身近な存在になった 9. その他 ( )
訪問リハによる介助の仕方や範囲の助言内容に対する評価 (あなたからみた評価をご記入ください)	1. 非常に良かった 2. やや良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった 5. 助言はなかった
リハ職による新たな福祉用具の導入・変更や、住宅改修の助言内容に対する評価 (あなたからみた評価をご記入ください)	1. 非常に良かった 2. やや良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった 5. 助言はなかった
リハ職による家族の介護方法の助言内容に対する評価 (あなたからみた評価をご記入ください)	1. 非常に良かった 2. やや良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった 5. 助言はなかった
リハ職と連携する上で苦労したこと ※複数可	1. 利用者・家族に、加算の内容に関する理解が得られにくかった 2. 利用者・家族に、利用料が増えることの理解が得られにくかった 3. 利用者・家族に、訪問介護サービスの内容等強化することに関する理解が得られにくかった 4. 関係者間の日程調整の時間を要した 5. 訪問介護サービスの内容の変更が困難であった 6. 訪問介護と訪問リハビリの方針が異なっており、調整が困難であった 7. サービス提供責任者の同行訪問の負担が大きかった 8. 事務手続きや書類作成の負担が大きかった 9. その他 ( )
リハ職と連携を行う上での課題	

■■■ご協力ありがとうございました■■■



1. 利用者の属性・サービス利用状況について

■ 利用者の状態等についてお聞きします					
(1) 性別	1. 男性	2. 女性			
(2) 年齢	_____ 歳				
(3) 貴事業所のサービス利用開始年月	西暦 _____ 年 _____ 月				
(4) 調査日時点の要介護度	1. 要支援1 2. 要支援2				
(5) 前回認定時の要介護度	1. 認定なし 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1・2 5. 要介護3~5				
(6) 調査日時点の障害高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. J1 3. J2 4. A1 5. A2				
	6. B1 7. B2 8. C1 9. C2 10. 不明				
(7) 調査日時点の認知症高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. I 3. IIa 4. IIb 5. IIIa				
	6. IIIb 7. IV 8. M 9. 不明				
(8) IADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○)	バス・電車・自家用車での一人での外出	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない
	日用品の買物	1	2	3	4
	食事の用意	1	2	3	4
	服薬	1	2	3	4
	請求書の支払い	1	2	3	4
	預貯金の出し入れ	1	2	3	4
	年金などの書類の記入	1	2	3	4
(9) ADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○)	自宅内での歩行	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない
	外出時の歩行	1	2	3	4
	入浴	1	2	3	4
	着替え	1	2	3	4
	排泄	1	2	3	4
(10) 現在、有している傷病 ※複数可	1. 高血圧 2. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) 3. 心臓病 4. 糖尿病				
	5. 高脂血症 (脂質異常) 6. 呼吸器の病氣 (肺炎や気管支炎等) 7. 胃腸・肝臓・胆のうの病氣 8. 腎臓・前立腺の病氣 9. 筋骨格の病氣 (骨粗しょう症、関節症等) 10. 外傷 (転倒・骨折等) 11. がん (新生物) 12. 血液・免疫の病氣 13. うつ病 14. 認知症 (アルツハイマー病等) 15. パーキンソン病 16. 目の病氣 17. 耳の病氣 18. その他 ( ) 19. ない				
(11) 治療の有無	1. あり 2. なし 3. 不詳				
(12) 医療・ケア職による対応の必要性の有無	1. あり 2. なし				
	1. 注射・点滴の管理 2. 中心静脈栄養の管理 3. 透析 (在宅自己腹膜灌流を含む) の管理 4. ストーマ (人工肛門・人工膀胱) の処置 5. 酸素療法 6. レスビレーター (人工呼吸器) の管理 7. 気管切開のケア 8. 疼痛の看護 9. 経管栄養 (胃ろう・腸ろうを含む) 10. 喀痰吸引 11. モニター測定 (血圧、心拍、酸素飽和度等) 12. じょくそうの処置 13. カテーテル (コンドームカテーテル、留置カテーテル等) 14. 服薬管理 15. その他 ( )				

予防サービスの提供に関する実態調査  
【利用者票】【介護予防訪問リハビリテーション】

※調査対象となる利用者は、同封の「実施要領」に記してある手順で要支援1・2の方をそれぞれ1名ずつ抽出して下さい。  
 ※この調査票は、調査対象の利用者の個別援助計画を作成した方がご記入下さい。

利用者ID: \_\_\_\_\_

【介護予防訪問リハビリテーション】

(13) 痛みの有無	1. 日常生活に支障のある痛みがある 2. なし
(14) 世帯構成	1. 同居 2. 夫婦のみ 3. その他同居 「3-その他同居」の 場合の同居者
(15) 介護者の有無	1. 高齢者 (65歳以上) のみ 2. それ以外 1. あり 主介護者: 2. なし
(16) 介護力	1. 介護できるものがある 2. 時間帯によっては介護できるものがある 3. 介護できるものがない
(17) 現在の住まい	1. 一戸建て 2. 集合住宅
(18) 住居の形態	1. 持家 2. 民間賃貸住宅 3. 公営賃貸住宅 (市・県営、都市機構、公社等) 4. 借間 5. その他 ( )
(19) 現在利用している介護予防サービス内容 ※複数可	1. (介護予防) 訪問介護 2. (介護予防) 訪問入浴介護 3. (介護予防) 訪問看護 4. (介護予防) 訪問リハ 5. (介護予防) 居宅療養管理指導 6. (介護予防) 通所介護 7. (介護予防) 通所リハ 8. (介護予防) 短期入所生活介護 9. (介護予防) 短期入所療養介護 10. (介護予防) 福祉用具貸与 11. 特定 (介護予防) 福祉用具販売 12. 住宅改修 13. (介護予防) 認知症対応型通所介護 14. (介護予防) 特定施設入居者生活介護 15. その他 ( )
(20) 現在 (過去1ヶ月間) の受診の有無	1. あり 2. なし
「1. あり」と回答した場合、 受診回数	通院: _____回/月 訪問診療 (往診): _____回/月
(21) 現在 (過去1ヶ月間) の保険外の サービス利用の有無	1. あり 2. なし 1. 配食サービス 2. 外出支援・移送サービス (例: 介護タクシー等) 3. 生活支援サービス (例: 買い物、草むしり等) 4. 紙おむつの支給、おむつ代の助成 5. 訪問理美容サービス 6. 民生委員による訪問 7. 緊急通報システム 8. 友愛訪問 (老人クラブ、杜協等) 9. 見守り支援・安否確認 10. 家族支援サービス 11. その他 ( )

【介護予防訪問リハビリテーション】

2. 個別援助計画内容およびサービス実施状況について

■ 貴事業所で作成している個別援助計画についてお聞きします	
(22) 個別援助計画書で設定した課題・短期目標・短期目標の達成状況 ※個別援助計画書の中で設定した複数の課題のうち、あなた自身が最も重要と考えた課題を1つ記入し、以下について記入して下さい。また、現時点での短期目標の達成状況を評価下さい。	
個別援助計画策定期日	西暦_____年_____月_____日
課題 (最も重要と考えた課題1つ)	
その課題に対する本人の意向 (〇〇まで出来るようになりたいなど)	
最も重要と考えた課題に対する短期目標	
短期目標達成に向けて実施した内容	1. ほぼ達成できた 2. 達成までには至っていないが、目標設定時よりは改善の傾向にある 3. あまり達成できなかった
短期目標の達成状況 (最も近いものに○)	上記で「1.」ないし「2.」を選択された方に伺います。 達成できた内容を具体的に記入して下さい(例:外出頻度が増えたなど)。 上記で「2.」ないし「3.」を選択された方に伺います。 どの部分が達成できなかったのか、また、何故達成できなかったのかを具体的に記入して下さい。
■ サービス実施状況について	
(23) 一か月あたりの利用回数	_____回/月
(24) 前回訪問時にサービスを提供したおおよその時間	時間
(25) 前回訪問時のサービス提供内容 ※複数可	1. 関節可動域訓練 2. 筋力増強訓練 3. 筋緊張緩和(ストレッチ) 4. バランス練習 5. マッサージ 6. 起居/立位動作練習 7. 摂食・嚥下訓練 8. 言語訓練 9. 歩行訓練 10. トイレ動作訓練 11. 入浴動作訓練 12. 移乗動作訓練 13. その他ADL訓練 14. IADL練習(家事・調理等) 15. その他( )
(26) 前回サービス提供時に訪問した職種 ※複数可	1. 理学療法士 2. 作業療法士 3. 言語聴覚士 4. その他( )

3. 訪問介護事業所との連携について

(27) 当該利用者について、訪問介護事業所との連携について	1. 同行訪問している 2. 同行訪問していない
提供責任者とリハ職が同行訪問して連携し、サービスを提供しているか ※2013年4月～9月の間 (「1=同行訪問している」の場合) 訪問介護連携加算の有無 ※2013年4月～9月の間	1. 訪問介護連携加算あり 2. 訪問介護連携加算なし

【介護予防訪問リハビリテーション】  
以降は、訪問介護事業所のサービス提供責任者とリハ職が同行訪問を実施した利用者の方に伺います。  
(上記(27)において「1. 同行訪問している」と回答した方)

<p>■ 同行訪問のプロセスや内容についてお聞きします</p> <p>(28) 個別援助計画で重点目標に記した項目 ※複数可</p>	<p>I ADL</p> <p>1. バスや電車、自家用車での一人での外出 2. 日用品の買物 3. 食事の用意 4. 服薬 5. 請求書の支払い 6. 預貯金の出し入れ 7. 年金などの書類の記入 8. その他( )</p>	<p>ADL</p> <p>1. 施設内での歩行 2. 外出時の歩行 3. 入浴 4. 着替え 5. 排泄 6. 食事 7. その他( )</p>	
	<p>サービス提供責任者等に提供した書類 ※複数可</p> <p>1. アセスメントシート 2. リハビリテーション実施計画書 3. 担当医からのリハビリテーション指示書 4. モニタリング実施記録票 5. なし 6. その他( )</p>	<p>事前準備</p> <p>1. アセスメントシート 2. 訪問介護計画書 3. モニタリング実施記録票(モニタリング内容等) 4. サービス実施報告書(訪問介護サービス実施結果等) 5. サービス評価記録票(訪問介護サービスの評価結果等) 6. なし 7. その他( )</p>	<p>サービス提供責任者等に提供を受けた書類 ※複数可</p> <p>1. 理学療法士 2. 作業療法士 3. 言語聴覚士 4. その他( )</p>
<p>(29) 個別援助計画策定までのプロセス</p>	<p>計画策定までの訪問リハビリテーション事業所のリハ職との同行訪問回数</p> <p>同行訪問時に同行したリハ職の職種 ※複数可</p> <p>同行訪問の場に参加した人(サービス提供責任者、リハ職以外) ※複数可</p>	<p>1. 理学療法士 2. 作業療法士 3. 言語聴覚士 4. その他( )</p> <p>1. 利用者本人 2. 利用者家族 3. ケアマネジャー 4. 他サービスの担当者 5. 主治医 6. その他( )</p>	<p>同行訪問時</p> <p>1. 立位保持 2. 座位保持 3. 立ち上がり 4. 起き上がり 5. 家事(掃除、洗濯など) 6. 調理 7. 食事動作 8. 嚥下 9. 移動 10. 移乗 11. 階段昇降 12. 屋内歩行 13. 屋外歩行 14. 入浴 15. 整容 16. 着替え 17. トイレ動作(トイレまでの移動を含む) 18. その他( )</p>
<p>あなたがサービス提供責任者に助言した内容 ※複数可</p>	<p>1. 介助方法 2. 機能訓練方法 3. 福祉用具の使用 4. 住宅改修の必要箇所 5. 身体機能の評価結果 6. 認知機能の評価結果 7. 家族との調整方法 8. コミュニケーション方法 9. その他( )</p>	<p>1. 介助方法 2. 機能訓練方法 3. 福祉用具の使用 4. 住宅改修の必要箇所 5. 身体機能の評価結果 6. 認知機能の評価結果 7. 家族との調整方法 8. コミュニケーション方法 9. その他( )</p>	

【介護予防訪問リハビリテーション】

<p>訪問前後の対応</p> <p>1. あり 2. なし</p>	<p>同行訪問実施後の状況に関する訪問介護員からの報告の有無</p> <p>1. あり 2. なし</p>
<p>訪問前後の対応</p> <p>1. 電話 2. メール 3. 訪問 4. その他( )</p>	<p>同行訪問実施後の状況に関する訪問介護員からの報告の有無</p> <p>1. あり 2. なし</p>
<p>(30) 訪問介護連携実施後の評価</p> <p>訪問リハと訪問介護との連携したサービス提供による利用者への効果 ※複数可</p>	<p>1. 利用者のADLや自立に対する理解度が高まった 2. 利用者の活動性が向上した 3. 利用者の身体状態が改善(または悪化防止)した 4. 利用者・家族が意欲的に became 5. 利用者・家族のサービス満足度が上昇した 6. 家族の介護方法が変化した 7. その他( )</p>
<p>訪問リハと訪問介護との連携したサービス提供による訪問介護員に対する効果 ※複数可</p> <p>※リハ職の立場からみて、当てはまると思われるものに○をしてください。</p>	<p>1. 以前より、生活行為(入浴、調理など)のどの部分を支援すべきかに関するヘルパーの方の理解力が高まった 2. 以前より、生活行為に対するヘルパーの方のアセスメント力が向上した 3. ヘルパーの方の支援内容や方法がかわった(より自立を支援する方に) 4. ヘルパーの方の介助する時間が減った 5. 以前より、ヘルパーの方が利用者と安全に関わられるようになった 6. 以前より、ヘルパーの方と利用者の関係性が良好になった 7. 以前より、リハ職に様々な相談をもちかけるようになった 8. 以前より、ヘルパーの方がリハ職のことを身近な存在に感じてくれると思う 9. その他( )</p>
<p>訪問介護事業所と連携する上で苦労したこと ※複数可</p>	<p>1. 利用者・家族に、加算の内容に関する理解が得られにくかった 2. 利用者・家族に、利用料が増えることへの理解が得られにくかった 3. 利用者・家族に、訪問介護サービスの内容等を強化することに理解が得られにくかった 4. 関係者間の日程調整の手間を要した 5. 訪問介護サービスの変更が困難であった 6. 訪問介護と訪問リハビリの方針が異なっており、調整が困難であった 7. サービス提供責任者の同行訪問の負担が大きかった 8. 事務手続きや書類作成の負担が大きかった 9. その他( )</p>
<p>訪問介護事業所と連携する上での課題</p>	<p>1. 利用者・家族に、加算の内容に関する理解が得られにくかった 2. 利用者・家族に、利用料が増えることへの理解が得られにくかった 3. 利用者・家族に、訪問介護サービスの内容等を強化することに理解が得られにくかった 4. 関係者間の日程調整の手間を要した 5. 訪問介護サービスの変更が困難であった 6. 訪問介護と訪問リハビリの方針が異なっており、調整が困難であった 7. サービス提供責任者の同行訪問の負担が大きかった 8. 事務手続きや書類作成の負担が大きかった 9. その他( )</p>

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

【介護予防通所介護】

予防サービスの提供に関する実態調査  
【利用者票】【介護予防通所介護】

※調査対象となる利用者は、同封の「実施要領」に記してある手順で要支援1・2の方をそれぞれ1名ずつ抽出して下さい。

※この調査票は、調査対象の利用者の個別援助計画を作成した方がご記入下さい。

利用者ID:

1. 利用者の属性・サービス利用状況について

■ 利用者の状態等についてお聞きします																																																									
(1) 性別	1. 男性 2. 女性																																																								
(2) 年齢	歳																																																								
(3) 貴事業所のサービス利用開始年月	西暦 年 月																																																								
(4) 調査日時点の要介護度	1. 要支援1 2. 要支援2																																																								
(5) 前回認定時の要介護度	1. 認定なし 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1・2 5. 要介護3~5																																																								
(6) 調査日時点の障害高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. J1 3. J2 4. A1 5. A2 6. B1 7. B2 8. C1 9. C2 10. 不明																																																								
(7) 調査日時点の認知症高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. I 3. IIa 4. IIb 5. IIIa 6. IIIb 7. IV 8. M 9. 不明																																																								
(8) IADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1: できる</th> <th>2: 見守り</th> <th>3: 一部介助</th> <th>4: できない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バス、電車・自家用車での一人での外出</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>日用品の買物</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>食事の用意</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>服薬</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>請求書の支払い</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>預貯金の出し入れ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>年金などの書類の記入</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>自宅内での歩行</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>外出時の歩行</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>入浴</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>着替え</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>排泄</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>食事</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない	バス、電車・自家用車での一人での外出	1	2	3	日用品の買物	1	2	3	食事の用意	1	2	3	服薬	1	2	3	請求書の支払い	1	2	3	預貯金の出し入れ	1	2	3	年金などの書類の記入	1	2	3	自宅内での歩行	1	2	3	外出時の歩行	1	2	3	入浴	1	2	3	着替え	1	2	3	排泄	1	2	3	食事	1	2	3
1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない																																																						
バス、電車・自家用車での一人での外出	1	2	3																																																						
日用品の買物	1	2	3																																																						
食事の用意	1	2	3																																																						
服薬	1	2	3																																																						
請求書の支払い	1	2	3																																																						
預貯金の出し入れ	1	2	3																																																						
年金などの書類の記入	1	2	3																																																						
自宅内での歩行	1	2	3																																																						
外出時の歩行	1	2	3																																																						
入浴	1	2	3																																																						
着替え	1	2	3																																																						
排泄	1	2	3																																																						
食事	1	2	3																																																						
(9) ADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1: できる</th> <th>2: 見守り</th> <th>3: 一部介助</th> <th>4: できない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 高血圧</td> <td>2. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)</td> <td>3. 心臓病</td> <td>4. 糖尿病</td> </tr> <tr> <td>5. 高脂血症 (脂質異常)</td> <td>6. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気</td> <td>8. 腎臓・前立腺の病気</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)</td> <td>10. 外傷 (転倒・骨折等)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11. がん (新生物)</td> <td>12. 血液・免疫の病気</td> <td>13. うつ病</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14. 認知症 (アルツハイマー病等)</td> <td>15. パーキンソン病</td> <td>16. 目の病気</td> <td></td> </tr> <tr> <td>17. 耳の病気</td> <td>18. その他 ( )</td> <td>19. ない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない	1. 高血圧	2. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	3. 心臓病	4. 糖尿病	5. 高脂血症 (脂質異常)	6. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)			7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気	8. 腎臓・前立腺の病気			9. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)	10. 外傷 (転倒・骨折等)			11. がん (新生物)	12. 血液・免疫の病気	13. うつ病		14. 認知症 (アルツハイマー病等)	15. パーキンソン病	16. 目の病気		17. 耳の病気	18. その他 ( )	19. ない																									
1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない																																																						
1. 高血圧	2. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	3. 心臓病	4. 糖尿病																																																						
5. 高脂血症 (脂質異常)	6. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)																																																								
7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気	8. 腎臓・前立腺の病気																																																								
9. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)	10. 外傷 (転倒・骨折等)																																																								
11. がん (新生物)	12. 血液・免疫の病気	13. うつ病																																																							
14. 認知症 (アルツハイマー病等)	15. パーキンソン病	16. 目の病気																																																							
17. 耳の病気	18. その他 ( )	19. ない																																																							
(10) 現在、有している傷病 ※複数可																																																									
(11) 治療の有無	1. あり 2. なし 3. 不詳																																																								

【介護予防通所介護】

(12) 医療・ケア職による対応の必要性の有無	1. あり 2. なし
「1. あり」と回答した場合、その内容 ※複数可	1. 注射・点滴の管理 2. 中心静脈栄養の管理 3. 透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理 5. 酸素療法 4. ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の処置 7. 気管切開のケア 6. レスビレーター(人工呼吸器)の管理 10. 喀痰吸引 8. 疼痛の看護 9. 経管栄養(胃ろう・腸ろうを含む) 12. じょくそうの処置 11. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等) 13. カテーテル(コンドームカテーテル、留置カテーテル等) 14. 服薬管理 15. その他( )
(13) 痛みの有無	1. 日常生活に支障のある痛みがある 2. ない
(14) 世帯構成	1. 独居 2. 夫婦のみ 3. その他同居
「3-その他同居」の場合の同居者	1. 高齢者 (65歳以上)のみ 2. それ以外
(15) 介護者の有無	1. あり 主介護者: _____ 2. なし
(16) 介護力	1. 介護できるものがある 2. 時間帯によっては介護できるものがある 3. 介護できるものがない
(17) 現在の住まい	1. 一戸建て 2. 集合住宅
(18) 住居の形態	1. 持家 2. 民間賃貸住宅 3. 公営賃貸住宅 (市・県営、都市機構、公社等) 4. 借間 5. その他 ( )
(19) 現在利用している介護予防サービス内容 ※複数可	1. (介護予防) 訪問介護 2. (介護予防) 訪問入浴介護 3. (介護予防) 訪問看護 4. (介護予防) 訪問リハ 5. (介護予防) 居宅療養管理指導 6. (介護予防) 通所介護 7. (介護予防) 通所リハ 8. (介護予防) 短期入所生活介護 9. (介護予防) 短期入所療養介護 10. (介護予防) 福祉用具貸与 11. 特定 (介護予防) 福祉用具販売 12. 住宅改修 13. (介護予防) 認知症対応型通所介護 14. (介護予防) 特定施設入居者生活介護 15. その他 ( )
(20) 現在 (過去1ヶ月間) の受診の有無	1. あり 2. なし
「1. あり」と回答した場合、受診回数	通院: _____ 回/月 訪問診療 (住診): _____ 回/月
(21) 現在 (過去1ヶ月間) の保険外のサービス利用の有無	1. あり 2. なし
「1. あり」と回答した場合、具体的なサービス ※複数可	1. 配食サービス 2. 外出支援・移送サービス (例: 介護タクシー等) 3. 生活支援サービス (例: 買い物、草むしり等) 4. 紙おむつの支給・おむつ代の助成 5. 訪問理美容サービス 6. 民生委員による訪問 7. 緊急通報システム 8. 友愛訪問 (老人クラブ、杜協等) 9. 見守り支援・安否確認 10. 家族支援サービス 11. その他 ( )

【介護予防通所介護】

2. 個別援助計画内容およびサービス実施状況について

<p>■ 貴事業所で作成している個別援助計画についてお聞きします</p> <p>(22) 個別援助計画書で設定した課題・短期目標・短期目標の達成状況 ※個別援助計画書の中で設定した複数の課題のうち、あなた自身が最も重要と考えた課題を1つ記入し、以下について記入して下さい。また、現時点での短期目標の達成状況を評価下さい。</p> <p>個別援助計画策定月日 西暦 年 月 日</p> <p>課題(最も重要と考えた課題1つ)</p> <p>その課題に対する本人の意向 (〇〇まで出来るようになりたいなど)</p> <p>最も重要と考えた課題に対する短期目標</p> <p>短期目標達成に向けて実施した内容</p>	
<p>1. ほぼ達成できた</p> <p>2. 達成までには至っていないが、目標設定時よりは改善の傾向にある</p> <p>3. あまり達成できなかった</p>	<p>上記で「1.」または「2.」を選択された方に伺います。</p> <p>達成できた内容を具体的に記入して下さい(例:外出頻度が増えたなど)。</p>
<p>短期目標の達成状況 (最も近いものに○)</p>	<p>上記で「1.」または「2.」を選択された方に伺います。</p> <p>どの部分が達成できなかったのか、また、何故達成できなかったのかを具体的に記入して下さい。</p>
<p>■ サービス実施状況について</p> <p>(23) 一か月前の利用回数 回/月</p> <p>(24) 前通所時にサービスを提供したおおよその時間 時間</p> <p>うち、機能訓練を実施した時間 時間</p>	
<p>(25) 前回通所時のサービス提供内容 ※複数可</p>	<p>1. 送迎・送り 2. 送迎・迎え 3. レクリエーション活動(ゲーム) 4. レクリエーション活動(折り紙・手芸) 5. レクリエーション活動(音楽) 6. レクリエーション活動(体操) 7. 機能訓練(個別) 8. 機能訓練(集団) 9. 食事 10. 入浴 11. その他( )</p>
<p>(26) 前回サービス提供時の機能訓練の内容 ※複数可</p>	<p>1. 関節可動域訓練 2. 筋力増強訓練 3. 筋緊張緩和(ストレッチ) 4. バランス練習 5. マッサージ 6. 起居・立位動作練習 7. 摂食・嚥下訓練 8. 言語訓練 9. 歩行訓練 10. トイレ動作訓練 11. 入浴動作訓練 12. 移乗動作訓練 13. その他 ADL 訓練 14. IADL 練習(家事・調理等) 15. 体操 16. 計算ドリル 17. 回想法 18. 趣味活動(手工芸、園芸、編み物など) 19. その他( )</p>
<p>(27) レクリエーション活動への参加状況</p>	<p>参加回数 前回サービス提供時の参加時間 時間</p>
<p>(28) 機能訓練の参加状況</p>	<p>回/月 回/月 時間 時間</p>
<p>(29) 前回通所時のサービス提供において関わった職種 ※複数可</p>	<p>1. 看護師・准看護師 2. 生活相談員 3. 介護職員 4. 理学療法士 5. 作業療法士 6. 言語聴覚士 7. 歯科衛生士 8. 管理栄養士 9. その他( )</p>

【介護予防通所介護】

◆2013年4月～9月の間に生活機能向上グループ活動加算を算定していた方は以下についてご記入ください。

<p>■ 生活機能向上グループ活動加算についてお聞きします</p> <p>(30) 加算を算定した時期 ( )月～( )月</p> <p>(31) 参加したグループ活動 ※複数可</p> <p>1. 洗濯機・アイロン・ミシン等の操作 2. 献立作り 3. 食品の買い出し 4. 調理家電・調理器具の操作 5. 調理 6. 日曜大工 7. 掃除道具の操作 8. カーデニング 9. 機器(パソコン、携帯電話等)操作 10. 記録(家計簿・日記等)作成 11. その他( )</p> <p>(32) グループ活動への参加頻度 回/週</p> <p>(33) 1回あたり参加時間 時間</p> <p>(34) グループ活動を利用する際に関わる職種 ※複数可</p> <p>1. 看護師・准看護師 2. 生活相談員 3. 介護職員 4. 理学療法士 5. 作業療法士 6. 言語聴覚士 7. 歯科衛生士 8. 管理栄養士 9. その他( )</p> <p>(35) グループ活動による効果</p> <p>1. 十分あった 2. まあまああった 3. あまりなかった 4. なかった</p>	
<p>「1.」または「2.」と回答した方について</p>	<p>どのような効果がありましたか</p>

◆2013年4月～9月の間に選択的サービス複数実施加算を算定していた方は以下についてご記入ください。

<p>■ 選択的サービス複数実施加算についてお聞きします</p> <p>(36) 加算を算定した時期 ( )月～( )月</p> <p>(37) 実施した複数サービス ※複数可</p> <p>1. 運動機能向上・栄養改善 2. 運動機能向上・口腔機能向上 3. 栄養改善・口腔機能向上 4. 運動機能向上・口腔機能向上・栄養改善</p> <p>運動器機能向上</p> <p>1. ストレッチ 2. バランス運動 3. コンディショニング運動 4. 筋力向上運動 5. 機能的運動 6. リラクゼーション 7. 自宅での運動指導 8. その他( )</p> <p>栄養改善</p> <p>1. 栄養指導 2. レシピの提供 3. 調理実習 4. 食事会などの案内 5. その他( )</p> <p>口腔機能向上</p> <p>1. ストレッチ 2. 口腔周囲筋・表情筋のトレーニング 3. 咀嚼のトレーニング 4. 唾液腺マッサージ 5. 口腔内の衛生指導 6. その他( )</p> <p>運動器機能向上</p> <p>栄養改善</p> <p>口腔機能向上</p> <p>運動器機能向上</p> <p>栄養改善</p> <p>口腔機能向上</p> <p>(40) 1回あたり参加時間 時間</p> <p>(41) プログラム参加の際に関わる職種 ※複数可</p> <p>1. 看護師・准看護師 2. 生活相談員 3. 介護職員 4. 理学療法士 5. 作業療法士 6. 言語聴覚士 7. 歯科衛生士 8. 管理栄養士 9. その他( )</p> <p>(42) 複数サービス実施による効果</p> <p>1. 十分あった 2. まあまああった 3. あまりなかった 4. なかった</p>	
<p>「1.」または「2.」と回答した方について</p>	<p>どのような効果がありましたか</p>

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

予防サービスの提供に関する実態調査  
【利用者票】【介護予防通所リハビリテーション】

※調査対象となる利用者は、同封の「実施要領」に記してある手順で要支援1・2の方をそれぞれ1名ずつ抽出して下さい。  
※この調査票は、調査対象の利用者の個別援助計画を作成した方がご記入下さい。

利用者ID:

1. 利用者の属性・サービス利用状況について					
■ 利用者の状態等についてお聞きます					
(1) 性別	1. 男性 2. 女性				
(2) 年齢	_____ 歳				
(3) 貴事業所のサービス利用開始年月	西暦 _____ 年 _____ 月				
(4) 調査日時点の要介護度	1. 要支援1 2. 要支援2				
(5) 前回認定時の要介護度	1. 認定なし 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1・2 5. 要介護3~5				
(6) 調査日時点の障害高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. J1 3. J2 4. A1 5. A2 6. B1 7. B2 8. C1 9. C2 10. 不明				
(7) 調査日時点の認知症高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. I 3. IIa 4. IIb 5. IIIa 6. IIIb 7. IV 8. M 9. 不明				
(8) IADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○)	バス・電車・自家用車での一人での外出	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない
	日用品の買物	1	2	3	4
(9) ADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○)	食事の用意	1	2	3	4
	服薬	1	2	3	4
(10) 現在、有している傷病 ※複数可	請求書の支払い	1	2	3	4
	預貯金の出し入れ	1	2	3	4
(11) 治療の有無	年金などの書類の記入	1	2	3	4
	自宅内での歩行	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない
(12) 医療・ケア職による対応の必要性の有無	外出時の歩行	1	2	3	4
	入浴	1	2	3	4
(13) 痛みの有無	着替え	1	2	3	4
	排泄	1	2	3	4
(14) 世帯構成	食事	1	2	3	4
	1. 高血圧 2. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) 3. 心臓病 4. 糖尿病				
(15) 介護者の有無	5. 高脂血症 (脂質異常) 6. 呼吸器の病氣 (肺炎や気管支炎等)				
	7. 胃腸・肝臓・胆のうの病氣 8. 腎臓・前立腺の病氣				
(16) 介護力	9. 筋骨格の病氣 (骨粗しょう症、関節症等) 10. 外傷 (転倒・骨折等)				
	11. がん (新生物) 12. 血液・免疫の病氣 13. うつ病				
(17) 現在の住まい	14. 認知症 (アルツハイマー病等) 15. パーキンソン病 16. 目の病氣				
	17. 耳の病氣 18. その他 ( ) 19. ない				
(18) 住居の形態	1. あり 2. なし 3. 不詳				

(12) 医療・ケア職による対応の必要性の有無	1. あり 2. なし
「1. あり」と回答した場合、その内容 ※複数可	1. 注射・点滴の管理 2. 中心静脈栄養の管理 3. 透析 (在宅自己腹膜灌流を含む) の管理 5. 酸素療法 4. ストーマ (人工肛門・人工膀胱) の処置 7. 気管切開のケア 6. レスビレーター (人工呼吸器) の管理 10. 喀痰吸引 8. 疼痛の看護 9. 経管栄養 (胃ろう・腸ろうを含む) 12. じょくそうの処置 11. モニター測定 (血圧、心拍、酸素飽和度等) 13. カテーテル (コンドームカテーテル、留置カテーテル等) 14. 服薬管理 15. その他 ( )
	(13) 痛みの有無
(14) 世帯構成	1. 同居 2. 夫婦のみ 3. その他同居
(15) 介護者の有無	「3-その他同居」の場合の同居者
	1. 高齢者 (65歳以上) のみ 2. それ以外
(16) 介護力	1. あり 主介護者: _____ 2. なし
	1. 介護できるものがある 2. 時間帯によっては介護できるものがある 3. 介護できるものがない
(17) 現在の住まい	1. 一戸建て 2. 集合住宅
	1. 持家 2. 民間賃貸住宅 3. 公営賃貸住宅 (市・県営、都市機構、公社等)
(18) 住居の形態	4. 借間 5. その他 ( )
	1. (介護予防) 訪問介護 2. (介護予防) 訪問入浴介護 3. (介護予防) 訪問看護 4. (介護予防) 訪問リハ 5. (介護予防) 居宅療養管理指導 6. (介護予防) 通所介護 7. (介護予防) 通所リハ 8. (介護予防) 短期入所生活介護 9. (介護予防) 短期入所療養介護 10. (介護予防) 福祉用具貸与 11. 特定 (介護予防) 福祉用具販売 12. 住宅改修 13. (介護予防) 認知症対応型通所介護 14. (介護予防) 特定施設入居者生活介護 15. その他 ( )
(20) 現在 (過去1ヶ月間) の受診の有無	1. あり 2. なし
	通院: _____ 回/月 訪問診療 (住診): _____ 回/月
(21) 現在 (過去1ヶ月間) の保険外のサービス利用の有無	1. あり 2. なし
	1. 配食サービス 2. 外出支援・移送サービス (例: 介護タクシー等) 3. 生活支援サービス (例: 買い物、草むしり等) 4. 紙おむつの支給・おむつ代の助成 5. 訪問理美容サービス 6. 民生委員による訪問 7. 緊急通報システム 8. 友愛訪問 (老人クラブ、杜協等) 9. 見守り支援・安否確認 10. 家族支援サービス 11. その他 ( )
「1. あり」と回答した場合、具体的なサービス ※複数可	

【介護予防通所リハビリテーション】

2. 個別援助計画内容およびサービス実施状況について

<p>■ 貴事業所で作成している個別援助計画についてお聞きします</p> <p>(22) 個別援助計画で設定した課題・短期目標・短期目標の達成状況                  ※個別援助計画の中で設定した複数の課題のうち、あなた自身が最も重要と考えた課題を1つ記入し、以下について記入して下さい。また、現時点での短期目標の達成状況を評価下さい。</p>	
個別援助計画策定月日	西暦 年 月 日
課題(最も重要と考えた課題1つ)	
その課題に対する本人の意向 (〇〇まで出来るようになりたいなど)	
最も重要と考えた課題に対する短期目標	
短期目標達成に向けて実施した内容	
短期目標の達成状況(最も近いものに○)	1. ほぼ達成できた 2. 達成までには至っていないが、目標設定時よりは改善の傾向にある 3. あまり達成できなかった 上記で「1.」ないし「2.」を選択された方に伺います。 達成できなかった内容を具体的に記入して下さい(例:外出頻度が増えたなど)。 上記で「2.」ないし「3.」を選択された方に伺います。 どの部分が達成できなかったのか、また、何故達成できなかったのかを具体的に記入して下さい。
<p>■ サービス実施状況について</p>	
(23) 一か月あたりの利用回数	回/月
(24) 前回通所時にサービスを提供したおおよその時間	時間
うちリハビリテーションを提供した時のおおよその時間	時間
(25) 前回通所時のサービス提供内容 ※複数可	1. 送迎・送り 2. 送迎・迎え 3. レクリエーション活動(ゲーム) 4. レクリエーション活動(折り紙・手芸) 5. レクリエーション活動(音楽) 6. レクリエーション活動(体操) 7. 機能訓練(個別) 8. 機能訓練(集団) 9. 食事 10. 入浴 11. その他( )

【介護予防通所リハビリテーション】

1. 関節可動域訓練 2. 筋力増強訓練 3. 筋緊張緩和(ストレッチ) 4. バランス練習 5. マッサージ 6. 起居/立位動作練習 7. 摂食・嚥下訓練 8. 言語訓練 9. 歩行訓練 10. トイレ動作訓練 11. 入浴動作訓練 12. 移乗動作訓練 13. その他ADL訓練 14. IADL練習(家事・調理等) 15. 体操 16. 計算ドリル 17. 回想法 18. 趣味活動(手工芸、園芸、編み物など) 19. その他( )	参加回数 前回サービス提供時の参加時間 回/月 時間 回/月 時間
(26) 前回通所時に提供したリハビリテーションの内容※複数可	
(27) レクリエーション活動への参加状況	
(28) 機能訓練の参加状況	
(29) 前回通所時のサービス提供において関わった職種 ※複数可	1. 医師 2. 看護師・准看護師 3. 生活相談員 4. 介護職員 5. 理学療法士 6. 作業療法士 7. 言語聴覚士 8. 歯科衛生士 9. 管理栄養士 10. その他( )

◆2013年4月～9月の間に選択的サービス複数実施加算を算定していた方は以下についてご記入ください。

<p>■ 選択的サービス複数実施加算についてお聞きします</p> <p>(30) 加算を算定した時期 ( )月～( )月</p>	
(31) 実施した複数サービス ※複数可	1. 運動機能向上・栄養改善 2. 運動機能向上・口腔機能向上 3. 栄養改善・口腔機能向上 4. 運動機能向上・口腔機能向上・栄養改善 運動器機能向上 1. ストレッチ 2. バランス運動 3. コンディショニング運動 4. 筋力向上運動 5. 機能的運動 6. リラクゼーション 7. 自宅での運動指導 8. その他( ) 栄養改善 1. 栄養指導 2. レシピの提供 3. 調理実習 4. 食事会などの案内 5. その他( ) 口腔機能向上 1. ストレッチ 2. 口腔周囲筋・表情筋のトレーニング 3. 咀嚼のトレーニング 4. 唾液腺マッサージ 5. 口腔内の衛生指導 6. その他( ) 運動器機能向上 栄養改善 口腔機能向上 運動器機能向上 栄養改善 口腔機能向上 運動器機能向上 栄養改善 口腔機能向上
(32) 参加したプログラム ※複数可	
(33) プログラムへの参加頻度	回/週
(34) 1回あたり参加時間	時間
(35) プログラム参加の際に関わる職種 ※複数可	1. 医師 2. 看護師・准看護師 3. 生活相談員 4. 介護職員 5. 理学療法士 6. 作業療法士 7. 言語聴覚士 8. 歯科衛生士 9. 管理栄養士 10. その他( )
(36) 複数サービス実施による効果	1. 十分あった 2. まあまああった 3. あまりなかった 4. なかった どのような効果がありましたか

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

予防サービスの提供に関する実態調査  
【利用者票】【介護予防短期入所生活介護】

※調査対象となる利用者は、同封の「実施要領」に記してある手順で要支援1・2の方をそれぞれ1名ずつ抽出して下さい。  
※この調査票は、調査対象の利用者の個別援助計画を作成した方がご記入下さい。

利用者ID:																																																																							
1. 利用者の属性・サービス利用状況について																																																																							
■ 利用者の状態等についてお聞きします																																																																							
(1) 性別	1. 男性 2. 女性																																																																						
(2) 年齢	_____ 歳																																																																						
(3) 調査日時点の要介護度	1. 要支援1 2. 要支援2																																																																						
(4) 前回認定時の要介護度	1. 認定なし 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1・2 5. 要介護3~5																																																																						
(5) 調査日時点の障害高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. J1 3. J2 4. A1 5. A2 6. B1 7. B2 8. C1 9. C2 10. 不明																																																																						
(6) 調査日時点の認知症高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. I 3. IIa 4. IIb 5. IIIa 6. IIIb 7. IV 8. M 9. 不明																																																																						
(7) IADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○)	<table border="1"> <tr> <td>バス・電車・自家用車での一人での外出</td> <td>1: できる</td> <td>2: 見守り</td> <td>3: 一部介助</td> <td>4: できない</td> </tr> <tr> <td>日用品の買物</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>食事の用意</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>服薬</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>請求書の支払い</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>預貯金の出し入れ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>年金などの書類の記入</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1: できる</td> <td>2: 見守り</td> <td>3: 一部介助</td> <td>4: できない</td> </tr> <tr> <td>自宅内での歩行</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>外出時の歩行</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>入浴</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>着替え</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>排泄</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>食事</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> </table>	バス・電車・自家用車での一人での外出	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない	日用品の買物	1	2	3	4	食事の用意	1	2	3	4	服薬	1	2	3	4	請求書の支払い	1	2	3	4	預貯金の出し入れ	1	2	3	4	年金などの書類の記入	1	2	3	4		1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない	自宅内での歩行	1	2	3	4	外出時の歩行	1	2	3	4	入浴	1	2	3	4	着替え	1	2	3	4	排泄	1	2	3	4	食事	1	2	3	4
バス・電車・自家用車での一人での外出	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない																																																																			
日用品の買物	1	2	3	4																																																																			
食事の用意	1	2	3	4																																																																			
服薬	1	2	3	4																																																																			
請求書の支払い	1	2	3	4																																																																			
預貯金の出し入れ	1	2	3	4																																																																			
年金などの書類の記入	1	2	3	4																																																																			
	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない																																																																			
自宅内での歩行	1	2	3	4																																																																			
外出時の歩行	1	2	3	4																																																																			
入浴	1	2	3	4																																																																			
着替え	1	2	3	4																																																																			
排泄	1	2	3	4																																																																			
食事	1	2	3	4																																																																			
(8) ADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○)	<table border="1"> <tr> <td>1. 高血圧</td> <td>2. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)</td> <td>3. 心臓病</td> <td>4. 糖尿病</td> </tr> <tr> <td>5. 高脂血症 (脂質異常)</td> <td>6. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)</td> <td>7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気</td> <td>8. 腎臓・前立腺の病気</td> </tr> <tr> <td>9. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)</td> <td>10. 外傷 (転倒・骨折等)</td> <td>11. がん (新生物)</td> <td>12. 血液・免疫の病気</td> </tr> <tr> <td>13. うつ病</td> <td>14. 認知症 (アルツハイマー病等)</td> <td>15. パーキンソン病</td> <td>16. 目の病気</td> </tr> <tr> <td>17. 耳の病気</td> <td>18. その他 ( )</td> <td>19. ない</td> <td></td> </tr> </table>	1. 高血圧	2. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	3. 心臓病	4. 糖尿病	5. 高脂血症 (脂質異常)	6. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気	8. 腎臓・前立腺の病気	9. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)	10. 外傷 (転倒・骨折等)	11. がん (新生物)	12. 血液・免疫の病気	13. うつ病	14. 認知症 (アルツハイマー病等)	15. パーキンソン病	16. 目の病気	17. 耳の病気	18. その他 ( )	19. ない																																																			
1. 高血圧	2. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	3. 心臓病	4. 糖尿病																																																																				
5. 高脂血症 (脂質異常)	6. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気	8. 腎臓・前立腺の病気																																																																				
9. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)	10. 外傷 (転倒・骨折等)	11. がん (新生物)	12. 血液・免疫の病気																																																																				
13. うつ病	14. 認知症 (アルツハイマー病等)	15. パーキンソン病	16. 目の病気																																																																				
17. 耳の病気	18. その他 ( )	19. ない																																																																					
(9) 現在、有している傷病 ※複数可	1. あり 2. なし 3. 不詳																																																																						
(10) 治療の有無																																																																							

(11) 医療・ケア職による対応の必要性の有無	1. あり 2. なし
「1. あり」と回答した場合、その内容 ※複数可	1. 注射・点滴の管理 2. 中心静脈栄養の管理 3. 透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理 4. ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の処置 5. 酸素療法 6. レスビレーター(人工呼吸器)の管理 7. 気管切開のケア 8. 疼痛の看護 9. 経管栄養(胃ろう・腸ろうを含む) 10. 喀痰吸引 11. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等) 12. じょくそうの処置 13. カテーテル(コンドームカテーテル、留置カテーテル等) 14. 服薬管理 15. その他( )
(12) 痛みの有無	1. 日常生活に支障のある痛みがある 2. ない
(13) 世帯構成 「3-その他同居」の場合の同居者	1. 独居 2. 夫婦のみ 3. その他同居 1. 高齢者(65歳以上)のみ 2. それ以外
(14) 介護者の有無	1. あり 主介護者: 2. なし
(15) 介護力	1. 介護できるものがある 2. 時間帯によっては介護できるものがある 3. 介護できるものがない
(16) 現在の住まい	1. 一戸建て 2. 集合住宅
(17) 住居の形態	1. 持家 2. 民間賃貸住宅 3. 公営賃貸住宅(市・県営、都市機構、公社等) 4. 借間 5. その他( )
2. 個別援助計画内容およびサービス実施状況について	
■ 貴事業所で作成している個別援助計画についてお聞きします	
(18) 個別援助計画で設定した課題・目標・目標の達成状況 ※個別援助計画の中で設定した複数の課題のうち、あなた自身が最も重要と考えた課題を1つ記入し、以下について記入して下さい。また、現時点での目標の達成状況を評価下さい。	
個別援助計画策定月日	西暦_____年_____月_____日
課題(最も重要と考えた課題1つ)	
その課題に対する本人の意向 (○まで出来るようになりたいなど)	
最も重要と考えた課題に対する目標	
目標達成に向けて実施した内容	
1. ほぼ達成できた 2. 達成までには至っていないが、目標設定時よりは改善の傾向にある 3. あまり達成できなかった	
上記で「1.」でない「2.」を選択された方に伺います。 達成できた内容を具体的に記入して下さい(例:外出頻度が増えたなど)。	
目標の達成状況(最も近いものに○)	
上記で「2.」でない「3.」を選択された方に伺います。 どの部分が達成できなかったのか、また、何故達成できなかったのかを具体的に記入して下さい。	



【介護予防短期入所生活介護】

■ サービス実施状況について							
(19) 貴事業所のサービス利用開始年月	西暦 年 月						
(20) ショートステイの利用目的 ※複数可	1. 利用者がリハ機能・訓練などのアクティビティに参加するため 2. 利用者のアセスメントを見直すため 3. 利用者のADL向上のため 4. 利用者の虐待やネグレクトへの対応のため 5. 利用者の認知症の対応のため 6. 利用者が施設入所希望であり、待機中での一時利用のため 7. 介護者のレスパイトのため 8. 介護者の仕事（出張）や冠婚葬祭等のため 9. その他（ ）						
(21) 利用期間	日間						
(22) 個別援助計画の作成状況	1. 作成した 2. 作成していない理由（ ）						
(23) 入所時に配慮した内容 ※複数可	1. 日常生活の継続 2. 転倒防止 3. 健康状態の維持 4. アセスメントの見直し 5. レクリエーションの実施 6. 機能訓練・リハへの参加 7. 食事介助 8. 排泄介助 9. 入浴介助 10. 栄養改善 11. 口腔機能向上 12. その他（ ）						
(24) レクリエーション活動への参加状況	<table border="1"> <tr> <th>参加回数</th> <th>前回サービス提供時の参加時間</th> </tr> <tr> <td>回/月</td> <td>時間</td> </tr> <tr> <td>回/月</td> <td>時間</td> </tr> </table>	参加回数	前回サービス提供時の参加時間	回/月	時間	回/月	時間
参加回数	前回サービス提供時の参加時間						
回/月	時間						
回/月	時間						
(25) 機能訓練・リハの実施状況	<table border="1"> <tr> <th>回/月</th> <th>時間</th> </tr> <tr> <td>回/月</td> <td>時間</td> </tr> </table>	回/月	時間	回/月	時間		
回/月	時間						
回/月	時間						
(26) 入所時のサービス提供に関わった職種 ※複数可	1. 医師 2. 看護師・准看護師 3. 生活相談員 4. 介護職員 5. 理学療法士 6. 作業療法士 7. 言語聴覚士 8. 歯科衛生士 9. 管理栄養士 10. その他（ ）						
(27) 入退所時の体調の変化	ADLの状況	1. 変化なし 2. 改善した 3. 悪化した 4. 判断できない					
	排泄の状況	1. 変化なし 2. 改善した 3. 悪化した 4. 判断できない					
	褥瘡の状況	1. 変化なし 2. 改善した 3. 悪化した 4. 判断できない 5. 褥瘡なし					
	認知機能の状況	1. 変化なし 2. 改善した 3. 悪化した 4. 判断できない 5. 認知機能に問題なし					
	アクティビティへの意欲	1. 変化なし 2. 改善した 3. 悪化した 4. 判断できない					

■■■ご協力ありがとうございました■■■

予防サービスの提供に関する実態調査  
【利用者票】【介護予防特定施設入居者生活介護】

※調査対象となる利用者は、同封の「実施要領」に記してある手順で要支援1・2の方をそれぞれ1名ずつ抽出して下さい。  
※この調査票は、調査対象の利用者の個別援助計画を作成した方がご記入下さい。

利用者ID:																																				
1. 利用者の属性・サービス利用状況について																																				
■ 利用者の状態等についてお聞きします																																				
(1) 性別	1. 男性 2. 女性																																			
(2) 年齢	____ 歳																																			
(3) 調査日時点の要介護度	1. 要支援1 2. 要支援2																																			
(4) 前回認定時の要介護度	1. 認定なし 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1・2 5. 要介護3~5																																			
(5) 調査日時点の障害高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. J1 3. J2 4. A1 5. A2 6. B1 7. B2 8. C1 9. C2 10. 不明																																			
(6) 調査日時点の認知症高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. I 3. IIa 4. IIb 5. IIIa 6. IIIb 7. IV 8. M 9. 不明																																			
(7) IADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○)	<table border="1"> <tr> <td>バス・電車・自家用車での一人での外出</td> <td>1: できる</td> <td>2: 見守り</td> <td>3: 一部介助</td> <td>4: できない</td> </tr> <tr> <td>日用品の買物</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>食事の用意</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>服薬</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>請求書の支払い</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>預貯金の出し入れ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>年金などの書類の記入</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> </table>	バス・電車・自家用車での一人での外出	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない	日用品の買物	1	2	3	4	食事の用意	1	2	3	4	服薬	1	2	3	4	請求書の支払い	1	2	3	4	預貯金の出し入れ	1	2	3	4	年金などの書類の記入	1	2	3	4
バス・電車・自家用車での一人での外出	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない																																
日用品の買物	1	2	3	4																																
食事の用意	1	2	3	4																																
服薬	1	2	3	4																																
請求書の支払い	1	2	3	4																																
預貯金の出し入れ	1	2	3	4																																
年金などの書類の記入	1	2	3	4																																
(8) ADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○)	<table border="1"> <tr> <td>施設内での歩行</td> <td>1: できる</td> <td>2: 見守り</td> <td>3: 一部介助</td> <td>4: できない</td> </tr> <tr> <td>外出時の歩行</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>入浴</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>着替え</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>排泄</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>食事</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> </table>	施設内での歩行	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない	外出時の歩行	1	2	3	4	入浴	1	2	3	4	着替え	1	2	3	4	排泄	1	2	3	4	食事	1	2	3	4					
施設内での歩行	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない																																
外出時の歩行	1	2	3	4																																
入浴	1	2	3	4																																
着替え	1	2	3	4																																
排泄	1	2	3	4																																
食事	1	2	3	4																																
(9) 現在、有している傷病 ※複数可	1. 高血圧 2. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 3. 心臓病 4. 糖尿病 5. 高脂血症(脂質異常) 6. 呼吸器の病氣(肺炎や気管支炎等) 7. 胃腸・肝臓・胆のうの病氣 8. 腎臓・前立腺の病氣 9. 筋骨格の病氣(骨粗しょう症、関節症等) 10. 外傷(転倒・骨折等) 11. がん(新生物) 12. 血液・免疫の病氣 13. うつ病 14. 認知症(アルツハイマー病等) 15. パーキンソン病 16. 目の病氣 17. 耳の病氣 18. その他( ) 19. ない																																			
(10) 治療の有無	1. あり 2. なし 3. 不詳																																			

(11) 医療・ケア職による対応の必要性の有無	1. あり 2. なし
「1. あり」と回答した場合、その内容 ※複数可	1. 注射・点滴の管理 2. 中心静脈栄養の管理 3. 透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理 5. 酸素療法 4. ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の処置 7. 気管切開のケア 6. レスピレーター(人工呼吸器)の管理 10. 喀痰吸引 8. 疼痛の看護 9. 経管栄養(胃ろう・腸ろうを含む) 12. じょくそうの処置 11. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等) 14. 服薬管理 13. カテーテル(コンドームカテーテル、留置カテーテル等) 15. その他( )
(12) 痛みの有無	1. 日常生活に支障のある痛みがある 2. ない
(13) 世帯構成	1. 独居 2. 夫婦のみ 3. その他同居
「3-その他同居」の場合の同居者	1. 高齢者(65歳以上)のみ 2. それ以外
(14) 介護者の有無	1. あり 主介護者: _____ 2. なし
(15) 介護力	1. 介護できるものがある 2. 時間帯によっては介護できるものがある 3. 介護できるものがない
(16) 現在の住まい	1. 一戸建て 2. 集合住宅
(17) 住居の形態	1. 持家 2. 民間賃貸住宅 3. 公営賃貸住宅(市・県営、都市機構、公社等) 4. 借間 5. その他( )
(18) 現在利用している介護予防サービス内容 ※複数可	1. (介護予防) 訪問介護 2. (介護予防) 訪問入浴介護 3. (介護予防) 訪問看護 4. (介護予防) 訪問リハ 5. (介護予防) 居宅療養管理指導 6. (介護予防) 通所介護 7. (介護予防) 通所リハ 8. (介護予防) 短期入所生活介護 9. (介護予防) 短期入所療養介護 10. (介護予防) 福祉用具貸与 11. 特定(介護予防) 福祉用具販売 12. 住宅改修 13. (介護予防) 認知症対応型通所介護 14. (介護予防) 特定施設入居者生活介護 15. その他( )
(19) 現在(過去1ヶ月間)の受診の有無	1. あり 2. なし
「1. あり」と回答した場合、受診回数	通院: _____ 回/月 訪問診療(住診): _____ 回/月
(20) 現在(過去1ヶ月間)の保険外のサービス利用の有無	1. あり 2. なし
「1. あり」と回答した場合、具体的なサービス ※複数可	1. 配食サービス 2. 外出支援・移送サービス(例:介護タクシー等) 3. 生活支援サービス(例:買い物、草むしり等) 4. 紙おむつの支給・おむつ代の助成 5. 訪問理美容サービス 6. 民生委員による訪問 7. 緊急通報システム 8. 友愛訪問(老人クラブ、杜協等) 9. 見守り支援・安否確認 10. 家族支援サービス 11. その他( )

【介護予防特定施設入居者生活介護】

2. 個別援助計画内容およびサービス実施状況について

<p>■ 貴事業所で作成している個別援助計画についてお聞きします</p> <p>(21) 個別援助計画で設定した課題・目標・目標の達成状況                  ※個別援助計画の中で設定した複数の課題のうち、あなた自身が最も重要と考えた課題を1つ記入し、以下について記入して下さい。また、現時点での目標の達成状況を評価下さい。</p>		西暦 年 月 日
<p>個別援助計画策定月日</p>		
<p>課題(最も重要と考えた課題1つ)</p>		
<p>その課題に対する本人の意向 (〇〇まで出来るようになりたいなど)</p>		
<p>最も重要と考えた課題に対する目標</p>		
<p>目標達成に向けて実施した内容</p>		
<p>1. ほぼ達成できた                  2. 達成までには至っていないが、目標設定時よりは改善の傾向にある                  3. あまり達成できなかった                  上記で「1.」ないし「2.」を選択された方に伺います。                  達成できた内容を具体的に記入して下さい(例:外出頻度が増えたなど)。</p>		
<p>目標の達成状況 (最も近いものに〇)</p>		
<p>上記で「2.」ないし「3.」を選択された方に伺います。                  どの部分が達成できなかったのか、また、何故達成できなかったのかを具体的に記入して下さい。</p>		
<p>■ サービス実施状況について</p>		
<p>(22) 貴事業所の母体となる施設に入所した年月</p>		西暦 年 月
<p>その時の要介護度</p>		1. 認定なし 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1・2 5. 要介護3～5
<p>(23) 入所した理由 ※複数可</p>		1. 本人の希望 2. 家族の希望 3. 介護保険施設への入所待ち 4. 措置 ※行政による低所得者等に対する措置のことを言います。 5. その他 ( )
<p>(24) 9月29日～10月5日までの1週間で提供したサービスの内容 ※複数可</p>		1. レクリエーション活動(ゲーム・折り紙・手芸・音楽・体操など) 2. 施設のイベントへの参加 3. 機能訓練・リハの実施 4. 食事介助 5. 排泄介助 6. 入浴介助 7. その他 ( )

【介護予防特定施設入居者生活介護】

(25) レクリエーション活動への参加状況	参加回数	前回サービス提供時の参加時間
(26) 機能訓練・リハの参加状況	回/週	時間
(27) 入所時のサービスの提供に関わった職種 ※複数可	回/週	時間
(28) 要介護度が変化した場合の対応	1. 医師 2. 看護師・准看護師 3. 生活相談員 4. 介護職員 5. 理学療法士 6. 作業療法士 7. 言語聴覚士 8. 歯科衛生士 9. 管理栄養士 10. その他 ( ) 1. 再申請し、その間は自費で居住を続けた 2. 退去した 3. その他 ( )	
1. の場合の理由	1. 医療機関への入院 2. 社会福祉施設への入所 3. 家族との同居 4. その他 ( )	
2. の場合の退去先		
2. の場合の理由		

■■■■ご協力ありがとうございました■■■■

予防サービスの提供に関する実態調査  
【利用者票】【介護予防認知症対応型通所介護】

※調査対象となる利用者は、同封の「実施要領」に記してある手順で要支援1・2の方をそれぞれ1名ずつ抽出して下さい。  
※この調査票は、調査対象の利用者の個別援助計画を作成した方がご記入下さい。

利用者ID:

1. 利用者の属性・サービス利用状況について																																									
■ 利用者の状態等についてお聞きします																																									
(1) 性別	1. 男性 2. 女性																																								
(2) 年齢	_____歳																																								
(3) 貴事業所のサービス利用開始年月	西暦 _____年 _____月																																								
(4) 調査日時点の要介護度	1. 要支援1 2. 要支援2																																								
(5) 前回認定時の要介護度	1. 認定なし 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1・2 5. 要介護3~5																																								
(6) 調査日時点の障害高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. J1 3. J2 4. A1 5. A2 6. B1 7. B2 8. C1 9. C2 10. 不明																																								
(7) 調査日時点の認知症高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. I 3. IIa 4. IIb 5. IIIa 6. IIIb 7. IV 8. M 9. 不明																																								
(8) IADL (各行為について、現在の状況に最も近いものにO) ※通所での状況や状態をみて、各IADLができるかどうかを、専門職の目からご評価下さい。	<table border="1"> <tr> <td>バス・電車・自家用車での一人での外出</td> <td>1: できる</td> <td>2: 見守り</td> <td>3: 一部介助</td> <td>4: できない</td> </tr> <tr> <td>日用品の買物</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>食事の用意</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>服薬</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>請求書の支払い</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>預貯金の出し入れ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>年金などの書類の記入</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1: できる</td> <td>2: 見守り</td> <td>3: 一部介助</td> <td>4: できない</td> </tr> </table>	バス・電車・自家用車での一人での外出	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない	日用品の買物	1	2	3	4	食事の用意	1	2	3	4	服薬	1	2	3	4	請求書の支払い	1	2	3	4	預貯金の出し入れ	1	2	3	4	年金などの書類の記入	1	2	3	4		1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない
バス・電車・自家用車での一人での外出	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない																																					
日用品の買物	1	2	3	4																																					
食事の用意	1	2	3	4																																					
服薬	1	2	3	4																																					
請求書の支払い	1	2	3	4																																					
預貯金の出し入れ	1	2	3	4																																					
年金などの書類の記入	1	2	3	4																																					
	1: できる	2: 見守り	3: 一部介助	4: できない																																					
(9) ADL (各行為について、現在の状況に最も近いものにO)	<table border="1"> <tr> <td>自宅内での歩行</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>外出時の歩行</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>入浴</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>着替え</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>排泄</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>食事</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> </table>	自宅内での歩行	1	2	3	4	外出時の歩行	1	2	3	4	入浴	1	2	3	4	着替え	1	2	3	4	排泄	1	2	3	4	食事	1	2	3	4										
自宅内での歩行	1	2	3	4																																					
外出時の歩行	1	2	3	4																																					
入浴	1	2	3	4																																					
着替え	1	2	3	4																																					
排泄	1	2	3	4																																					
食事	1	2	3	4																																					
(10) 現在、有している傷病 ※複数可	1. 高血圧 2. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 3. 心臓病 4. 糖尿病 5. 高脂血症(脂質異常) 6. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 8. 腎臓・前立腺の病気 9. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) 10. 外傷(転倒・骨折等) 11. がん(新生物) 12. 血液・免疫の病気 13. うつ病 14. 認知症(アルツハイマー病等) 15. パーキンソン病 16. 目の病気 17. 耳の病気 18. その他( ) 19. ない																																								
(11) 治療の有無	1. あり 2. なし 3. 不詳																																								

(12) 医療・ケア職による対応の必要性の有無	1. あり 2. なし
	1. 注射・点滴の管理 2. 中心静脈栄養の管理 3. 透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理 4. ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の処置 5. 酸素療法 6. レスピレーター(人工呼吸器)の管理 7. 気管切開のケア 8. 疼痛の看護 9. 経管栄養(胃ろう・腸ろうを含む) 10. 喀痰吸引 11. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等) 12. じょくそうの処置 13. カテーテル(コンドームカテーテル、留置カテーテル等) 14. 服薬管理 15. その他( )
(13) 痛みの有無	1. 日常生活に支障のある痛みがある 2. ない
(14) 世帯構成	1. 独居 2. 夫婦のみ 3. その他同居
	「3=その他同居」の場合の同居者
(15) 介護者の有無	1. 高齢者(65歳以上)のみ 2. それ以外 1. あり 主介護者: _____ 2. なし
(16) 介護力	1. 介護できるものがある 2. 時間柄によっては介護できるものがある 3. 介護できるものがない
(17) 現在の住まい	1. 一戸建て 2. 集合住宅
(18) 住居の形態	1. 持家 2. 民間賃貸住宅 3. 公営賃貸住宅(市・県営、都市機構、公社等) 4. 借間 5. その他( )
(19) 現在利用している介護予防サービス内容 ※複数可	1. (介護予防)訪問介護 2. (介護予防)訪問入浴介護 3. (介護予防)訪問看護 4. (介護予防)訪問リハ 5. (介護予防)居宅療養管理指導 6. (介護予防)通所介護 7. (介護予防)通所リハ 8. (介護予防)短期入所生活介護 9. (介護予防)短期入所療養介護 10. (介護予防)福祉用具貸与 11. 特定(介護予防)福祉用具販売 12. 住宅改修 13. (介護予防)認知症対応型通所介護 14. (介護予防)特定施設入居者生活介護 15. その他( )
(20) 現在(過去1ヶ月間)の受診の有無	1. あり 2. なし
	通院: _____回/月 訪問診療(往診): _____回/月
(21) 現在(過去1ヶ月間)の保険外のサービス利用の有無	1. あり 2. なし
	1. 配食サービス 2. 外出支援・移送サービス(例:介護タクシー等) 3. 生活支援サービス(例:買い物、草むしり等) 4. 紙おむつの支給・おむつ代の助成 5. 訪問理美容サービス 6. 民生委員による訪問 7. 緊急通報システム 8. 友愛訪問(老人クラブ、杜協等) 9. 見守り支援・安否確認 10. 家族支援サービス 11. その他( )
	「1. あり」と回答した場合、具体的なサービス ※複数可

【介護予防認知症対応型通所介護】

2. 個別援助計画内容およびサービス実施状況について

<p>■ 貴事業所で作成している個別援助計画についてお聞かせします</p> <p>(22) 個別援助計画で設定した課題・短期目標・短期目標の達成状況                  ※個別援助計画の中で設定した複数の課題のうち、あなたが最も重要と考えた課題を1つ記入し、以下について記入して下さい。また、現時点での短期目標の達成状況を評価下さい。</p>	
個別援助計画策定月日	西暦 年 月 日
課題(最も重要と考えた課題1つ)	
その課題に対する本人の意向 (〇〇まで出来るようになりたいなど)	
最も重要と考えた課題に対する短期目標	
短期目標達成に向けて実施した内容	
短期目標の達成状況 (最も近いものに○)	1. ほぼ達成できた 2. 達成までには至っていないが、目標設定時よりは改善の傾向にある 3. あまり達成できなかった 上記で「1.」ないし「2.」を選択された方に伺います。 達成できた内容を具体的に記入して下さい(例:外出頻度が増えたなど)。 上記で「2.」ないし「3.」を選択された方に伺います。 どの部分が達成できなかったのか、また、何故達成できなかったのかを具体的に記入して下さい。
<p>■ サービス実施状況について</p>	
(23) 一か月あたりの利用回数	回/月
(24) 前回通所時にサービスを提供したおおよその時間 うち、機能訓練を実施した時間	時間 時間
(25) 前回サービス提供時の内容 ※複数可	1. 送迎・送り 2. 送迎・迎え 3. レクリエーション活動(ゲーム) 4. レクリエーション活動(折り紙・手芸) 5. レクリエーション活動(音楽) 6. レクリエーション活動(体操) 7. 機能訓練(個別) 8. 機能訓練(集団) 9. 食事 10. 入浴 11. その他( )
(26) レクリエーション活動への参加状況	参加回数 前回サービス提供時の参加時間 回/週 時間 回/週 時間
(27) 機能訓練の実施状況	時間
(28) 前回サービス提供時に関わった職種 ※複数可	1. 看護師・准看護師 2. 生活相談員 3. 介護職員 4. 理学療法士 5. 作業療法士 6. 言語聴覚士 7. 歯科衛生士 8. 管理栄養士 9. その他( )

■■■■ ご協力ありがとうございました■■■■

【介護予防認知症対応型共同生活介護】

予防サービスの提供に関する実態調査  
【利用者票】【介護予防認知症対応型共同生活介護】

※調査対象となる利用者は、同封の「実施要領」に記してある手順で要支援2の方を1名抽出して下さい。

※この調査票は、調査対象の利用者の個別援助計画を作成した方がご記入下さい。

利用者ID: 2 (要支援2の方)																																																																																															
1. 利用者の属性・サービス利用状況について																																																																																															
■ 利用者の状態等についてお聞きします																																																																																															
(1) 性別	1. 男性 _____ 2. 女性 _____																																																																																														
(2) 年齢	_____ 歳																																																																																														
(3) 前回認定時の要介護度	1. 認定なし 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1・2 5. 要介護3~5																																																																																														
(4) 調査日時点の障害高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. J1 3. J2 4. A1 5. A2 6. B1 7. B2 8. C1 9. C2 10. 不明																																																																																														
(5) 調査日時点の認知症高齢者の日常生活自立度	1. 自立 2. I 3. IIa 4. IIb 5. IIIa 6. IIIb 7. IV 8. M 9. 不明																																																																																														
(6) IADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1: できるししている</th> <th>2: できるがしていない</th> <th>3: できない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バス・電車・自家用車での一人での外出</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>日用品の買物</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>食事の用意</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>服薬</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>請求書の支払い</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>預貯金の出し入れ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>年金などの書類の記入</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>新聞を読むこと</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>本や雑誌を読むこと</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>健康についての記事や番組に関心があること</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>友人の家を訪ねること</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>家族や友人の相談にのること</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>病人を昇舞うこと</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>若い人に自分から話しかけること</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>週に1回以上の外出</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>(7) ADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○) ※グループホームでの状況や状態をみて、各 IADL ができかどうかを、専門職の目からご評価下さい。</td> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1: できるししている</th> <th>2: できるがしていない</th> <th>3: できない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自宅内での歩行</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>外出時の歩行</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>入浴</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>着替え</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>排泄</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>食事</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>		1: できるししている	2: できるがしていない	3: できない	バス・電車・自家用車での一人での外出	1	2	3	日用品の買物	1	2	3	食事の用意	1	2	3	服薬	1	2	3	請求書の支払い	1	2	3	預貯金の出し入れ	1	2	3	年金などの書類の記入	1	2	3	新聞を読むこと	1	2	2	本や雑誌を読むこと	1	2	2	健康についての記事や番組に関心があること	1	2	2	友人の家を訪ねること	1	2	2	家族や友人の相談にのること	1	2	2	病人を昇舞うこと	1	2	2	若い人に自分から話しかけること	1	2	2	週に1回以上の外出	1	2	2	(7) ADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○) ※グループホームでの状況や状態をみて、各 IADL ができかどうかを、専門職の目からご評価下さい。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1: できるししている</th> <th>2: できるがしていない</th> <th>3: できない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自宅内での歩行</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>外出時の歩行</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>入浴</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>着替え</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>排泄</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>食事</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		1: できるししている	2: できるがしていない	3: できない	自宅内での歩行	1	2	3	外出時の歩行	1	2	3	入浴	1	2	3	着替え	1	2	3	排泄	1	2	3	食事	1	2	3
	1: できるししている	2: できるがしていない	3: できない																																																																																												
バス・電車・自家用車での一人での外出	1	2	3																																																																																												
日用品の買物	1	2	3																																																																																												
食事の用意	1	2	3																																																																																												
服薬	1	2	3																																																																																												
請求書の支払い	1	2	3																																																																																												
預貯金の出し入れ	1	2	3																																																																																												
年金などの書類の記入	1	2	3																																																																																												
新聞を読むこと	1	2	2																																																																																												
本や雑誌を読むこと	1	2	2																																																																																												
健康についての記事や番組に関心があること	1	2	2																																																																																												
友人の家を訪ねること	1	2	2																																																																																												
家族や友人の相談にのること	1	2	2																																																																																												
病人を昇舞うこと	1	2	2																																																																																												
若い人に自分から話しかけること	1	2	2																																																																																												
週に1回以上の外出	1	2	2																																																																																												
(7) ADL (各行為について、現在の状況に最も近いものに○) ※グループホームでの状況や状態をみて、各 IADL ができかどうかを、専門職の目からご評価下さい。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1: できるししている</th> <th>2: できるがしていない</th> <th>3: できない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自宅内での歩行</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>外出時の歩行</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>入浴</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>着替え</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>排泄</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>食事</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		1: できるししている	2: できるがしていない	3: できない	自宅内での歩行	1	2	3	外出時の歩行	1	2	3	入浴	1	2	3	着替え	1	2	3	排泄	1	2	3	食事	1	2	3																																																																		
	1: できるししている	2: できるがしていない	3: できない																																																																																												
自宅内での歩行	1	2	3																																																																																												
外出時の歩行	1	2	3																																																																																												
入浴	1	2	3																																																																																												
着替え	1	2	3																																																																																												
排泄	1	2	3																																																																																												
食事	1	2	3																																																																																												

【介護予防認知症対応型共同生活介護】

(8) 現在、有している傷病 ※複数可	1. 高血圧 2. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) 3. 心臓病 4. 糖尿病 5. 高脂血症 (脂質異常) 6. 呼吸器の病氣 (肺炎や気管支炎等) 7. 胃腸・肝臓・胆のうの病氣 8. 腎臓・前立腺の病氣 9. 筋骨格の病氣 (骨粗しょう症、関節症等) 10. 外傷 (転倒・骨折等) 11. がん (新生物) 12. 血液・免疫の病氣 13. うつ病 14. 認知症 (アルツハイマー病等) 15. パーキンソン病 16. 目の病氣 17. 耳の病氣 18. その他 ( ) 19. ない
(9) 治療の有無	1. あり 2. なし 3. 不詳
(10) 医療・ケア職による対応の必要性の有無	1. あり 2. なし
「1. あり」と回答した場合、その内容 ※複数可	1. 注射・点滴の管理 2. 中心静脈栄養の管理 3. 透析 (在宅自己腹膜灌流を含む) の管理 4. ストーマ (人工肛門・人工膀胱) の処置 5. 酸素療法 6. レスビレーター (人工呼吸器) の管理 7. 気管切開のケア 8. 疼痛の看護 9. 経管栄養 (胃ろう・腸ろうを含む) 10. 喀痰吸引 11. モニター測定 (血圧、心拍、酸素飽和度等) 12. じょくそうの処置 13. カテーテル (コンドームカテーテル、留置カテーテル等) 14. 服薬管理 15. その他 ( )
(11) 痛みの有無	1. 日常生活に支障のある痛みがある 2. ない
(12) 世帯構成	1. 独居 2. 夫婦のみ 3. その他同居
「1. その他同居」の場合の同居者	1. 高齢者 (65歳以上) のみ 2. それ以外
(13) 介護者の有無	1. あり 主介護者: _____ 2. なし
(14) 介護力	1. 介護できるものがある 2. 時間帯によっては介護できるものがある 3. 介護できるものがない
(15) 現在の住まい	1. 一戸建て 2. 集合住宅
(16) 住居の形態	1. 持家 2. 民間賃貸住宅 3. 公営賃貸住宅 (市・県営、都市機構、公社等) 4. 借間 5. その他 ( )
(17) 介護予防訪問看護の利用の有無	1. 利用している 2. 利用していない
(18) 現在 (過去1ヶ月間) の受診の有無	1. あり 2. なし 通院: _____ 回/月 訪問診療 (往診): _____ 回/月
(19) 現在 (過去1ヶ月間) の保険外のサービス利用の有無	1. あり 2. なし 1. 配食サービス 2. 外出支援・移送サービス (例: 介護タクシー等) 3. 生活支援サービス (例: 買い物、草むしり等) 4. 紙おむつの支給・おむつ代の助成 5. 訪問理美容サービス 6. 民生委員による訪問 7. 緊急通報システム 8. 友愛訪問 (老人クラブ、社協等) 9. 見守り支援・安否確認 10. 家族支援サービス 11. その他 ( )

【介護予防認知症対応型共同生活介護】

2. 個別援助計画内容およびサービス実施状況について

<p>■ 貴事業所で作成している個別援助計画についてお聞かせします</p> <p>(20) 個別援助計画書で設定した課題・目標・目標の達成状況 ※個別援助計画書の中で設定した複数の課題のうち、あなたが最も重要と考えた課題を1つ記入し、以下について記入して下さい。また、現時点での目標の達成状況を評価下さい。</p>					
個別援助計画策定月日	西暦 年 月 日				
課題(最も重要と考えた課題1つ)					
その課題に対する本人の意向 (〇〇まで出来るようになりたいなど)					
最も重要と考えた課題に対する目標					
目標達成に向けて実施した内容					
<p>1. ほぼ達成できた</p> <p>2. 達成までには至っていないが、目標設定時よりは改善の傾向にある</p> <p>3. あまり達成できなかった</p> <p>上記で「1.」ないし「2.」を選択された方に伺います。 達成できた内容を具体的に記入して下さい(例:外出頻度が増えたなど)。</p> <p>上記で「2.」ないし「3.」を選択された方に伺います。 どの部分が達成できなかったのか、また、何故達成できなかったのかを具体的に記入して下さい。</p>					
<p>■ サービス実施状況について</p> <p>(21) 貴事業所のサービス利用開始年月 西暦 年 月</p> <p>その時の要介護度 1. 認定なし 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1・2 5. 要介護3～5</p>					
(22) 入所した理由 ※複数可	<p>1. 本人の希望 2. 家族の希望</p> <p>3. 介護保険施設への入所待ち 4. その他( )</p>				
(23) 9月29日～10月5日の1週間提供したサービスの内容※複数可	<p>1. レクリエーション活動(ゲーム・折り紙・手芸・音楽・体操など)</p> <p>2. 事業所のイベントへの参加 3. 機能訓練・リハの実施</p> <p>4. 食事介助 5. 排泄介助 6. 入浴介助</p> <p>7. その他( )</p>				
(24) レクリエーション活動への参加状況	<table border="1"> <tr> <td>参加回数</td> <td>前回サービス提供時の参加時間</td> </tr> <tr> <td>回/週</td> <td>時間</td> </tr> </table>	参加回数	前回サービス提供時の参加時間	回/週	時間
参加回数	前回サービス提供時の参加時間				
回/週	時間				
(25) 機能訓練・リハの実施状況	<table border="1"> <tr> <td>回/週</td> <td>時間</td> </tr> </table>	回/週	時間		
回/週	時間				
(26) 入所時のサービス提供に関わった職種 ※複数可	<p>1. 医師 2. 看護師・准看護師 3. 生活相談員 4. 介護職員</p> <p>5. 理学療法士 6. 作業療法士 7. 言語聴覚士 8. 歯科衛生士</p> <p>9. 管理栄養士 10. その他( )</p>				

■■■■ ご協力ありがとうございました■■■■

ご自宅における日常生活や健康状態、介護サービスに関するアンケート

あなたの自宅での日常生活の状況や、健康の状態に関するお聞きします。最も近いと思われる番号に○（マル）をお付けください。

1 日常生活の状況について（1）	
以下の①～⑧の質問について、現在の状況に最も近い番号に○をお付け下さい。	
① 新聞を読んでいますか	はい 1 いいえ 2
② 本や雑誌を読んでいますか	1 2
③ 健康についての記事や番組に関心がありますか	1 2
④ 友人の家を訪ねていますか	1 2
⑤ 家族や友人の相談にのっていますか	1 2
⑥ 病人を見舞うことができますか	1 2
⑦ 若い人に自分から話しかけることがありますか	1 2
⑧ 週に1回以上は外出をしていますか	1 2

2 日常生活の状況について（2）	
以下の①～⑦の行為について、ご自分でできるし、実際している場合は「1」、できない場合は「2」、できない場合「3」にそれぞれ○（マル）をお付けください。	
① バス・電車・自家用車等で一人で外出すること	自分でできるししている 1 自分でできるがしていない 2 できない 3
② 日用品の買物をすること	1 2 3
③ 食事の用意をすること	1 2 3
④ 薬を飲むこと	1 2 3
⑤ 請求書の支払いをすること	1 2 3
⑥ 預貯金の出し入れをすること	1 2 3
⑦ 年金などの書類を書くこと	1 2 3

以下の⑧～⑬の行為について、ご自分でしている（介助を受けていない）場合は「1」、家族の方や介護職員などによる介助を受けている場合は「2」にそれぞれ○（マル）をお付けください。	
⑧ 自宅内での歩行	自分でしている（介助なし） 1 介助を受けている 2
⑨ 外出時の歩行	1 2
⑩ 入浴	1 2
⑪ ズボンやパンツを脱いだり着たりすること	1 2
⑫ トイレ動作（ズボンの上げ下げ、排尿・排便、便器の後始末）	1 2
⑬ 食事をすること	1 2

3 日常生活の状況について（3）

以下の1.～7.の行為について、介助を受けて行っているものの番号すべてに○（マル）をお付け下さい。

1. バス・電車・自家用車を使って外出すること	2. 日用品の買物をすること
3. 食事の用意をすること	4. 薬を飲むこと
5. 請求書の支払いをすること	6. 預貯金の出し入れをすること
7. 年金などの書類を書くこと	

4 あなたの現在の健康状態として最も近いものの番号に○をお付け下さい。（あてはまるもの1つ）			
1. とてもよい	2. よい	3. あまりよくない	4. よくない

5 老人クラブ等への参加状況について					
以下のような会・グループ等ほどの頻度で参加していますか。	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回
老人クラブ	1	2	3	4	5
町内会・自治会活動	1	2	3	4	5
趣味活動（お花・将棋、歌、書道など）	1	2	3	4	5
スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5
学習や教養サークル	1	2	3	4	5

6 現在利用している介護予防サービスについて	
現在利用しているサービスについて、感想や要望をお答えください。	
① 満足度（あてはまるもの一つに○）	1. 満足している 2. やや満足している 3. あまり満足していない 4. 満足していない
② サービスを受けて良かったこと	（具体的に）お書きください。例：「外出が頻りできるようになった」「ご飯を美味しく食べられるようになった」など、ご自由に記入してください。
③ サービスへの要望	（具体的に）お書きください。

質問項目は以上です。ご回答頂きありがとうございます。

事業所スタッフ記入

記入者区分（本人以外の場合）	<input type="checkbox"/> 家族	<input type="checkbox"/> 介護職員	<input type="checkbox"/> その他（ ）
利用者任意 ID			



日常生活や健康状態、介護サービスに関するアンケート

あなたの日常生活の状況や、健康の状態についてお聞かせします。最も近いと思われる番号に○(マル)をお付けください。

1 日常生活の状況について (1)	
以下の①～⑧の質問について、現在の状況に最も近い番号に○をお付け下さい。	
① 新聞を読んでいますか	はい 1      いいえ 2
② 本や雑誌を読んでいますか	1      2
③ 健康についての記事や番組に関心がありますか	1      2
④ 友人の家を訪ねていますか	1      2
⑤ 家族や友人の相談にのっていますか	1      2
⑥ 病人を見舞うことができますか	1      2
⑦ 若い人に自分から話しかけることがありますか	1      2
⑧ 週に1回以上は外出をしていますか	1      2

2 日常生活の状況について (2)	
以下の①～⑦の行為について、ご自分でできるし、実際している場合は「1」、できているが実際にはしていない場合は「2」、できない場合は「3」にそれぞれ○(マル)をお付けください。	
① バス・電車・自家用車等で一人で外出すること	自分でできるししている 1      自分でできるがしていない 2      できない 3
② 日用品の買物をすること	1      2      3
③ 食事の用意をすること	1      2      3
④ 薬を飲むこと	1      2      3
⑤ 請求書の支払いをすること	1      2      3
⑥ 預貯金の出し入れをすること	1      2      3
⑦ 年金などの書類を書くこと	1      2      3

以下の⑧～⑬の行為について、ご自分でしている(介助を受けていない)場合は「1」、家族の方や介護職員などによる介助を受けている場合は「2」にそれぞれ○(マル)をお付けください。	
⑧ ホーム内での歩行	自分でしている(介助なし) 1      介助を受けている 2
⑨ 外出時の歩行	1      2
⑩ 入浴	1      2
⑪ スポンジやパンツを脱いだり着たりすること	1      2
⑫ トイレ動作(ズボンの上げ下げ、排尿・排便、便器の後始末)	1      2
⑬ 食事をすること	1      2

3 日常生活の状況について (3)

以下の1.～7.の行為について、介助を受けて行っているものの番号すべてに○(マル)をお付け下さい。

1. バス・電車・自家用車を使って外出すること
2. 日用品の買物をすること
3. 食事の用意をすること
4. 薬を飲むこと
5. 請求書の支払いをすること
6. 預貯金の出し入れをすること
7. 年金などの書類を書くこと

4 あなたの現在の健康状態として最も近いものの番号に○をお付け下さい。(あてはまるもの1つ)	1. とてもよい	2. よい	3. あまりよくない	4. よくない		
5 老人クラブ等への参加状況について 以下のような会・グループ等ほどの頻度で参加していますか。	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加して いない
老人クラブ	1	2	3	4	5	6
町内会・自治会活動	1	2	3	4	5	6
趣味活動(お花・将棋、歌、書道など)	1	2	3	4	5	6
スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
学習や教養サークル	1	2	3	4	5	6

6 現在利用している介護予防サービスについて  
現在利用しているサービスについて、感想や要望をお答えください。

- ① 満足度 (あてはまるもの一つに○)  
1. 満足している      2. やや満足している  
3. あまり満足していない      4. 満足していない
- ② サービスを受けて良かったこと  
(具体的に書き添ってください) 例: 外出が頻よりできるようになった」「ご飯を美味しく食べられるようになった」など、ご自由に記入してください
- ③ サービスへの要望  
(具体的に書き添ってください)

質問項目は以上です。ご回答頂きありがとうございます。

事業所スタッフ記入

記入者区分 (本人以外の場合)	<input type="checkbox"/> 家族	<input type="checkbox"/> 介護職員	<input type="checkbox"/> その他 ( )
利用者任意 ID			